

# 現場説明事項

工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事（第2期工事）

担当部署 総務部 営繕課

## 「説明事項」

### 1. 工事目的

本工事は、市立みずほ台小学校の東側1系統及び体育館1系統のトイレの改修工事を行う。

### 2. 工事概要

特記仕様書、設計図書による。

### 3. 工事範囲

本工事は目的上必要と思われる、仮設材、安全措置（ガードフェンス・バリケード等）も本工事に含む。

### 4. 特記事項

- 1) 契約後速やかに、工事用図面 A4（A3 二つ折）を 3 部製本し提出すること。
- 2) 契約工期は契約日から令和 4 年 10 月 17 日とする。
- 3) 下記内容を遵守し、令和 4 年 9 月 30 日までに現場使用前検査を受け工事を完了すること。
  - ① 石綿撤去作業は夏季休業期間の 7 月 21 日に開始し 8 月上旬には終了させること。
  - ② 6 月中旬頃から工事範囲のトイレは使用禁止にしますが、トイレ C の 1 階は、可能な限り学期末まで利用できるようにすること。
  - ③ 夏季休業期間以外に行う騒音、振動、異臭等を伴う工事は、学校休業日に施工すること。
  - ④ 仮設計画については学校、監督員と協議の上、決定すること。
- 4) 大気汚染防止法の改正により、石綿の規制が強化されているため（一部の規定を除き令和 3 年 4 月 1 日に施行）、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づき工事を行うこと。
- 5) 石綿障害予防規則に基づく石綿作業主任者を選任すること。
- 6) 特別管理産業廃棄物管理責任者を選任すること。
- 7) 降雨日数での工期延長は認めない。ただし、発注者が認めた場合はこの限りではない。
- 8) みずほ台小学校の学校環境・行事を考え、安全面などを十分に考慮し工事を進行すること。
- 9) 駐車スペースは、教職員も使用するため、工事車両・廃材コンテナ・現場事務所程度とし、関係者（監督員・教育委員会・学校関係者）と協議し設置すること。
- 10) 仮設については、周辺施設、住民等に十分注意し、安全を確保すること。
- 11) 工事中の騒音・振動等の防止に努めるとともに、近隣道路に違法駐車しないこと。
- 12) 工事搬入口付近の道路について清掃等を行うこと。

- 1 3) 同施設において、「市立小・中学校屋内運動場空調設備設置工事その2」を行います。  
状況に応じて協議し工事を進めること。なお、本工事と同じ駐車場の一部を利用しますので、留意すること。
- 1 4) 8月16日から21日まで、市民を対象に学校プールを市民に解放します。敷地内の安全に注意し工事が原因の停電をしないようにすること。
- 1 5) 「建設業における 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」等を参考に、感染防止対策を行うこと。
- 1 6) ホルムアルデヒド等有害化学物質の発生材は、MSDS（化学物質安全データシート）等を確認した上で監督員に提出すること。
- 1 7) 提出書類については、富士見市様式で遅滞なく提出すること。
- 1 8) 竣工図は、監督員と協議の上、CAD データを作成すること。



参考資料

# 設 計 仕 様 書

工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事(第2期工事)

工事場所 富士見市 東みずほ台3丁目 地内

積算書は、本工事の積算をする際の参考として提示するものです。入札の際には、設計図書に従い積算をして下さい。なお、参考積算書への質問に関しましては回答できませんのでご了承願います。

工事名称		市立みずほ台小学校トイレ改修工事(第2期工事)																																																																																																		
請負工事費		¥ .-																																																																																																		
工事概要		東側及び体育館側トイレ改修 建築:床・壁・天井の内装改修 電気:照明器具の改修 機械:衛生器具・設備配管の改修 アスベスト撤去工事																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">総括表</th> <th>上段 設計変更</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>摘要</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> <th>下段 原設計 備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築工事</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気設備工事</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械設備工事</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>共通仮設費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>純工事費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場経費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事原価</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事価格</td> <td>スクラップ控除後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>スクラップ控除前 スクラップ控除</td> </tr> <tr> <td>改め</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税相当額</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>請負工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					総括表					上段 設計変更	名称	摘要	数量	単位	金額	下段 原設計 備考	直接工事費						建築工事		1	式			電気設備工事		1	式			機械設備工事		1	式			計		1	式			共通仮設費		1	式			純工事費		1	式			現場経費		1	式			工事原価		1	式			一般管理費		1	式			工事価格	スクラップ控除後				スクラップ控除前 スクラップ控除	改め						消費税相当額		1	式		10%	請負工事費					
					総括表					上段 設計変更																																																																																										
名称	摘要	数量	単位	金額	下段 原設計 備考																																																																																															
直接工事費																																																																																																				
建築工事		1	式																																																																																																	
電気設備工事		1	式																																																																																																	
機械設備工事		1	式																																																																																																	
計		1	式																																																																																																	
共通仮設費		1	式																																																																																																	
純工事費		1	式																																																																																																	
現場経費		1	式																																																																																																	
工事原価		1	式																																																																																																	
一般管理費		1	式																																																																																																	
工事価格	スクラップ控除後				スクラップ控除前 スクラップ控除																																																																																															
改め																																																																																																				
消費税相当額		1	式		10%																																																																																															
請負工事費																																																																																																				

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事共通仮設費						
準備費	予備調査、敷地整理、その他に要する費用	1.0	式			
仮設建物費	倉庫、下小屋、作業員施設等の費用	1.0	式			
工事施設費	場内通信設備等の工事用施設に要する費用	1.0	式			
環境安全費	安全標識、消火設備等の施設の設置隣接物の養生等に要する費用	1.0	式			
動力用水光熱費	工事用電気設備及び工事用給排水設備とその料金に要する費用	支給				(共通仮設費率)+ (積上げ)
屋外整理清掃費	屋外跡片付け、屋外発生材の処分等の整理清掃に要する費用	1.0	式			
機械器具費	測量機器及び雑機械器具に要する費用	1.0	式			
その他	材料試験等に要する費用	1.0	式			
計						

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
直接工事費						
A 建築工事		1.0	式			
B 共通仮設工事		1.0	式			
合計						

( P. - - 1 )

( \_\_\_\_\_ )  
 ( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体工事		1.0	式			
3	木工事		1.0	式			
4	金属工事		1.0	式			
5	左官工事		1.0	式			
6	建具工事		1.0	式			
7	塗装工事		1.0	式			
8	内装工事		1.0	式			
9	雑工事		1.0	式			

( P. - - 2 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課





	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	養生費(外部改修)	建物ヨリ2.0m範囲	30.6	m2			
	整理清掃後片付け(外壁改修)	建物ヨリ2.0m範囲	30.6	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900×1700 22m未満	118.0	m2			代価表-1
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用	18.7	m			代価表-2
	ネット状養生シート	防災I類	159.0	m2			代価表-3
	墨出し	複合改修	224.0	m2			
	養生費(内部改修)	複合改修	224.0	m2			
	整理清掃後片付け(内壁改修)	複合改修	224.0	m2			
	内部仕上足場(改修)	脚立足場	224.0	m2			代価表-4

( P. - - 4 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
2	躯体工事						
	生コンクリート	所沢 FC-21 スランプ <sup>o</sup> 18cm	0.4	m3			
	軽量コンクリート	FC-21 スランプ <sup>o</sup> 18cm 比重1.85	3.6	m3			
	コンクリート打設手間	人力	4.0	m3			代価表-5
	コンクリート場内小運搬		1.0	式			
	普通合板型枠		2.5	m2			
	型枠運搬	4t車	2.5	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
3	木工事						
	造作材	珩集成材	0.13	m3			
	大工手間	出入口枠 片開き戸程度	2.0	ヶ所			
	大工手間	ガラススクリーン枠	11.3	m			
	大工手間	花台 W430×D330	1.0	ヶ所			
	大工手間	花台 W600×D360	1.0	ヶ所			
	計						

( P. - - 7 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	金属工事						
	差筋アンカー	D13 横向き 金属拡張	104.0	ヶ所			
	差筋アンカー部フレア溶接		1.0	式			
	天井 あと施工アンカー	上向き ARケミカルセッター 全ネジ HP-10程度	404.0	ヶ所			
	床 溶接金網敷	φ6×150×150	72.1	m2			
	床点検口	一般型貼物用 ステンレス目地 600角	3.0	ヶ所			
	ライニング 軽量鉄骨壁下地	W=100 捨張りあり	53.1	m2			
	軽量鉄骨壁下地	W=65 捨張りあり	64.6	m2			
	壁 軽量鉄骨壁下地	W=65 開口補強 SD-1 600×1200 四方	4.0	ヶ所			
	壁 軽量鉄骨壁下地	W=65 開口補強 開口見切り部	52.4	m			

( P. - - 8 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
軽量鉄骨天井下地	19形 @300 直張用	44.7	m2			
軽量鉄骨天井下地	19形 @225 直張用	133.0	m2			
天井点検口	アルミ製 450角 内外枠共額縁	10.0	ヶ所			
計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
5	左官工事						
	(内部)						
	床 モルタル金ごて	厚28 貼物下	180.0	m2			
	建具枠廻りモルタル詰め	内部建具	8.0	m			
	計						



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
6	建具工事						
	SD-1 片開き点検口	W600×H1200	4.0	ヶ所			
	SD-1 設計費		4.0	ヶ所			
	SD-1 運搬費		4.0	ヶ所			
	SD-1 取付調整費		4.0	ヶ所			
	AW-1 滑り出し窓	カバー工法 W720×H710	7.0	ヶ所			
	AW-1 設計費		7.0	ヶ所			
	AW-1 運搬費		7.0	ヶ所			
	AW-1 機械器具損料		7.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	AW-1 養生		7.0	ヶ所			
	AW-1 清掃跡片付け		7.0	ヶ所			
	AW-1 撤去費		7.0	ヶ所			
	AW-1 撤去材場内集積費		7.0	ヶ所			
	AW-1 撤去材場外搬出処分費		7.0	ヶ所			
	AW-1 取付調整費		7.0	ヶ所			
	AW-1 現場シーリング費		7.0	ヶ所			
	AW-1 クリーニング費		7.0	ヶ所			
	AW-2 滑り出し窓	カバー工法 W1220×H810	2.0	ヶ所			
	AW-2 設計費		2.0	ヶ所			
	AW-2 運搬費		2.0	ヶ所			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
AW-2 機械器具損料		2.0	ヶ所			
AW-2 養生		2.0	ヶ所			
AW-2 清掃跡片付け		2.0	ヶ所			
AW-2 撤去費		2.0	ヶ所			
AW-2 撤去材場内集積費		2.0	ヶ所			
AW-2 取付調整費		2.0	ヶ所			
AW-2 現場シーリング費		2.0	ヶ所			
AW-2 クリーニング費		2.0	ヶ所			
AW-1' すべり出し窓	網戸取付 W720×H710	1.0	ヶ所			
AW-1' 内開き網戸(合成樹脂)	W720×H710	1.0	ヶ所			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
AW-1' 設計費		1.0	ヶ所			
AW-1' 運搬費		1.0	ヶ所			
AW-1' 取付調整費		1.0	ヶ所			
AW-1' クリーニング費		1.0	ヶ所			
LSD-1 片引きハンガードア	W1000×H1900	1.0	ヶ所			
WD-1 片開きフラッシュ戸	額・ガラリ付 W760×H2000 珞練付	1.0	ヶ所			
WD-2 片開きフラッシュ戸	額・ガラリ付 W870×H2000 珞練付	1.0	ヶ所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
強化ガラス	厚4.0（学校・住宅用）シーリングC種	12.5	m2			
硝子クリーニング		24.6	m2			
サッシクリーニング		14.9	m2			
フロストガラス	厚12.0 W600×H625	2.0	ヶ所			
フロストガラス	厚12.0 W600×H825	3.0	ヶ所			
フロストガラス	厚12.0 W700×H1675	3.0	ヶ所			
ガラス留シーリング	シリコン 6×6	105.0	m			
ガラス取付施工費		1.0	式			
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	塗装工事						
	CL塗り	木建 枠共					
		木部 素地ごしらえB種共	9.5	m2			
	SOP塗り	鋼製建具					
		鉄鋼面 A種	8.4	m2			
	素地ごしらえ	鋼製建具					
		鉄鋼面 C種	8.4	m2			
	CL塗り	花台					
		木部 素地ごしらえB種共	2.4	m2			
	CL塗り	素地ごしらえ共 工程A種 素地B種					
		木部細幅物 ガラススクリーン枠	11.3	m			
	EP-G塗り	天井					
		けい酸カルシウム板面 素地ごしらえ共	44.7	m2			代価表-6
	EP-G塗り	天井(1階)(C)					
		コンクリート面 素地ごしらえ共	45.6	m2			代価表-14
	EP-G塗り	壁(1階)(C)					
		コンクリート面 素地ごしらえ共	36.1	m2			代価表-15
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8	内装工事						
	床 ビニル床シート	厚2.0 多湿部 突付け 無地	180.0	m2			
	床 見切り押え	への字形 アルミ	13.1	m			
	ソフト巾木	H=60	221.0	m			
	壁 ガラスウール	厚50 24kg/m3	64.6	m2			
	壁 化粧けい酸カルシウム板	厚6.0 不燃 アルミジョイナー共	504.0	m2			
	壁 耐水石膏ボード	厚12.5 突付け	64.6	m2			
	壁 耐水石膏ボード	厚12.5 GL工法	439.0	m2			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ライニング 化粧けい酸カルシウム板	厚6.0 不燃 アルミジョイナー共	53.1	m2			
ライニング 耐水石膏ボード	厚12.5 突付け	53.1	m2			
天井 けい酸カルシウム板	厚6.0 突付	44.7	m2			
天井 化粧石膏ボード	厚9.5 突付け トラバーチン	133.0	m2			
天井 塩ビ廻り縁		229.0	m			
計						



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9	雑工事						
	建具廻りシーリング	MS-2 20×10程度	88.0	m			
	ライニング甲板取合い シリコンシーリング	MS-2 10×10程度	97.7	m			
	ライニング甲板	W=150 ポストフォーム	43.9	m			代価表-8
	ライニング甲板	W=300 ポストフォーム	0.6	m			代価表-9
	室名札(ピクトサイン)	男女トイレ スイング型 タモ練り付け t=18 クリア塗装	10.0	ヶ所			
	室名札(ピクトサイン)	多目的トイレ スイング型 タモ練り付け t=18 クリア塗装	1.0	ヶ所			
	洗面カウンター	1・3・4F 通路A W1500×D450 洗面器2か所	6.0	ヶ所			
	洗面カウンター	2F 女子職員トイレA W1600×D450 洗面器2か所	1.0	ヶ所			
	洗面カウンター	2F 男子職員トイレA W800×D450 洗面器1か所	1.0	ヶ所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洗面カウンター	2F 女子トイレ					
	W2800×D450 洗面器3か所	1.0	ヶ所			
洗面カウンター	2F 男子トイレ					
	W1600×D450 洗面器2か所	1.0	ヶ所			
身障者用手摺						
	大便器用 L型	1.0	ヶ所			
身障者用手摺						
	大便器用 跳ね上げ式	1.0	ヶ所			
身障者用手摺						
	小便器用	4.0	ヶ所			
身障者用手摺						
	洗面器用	1.0	組			
施工費						
	洗面カウンター・身障者用手摺	1.0	式			
化粧鏡						
	W850×H900	1.0	ヶ所			
化粧鏡						
	W1650×H900	1.0	ヶ所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
化粧鏡	W1500×H900	6.0	ヶ所			
化粧鏡	W700×H900	1.0	ヶ所			
化粧鏡	W450×H900	1.0	ヶ所			
トイレブース	1・3・4F 女子トイレA	3.0	ヶ所			
トイレブース	1・3・4F 男子トイレA	3.0	ヶ所			
トイレブース	1・3・4F 男子トイレA 隔て板	3.0	ヶ所			
トイレブース	1・3・4F 通路A 掃除具入	3.0	ヶ所			
トイレブース	2F 女子職員トイレA	1.0	ヶ所			
トイレブース	2F 男子職員トイレA	1.0	ヶ所			
トイレブース	2F 通路A 掃除具入・SK	1.0	ヶ所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トイレブース	2F 女子トイレC	1.0	ヶ所			
トイレブース	2F 女子トイレC	1.0	ヶ所			
トイレブース	2F 男子トイレC	1.0	ヶ所			
トイレブース	2F 男子トイレC SK	1.0	ヶ所			
ベビーチェア	YKA15S 取り付け費込	1.0	式			
ベビーシート	YKA25S 取り付け費込	1.0	式			
1階体育館便所 トイレブース 取り外し・再取り付け	調整費込み	1.0	式			
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
10	撤去工事						
	(外部)						
	シーリング撤去	建具廻り	43.0	m			
	(内部)						
	床 カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	12.0	m			
	床 カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	5.6	m			
	壁 カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	127.0	m			
	床 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカー	0.2	m3			
	壁 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカー	11.2	m3			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
壁 CB撤去	コンクリートブレイカー	5.3	m3			
床 タイル撤去	下地モルタル共	159.0	m2			
床 モルタル撤去		12.6	m2			
床 ビニル床シート撤去		12.6	m2			
床 沓摺り撤去	テラゾー W=50	54.0	m			
床 点検口撤去		3.0	ヶ所			
壁 モルタル撤去		149.0	m2			
壁 タイル撤去	下地モルタル共	322.0	m2			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井 合板・ボード撤去	一重張り	26.2	m2			
天井 下地撤去		26.2	m2			
ガラス撤去		14.6	m2			
木製戸撤去	片開き 枠共	4.6	m2			
鋼製戸撤去	片開き 枠共	4.7	m2			
額縁撤去		31.2	m			
開口見切り枠撤去		47.4	m			
トイレブース撤去		135.0	m2			
洗面台撤去	W1500×D500×H800	1.0	ヶ所			

( P. - - 25 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
石綿撤去工事		1.0	式			別紙明細-1
計						



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
11	処分費						
	発生材 積込み	コンクリート類 人力	17.1	m3			
	発生材 積込み	ボード・木材類 人力	27.0	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 コンクリート類 人力積込	17.1	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 木材類 人力積込	27.0	m3			
	発生材 処分	コンクリート塊(有筋)	1.20	t			
	発生材 処分	木くず(再生)	6.0	m3			
	発生材 処分	解体系混合廃棄物	37.0	m3			

( P. - - 27 )

( \_\_\_\_\_ )  
( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課



	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
B	共通仮設工事						
	ガードフェンス	1800×1800	121.0	m			代価表-10
	仮設間仕切り	軽鉄下地 合板B種	86.5	m2			
	交通誘導員	常駐	1.0	ヶ所			代価表-11
	仮設トイレ		2.0	個			代価表-13
	仮設鉄板敷	1524×6096×22	600.0	m2			代価表-12
	小計						

名称	摘要	数量	单位	単価	金額	備考
別紙明細-1 石綿撤去工事						
本工事	便所A 1階					
	天井	30.03	m2			
本工事	便所A 1階					
	内壁立上	53.59	m2			
本工事	便所A 2階					
	天井	22.26	m2			
本工事	便所A 2階					
	内壁立上	39.62	m2			
本工事	便所A 3階					
	天井	30.03	m2			
本工事	便所A 3階					
	内壁立上	53.59	m2			
本工事	便所A 4階					
	天井	30.03	m2			

名称	摘要	数量	单位	単価	金額	備考
本工事	便所A 4階					
	内壁立上	53.59	m2			
本工事	便所C 2階					
	天井	37.40	m2			
本工事	便所C 2階					
	内壁立上	52.03	m2			
本工事	便所C 1階					
	天井	45.60	m2			
本工事	便所C 1階					
	内壁立上	36.06	m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事	土間養生					
	プラスチックシート 0.15mm 2重	185.03	m2			
本工事	機械損料					
	吸引装置含む	486.84	m2			
本工事	同時吸引廃材・排水分別費					
	排水はPH調整後現地処分とします	486.84	m2			
本工事	廃棄物袋詰め					
	プラスチックシート 0.15mm 2重	486.84	m2			
本工事	安全衛生設備機器					
	真空掃除機、フィルター	486.84	m2			
本工事	保護マスク・フィルター					
	保護メガネ・手袋等	486.84	m2			
本工事						
	石綿作業主任者	1.0	式			
本工事	廃石綿処分費(廃養生材含む)					
	特別管理産業廃棄物	8.0	m3			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
本工事	廃石綿運搬費(4t車)	1.0	式			
環境測定(第三者機関依頼)	基本技術領	6.0	回			
	作業前 (敷地境界4点)	4.0	点			
環境測定(第三者機関依頼)	作業中 (敷地境界4点+作業付近1点+プラント付近1点)	20.0	点			
	作業後 (敷地境界4点)	4.0	点			
環境測定(第三者機関依頼)	放流水分析(作業中1回)					
	1リットルあたり50本以下 検出限界値	1.0	回			
環境測定(第三者機関依頼)	報告書作成費	1.0	回			
	現場派遣費	6.0	回			
計						

枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900×1700 22m未満	代価表-1	1 m2 当たり		円
					円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
掛払い手間		1.0	m2				
供用1日賃料	修理費含む						
		120.0	日				
基本料	修理費含む						
		1.0	m2				
仮設材運搬	枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m2				
小計							

( )

( )



安全手すり(手すり先行方式)			1 m 当たり	円
	枠組本足場用	代価表-2		円

1 m 当たり							
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
掛払い手間		1.0	m				
供用1日賃料	修理費含む						
		120.0	日				
基本料	修理費含む						
		1.0	m				
仮設材運搬							
		1.0	m				
小計							

( )

( )

ネット状養生シート			1 m2 当たり	円
	防災 I 類	代価表-3		円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
掛払い手間		1.0	m2				
供用1日賃料	修理費含む						
		120.0	日				
基本料	修理費含む						
		1.0	m2				
仮設材運搬	枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m2				
小計							

( )

( )

内部仕上足場(改修)			1 m2 当たり	円
	脚立足場	代価表-4		円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
内部仕上足場(改修)	脚立足場	1.0	m2				
仮設材運搬費	脚立足場 4階建	1.0	m2				
小計							

( )

( )

コンクリート打設手間			1 m3 当たり	円
	人力	代価表-5		円

1 m3 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
建設工事標準歩掛改訂47版 P-1012 土間コンクリート打設手間 人力打設 30							
特殊作業員		0.25	人				
その他	(労+雑)×12%	1.0	式				
小計							

( )

( )

EP-G塗り	天井	代価表-6	1 m2 当たり	円
	けい酸カルシウム板面 素地ごしらえ共			円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
EP-G塗り	けい酸カルシウム板面 A種	1.0	m				
素地ごしらえ	けい酸カルシウム板面 B種	1.0	m				
小計							

( )

( )

ライニング甲板			1 m 当たり	円
	W=150 ホストフォーム	代価表-8		円

1 m 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
ライニングカウンター	KPA-1DV W=150	1.15	m				
上りがまち 取付手間		1.0	m				
小計							

( )

( )

ライニング甲板			1 m 当たり	円
	W=300 ホストフォーム	代価表-9		円

1 m 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
ライニングカウンター	KPA-2DV W=300	1.15	m				
上りがまち 取付手間		1.0	m				
小計							

( )

( )

ガードフェンス			1 m 当たり	円
	1800×1800	代価表-10		円

1 m 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
基本料		1.0	m				
掛払い手間		1.0	m				
日額賃料		120.0	日				
運搬費		1.0	m				
小計							

( )

( )



交通誘導員			1ヶ所 当たり	円
	常駐	代価表-11		円

1ヶ所 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
交通誘導員B		120.0	人				
小計							

( )

( )

仮設鉄板敷			1 m2 当たり	円
	1524 × 6096 × 22	代価表-12		円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
設置費	6か月以内	1.0	m2				
撤去費	6か月以内	1.0	m2				
供用1日賃料	6か月以内	120.0	日				
整備費		1.0	m2				
運搬費		1.0	m2				
小計							

( )

( )



EP-G塗り	天井(1階)(C)	代価表-14	1 m2 当たり	円
	コンクリート面 素地ごしらえ共			円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
EP-G塗り	コンクリート面 A種	1.0	m				
素地ごしらえ	コンクリート面 C種	1.0	m				
小計							

( )  
( )

EP-G塗り	壁(1階)(C)	代価表-15	1 m2 当たり	円
	コンクリート面 素地ごしらえ共			円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
EP-G塗り	コンクリート面 A種	1.0	m				
素地ごしらえ	コンクリート面 C種	1.0	m				
小計							

( )

( )

市立みずほ台小学校トイレ改修工事(第2期工事) (電気設備工事)

積算用

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	電灯コンセント設備工事			1.0	式								
2	誘導支援設備工事			1.0	式								
3	火報設備工事			1.0	式								
4	産業廃棄物処理			1.0	式								
	小計												
5	有価物控除費			1.0	式								
	計												

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1 電灯コンセント設備工事						
EM-EEFケーブル	1. 6-2C 天井内	307.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-2C 管内	13.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-2C PF内	5.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-2C MM1内	2.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-3C 天井内	148.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-3C PF内	76.0	m			
EM-EEFケーブル	1. 6-3C MM1内	27.0	m			
EM-EEFケーブル	2. 0-2C 天井内	92.0	m			
EM-EEFケーブル	2. 0-2C 管内	30.0	m			
EM-EEFケーブル	2. 0-3C 天井内	130.0	m			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-EEFケーブル	2.0-3C PF内	20.0	m			
EM-EEFケーブル	2.0-3C MM1内	13.0	m			
電線管	E(25) 隠蔽	3.0	m			
電線管	PF(16) 隠蔽	43.0	m			
電線管	PF(22) 隠蔽	37.0	m			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	24.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) ブッシング	20.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	13.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) スイッチボックス1個用	3.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) エルボ	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) コネクタ	12.0	個			

P ー

3

( )

富士見市 総務部 営繕課



上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一種金属線ぴ	B型(40.4mm)	13.0	m			
一種金属線ぴ付属品	B型(40.4mm) コーナボックス	5.0	個			
一種金属線ぴ	B型(40.4mm) スイッチボックス1個用	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	B型(40.4mm) フッシク	9.0	個			
一種金属線ぴ付属品	B型(40.4mm) コネクタ	2.0	個			
アウトレットボックス	樹脂製 中深C付	103.0	個			
ハリ工事	機械ハリ 100～150mm Φ50mm	5.0	箇所			
防火区画貫通処理	短管 E(25)	1.0	箇所			
埋込スイッチ	1P15Ax1	5.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax1.ET	25.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax2.E	1.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
熱線センサ付自動スイッチ	親機8A型	11.0	個			
熱線センサ付自動スイッチ	子機	15.0	個			
熱線センサ付自動スイッチ	子機 換気扇連動	10.0	個			
操作ユニット	2回路用ガードプレート付	11.0	個			
照明器具	(イ) 1,390lm 14.6W	27.0	個			
照明器具	(ロ) 925lm 10W	50.0	個			
照明器具	(ハ) 1,710lm 17.8W	24.0	個			
ブラックプレート	丸型 SUS製	1.0	個			
配線用遮断器	モジュールELB2P50/20	7.0	個			
撤去再取付 照明器具	(ニ) 壁直付FL20Wx1	1.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(撤去工事)						
電線	IV1.6 管内	439.0	m			
電線	IV2.0 管内	199.0	m			
ケーブル	VVF1.6-2C 天井内	2.0	m			
ケーブル	VVF1.6-2C MM1内	37.0	m			
ケーブル	VVF1.6-3C MM1内	37.0	m			
ケーブル	VVF2.0-3C 天井内	9.0	m			
ケーブル	VVF2.0-3C MM1内	14.0	m			
ケーブル	VVF2.0-3C PF内	2.0	m			
電線管	φ(19)	16.0	m			
電線管	φ(25)	2.0	m			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アウトレットボックス	中浅C付	36.0	個			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	53.0	m			
一種金属線ぴ	B型(40.4mm)	10.0	m			
一種金属線ぴ付属品	B型(40.4mm) コーナーボックス	1.0	個			
一種金属線ぴ付属品	B型(40.4mm) スイッチボックス1個用	4.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax1	6.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax1+1PL15Ax1	9.0	個			
埋込スイッチ	1P15Ax2+1PL15Ax1	2.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax1	10.0	個			
埋込コンセント	2P15Ax1, ET	4.0	個			
照明器具	(A)天井直付FL40Wx1	5.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
照明器具	(B)天井吊型FL40Wx2	14.0	個			
照明器具	(D)天井直付FL40Wx1	4.0	個			
照明器具	(E)天井埋込IL40Wx1	4.0	個			
配線用遮断器	一般形ELB2P50/20	7.0	個			
計						

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2 誘導支援設備工事						
EM-AEケーブル	1. 2-2C 天井内	28.0	m			
EM-AEケーブル	1. 2-2C PF内	4.0	m			
EM-AEケーブル	1. 2-2C MM1内	11.0	m			
EM-AEケーブル	1. 2-3C 天井内	3.0	m			
EM-AEケーブル	1. 2-3C MM1内	3.0	m			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	14.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) ブッシング	8.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) エルボ	2.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) スイッチボックス1個用	4.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電線管	PF(16)	4.0	m			
ハツリ工事	機械ハツリ 100～150mm Φ50mm	2.0	箇所			
トイレ呼出	呼出ボタン プルススイッチ付	1.0	個			
トイレ呼出	復帰ボタン	1.0	個			
トイレ呼出	呼出表示灯 ブザー付	1.0	個			
(撤去工事)						
ケーブル	AE1. 2-2C 天井内	1.0	m			
ケーブル	AE1. 2-2C MM1内	3.0	m			
ケーブル	AE1. 2-3C 天井内	2.0	m			
ケーブル	AE1. 2-3C MM1内	3.0	m			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	5.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) スイッチボックス1個用	3.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	3.0	個			
計						



積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3 火報設備工事						
EM-AEケーブル	1. 2-4C 天井内	45.0	m			
EM-AEケーブル	1. 2-4C MM1内	6.0	m			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	5.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) ブッシング	3.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	3.0	個			
アウトレットボックス	樹脂製 中浅C付	1.0	個			
ハツリ工事	機械ハツリ 100~150mm Φ50mm	1.0	箇所			
感知器	定温式1種 防水	1.0	個			
感知器	煙式2種	4.0	個			
感知器煙式用	点検ボックス	4.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
検査立会	P-1	1.0	工事			
(撤去工事)						
ケーブル	AE1. 2-4C 管内	6.0	m			
電線管	(19)	3.0	m			
感知器	定温式1種 防水	1.0	個			
アウトレットボックス	中浅C付	1.0	個			
計						

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4 産業廃棄物処理						
混合廃棄物処分費		1.0	式			
収集運搬費	ダンプ 2t車 片道25km	1.0	回			
照明器具処分		1.0	式			
収集運搬費	ダンプ 2t車 片道25km	1.0	台			
蛍光管リサイクル処分費		1.0	式			
収集運搬費	リサイクル施設まで	1.0	回			
計						

上段	変更設計
下段	原設計

積算用

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5 有価物控除						
銅くず	1号銅線	1.0	式			
銅くず	ナゲット処理費	1.0	式			
鉄くず	へび-H1	1.0	式			
計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I	みずほ台小学校直接工事費					
A	機械設備工事	1.0	式			P-M-3
B	スクラップ控除	1.0	式			P-M-17
計						

( P. M - 1 - ) ( \_\_\_\_\_ )

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A 機械設備工事						
1.換気設備工事		1	式			P-M-4
2.衛生器具設備工事		1	式			P-M-6
3.給水設備工事		1	式			P-M-8
4.排水設備工事		1	式			P-M-11
5.撤去工事		1	式			P-M-13
6.撤去材運搬・処分費		1	式			P-M-14
計						

( P. M - 2 - ) ( )

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1換気設備工事						
VF-1 天井扇	低騒音タイプ					
	150φ×350m <sup>3</sup> /h×40Pa×44.0w	10	台			
VF-2 天井扇	低騒音タイプ					
	100φ×120m <sup>3</sup> /h×40Pa×14.0w	1	台			
スパイラルダクト	低圧 100φ					
		1	m			
スパイラルダクト	低圧 150φ					
		14	m			
ウエザーカバー	SUS製 防虫網付 250φ用					
		10	m			
ダクト接続鉄板	1.6t 0.12m <sup>2</sup>					
		10	箇所			
小計						

# 積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.衛生器具設備工事						
洋風便器	CFS494NHNS					
	節水FV(床給水)	15	組			単価作成1 P・M代1
	ソフト閉止 普通便座					
	棚付2連紙巻器					
洋風便器	CFS494NSNS					
	低圧FV(床給水)	5	組			単価作成2 P・M代2
	ソフト閉止 普通便座					
	棚付2連紙巻器					
洋風便器	CFS494NHNS					
	節水FV(床給水)	4	組			単価作成3 P・M代11
	洗浄便座便座					
	棚付2連紙巻器					
車椅子対応便器	CFS494NKNA					
	自動FV(床給水)	1	組			単価作成3 P・M代3
	洗浄便座 タッチスイッチユニット					
	棚付2連紙巻器					
和風便器	C755VU					
	節水FV 棚付き2連紙巻器	7	組			単価作成4 P・M代4
和風便器	C755VU					
	低圧FV 棚付き2連紙巻器	2	組			単価作成5 P・M代5

( P . M - 4 - ) ( \_\_\_\_\_ )

富士見市 総務部 営繕課





# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3.給水設備工事						
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 20A	73	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 25A	62	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 30A	13	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 40A	36	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 50A	44	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	拡管接続 機械室・便所 60A	4	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	ハウジング形継手 機械室・便所 80A	4	m			
給水・一般配管用ステンレス鋼管	ハウジング形継手 機械室・便所 100A	3	m			
ステンレス仕切弁	ネジ 10k×20A	2	個			
ステンレス仕切弁	ネジ 10k×25A	1	個			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ステンレス仕切弁	ネジ 10k×50A	4	個			
保温工事		1	式			別紙明細1 P・M別-1
はつり補修工事	スキャン式調査込み					
	鉄筋コンクリート 50φ×150L	1	箇所			
はつり補修工事	スキャン式調査込み					
	鉄筋コンクリート 50φ×200L	52	箇所			
既存管接続費	鋼管 保温無 20A	2	箇所			
既存管接続費	鋼管 保温無 25A	1	箇所			
既存管接続費	鋼管 保温無 50A	3	箇所			
既存管接続費	鋼管 保温無 100A	1	箇所			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4.排水設備工事						
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 40A	9	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 50A	12	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 65A	10	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 75A	20	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 100A	12	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 125A	1	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 150A	1	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・地中埋設 65A	4	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・地中埋設 75A	8	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・地中埋設 100A	4	m			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・地中埋設 125A	4	m			
排水・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・地中埋設 150A	4	m			
排水・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 40A	33	m			
排水・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 50A	45	m			
排水・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 65A	33	m			
排水・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 75A	101	m			
排水・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 100A	99	m			
通気・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 50A	6	m			
通気・リサイクル 硬質ポリ塩化ビニル三層管	RF-VP 機械室・便所 65A	7	m			
通気・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 50A	28	m			
通気・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 65A	23	m			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通気・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 75A	14	m			
通気・耐火性 硬質ポリ塩化ビニル管	VP 機械室・便所 100A	2	m			
床上掃除口	非防水形 COA50	2	個			
床上掃除口	非防水形 COA65	8	個			
床上掃除口	非防水形 COA80	14	個			
床上掃除口	非防水形 COA100	17	個			
通気口金物	アルミ製露出型 50A	1	個			
通気口金物	アルミ製露出型 100A	1	個			
排水ゴム継ぎ手	洋風便器 ソケット	26	個			
排水ゴム継ぎ手	洗面器 32φ	21	個			
排水ゴム継ぎ手	掃除流し	9	個			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
満水継手	100A	6	個			
はつり補修費		1	式			別紙明細2 P・M別-2
防水補修費	内外共	7	箇所			
小計						





# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6.撤去材運搬・処分費						
コンクリート塊	無筋30cm以下	0.99	t			
アスファルト塊	40cm超	0.41	t			
廃プラスチック	塩ビ管	1.98	m			
がれき類その他	陶器	5.50	m3			
解体系混合廃棄物	保温材	0.84	m3			
収集運搬	2tコンテナ車4.0m3 片道25km	2.00	台			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
B スクラップ控除						
鉄くず	へびーH2	1,351	kg			
鉄くず	故鉄A	681	kg			
黄銅くず	並黄銅	50	kg			
青銅くず	青銅鋳物	14	kg			
ステンレスくず	Cr18	11	kg			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細書1						
給水設備保温工事	SUS管は1サイズダウン	1	式			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 20A(15A)	59	m			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 25A(20A)	47	m			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 32A(25A)	13	m			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 40A(32A)	33	m			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 50A(40A)	22	m			
グラスウール+ガラスクロス	屋内隠蔽 100A(80A)	1	m			
計						

( P. M別 - 1 - ) ( )

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細書2						
排水設備はつり補修工事		1	式			
機械はつり	ダイヤモンドカッターによる配管貫通口					
	鉄筋コンクリート 75φ×200L	21	箇所			
機械はつり	ダイヤモンドカッターによる配管貫通口					
	鉄筋コンクリート 100φ×200L	42	箇所			
機械はつり	ダイヤモンドカッターによる配管貫通口					
	鉄筋コンクリート 125φ×200L	28	箇所			
機械はつり	ダイヤモンドカッターによる配管貫通口					
	鉄筋コンクリート 150φ×200L	2	箇所			
手はつり	ダクト貫通					
	鉄筋コンクリート 200L-0.23m <sup>2</sup>	9.0	箇所			
計						

( P. M別 - 2 - ) ( )



# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細書4						
衛生器具設備撤去工事		1	式			
洋風便器	洗浄弁式	19	組			
和風便器	洗浄弁式	12	組			
車椅子便器	洗浄弁式	1	組			
耐火カバー	洗浄弁式	9	組			
ストール小便器	洗浄弁式	23	組			
壁掛け洗面器	水栓1	5	組			
車椅子洗面器	水栓1	1	組			
掃除流し		4	組			
化粧鏡		16	組			

( P. M別 - 4 - ) ( )

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
水栓		25	個			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細書5						
給水設備撤去工事		1	式			
ライニング鋼管	機械室・便所 15A	6	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 20A	43	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 25A	67	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 32A	44	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 40A	13	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 50A	44	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 65A	4	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 80A	4	m			
ライニング鋼管	機械室・便所 100A	3	m			

( P. M別 - 6 - ) ( \_\_\_\_\_ )



# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温	グラスウール ピット 20A	7	m			
保温	グラスウール ピット 25A	11	m			
保温	グラスウール ピット 32A	1	m			
保温	グラスウール ピット 40A	1	m			
保温	グラスウール ピット 50A	5	m			
保温	グラスウール 露出 15A	6	m			
保温	グラスウール 露出 20A	32	m			
保温	グラスウール 露出 25A	56	m			
保温	グラスウール 露出 32A	37	m			
保温	グラスウール 露出 40A	12	m			
保温	グラスウール 露出 50A	21	m			

( P. M別 - 7 - ) ( )

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温	グラスウール 隠蔽 32A	7	m			
保温	グラスウール 隠蔽 50A	18	m			
保温	グラスウール 隠蔽 65A	4	m			
保温	グラスウール 隠蔽 80A	4	m			
保温	グラスウール 隠蔽 100A	3	m			
保温	グラスウール SUSラッキング50A	4	m			
既存管切断	鋼管 保温なし 20A	2	箇所			
既存管切断	鋼管 保温なし 32A	1	箇所			
既存管切断	鋼管 保温なし 50A	4	箇所			
既存管切断	鋼管 保温なし 100A	1	箇所			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プラグ止	32A	1	箇所			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
別紙明細書6						
排水設備撤去工事		1	式			
鋼管(通気)	機械室・便所 50A	4	m			
鋼管(通気)	機械室・便所 65A	8	m			
鋼管(通気)	機械室・便所 80A	16	m			
鋼管(排水)	機械室・便所 100A	18	m			
鋼管(排水)	地中埋設 65A	4	m			
鋼管(排水)	地中埋設 80A	4	m			
鋼管(排水)	地中埋設 100A	4	m			
鋼管(排水)	地中埋設 125A	4	m			
塩ビ管(排水)(通気)	機械室・便所 50A	19	m			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塩ビ管(排水)(通気)	機械室・便所 65A	14	m			
塩ビ管(排水)	機械室・便所 75A	21	m			
塩ビ管(排水)	機械室・便所 100A	12	m			
耐火被覆塩ビ管(排水)(通気)	機械室・便所 40A	9	m			
耐火被覆塩ビ管(排水)(通気)	機械室・便所 50A	111	m			
耐火被覆塩ビ管(排水)(通気)	機械室・便所 65A	38	m			
耐火被覆塩ビ管(排水)	機械室・便所 75A	85	m			
耐火被覆塩ビ管(排水)	機械室・便所 100A	58	m			
排水用鋳鉄管	メカニカル形 80A	4	m			
排水用鋳鉄管	メカニカル形 100A	4	m			
排水用鋳鉄管	メカニカル形 150A	5	m			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床上掃除口	防水形 COB65	4	個			
床上掃除口	防水形 COB80	16	個			
床上掃除口	防水形 COB100	18	個			
床排水トラップ	防水形 T5B50	19	個			
流しトラップ	T14B50	7	個			
通気口	埋め込み形 50A	1	個			
通気口	埋め込み形 100A	1	個			
保温	グラスウール 隠蔽 100A	35	m			

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既存管切断	鋼管 保温なし 50A	1	箇所			
既存管切断	鋼管 保温なし 80A	2	箇所			
既存管切断	鋼管 保温なし 100A	2	箇所			
小計						

# 積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
別紙明細書7						
排水設備撤去土工事						
舗装切断	カッター入れ	12.2	m			
舗装取り壊し		0.8	m3			
機械掘削	バックホウ0.13m3	13.4	m3			
機械埋め戻し	掘削土	11.7	m3			
砕石埋め戻し	切り込み砕石	1.7	m3			
舗装補修	特に狭いところ 県南 密粒 構内A-5-10	16.8	m2			
残土処分	場内敷き均し	1.7	m3			
土工機械運搬費	バックホウ0.13m3	1	台			
小計						

( P. M別 - 14 - ) ( )



# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原 設計

洋風便器	CP-25S	単価作成	1	1組当たり	<b>採用</b>
------	--------	------	---	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CP-25S	1.0	組			
	節水FV ソフト閉止普通便座					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原 設計

洋風便器	CP-25S	単価作成	2	1組当たり	<b>採用</b>
------	--------	------	---	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CP-25S	1.0	組			
	低圧FV ソフト閉止普通便座					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

車椅子対応便器	CP-25S	単価作成	3	1組当たり		採用
1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
車椅子対応便器	CP-25S	1.0	組			
	自動FV 洗浄便座 タッチスイッチユニット					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原 設計

和風便器	C-852B	単価作成	4	1組当たり	<b>採用</b>
------	--------	------	---	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
和風便器	C-852B	1.0	組			
	節水FV					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

和風便器	C-852B	単価作成	5	1組当たり	採用
------	--------	------	---	-------	----

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
和風便器	C-852B	1.0	組			
	低圧FV					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

耐火カバー		単価作成	6	1組当たり	<b>採用</b>
-------	--	------	---	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
耐火カバー	R-40	1.0	組			
耐火カバー取付		1.0	個			
計						

## 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

自動洗浄小便器	U-A51AP	単価作成	7	1組当たり	<b>採用</b>
---------	---------	------	---	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自動洗浄小便器	U-A51AP	1.0	組			
小便器取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

カウンター形洗面器	L-2150P	単価作成	8	1組当たり	採用
-----------	---------	------	---	-------	----

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カウンター形洗面器	L-2150P	1.0	組			
	自動単水栓					
	水石鹸入れ					
洗面器取り付け		1.0	組			
計						



# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

車椅子対応洗面器	L-365APRS	単価作成	9	1組当たり	採用
----------	-----------	------	---	-------	----

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
車椅子対応洗面器	L-365APRS 自動単水栓	1.0	組			
	自動単水栓					
	水石鹼入れ					
洗面器取り付け		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

掃除流し	S-202A	単価作成	10	1組当たり	<b>採用</b>
------	--------	------	----	-------	-----------

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掃除流し	S202A	1.0	組			
掃除流し取付		1.0	組			
計						

# 単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

洋風便器	CP-25S	単価作成	11	1組当たり	採用
------	--------	------	----	-------	----

1組当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CP-25S	1.0	組			
	節水FV 洗浄便座					
2連棚付紙巻器	CF-63HST	1.0	個			
便器取付		1.0	組			
計						

# 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)

## 図面リスト

建築工事			建築工事			機械設備工事		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	no scale	A-28	便所(C)2階展開図1 [現況]	1/50	M-01	特記仕様書1	no scale
A-02	特記仕様書(改修その1)	no scale	A-29	便所(C)2階展開図2 [現況]	1/50	M-02	特記仕様書2	no scale
A-03	特記仕様書(改修その2)	no scale	A-30	便所(C)2階展開図1【改修後】	1/50	M-03	案内図・配置図	1/500
A-04	特記仕様書(改修その3)	no scale	A-31	便所(C)2階展開図2【改修後】	1/50	M-04	撤去器具・機器表 [現況]	no scale
A-05	特記仕様書(改修その4)	no scale	A-32	便所(A)1・3・4階天井伏図 [現況] ⇒【改修後】	1/30	M-05	系統図 [現況]	no scale
A-06	特記仕様書(改修その5)	no scale	A-33	便所(A)2階(職員用)天井伏図 [現況] ⇒【改修後】	1/30	M-06	1階平面図 [現況]	1/200
A-07	特記仕様書(改修その6)	no scale	A-34	便所(C)2階天井伏図 [現況]	1/30	M-07	2階平面図 [現況]	1/200
A-08	アスベスト含有仕上塗材除去工事特記仕様書	no scale	A-35	便所(C)2階天井伏図【改修後】	1/30	M-08	3階平面図 [現況]	1/200
A-09	案内図・配置図・仮設計画図(参考)	1/500	A-36	便所(C)1階平面詳細図	1/30	M-09	4階平面図 [現況]	1/200
A-10	内部仕上表1 [現況] ⇒【改修後】	no scale	A-37	便所(C)1階天井伏図	1/30	M-10	器具・機器表【改修後】	no scale
A-11	内部仕上表2 [現況] ⇒【改修後】	no scale	A-38	便所(C)1階展開図	1/50	M-11	系統図【改修後】	no scale
A-12	1階平面図・仮設計画図(参考)	1/200	A-39	建具表 [現況] ⇒【改修後】	1/50	M-12	1階平面図【改修後】	1/200
A-13	2階平面図・仮設計画図(参考)	1/200	A-40	雑詳細図(室名札、便器撤去跡穴埋め)	1/3, 10	M-13	2階平面図【改修後】	1/200
A-14	3階平面図・仮設計画図(参考)	1/200	電 気 設 備 工 事			M-14	3階平面図【改修後】	1/200
A-15	4階平面図・仮設計画図(参考)	1/200	図面番号	図面名称	縮尺	M-15	4階平面図【改修後】	1/200
A-16	便所(A)1・3・4階平面詳細図 [現況] ⇒【改修後】	1/30	E-01	電気設備工事特記仕様書	no scale	M-16	便所(A)1階平面詳細図【現況・改修後】	1/50
A-17	便所(A)2階(職員用)平面詳細図 [現況] ⇒【改修後】	1/30	E-02	1階平面図【現況・改修後】電気設備	1/200	M-17	便所(A)2階平面詳細図【現況・改修後】	1/50
A-18	便所(C)2階平面詳細図 [現況]	1/30	E-03	2階平面図【現況・改修後】電気設備	1/200	M-18	便所(A)3・4階平面詳細図【現況・改修後】	1/50
A-19	便所(C)2階平面詳細図【改修後】	1/30	E-04	3階平面図【現況・改修後】電気設備	1/200	M-19	便所(C)2階平面詳細図【現況・改修後】	1/50
A-20	便所(A)1・3・4階展開図1 [現況]	1/50	E-05	4階平面図【現況・改修後】電気設備	1/200	M-20	便所(A)1・2階はつり補修参考図【改修後】	1/50
A-21	便所(A)1・3・4階展開図2 [現況]	1/50	E-06	便所(A)1階平面詳細図【現況・改修後】電灯設備	1/50	M-21	便所(B)3・4階 便所(C)2階はつり補修参考図【改修後】	1/50
A-22	便所(A)1・3・4階展開図1【改修後】	1/50	E-07	便所(A)2階平面詳細図【現況・改修後】電灯設備	1/50			
A-23	便所(A)1・3・4階展開図2【改修後】	1/50	E-08	便所(A)3・4階平面詳細図【現況・改修後】電灯設備	1/50			
A-24	便所(A)2階(職員用)展開図1 [現況]	1/50	E-09	便所(A)1・3・4階平面詳細図 [現況・改修後] コンセント・火報設備	1/50			
A-25	便所(A)2階(職員用)展開図2 [現況]	1/50	E-10	便所(A)2階平面詳細図【現況・改修後] コンセント・誘導支援・火報設備	1/50			
A-26	便所(A)2階(職員用)展開図1【改修後】	1/50	E-11	便所(C)2階平面詳細図【現況・改修後】電灯設備	1/50			
A-27	便所(A)2階(職員用)展開図2【改修後】	1/50	E-12	便所(C)2階平面詳細図【現況・改修後] コンセント設備	1/50			

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 表紙・図面リスト	施工年度 令和4年度	図面番号 A-01 縮尺 no scale
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	2020.10.30										



7 合成高分子系ルーフィングシート防水	防水層の種類 [3.5.2~4][表3.5.1~3.5.2]	工法 種別 施工箇所 断熱材 (注) 仕上塗料 (種類・使用量) (脱着装置) (種類・使用量) (脱着装置) (種類・使用量) (脱着装置)	備考 (脱着装置) 設ける (脱着装置) 設けない (脱着装置) 設ける (脱着装置) 設けない
	高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない	※S-M2で立ち上がり面を接着工法とする場合 (立ち上りのシート厚(※1.5mm))	※S1-M1及びS1-M2における防湿フィルム (・設置する (設置しない))
8 塗膜防水	防水層の種類	種別 施工箇所 保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ(mm) 立上り部の保護モルタル塗り厚さ	備考 (塗膜の種類) 保護層 立上り部の保護モルタル塗り厚さ
	屋内外水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合	厚さ ( )mm 目地割り (※2程度 最大目地間隔3mm程度)	目地の種類 (※押し目地) ルーフフィングシートの種類及び厚さ
9 シーリング	シーリング改修工法の種類	シリング材の種類 施工箇所	備考 (シーリング材の種類(記号))
	注 練り混ぜた2成分形シーリング材は、1組の作業班が1日に行った施工箇所を1ロットとして、各ロットごとにサンプリングを行い、サンプリング試料を監督員に提出すること。	といて他の材質等	※配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレン
10 とい	ルーフトレンの種類その他	種別 (ルーフトレンの種類) (ルーフトレンの種類)	張り掛け幅 (ルーフトレンの種類)
11 アルミニウム製空木	種類	・オープン形式 (・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) [3.9.2, 3]	・板材折曲げ形 (・オープン形式 ・シル形式) [3.9.2, 3]
	表面処理 種別	・標準色 (・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー) ・特注色 ( )	・既存空木等の撤去 ・行う (範囲 ・図示) ・行わない
12 防水工事施工要	※設置する (ヶ所) (施工年月日は防水工事施工完了日(手直しは除く)を記入)	・設置しない	
	4 1 施工数量調査	調査範囲 ・外壁改修範囲 ・図示の範囲	調査時期 ・外壁仕上げ等除去前 ・外壁仕上げ等除去後
4 外壁改修工事	2 2 ポリマーセメントスラリー	広がり速度 (cm/s) 長さ変化率 (収縮) (材齢28日) 引張接着性 (材齢28日) 曲げ性能 (材齢28日) 吸水性 (72時間) 耐久性	備考 (28日) 3 以上 3% 0.5N/mm <sup>2</sup> 以上 5.0N/mm <sup>2</sup> 以上 15%以下 5.0N/mm <sup>2</sup> 以上
	3 既製調合モルタル	モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。	備考 (モルタルの種類) (モルタルの種類)
4-1 コンクリート打放し仕上げ外壁	1 1 ひび割れ部改修工法	・樹脂注入工法	備考 (樹脂注入工法) (樹脂注入工法)
	2 2 欠損部改修工法	・コーティングシール材充填工法	備考 (コーティングシール材) (コーティングシール材)
4-2 モルタル塗り仕上げ外壁	1 1 既存モルタル塗りの撤去	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 ひび割れ部改修工法	・樹脂注入工法	備考 (樹脂注入工法) (樹脂注入工法)
4-3 タイル張り仕上げ外壁	1 1 既存タイル張りの撤去	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 ひび割れ部改修工法	・樹脂注入工法	備考 (樹脂注入工法) (樹脂注入工法)
4-4 塗り仕上げ外壁等	1 1 既存塗膜等の除去・下地処理及び下地調整	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 仕上塗材仕上げ	・全面 ・図示の範囲	
4-5 外壁用塗膜防水材塗り	1 1 外壁用塗膜防水材塗り	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 マスチック塗材塗り	・全面 ・図示の範囲	
4-6 浮き部改修工法	1 1 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	
5 目地改修工法	1 1 目地改修工法	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 目地改修工法	・全面 ・図示の範囲	
6 タイルの形状、寸法等	1 1 タイルの形状、寸法等	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 タイルの形状、寸法等	・全面 ・図示の範囲	
4-4 塗り仕上げ外壁等	1 1 既存塗膜等の除去・下地処理及び下地調整	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 仕上塗材仕上げ	・全面 ・図示の範囲	
4-5 外壁用塗膜防水材塗り	1 1 外壁用塗膜防水材塗り	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 マスチック塗材塗り	・全面 ・図示の範囲	
4-6 浮き部改修工法	1 1 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	
5 目地改修工法	1 1 目地改修工法	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 目地改修工法	・全面 ・図示の範囲	
6 タイルの形状、寸法等	1 1 タイルの形状、寸法等	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 タイルの形状、寸法等	・全面 ・図示の範囲	
4-4 塗り仕上げ外壁等	1 1 既存塗膜等の除去・下地処理及び下地調整	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 仕上塗材仕上げ	・全面 ・図示の範囲	
4-5 外壁用塗膜防水材塗り	1 1 外壁用塗膜防水材塗り	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 マスチック塗材塗り	・全面 ・図示の範囲	
4-6 浮き部改修工法	1 1 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	
	2 2 浮き部改修工法	・全面 ・図示の範囲	

富士見市総務部営繕課	課長 副課長 主査 監督員 主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大田登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER/JOB CAPTAIN/DRAFTING BY 工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 特記仕様書 (改修その2)	施工年度 令和4年度 工事場所 富士見市東みずほ台3丁目目地内 2020.10.30	図面番号 A-03 縮尺 no scale
------------	------------------	--------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	--------------------------

5 アルミニウム製建具
性能値等
耐風圧性、気密性及び水密性の等級、枠の見込み寸法 [5. 2. 2~5][表5. 2. 1, 2]
外部に面する建具の種類
A種 B種 C種 (適用する建具 ※建具表による)

11 建具用金物
金物の種類及び見え掛り部の材質等
※[表5. 7. 1]及び適用は建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5. 7. 2]による 建具表による

19 ガラスブロック
ガラスの種類
断熱性
日射取得性、日射遮蔽性
熱線反射ガラス
品種
日射熱遮へい性
耐久性

6 造作用集成材
「製材の日本農林規格」による広葉樹製材
施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 含水率 保存処理 材面の品質 間伐材等の適用

9 接合具等	「合板の日本農林規格」による天然化粧合板 [G]	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する 化粧板の種類	防虫処理 の適用	間伐材等 の適用	
	「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G]	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板の種類	化粧加工 の方法	防虫処理 の適用	
	パーティクルボード [G]	施工箇所	表面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	難燃性 による区分	厚さ (mm)	
	構造用パネル	施工箇所	厚さ(mm)	等級				
	MDF [G]	施工箇所	表面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤 による区分	難燃性 による区分	厚さ (mm)	
	9 接合具等	諸金物の形状、寸法及び材質 ※かすがい、座金、箱金物及び短冊金物は、[6.5.3](2)(7)による						
	10 防蟻・防蟻・防虫処理	接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外						
	11 内部間仕切、窓、床等の木材	防蟻、防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位：( )						
	12 軽量鉄骨天井下地	薬剤の加圧注入による防蟻、防蟻処理 適用部位 ( )						
	13 軽量鉄骨壁下地	薬剤の塗布等による防蟻、防蟻処理 適用部位 ( )						

19 カーペット敷き	織じゅうたん 品質 織り方及びバイル形状 ( ) 色柄、バイル糸の種類 ( ) 種類 A類 B類 帯電性 適用する 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 下敷き材 ※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ8mm	[6.9.2、3]
	タフテッドカーペット バイル形状 Aバイル長さ(mm) 工法 帯電性 備考 ・カットバイル - ※全面接着工法 適用する ( ) ・ループバイル - グリッパ工法 適用しない ・カット、ループ併用 -	
	下敷き材 (グリッパ工法の場合) ※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ8mm	
	ニードルパンチカーペット 厚さ(mm) ( ) 帯電性 適用する (性能：※人体帯電圧3kV以下 ( )) 適用しない 備考 ( )	
	タイルカーペット バイル形状 種別 施工箇所 寸法 総厚さ(mm) 備考 ※ループバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カットバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カット、ループ併用 ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種	
	タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き 模様流し 階段部分 ※模様流し 市松敷き 見切り、押え金物 適用する (材質、形状等 ※図示) 適用しない	
	20 合成樹脂塗床 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 [6.10.2、3]	
	種別 施工箇所 工法 仕上げの種類 ・厚膜型塗床材 (弾性ウレタン系塗床) ※平滑仕上げ ・厚膜型塗床材 (1kウレタン系塗床) ※平滑仕上げ ・厚膜型塗床材 (1kウレタン系塗床) ※平滑仕上げ ・770樹脂塗床 (JIS K 5970) (防塵塗料塗り) ※製法上の指定による 表面仕上げ ※平滑 溶剤 ※水性	
	21 フローリング張り フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 [6.11.2~6]	
	単層フローリング [G] ・フローリングボード1等 工法 釘止め工法 (根太張り 直張り) 接着工法 樹種 ※表[6.11.1]による 厚さ、大きさ ※表[6.11.1]による 仕上げ ※塗装品 無塗装品 間伐材等の適用 する しない ・フローリングブロック1等 工法 ※接着工法 樹種 ※図示 厚さ、大きさ ※図示 仕上げ ※塗装品 無塗装品 間伐材等の適用 する しない	

24 壁紙張り	パーティクルボード ・単板張りパーティクルボード [G] ・化粧パーティクルボード [G]	無研磨板 VN 研磨板 VS 10 12 15 18 ・単板張りパーティクルボード DV ・プラスチック・レイ DO ・塗装 DO ・10 (難燃) ・12 (難燃)
	吸音材料 ・ロックウール化粧吸音板 ・ロックウール吸音ボード1号 ・グラスウール吸音ボード32K ・せっこうボード ・不燃積層せっこうボード	フラットタイプ (・9(不燃) ・12(不燃) ) 凹凸タイプ (・12(不燃) ・15(不燃) ) ・25 ・25 (ガラスクロス包) ・12.5 (不燃) ・15 (不燃) 9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)
	○シーリングせっこうボード ・強化せっこうボード ・せっこうラスボード	12.5 (※不燃 準不燃) 12.5 (不燃) ・15 (不燃) 9.5
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	9.5 (不燃 幅440mm程度 模様 (・縦目 板目)専用下地材有り)
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	9.5 (準不燃)
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 タイプ2(無石綿) ○6 ・8
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 タイプ2(無石綿) ○6 ・8
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 タイプ2(無石綿) ○6 ・8
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 タイプ2(無石綿) ○6 ・8
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 タイプ2(無石綿) ○6 ・8

28 フリーアクセスフロア	フリーアクセスフロア及び表面仕上材 [G]	施工箇所	構造	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重(N)	表面仕上げ材	備考	
	フリーアクセスフロア	・置敷式 ・支柱 ・調整式	・500×500	・1.0G ・0.6G	・3,000 ・5,000	・帯電防止床材 ・タイル ・タイル				
	フリーアクセスフロア	・置敷式 ・支柱 ・調整式	・500×500	・1.0G ・0.6G	・3,000 ・5,000	・帯電防止床材 ・タイル ・タイル				
	フリーアクセスフロアの試験方法 ※標準仕様書20.2.2(2)(4)(a)~(d)による 寸法精度 ※標準仕様書20.2.2(2)(4)(a)~(c)による									
	※工法及び上記以外はフリーアクセスフロアの製造所の仕様による									
	29 可動間仕切	パネル材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (20.2.3)								
	30 移動間仕切	パネル材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (20.2.4)								
	31 トイレブース	パネル材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (20.2.5)								
	32 階段滑り止め	材料 ステンレス製 黄銅製押出型材 (20.2.6)								
	33 手すり	材料 表面仕上げ 直径(mm) 取付箇所 備考 ・集成材 ・7177カー 35 45 ・ステンレスパイプ ・HL ・鋼製パイプ ・EP-G ・SOP ○ビニル製ハンドレール ○軟質樹脂 ○34								
34 黒板及びホワイトボード [G]	黒板 区分 ※焼き付け 種類 色 ※緑 色 ※緑 ・ホワイトボード ( )									
35 表示	衝突防止表示 (20.2.10) 形状 (※丸形 図示) 寸法 (※300 材質 (ステンレス製) ・誘導標識、非常用出入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 ○室名札 タモ材縁付板 295x250x18 案内用記号はJIS Z 8210による。 色、書体、印刷等の種別、取付け形式等は図示による。									
36 ブラインド	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り 行う 行わない 見本焼き 行う 行わない モルタル塗りのコンクリート素地の処理 ・MCR工法 目視し工法(高圧水洗処理) 壁タイル張りの工法 外壁タイル・密着張り 改良積上げ張り 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル・マスク張り・モザイクタイル張り 既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、澱和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。									
37 ロールスクリーン	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り 行う 行わない 見本焼き 行う 行わない 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 モルタル塗りをを行うコンクリート素地の処理 ・MCR工法 目視し工法(高圧水洗処理) 目地のシーリング材 打継ぎ目 目地 ※ポリウレタン系シーリング材 ひび割れ発生目地 ※ポリウレタン系シーリング材 伸縮調整目地 ※変成シリコン系シーリング材 その他の目地 ※変成シリコン系シーリング材									
38 カーテン	種類及び品質 ・せっこう系 ・セメント系 [6.17.2、3] 標準塗厚(mm)									
39 カーテンレール	材料による区分 ※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 (20.2.14) 強さによる区分 ※10-90 仕上げ ※アルマイト 形状 ※角形									



<p>40 ブラインドボックス及びカーテンボックス</p> <p>④ 天井点検口</p> <p>42 床点検口</p> <p>43 くつふきマット</p> <p>44 流し台ユニット</p>	<p>溝型×深さ(mm) ・90×150 ・120×80 ・120×150 ・150×80 ・図示</p> <p>材質 ・集成材(仕上げ: ・アルミニウム製 押出し型材(市販品) 種別(標準仕様書表14.2.1) ・BC-1種 ・BC-2種 色合い ・標準色( ) ・特注色( ) ・鋼製(仕上げ: )</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>外枠</th> <th>内枠</th> </tr> <tr> <td>※アルミニウム製</td> <td>○450×450 ・600×600</td> <td>○一般形 ○屋内外用 ○気密形</td> <td>○屋内外用 ○目地タイプ</td> <td>○隠線タイプ ○目地タイプ</td> </tr> </table> <p>※アルミニウム製 ・450×450 ・ステンレス製 ・鋼製</p> <p>密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>流し台</td> <td>・1200 ・1500 ・1800</td> <td>・800 ・850 市販品 トラップ付き 天板ステンレス製</td> </tr> <tr> <td>コンロ台</td> <td>・600</td> <td>・550 ・600 ・650</td> <td>・620 ・670 市販品 バックガード有り 天板ステンレス製</td> </tr> <tr> <td>つり戸棚</td> <td>・1200 ・900</td> <td>・450 ・700</td> <td>市販品</td> </tr> <tr> <td>水切り</td> <td>・1200 ・900 ・600</td> <td>—</td> <td>市販品 ステンレス製 1段式</td> </tr> </table> <p>品質・性能 JIS A 4420による。 形状 ※図示</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>規格等</th> <th>JISによる種類</th> </tr> <tr> <td>鋼製書架</td> <td>JIS S 1039の規格による</td> <td>・1種 ・2種 ・3種</td> </tr> <tr> <td>鋼製物品棚</td> <td>—</td> <td>・4種 ・5種 ・6種</td> </tr> </table> <p>枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩化ビニルシート張り</p> <p>⑦ 洗面カウンター</p> <p>材質 ・メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集成材) ○人工大理石 厚さ(mm) ○約450 ・約600</p> <p>48 防煙垂れ壁</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※納入り磨板ガラス ・納入り磨板ガラス</td> <td>※6.8</td> <td>※500</td> <td>アルミ製枠付き</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>高さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・垂直降下式(巻取り型)</td> <td>※不燃品 ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)</td> <td>※500 ・800</td> <td>ガイドレール ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)</td> </tr> <tr> <td>・回転降下式</td> <td>鋼板製又はアルミ製</td> <td>※500 ・800</td> <td>表面仕上げ ※天井材張り</td> </tr> </table> <p>49 収納家具</p> <p>材質、形状、寸法 ※図示 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外</p> <p>⑦ ① 材料</p> <p>② 下地調整</p> <p>塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% 図示</p> <p>下地調整</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RA種(注) ※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき面</td> <td>・RA種(注) ※RB種</td> <td>RA種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき面(鋼製建具)</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>RC種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(OP以外) ALCパネル面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種(注) ・RB種 ・RC種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(OP)</td> <td>・RA種(注) ・RB種 ・RC種</td> <td>RA種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面及び その他ボード面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>(注)DP以外からDPへ塗替えの場合の下地調整は、既存塗膜の種類及び劣化状況に応じてRA種(既存塗膜全除去)又はRB種(既存塗膜一部除去)を選定すること。</p> <p>⑦ ③ 錆止め塗料塗り</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗替え</th> <th colspan="2">塗料の種類</th> <th rowspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G以外</td> <td>塗替え</td> <td>A種</td> <td>※C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>新規鉄鋼面見え掛り</td> <td>A種</td> <td>※A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>A種 ※B種</td> <td>※C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>新規鉄鋼面見え掛り</td> <td>A種 ※B種</td> <td>※C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">垂れめつき面</td> <td>塗替え</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>新規鉄鋼面見え掛り</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※C種</td> <td>—</td> </tr> </table>	材種	寸法	形式	外枠	内枠	※アルミニウム製	○450×450 ・600×600	○一般形 ○屋内外用 ○気密形	○屋内外用 ○目地タイプ	○隠線タイプ ○目地タイプ	材種	寸法(mm)	備考	流し台	・1200 ・1500 ・1800	・800 ・850 市販品 トラップ付き 天板ステンレス製	コンロ台	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670 市販品 バックガード有り 天板ステンレス製	つり戸棚	・1200 ・900	・450 ・700	市販品	水切り	・1200 ・900 ・600	—	市販品 ステンレス製 1段式	種類	規格等	JISによる種類	鋼製書架	JIS S 1039の規格による	・1種 ・2種 ・3種	鋼製物品棚	—	・4種 ・5種 ・6種	材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考	※納入り磨板ガラス ・納入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き	種類	材質	高さ(mm)	備考	・垂直降下式(巻取り型)	※不燃品 ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	・RA種 ※RB種 ・RA種(注) ※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	※RB種	RA種	—	垂れめつき面	・RA種(注) ※RB種	RA種	—	垂れめつき面(鋼製建具)	・RA種 ※RB種	RC種	—	モルタル、プラスター	・RA種 ※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面(OP以外) ALCパネル面	・RA種 ※RB種	RA種	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	・RA種(注) ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない	コンクリート面(OP)	・RA種(注) ・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない	せつこうボード面及び その他ボード面	・RA種 ※RB種	・RA種 ・RB種	—	鉄鋼面	塗替え	塗料の種類		工程の種類	塗料の種類	工程の種類	EP-G以外	塗替え	A種	※C種	—	新規鉄鋼面見え掛り	A種	※A種	—	EP-G	塗替え	A種 ※B種	※C種	—	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ※B種	※C種	—	垂れめつき面	塗替え	※A種 ・B種	※C種	—	新規鉄鋼面見え掛り	※A種 ・B種	※C種	—	<p>④ 塗装</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">○合成樹脂顔料ペイント塗り(SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類 ※1種 ・2種</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき面(鋼製建具)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○クリヤラックナー塗り(O)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○アクリル樹脂系水性分散型塗料塗り(NAD)</td> <td>室内の木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>室内の鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○耐候性塗料塗り(DP)</td> <td>鉄鋼面 上塗り等級 ( ) 級</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき面</td> <td>—</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>室内の木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-T)</td> <td>室内の鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>室内の垂れめつき面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)</td> <td>コンクリート面及び押出成形材の表面</td> <td>※B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ウレタン樹脂ニス塗り(UC)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・オイルステイン塗り(OS)</td> <td>木部</td> <td>※B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・木材保護塗料塗り(WP)</td> <td>木部</td> <td>※B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※B種</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、モルタル、プラスター面、せつこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする</p> <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする</p> <p>注)DP以外からDPへの塗替えは、下地調整の種類に注意すること。</p> <p>・高日射反射塗料塗り 図示 下地調整 7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th rowspan="2">塗料その他</th> <th rowspan="2">規格番号</th> <th rowspan="2">規格名称</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">等級</th> <th rowspan="2">塗付量(kg/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種類</th> </tr> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>耐候性</td> <td>2種</td> <td>1級 ・2級</td> <td>塗料製造所の仕様による</td> <td>—</td> </tr> </table>	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	○合成樹脂顔料ペイント塗り(SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	垂れめつき面(鋼製建具)	※A種	※B種	○クリヤラックナー塗り(O)	木部屋外	※B種	※B種 ・A種	木部屋内	※B種	※B種	○アクリル樹脂系水性分散型塗料塗り(NAD)	室内の木部	※B種	※A種	室内の鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	○耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級 ( ) 級	—	A種	垂れめつき面	—	A種	○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種	室内の木部	※B種	※A種	○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-T)	室内の鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	室内の垂れめつき面	※B種	※B種 ・A種	・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	コンクリート面及び押出成形材の表面	※B種	—	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種	・ウレタン樹脂ニス塗り(UC)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種	・オイルステイン塗り(OS)	木部	※B種	—	木部	※B種	—	・木材保護塗料塗り(WP)	木部	※B種	—	木部	※B種	—	工程	塗料その他	規格番号	規格名称	種類	等級	塗付量(kg/m <sup>2</sup> )	塗料の種類	塗料の種類	塗料塗り	JIS K 5675	耐候性	2種	1級 ・2級	塗料製造所の仕様による	—	<p>7 石綿含有建築用仕上塗料等の除去</p> <p>除去対象範囲 図示 工事の試験施工 行う ・行わない 除去方法 図示 除去した石綿含有建築用仕上塗料等の飛散防止 ※密封処理 ※湿潤化 図形化 除去した石綿含有建築用仕上塗料等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)</p> <p>8 リフトリフトミキサーの処理</p> <p>除去対象範囲 図示 除去対象範囲 図示 除去方法 図示 処分 埋立処分(安定型最終処分場)</p> <p>9 断熱アスファルト防水改修工事</p> <p>工法の種類 ・PIB1工法 ・P2AI工法 ・PODI工法 ・TIB1工法 ・M3DI工法 ・M4DI工法</p> <p>10 断熱改修工事</p> <p>断熱材の種類( )厚さ( )mm 施工箇所( )図示 ホルムアルデヒド放射量 ※規制対象外 外装材の種類( )防火性能( ) 既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の撤去 あり ・なし 下地面の清掃 行う ・行わない 欠損部の改修工法 4.1.4)による</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ※断熱材の製造所の仕様による 通気層の有無 あり( )mm あり( )mm 外装材の外壁への取付け及び外装材の施工 ※外装材の製造所の仕様による</p> <p>11 ガラス改修工事</p> <p>5 建具改修工事、18 ガラス の「複層ガラス」による [9.4.2]</p> <p>12 断熱 防露改修工事</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放数量 [9.5.2~4] ※規制対象外</p> <p>・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ(mm) ・ 施工箇所 ・</p> <p>・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ※A種1 ・A種1H 厚さ(mm) ・25 ・50 施工箇所 図示 ・断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 厚さ(mm) ・</p> <p>13 屋上緑化改修工事</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化緑化システム 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※適用する ・適用しない 見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示</p> <p>工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 設置する(種類) 既存保護層の撤去 行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯損償の期間 ※引き渡しの日から1年</p> <p>14 透水性アスファルト舗装改修工事</p> <p>適用範囲:歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 図示</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・再生クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下)</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下) 図示</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>・路床安定処理(添加材料による安定処理) 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 図示 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量( )kg/m<sup>3</sup>(目標CBR 3以上による) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験</p> <p>試験 砂の粒度試験 行う ・行わない 路床土の支持力比(CBR)試験 行う( )箇所 行う( )箇所 行わない 現場CBR試験 行う( )箇所 行わない 路床締固め度の試験 行う ・行わない 六価クロム溶出試験 行う ・行わない</p> <p>路盤 路盤の構成及び厚さ 図示 路盤材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td>・クラッシュラン ・粒度調整砕石 図示</td> </tr> <tr> <td>再生材</td> <td>・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・水硬性粒度調整砕石 図示</td> </tr> </table> <p>舗装の構成 図示 舗装の平坦性 ※著しく不陸がないもの 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う ・行わない</p> <p>15 PCB含有シーリング材処分</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>採取する部位・箇所数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・PCB含有シーリング</td> <td>部位 図示 箇所 箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・PCB含有シーリング</td> <td>部位 図示 箇所 箇所</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>詳細は監督員との協議による</p>	種別	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 図示	・図示	・凍上抑制層	・再生クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下)	・図示	・フィルター層	・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下) 図示	・図示	種別	材料	砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石 図示	再生材	・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・水硬性粒度調整砕石 図示	種類	採取する部位・箇所数	備考	・PCB含有シーリング	部位 図示 箇所 箇所	—	・PCB含有シーリング	部位 図示 箇所 箇所	—	<p>16 舗装版切断時に発生する濁水の処理(舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書)</p> <p>濁水の処理 1) 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 種類及び処理量 図示による 処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入(処理に焼却含まず) ・中間処理後、最終処分場又はセメント工場に搬入(処理に焼却含む) 2) 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合は、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>共通事項 1) 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2) 受注者は、汚泥の中間処理の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3) 受注者は、自ら清掃を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業者の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4) 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。</p> <p>提出書類等 1) 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2) 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。 3) 疑義等が生じた場合には、別途監督員と協議するものとする。</p> <p>⑩ ① 鉄筋</p> <p>鉄筋の種類 (5.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○SD295A</td> <td>※D16以下</td> <td>D10,D13</td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td>※D19以上</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>○差し筋アンカー D13(適用箇所・各トイレ現況和便器撤去の穴塞ぎ箇所)</p> <p>形状等 (5.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>継目の形状、寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> <tr> <td>○溶接金網</td> <td>WFP</td> <td>φ6-150x150</td> <td>1~4男子・女子トイレ</td> </tr> <tr> <td>・鉄筋格子</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>鉄筋の継手方法等 (5.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び径(mm)</th> </tr> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手</td> <td>※D19以上</td> </tr> </table> <p>耐力壁の鉄筋 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 ○重ね継手 ・ガス圧接 D10,D13 その他の鉄筋( ) ・重ね継手</p> <p>継手位置 図示による(構造関係共通図(配筋標準図)5.1.6.1.7.1.7.3.8.1) 基礎主筋の継手位置 図5.2 図5.3 図5.4 図示による( ) 柱及び梁の重ね継手の長さ 図示による( ) 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ 図示による(構造関係共通図(配筋標準図)3(1)(イ)) 図示による( ) 柱及び梁の主筋で隣り合う継手を同一箇所には同一箇所に設ける部分の位置及び施工方法等 図示による( )</p> <p>鉄筋の定着長さ ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)3(2)) 図示による( )</p> <p>鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図(配筋標準図)による。これによらない箇所は図示による。</p> <p>5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)</p> <p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) (5.3.5) ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)4(1)表4.1) 図示による( ) 柱及び梁の主筋にD29以上の使用 あり 適用箇所( ) 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上に確保する 耐久性上不利な部分(傷害等を受けるおそれのある部分等) あり 適用箇所( ) 最小かぶり厚さに加える厚さ( )mm</p> <p>⑥ 各部配筋</p> <p>7 ガス圧接</p> <p>圧接完了後の圧接部の試験 (5.3.7) 外観試験 ※行う(全ての圧接部) 抜取試験 ※超音波探傷試験(試験方法 標準仕様書5.4.10(イ)による) 引張試験 試験方法 ※標準仕様書5.4.10(イ)(b)による</p> <p>8 機械式継手</p> <p>適用箇所 図示による( ) H12建告第1463号に適合する性能 A級 機械式継手の種類 図示による( ) 鉄筋相互のあき 図示による( ) 施工完了後の継手部の試験 図示による( ) 不合格となった継手部への措置 図示による( )</p> <p>⑨ 溶接継手</p> <p>適用箇所 ○図示による( ) H12建告第1463号に適合する性能 A級 機械式継手の種類 図示による( ) 鉄筋相互のあき 図示による( ) 施工完了後の継手部の試験 図示による( ) 不合格となった継手部への措置 図示による( )</p>	種類の記号	呼び径(mm)	備考	○SD295A	※D16以下	D10,D13	・SD345	※D19以上	—	種類	種類の記号	継目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位	○溶接金網	WFP	φ6-150x150	1~4男子・女子トイレ	・鉄筋格子	—	—	—	部位	継手方法	呼び径(mm)	柱、梁の主筋	・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手	※D19以上
材種	寸法	形式	外枠	内枠																																																																																																																																																																																																																																																																																														
※アルミニウム製	○450×450 ・600×600	○一般形 ○屋内外用 ○気密形	○屋内外用 ○目地タイプ	○隠線タイプ ○目地タイプ																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材種	寸法(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																
流し台	・1200 ・1500 ・1800	・800 ・850 市販品 トラップ付き 天板ステンレス製																																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンロ台	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670 市販品 バックガード有り 天板ステンレス製																																																																																																																																																																																																																																																																																															
つり戸棚	・1200 ・900	・450 ・700	市販品																																																																																																																																																																																																																																																																																															
水切り	・1200 ・900 ・600	—	市販品 ステンレス製 1段式																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	規格等	JISによる種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼製書架	JIS S 1039の規格による	・1種 ・2種 ・3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼製物品棚	—	・4種 ・5種 ・6種																																																																																																																																																																																																																																																																																																
材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※納入り磨板ガラス ・納入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	材質	高さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・垂直降下式(巻取り型)	※不燃品 ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																
木部	・RA種 ※RB種 ・RA種(注) ※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄鋼面	※RB種	RA種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
垂れめつき面	・RA種(注) ※RB種	RA種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
垂れめつき面(鋼製建具)	・RA種 ※RB種	RC種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
モルタル、プラスター	・RA種 ※RB種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面(OP以外) ALCパネル面	・RA種 ※RB種	RA種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																															
押出成形セメント板面	・RA種(注) ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面(OP)	・RA種(注) ・RB種 ・RC種	RA種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																															
せつこうボード面及び その他ボード面	・RA種 ※RB種	・RA種 ・RB種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄鋼面	塗替え	塗料の種類		工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		塗料の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																															
EP-G以外	塗替え	A種	※C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	新規鉄鋼面見え掛り	A種	※A種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
EP-G	塗替え	A種 ※B種	※C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ※B種	※C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
垂れめつき面	塗替え	※A種 ・B種	※C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	新規鉄鋼面見え掛り	※A種 ・B種	※C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																														
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○合成樹脂顔料ペイント塗り(SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
塗料の種類 ※1種 ・2種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	垂れめつき面(鋼製建具)	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○クリヤラックナー塗り(O)	木部屋外	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部屋内	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○アクリル樹脂系水性分散型塗料塗り(NAD)	室内の木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	室内の鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級 ( ) 級	—	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	垂れめつき面	—	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	室内の木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-T)	室内の鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	室内の垂れめつき面	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	コンクリート面及び押出成形材の表面	※B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ウレタン樹脂ニス塗り(UC)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・オイルステイン塗り(OS)	木部	※B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部	※B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・木材保護塗料塗り(WP)	木部	※B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部	※B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
工程	塗料その他	規格番号	規格名称	種類	等級	塗付量(kg/m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																												
							塗料の種類	塗料の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																										
塗料塗り	JIS K 5675	耐候性	2種	1級 ・2級	塗料製造所の仕様による	—																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	材料	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 図示	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下)	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・フィルター層	・川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量6%以下) 図示	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種別	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石 図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
再生材	・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・クラッシュラン 図示 ・水硬性粒度調整砕石 図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	採取する部位・箇所数	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・PCB含有シーリング	部位 図示 箇所 箇所	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・PCB含有シーリング	部位 図示 箇所 箇所	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類の記号	呼び径(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○SD295A	※D16以下	D10,D13																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・SD345	※D19以上	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類	種類の記号	継目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○溶接金網	WFP	φ6-150x150	1~4男子・女子トイレ																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・鉄筋格子	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																															
部位	継手方法	呼び径(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																
柱、梁の主筋	・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手	※D19以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																

<p>富士見市総務部営繕課</p>	<p>課長 副課長 主査 監督員 主幹</p>	<p>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</p> <p>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴</p>	<p>JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY 工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事(第2期工事)</p> <p>図面名称 特記仕様書(改修その5)</p>	<p>施工年度 令和4年度</p> <p>工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内</p> <p>図面番号 A-06</p> <p>縮尺 no scale</p> <p>2020.10.30</p>
-------------------	-------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

11 コンクリート工事	① コンクリートの種類等	類別 (6.2.1) ※Ⅰ類 (JIS A 5308 への適合を認証されたコンクリート) Ⅱ類 (JIS A 5308 に適合したコンクリート) 普通コンクリート (6.2.1~6.2.4) <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m<sup>3</sup>)</th> <th>スランプ</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>○24</td> <td>2.3程度</td> <td>15又は18 ○18</td> <td>床下点検口・和便器開口蓋ぎ</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table> 構造体強度補正值(S) (6.3.2) ※標準仕様書 表6.3.2による 補正值 S=3 (3月3日~7月10日、9月11日~11月18日) S=6 (7月11日~9月10日、11月19日~3月2日)	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	スランプ	適用箇所	○24	2.3程度	15又は18 ○18	床下点検口・和便器開口蓋ぎ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14 無筋コンクリート (6.14.1)	コンクリートの種類 (6.14.1) ※普通コンクリート セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントB種 フライアッシュセメントB種 設計基準強度 ※18 (N/mm <sup>2</sup> ) スランプ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 図示による ( ) 実施要領 (1)単位水量の測定は、150mlに1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(4)(c)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m <sup>3</sup> の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を越え±20kg/m <sup>3</sup> の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打設する。その後、設計値±15kg/m <sup>3</sup> 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m <sup>3</sup> を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m <sup>3</sup> 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を書面(計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、17ml法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。
	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	スランプ	適用箇所																				
	○24	2.3程度	15又は18 ○18	床下点検口・和便器開口蓋ぎ																				
	-	-	-	-																				
	-	-	-	-																				
	-	-	-	-																				
	② セメント	種類 (6.3.1) ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 適用箇所(※下記以外全て) 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で 352J/g以下、かつ28日目で 402J/g以下のものとする。 ・高炉セメントB種 ( ) 適用箇所 (1FLより下部 (立上り部含む) ) ・フライアッシュセメントB種 ( ) 適用箇所 ( )																						
	③ 骨材	アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1) ※A ・ B (コンクリート中のアルカリ総量が 3.0 kg/m <sup>3</sup> 以下)																						
	4 混和材料	混和剤 (6.3.1) 混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による 混和材の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による																						
	5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地	打継ぎの位置 (6.6.4) 梁及びスラブ ※スパンの中央又は端から1/4の付近 図示による ( ) 柱及び壁 ※スラブ、壁梁又は基礎の上端 図示による ( ) 目地の寸法 (6.6.4)(6.8.1)(9.7.3) ・標準仕様書 9.7.3(1)(7)~(9)による ※ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地の深さ寸法は、躯体外側の打増し部で処理する 図示による ( ) ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 (6.8.1) 図示による ( )																						
6 湿潤養生	湿潤養生の期間 (6.7.2) ・セメントの種類が普通エコセメントの場合 ( ) 日																							
7 コンクリートの仕上り	合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ (6.2.5)(6.8.2) <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> </table> コンクリートの仕上りの平たんさ <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・a種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> <tr> <td>・b種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> <tr> <td>・c種</td> <td>※図示による ( )</td> </tr> </table>	種別	適用箇所	・A種	※図示による ( )	・B種	※図示による ( )	・C種	※図示による ( )	種別	適用箇所	・a種	※図示による ( )	・b種	※図示による ( )	・c種	※図示による ( )							
種別	適用箇所																							
・A種	※図示による ( )																							
・B種	※図示による ( )																							
・C種	※図示による ( )																							
種別	適用箇所																							
・a種	※図示による ( )																							
・b種	※図示による ( )																							
・c種	※図示による ( )																							
8 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	打増し厚さ (6.8.1) ・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・外装タイル後張り面の打増し処理 ・20mm 打増し範囲 図示による ( )																							
⑨ 型枠	せき板の材料及び厚さ (6.8.2) ○合板(※12mm ( ) ) コンクリート打設時の充填性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。 ・断熱材を兼用した型枠の使用 適用箇所 図示による ( ) ・MOC工法用シートの使用 適用箇所 図示による ( ) 打増し厚さ 20mm 打増し範囲 図示による ( ) スリーブの材種・規格等 図示による ( ) 在庫期間及び取外し (6.8.4) ※標準仕様書6.8.4による ・普通エコセメントの場合(※図示による ( ) )																							
⑩ 軽量コンクリート	適用箇所 (6.10.1、2) ○図示による(男女トイレ) 種類 ○1種 2種 気乾単位容積質量 ○標準仕様書 表6.10.1による スランプ ※21cm ○18cm																							
11 寒中コンクリート	適用期間(月 日 ~ 月 日) (6.11.1、2) 構造体強度補正值(S)を積算温度を基に定める場合 図示による ( )、S=( )																							
12 暑中コンクリート	適用期間(月 日 ~ 月 日) (6.12.2) 構造体強度補正值(S) ※6N/mm <sup>2</sup> 図示による ( )、S=( )																							
13 マスコンクリート	適用箇所 (6.13.1、2) 図示による ( ) セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ( ) ・フライアッシュセメントB種 ( ) ・シリカセメント 混和材料の適用 ・あり(標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・標準仕様書6.13.2(4)による) スランプ ※15cm 構造体強度補正值(S) ※標準仕様書 表6.13.1による																							

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-O-7
										工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 no scale	
										図面名称 特記仕様書(改修その6)	2020.10.30	

特記事項

【アスベスト含有仕上塗材除去工事】

- 国立研究開発法人建築研究所及び日本建築仕上材工業会作成「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上げ塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」（平成28年4月28日）により、下記工法の併用工法とする。  
 [一般部] (湿式) 集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法・同時吸引式（ウォータークリーンSG工法：(株)マルホウ同等以上）  
 [狭あい部] 集塵装置併用手工具ケレン工法
- 本施工前に試験施工（隔離養生（負圧は不要）の作業場を設置する）を行い、(1)の工法の空中濃度測定結果が10f/L以下を満たすことを確認すること。  
 ※1…令和3年4月の法改正により電動工具を使用する除去作業は隔離（負圧は不要）となります。  
 現段階の暫定措置として下記「試験施工」を行い、飛散が認められない場合は簡易養生で本施工を行います（環境省・東京労基署確認済）。  
 <本施工>においても作業場の隔離を求められた場合は隔離（負圧は不要）を別途見積ります。
- 吸引機は吸引圧力60～90kpa・風量30～40m<sup>3</sup>/分を使用する。
- 除去作業付近にて空中濃度測定を行い、10 f /L以下を満たさない場合は、隔離養生（負圧は不要）を行い、飛散対策とする。

【廃材処理】

- 強力吸引車を使用した同時吸引式工法により除去した塗膜と廃水を外気に触れることなく密閉状態で安全に集積・分別をする。
- 濁水はpH調整（pH5を超え9未満）の後凝集沈殿し、上澄み水は最終0.2μmフィルターを透過させ、SS600未満を簡易透視度計で確認し、現地放流する。
- 排水は第三者機関による分析を行い、条件を満たしたことを確認する。
- 分別した塗膜はフレコンバックに集めたのちビニール袋で2重梱包し特別管理産業廃棄物として一時保管した後管理型最終処分場にて処分する。
- 吸引時の排気ろ過はジェットスクラバー方式を採用し大気へ開放する。

水処理（濁水処理内容）	
アスベスト含有量	50本/1L以下
pH	pH5を超え9未満
浮遊物質質量（SS）	600mg/L未満

吸引装置の圧力と風量	
吸引圧力/真空圧	-60～-90kpa
風量	30～40m <sup>3</sup> /分

吸引時の排気濾過	
ジェットスクラバー方式採用又は同等工法	

【アスベスト粉じん濃度測定】

- 行う。測定時期および箇所は以下に準ずる。

(7) 試験施工の場合

測定時期	測定箇所	合計
作業中	作業場内付近 1点	合計2点
	プラント付近 1点	

(イ) 本施工の場合

測定時期	測定箇所	合計
1 作業前	敷地境界4方向各1点	合計4点
	敷地境界4方向各1点	
2 作業中	プラント設置付近 1点	合計6点
	除去作業付近 1点	
3 作業後	敷地境界4方向 各1点	合計4点
	敷地境界4方向 各1点	

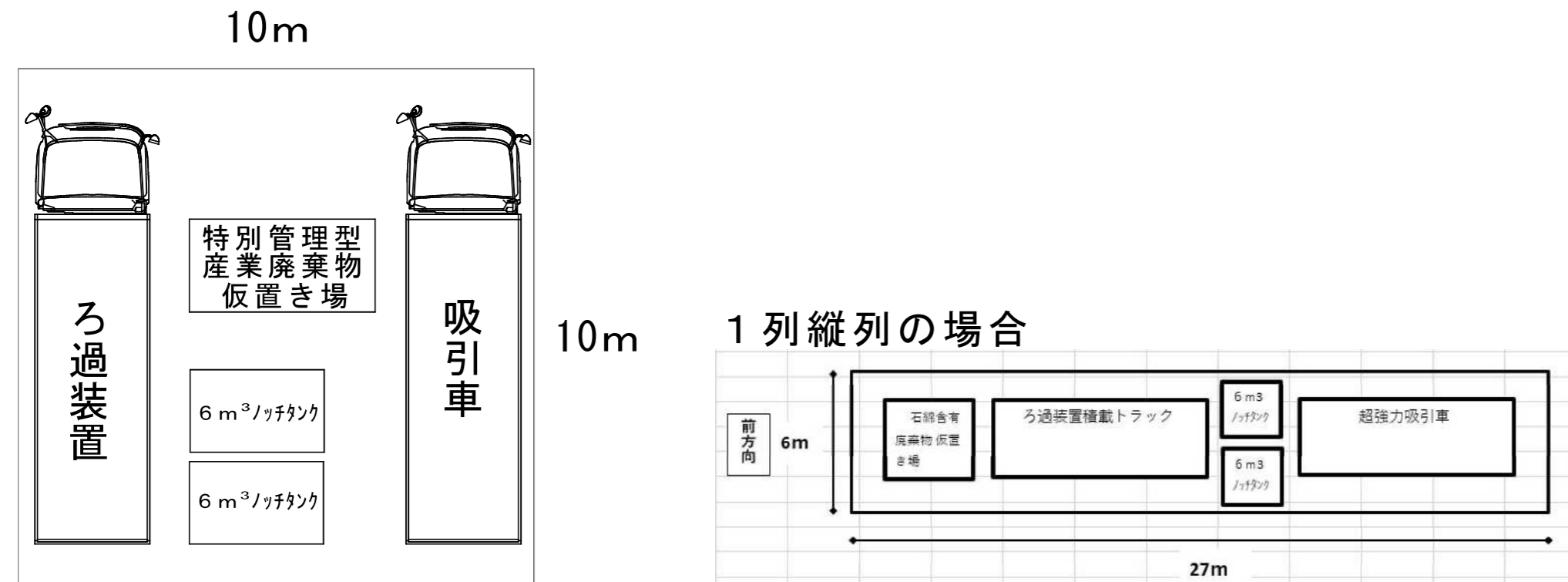
- 速報値で管理値（10 f /L以下）を満たしていることを確認する。

【工事計画】

- 工事計画には「特定石綿含有建材調査者」の参画を前提とする。

【同時吸引式プラント設置図（平面図）】

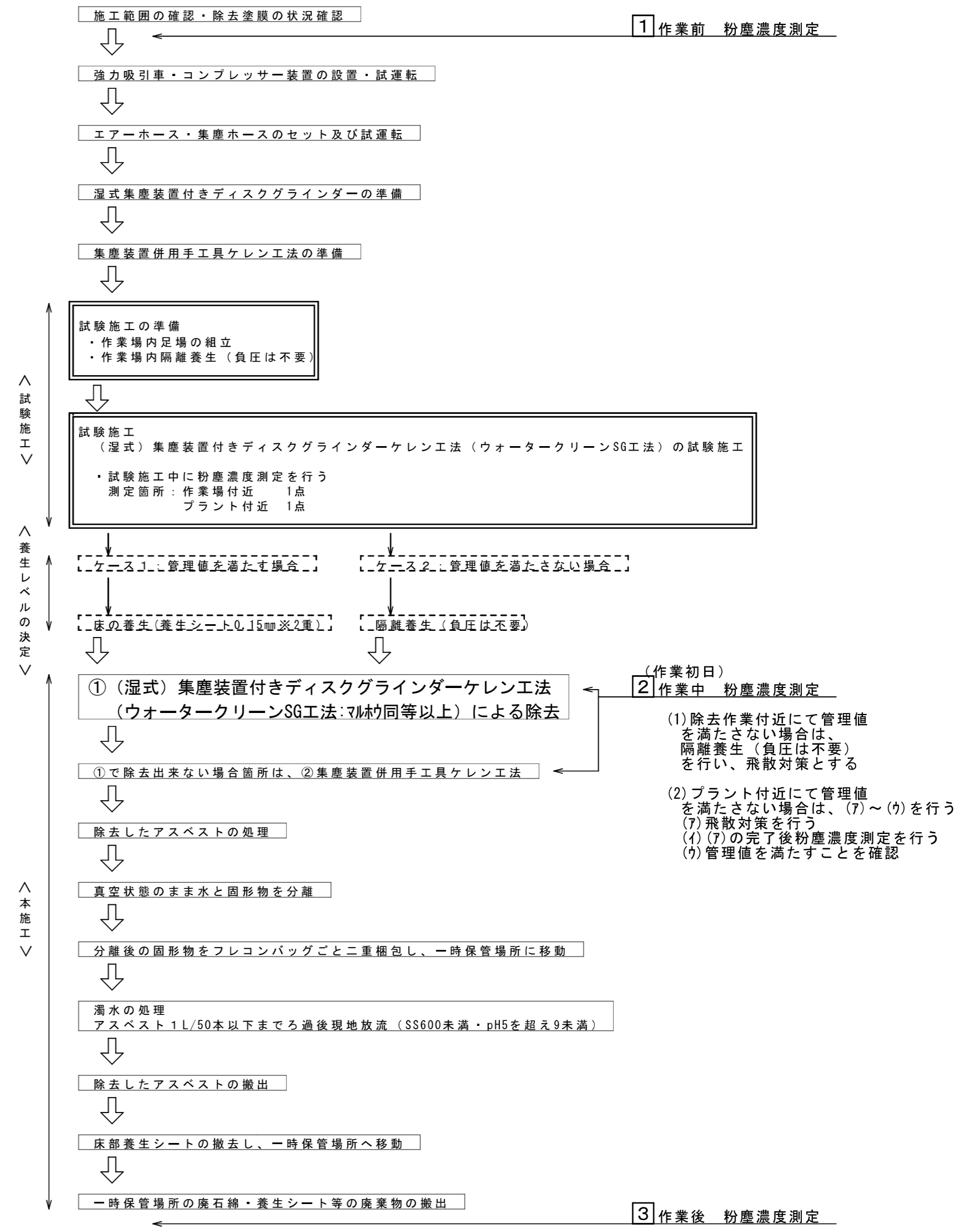
- 機材設置場所から除去面の最長距離は100m程度。
- 機材設置位置は縦に1列縦列も可能。



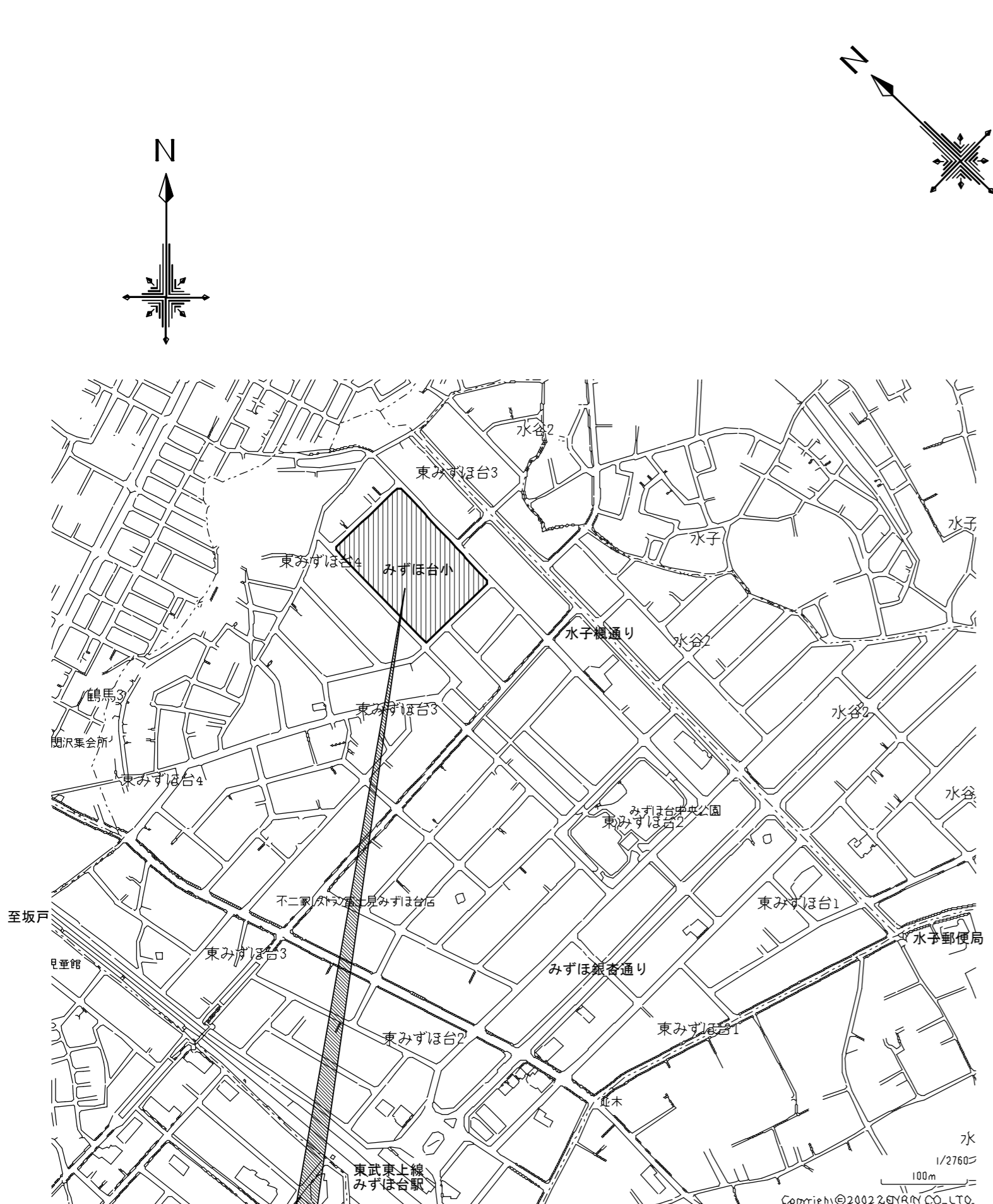
【除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等】

- 除去したアスベスト含有材等を搬出するまでの間現場に保管する場合は、廃石綿等（特別管理型産業廃棄物）として一定の保管場所を定め、他の建設副産物等と分別して保管する。
- 一時保管場所はシートで覆うなどの飛散対策を講じ、アスベスト含有材等の保管場所であることを掲示する。
- アスベスト含有材等の運搬車及び運搬容器は、アスベスト含有材等が飛散及び流出するおそれのないものとする。
- 運搬車の荷台には覆いをかけるなど飛散防止措置を講じる。
- 除去したアスベスト含有材の処分は廃石綿等（特別管理産業廃棄物）として、管理型最終処分場の一定の場所で埋め立て処分する。

【アスベスト含有仕上塗材除去工事フロー図】

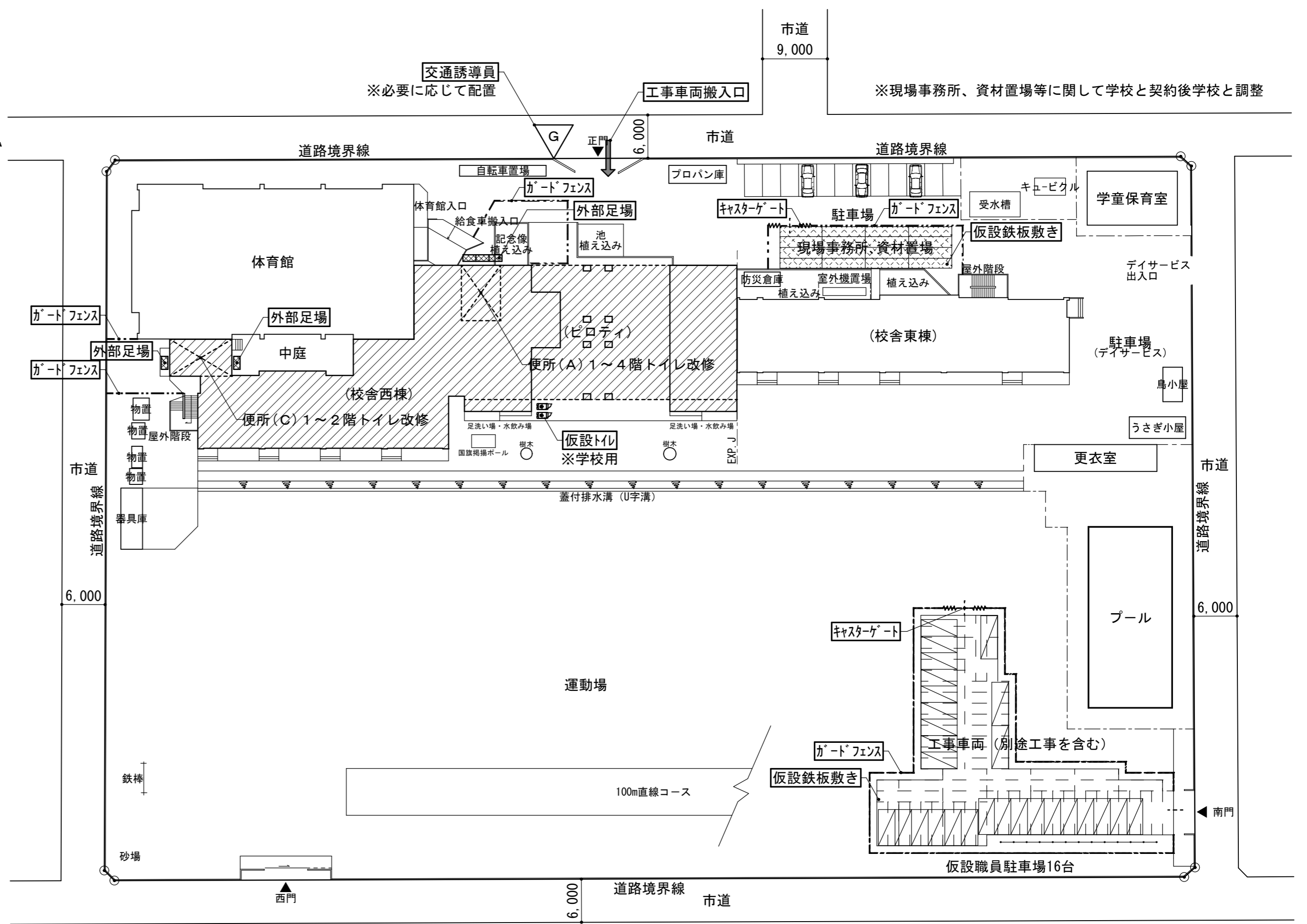


富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	A-08
	図面名称	アスベスト含有仕上塗材除去工事特記仕様書	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺		no scale								



工事場所：埼玉県富士見市東みずほ台3丁目2番地

案内図



配置図 S=1/500

- 凡例
- 工事対象建物を示す
  - 既設建物を示す
  - 第2期工事対象部分を示す
  - 工事車両搬入口を示す
  - キャスターゲート W=6.00m H=2.00m
  - ガードフェンス L=180.00m H=1.800m
  - 仮設鉄板敷き 1524x6096x22mm ※撤去後、構内整地
  - 外部足場 W=0.90m (枠組本足場手摺先行方式) ※養生シート張り
  - 交通誘導員 (80人・日)

※大型のレッカーを使用する場合は、必要な養生を行なうこと。  
 ※資材の搬入等、工事車両の進入時には状況に応じ適宜、ガードマンを配置する。  
 ※仮設計画は、建物管理者、監督員と協議の上、施工を行なう。  
 ※仮設範囲内及び搬入路で、工事に損傷した部分はすべて復旧を行う。  
 ※ガードフェンス下は通り抜けの出来ないよう隙間を設けないこと。  
 ※道路の通行はスクールゾーンの為、時間帯については学校と十分調整をとること。  
 ※側溝は塞がないように考慮し、鉄板をひくこと。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-09
	縮尺 S=1/500	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/500	2020.10.30	A2: 1/500, A3: 1/704		図面名称 案内図・配置図・仮設計画図(参考)	縮尺 S=1/500				

# 内部仕上表 1

階	室名	【現況】 ↓ 【改修後】	床	巾木	壁	壁(2)	天井	廻縁	天井高	備考
便所(A)1階	男子	【現況】	押えコンクリート(7)70mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> PS上壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b>	コンクリート打直し補修の上 アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ-ス:アビス特製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ-ス沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、掃除具入内、大小便器撤去(設備工事) 床下点検口450角撤去
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 洗面壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 床下点検口600角新設、掃除具入内:フック新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 小便器用手摺(TOTO:T112CU2同等品)・化粧鏡新設 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	女子	【現況】	押えコンクリート(7)70mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> PS上壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>撤去</b>	—	コンクリート打直し補修の上 アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ-ス:アビス特製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ-ス沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大便器撤去(設備工事) 床下点検口450角撤去
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 床下点検口600角新設、掃除具入内:フック新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	通路	【現況】	押えコンクリート(7)120mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b> 一部モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>撤去</b>	ビニル巾木 h=75 <b>撤去</b>	モルタル金ゴテ VP <b>下地・仕上撤去</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP <b>撤去</b>	塩ビ <b>撤去</b>	2.750	人研ぎ製洗面撤去 化粧鏡撤去 床下点検口450角撤去
		【改修後】	モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.750	花置台新設 室名札:サイン型(男子・女子)新設
便所(A)2階 職員用	職員用男子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> PS上壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:テラゾーブロック 120x25 <b>撤去</b>	コンクリート打直し補修の上 アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ-ス:アビス特製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ-ス沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、化粧鏡撤去 大小便器・洗面器撤去(設備工事) 洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 洗面壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	トイレ-ス:アビス特製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ-ス沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、化粧鏡撤去 洗面カウンター撤去 大便器・洗面器撤去(設備工事) 洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器新設(設備工事)
	職員用女子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	コンクリート打直し補修の上 アクリルシン吹付(アスベスト含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	トイレ-ス:アビス特製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ-ス沓摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、化粧鏡撤去 洗面カウンター撤去 大便器・洗面器撤去(設備工事) 洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器新設(設備工事)
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	化粧鏡撤去、L型手摺・大便器用手摺撤去 大便器・洗面器・SK撤去(設備工事) 非常用*ク新設(電気工事)
	多目的(2)	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフト防水層 +押えコンクリート(7)90mm <b>既存のまま</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>撤去</b>	ビニル巾木 h=200 <b>撤去</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 ビニルクロス貼り <b>撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 ビニルクロス貼り <b>撤去</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 ビニルクロス貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 120x25 <b>撤去</b>	LGS下地 石膏ボード(7)9.5mmの上 ビニルクロス貼り <b>撤去</b>	塩ビ <b>撤去</b>	2.500	L型手摺(TOTO:T112GL10同等品)・跳し手摺(TOTO:T112HK7R同等品) 洗面器用手摺(TOTO:T112CP23同等品)新設 化粧鏡新設 トイレ-ス:アビス特製*リ化珪合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器新設(設備工事) 非常用*ク新設(電気工事)
		【改修後】	モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	沓摺:テラゾーブロック w=140撤去 洗面器撤去(設備工事) 室名札:200角突出型(職員用男女・多目的(2))撤去
	通路	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフト防水層 +押えコンクリート(7)90mm <b>既存のまま</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>撤去</b>	ビニル巾木 h=75 <b>撤去</b>	モルタル金ゴテ VP <b>下地・仕上撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ VP <b>撤去</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 120x25 <b>撤去</b>	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP <b>撤去</b>	塩ビ <b>撤去</b>	2.750	掃除具入内:フック新設 室名札:サイン型(職員用男女・多目的(2))新設 SK新設(設備工事)
		【改修後】	モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.750	

※アスベスト撤去工法は、(湿式)集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法・同時吸引式(ウオータークリーンSG工法:(株)マルホウ同等以上)とする。

## [現況] ⇒ 【改修後】

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図番番号	A-10
	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺	no scale	図面名称		内部仕上表1 [現況] ⇒ 【改修後】	2020.10.30							

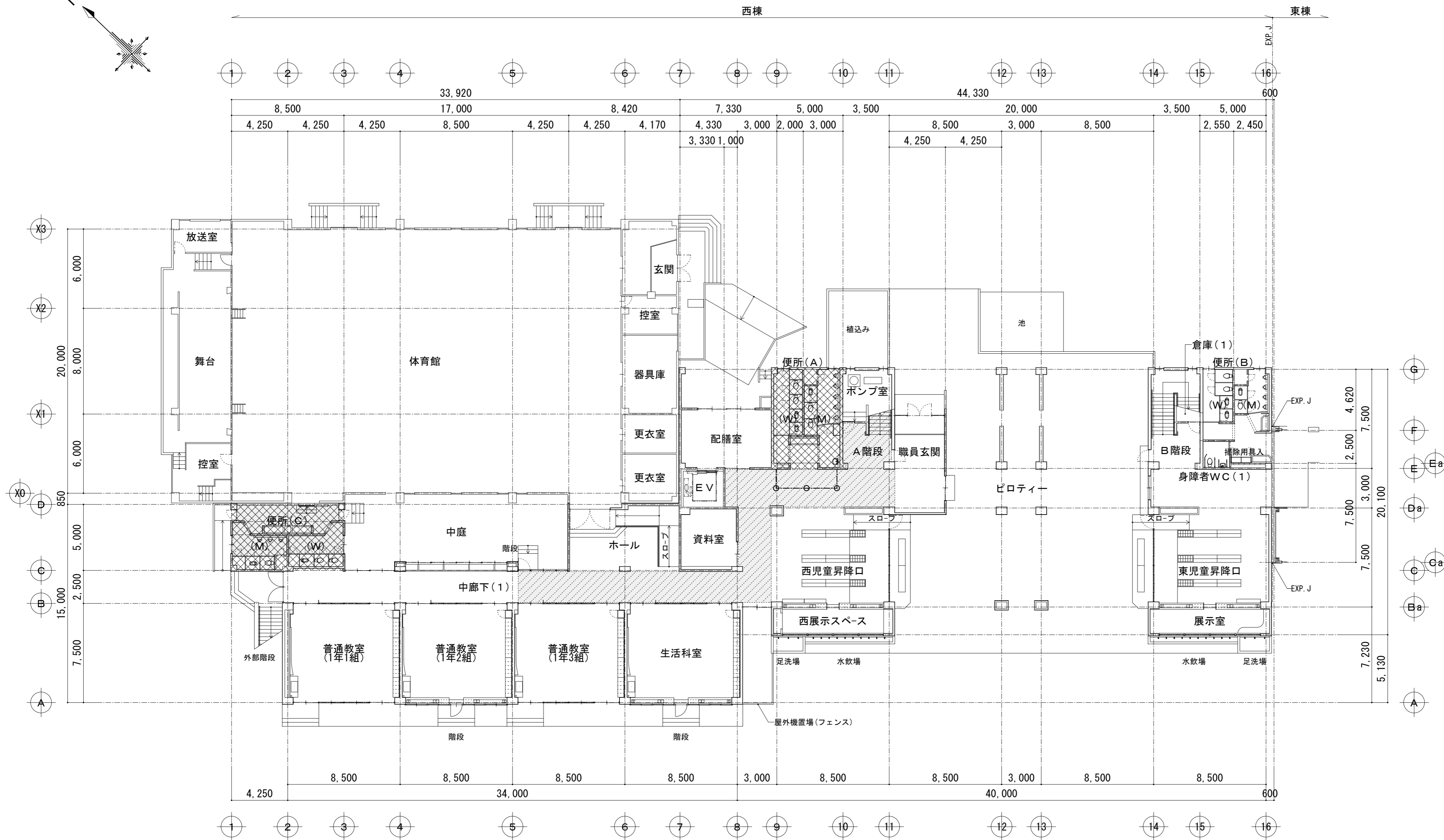
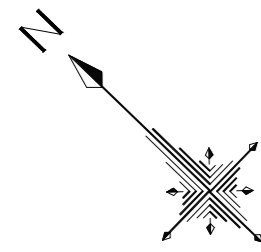
# 内部仕上表 2

階	室名	【現況】 ↓ 【改修後】	床	巾木	壁	壁(2)	天井	廻縁	天井高	備考
便所(C)2階	男子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b>	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	人研ぎ製洗面撤去、化粧鏡撤去 盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ:ス:7ス:枠製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ:ス:盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大小便器撤去(設備工事) 木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	掃除具入内:フック新設 トイレ:ス:7ス:枠製*リ化化粧板新設、天井点検口450角新設 小便器用手摺(TOTO:T112CU22同等品) 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	女子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b>	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	人研ぎ製洗面撤去、化粧鏡撤去 盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ:ス:7ス:枠製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレ:ス:盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大便器撤去(設備工事)
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 掃除具入内:フック新設 トイレ:ス:7ス:枠製*リ化化粧板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	通路	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	ビニル巾木 h=75 <b>撤去</b>	モルタル金ゴテ VP <b>下地・仕上撤去</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP <b>撤去</b>	塩ビ <b>撤去</b>	2.750	室名札:サイン型(男子・女子)新設
		【改修後】	モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.750	
便所(A)3・4階	男子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> PS上壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>撤去</b>	ラインク:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> ラインク 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b>	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ:ス:7ス:枠製特殊UV硬質セメント板撤去 排水目皿撤去、掃除具入撤去、大小便器撤去(設備工事)
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 洗面壁:PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 掃除具入内:フック新設 小便器用手摺(TOTO:T112CU22同等品)・化粧鏡新設 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	女子	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	—	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り <b>撤去</b> PS上壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>撤去</b>	—	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベ)含有) <b>下地調整材・仕上塗材撤去</b>	—	3.430	盥槽:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ:ス:7ス:枠製特殊UV硬質セメント板撤去 排水目皿撤去、大便器撤去(設備工事)
		【改修後】	下地調整(シタ)コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	ラインク:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ラインク 甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.500	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 掃除具入内:フック新設 トイレ:ス:7ス:枠製*リ化化粧板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・SK新設(設備工事)
	通路	【現況】	均しモルタル(7)20mm+7スフルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm <b>既存のまま</b> モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り <b>撤去</b>	ビニル巾木 h=75 <b>撤去</b>	モルタル金ゴテ VP <b>下地・仕上撤去</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP <b>撤去</b>	塩ビ <b>撤去</b>	2.750	花置台新設 室名札:サイン型(男子・女子)新設
		【改修後】	モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>	—	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>	塩ビ <b>新設</b>	2.750	
各階共通	P S	【現況】	コンクリート金ゴテ直押え	—	コンクリート打放し素地 一部壁:CB積素地 <b>撤去</b>	—	コンクリート打放し素地	—	—	
		【改修後】	<b>既存のまま</b>	—	<b>既存のまま</b> 一部壁:LGS(W100)下地 <b>新設</b>	—	<b>既存のまま</b>	—	—	

※アスベスト撤去工法は、(湿式)集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法・同時吸引式(ウォータークリーンSG工法:(株)マルホウ同等以上)とする。

【現況】 ⇒ 【改修後】

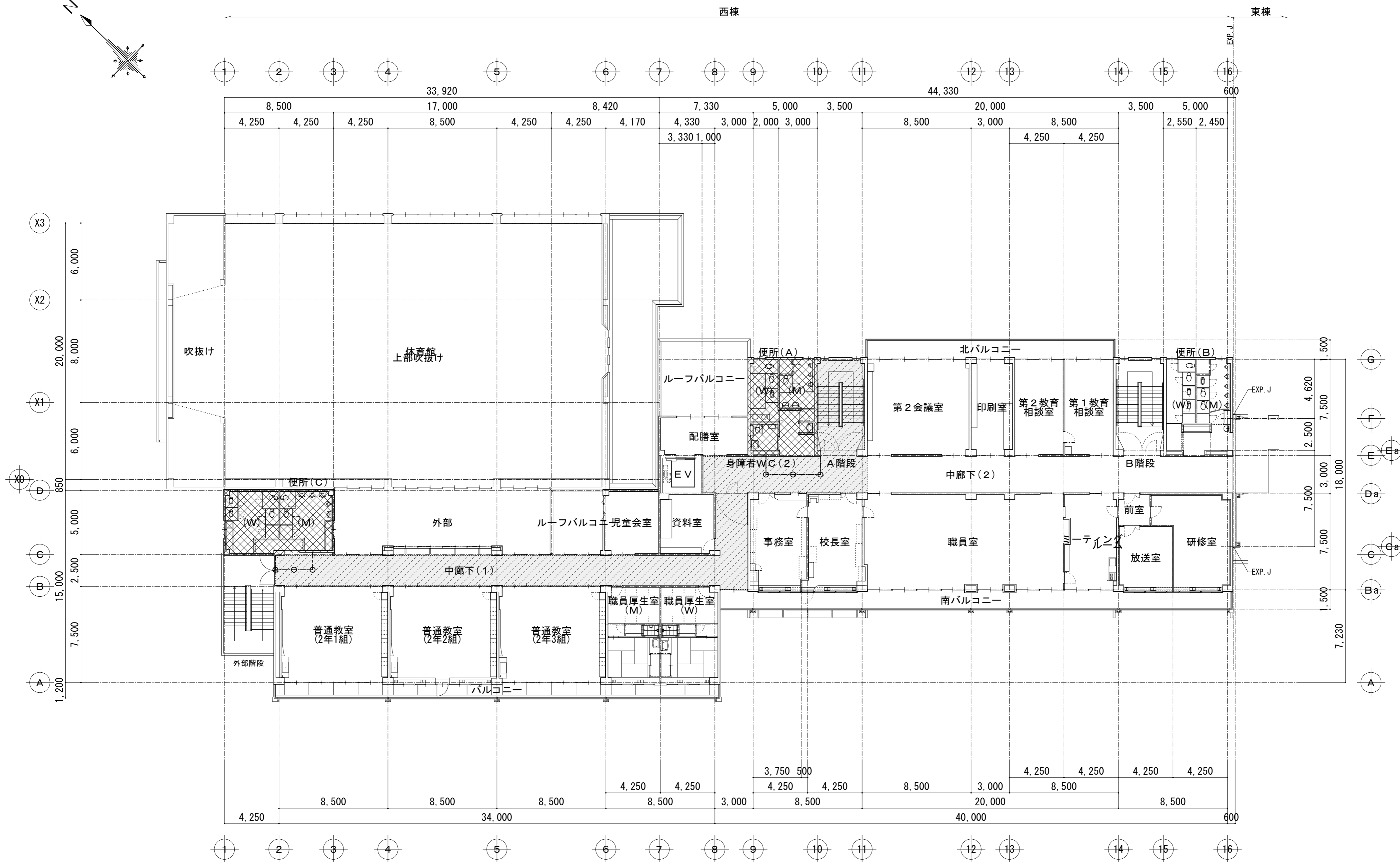
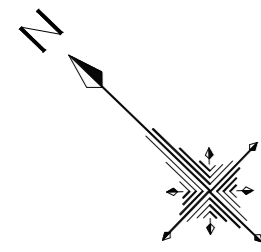
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	A-11	
	図面名称										内部仕上表2【現況】⇒【改修後】	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺	no scale	
	2020.10.30															



1階平面図・仮設計画図(参考) S=1/200

- 凡例
- 第2期工事対象部分を示す
  - 床養生部分：建築工用シート(JIS 2類)
  - 仮設間仕切りB種：LGS下地 合板(7)9.0mm張り  
※工事仮設計画及び工程計画については、居ながら工事の為施設管理者と調整の上決定すること。尚、施設利用者に支障を来さないように計画すること。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	<b>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</b> <small>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号          一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴</small>	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 <b>市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)</b> 図面名称 <b>1階平面図・仮設計画図(参考)</b>	施工年度 <b>令和4年度</b> 工事場所 <b>富士見市東みずほ台3丁目地内</b>	図面番号 <b>A-12</b> 縮尺 <b>S=1/200</b> <small>2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282</small>

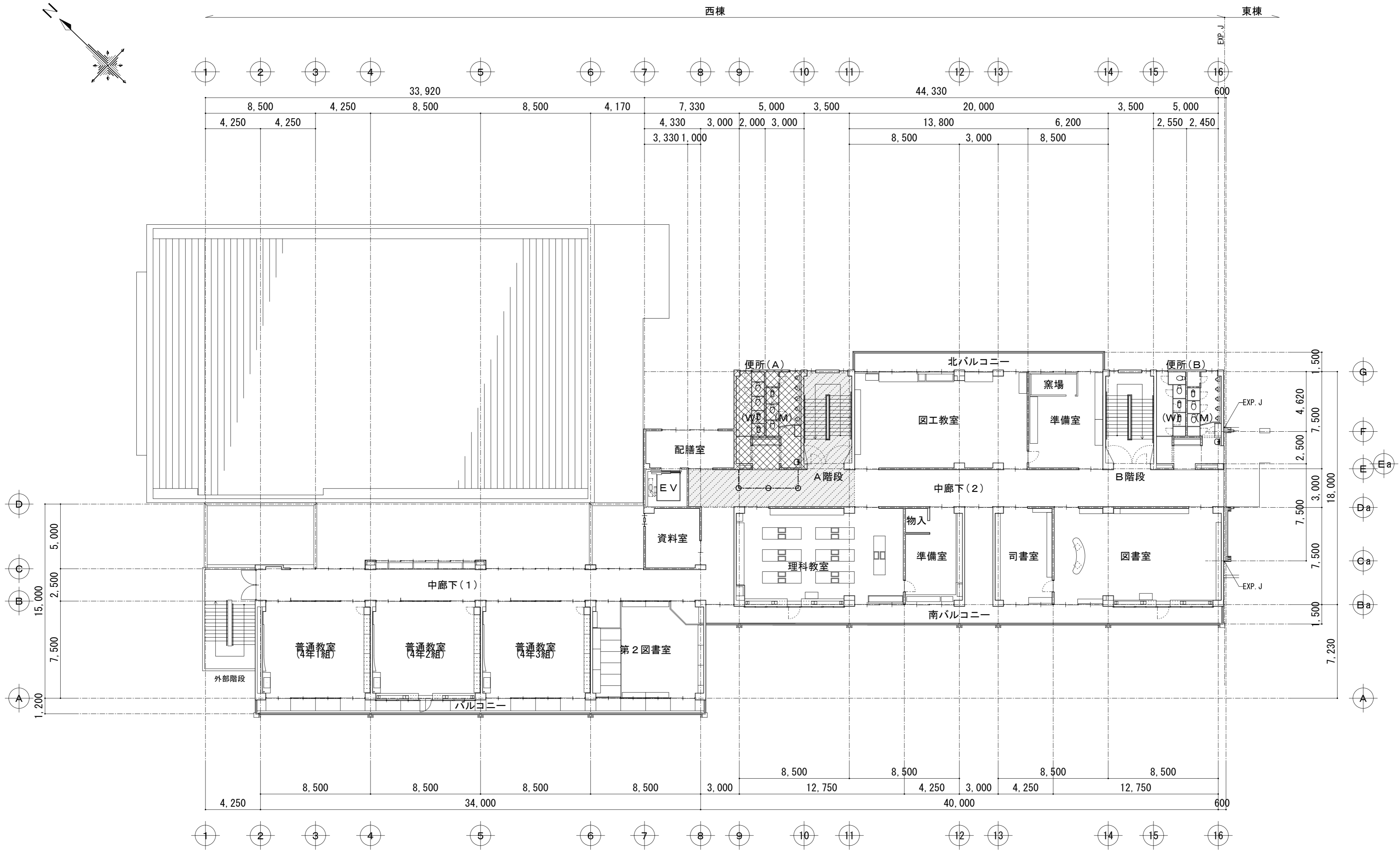
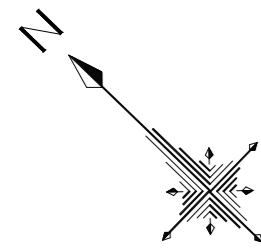


2階平面図・仮設計画図(参考) S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す  
 床養生部分：建築工事用シート(JIS 2類)  
 仮設間仕切りB種：LGS下地 合板(7)9.0mm張り  
 ※工事仮設計画及び工程計画については、居ながら工事の為施設管理者と調整の上決定すること。尚、施設利用者に支障を来さないように計画すること。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-13
							図面名称 2階平面図・仮設計画図(参考)	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内		縮尺 S=1/200	2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282	

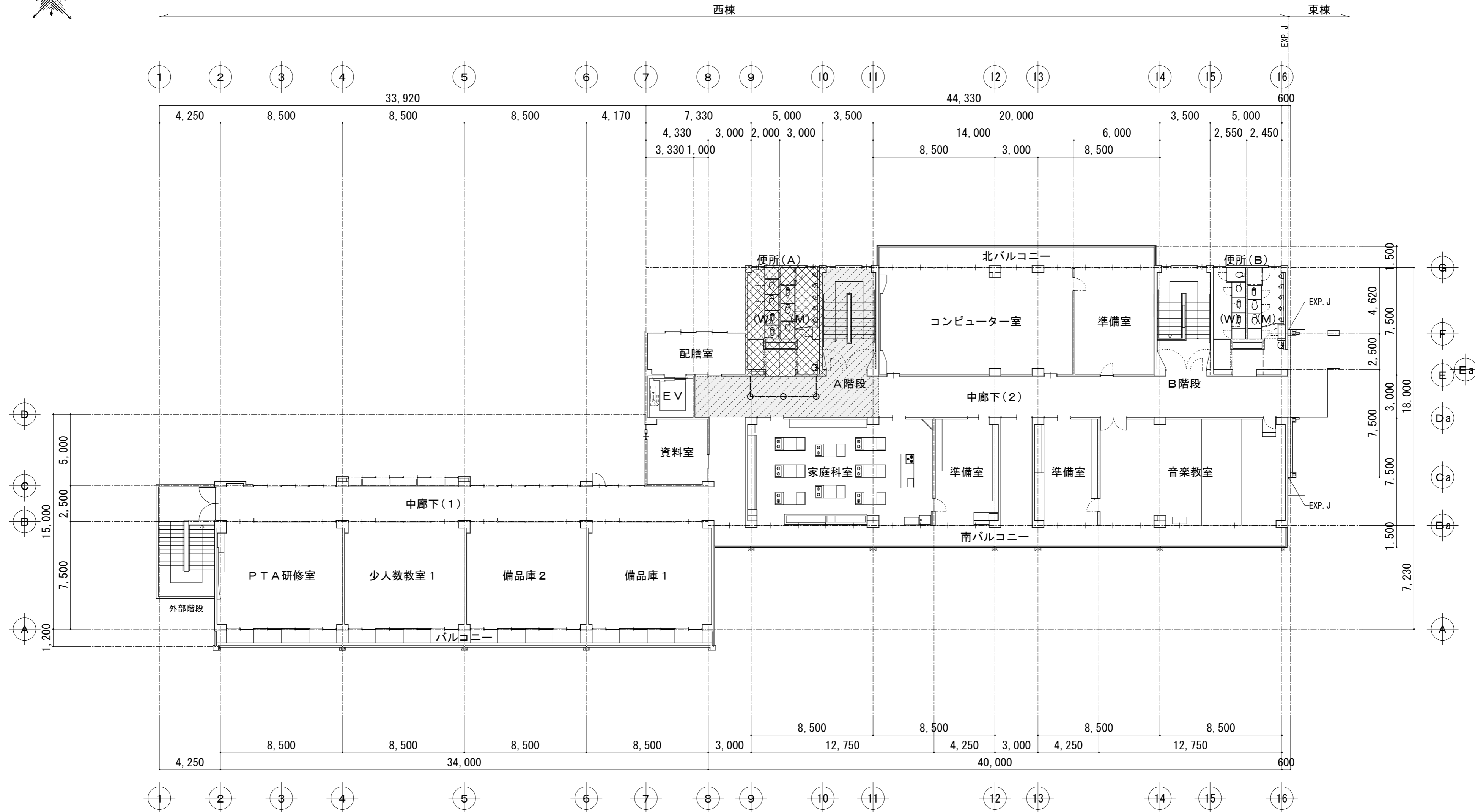
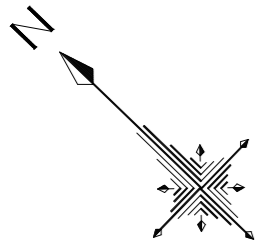




3階平面図・仮設計画図(参考) S=1/200

- 凡例
- 第2期工事対象部分を示す
  - 床養生部分：建築工事用シート(JIS 2類)
  - 仮設間仕切りB種：LGS下地 合板(7)9.0mm張り  
※工事仮設計画及び工程計画については、居ながら工事の為施設管理者と調整の上決定すること。尚、施設利用者に支障を来さないように計画すること。

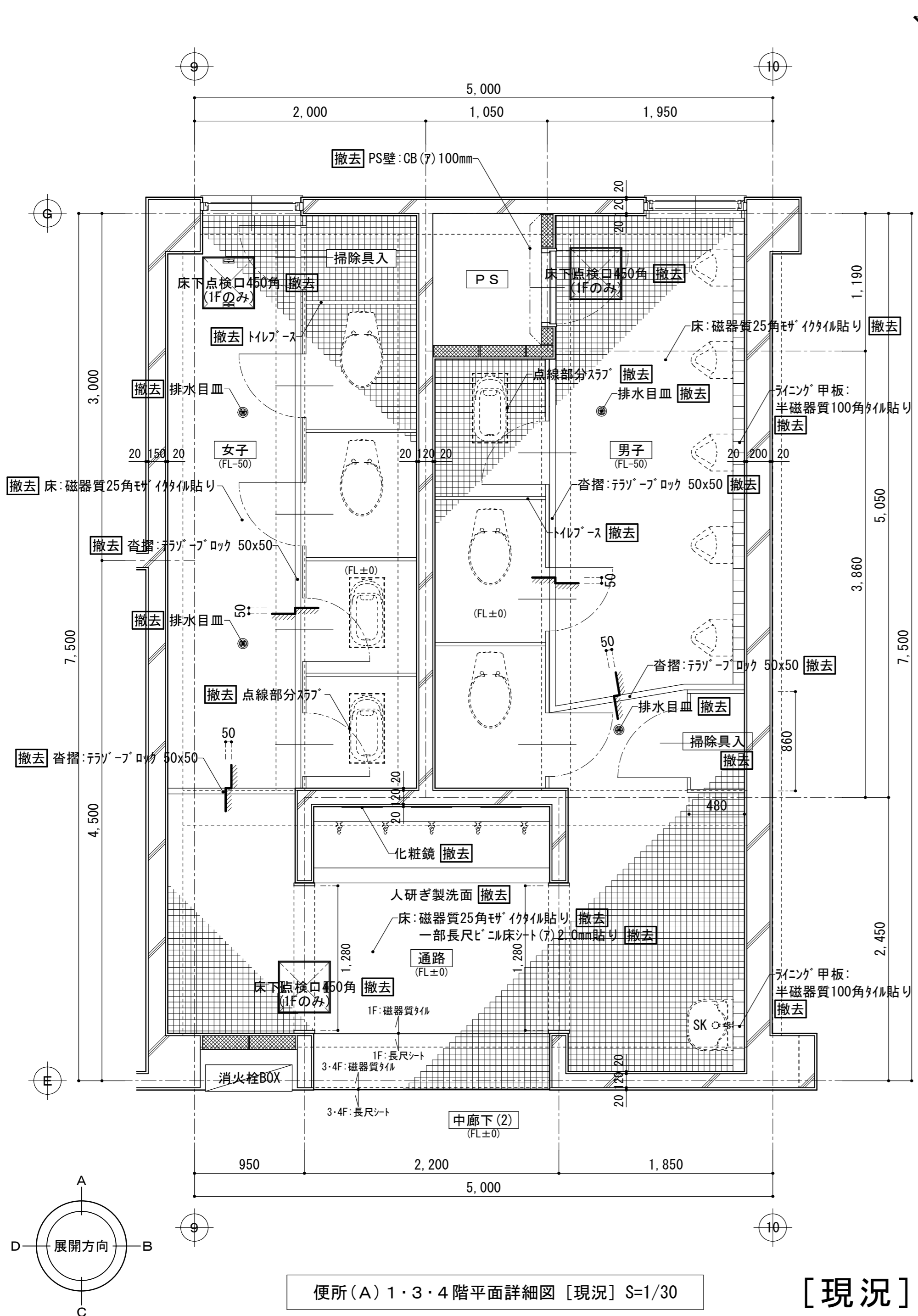
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	<b>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</b> <small>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号          一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴</small>	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 <b>市立みずほ台小学校トイレ改修工事</b> (第2期工事) 図面名称 <b>3階平面図・仮設計画図(参考)</b>	施工年度 <b>令和4年度</b> 工事場所 <b>富士見市東みずほ台3丁目地内</b>	図面番号 <b>A-14</b> 縮尺 <b>S=1/200</b> <small>2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282</small>
											図面番号	



4階平面図・仮設計画図(参考) S=1/200

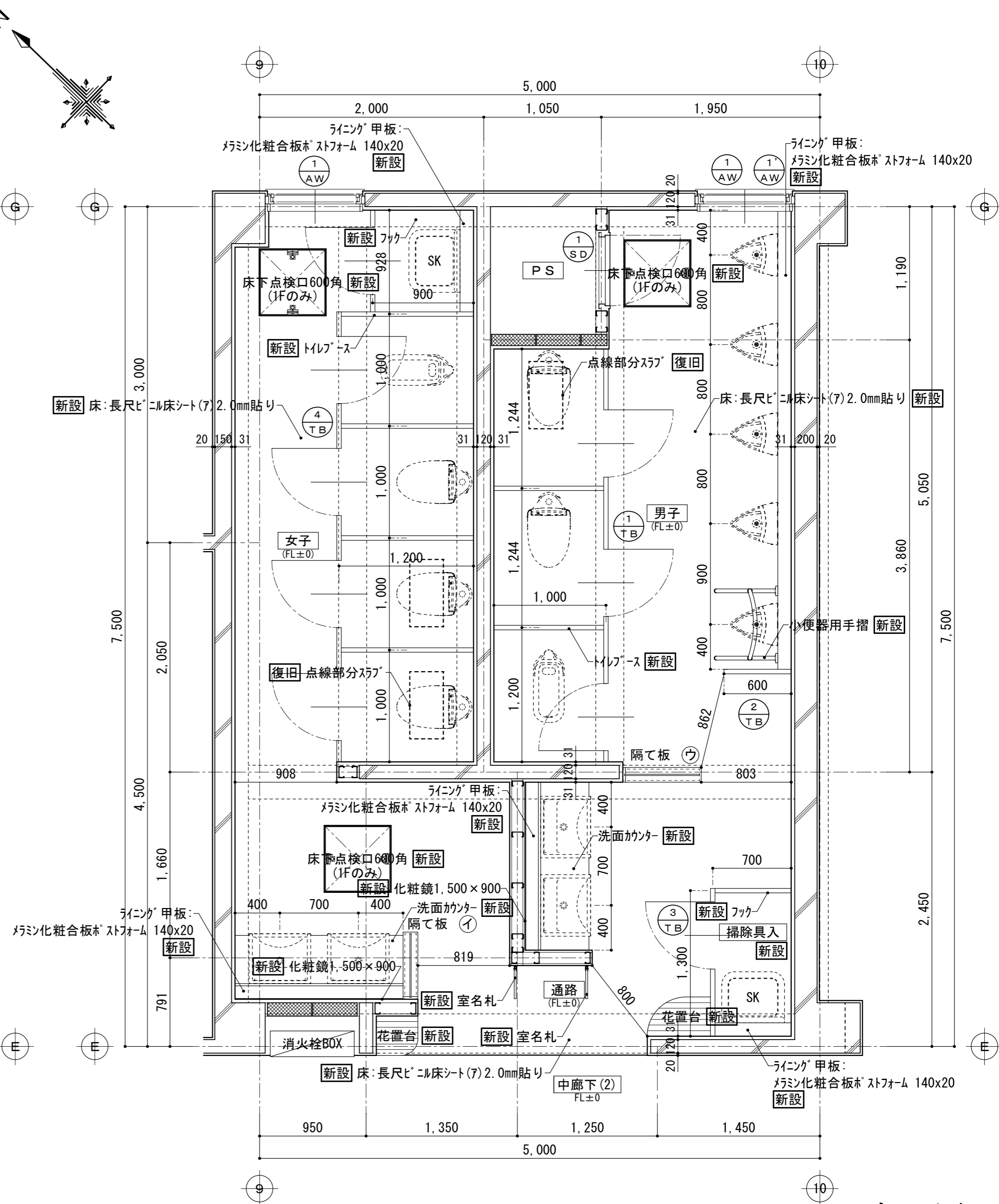
- 凡例
- 第2期工事対象部分を示す
  - 床養生部分：建築工用シート(JIS 2類)
  - 仮設間仕切りB種：LGS下地 合板(7)9.0mm張り  
※工事仮設計画及び工程計画については、居ながら工事の為施設管理者と調整の上決定すること。尚、施設利用者に支障を来さないように計画すること。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	<b>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</b> <small>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号          一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴</small>	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 <b>市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)</b> 図面名称 <b>4階平面図・仮設計画図(参考)</b>	施工年度 令和4年度 工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	図面番号 <b>A-15</b> 縮尺 S=1/200 <small>2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282</small>
											A2 : 1/200, A3 : 1/282	



便所(A) 1・3・4階平面詳細図【現況】 S=1/30

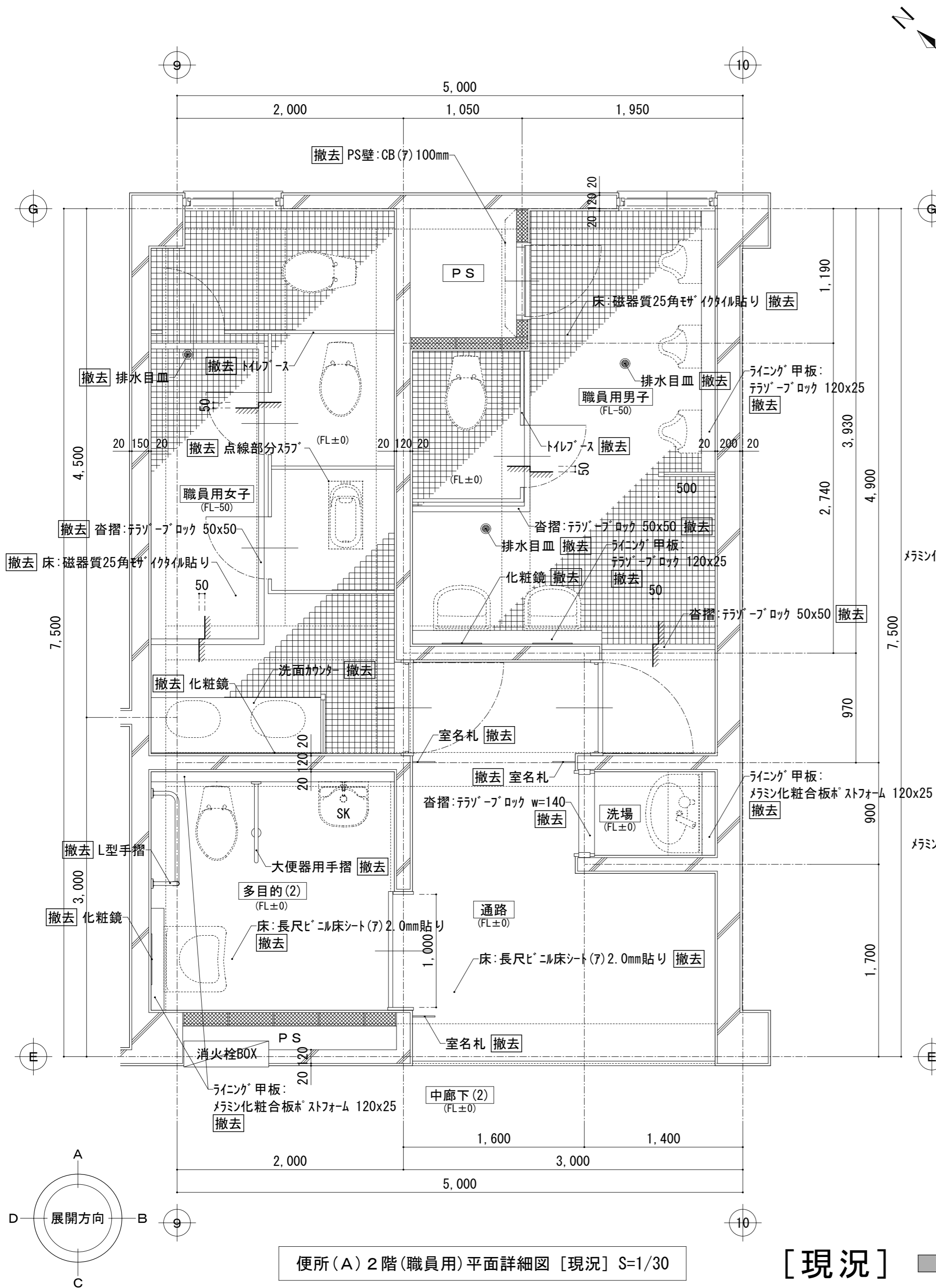
【現況】 → 【改修後】



便所(A) 1・3・4階平面詳細図【改修後】 S=1/30

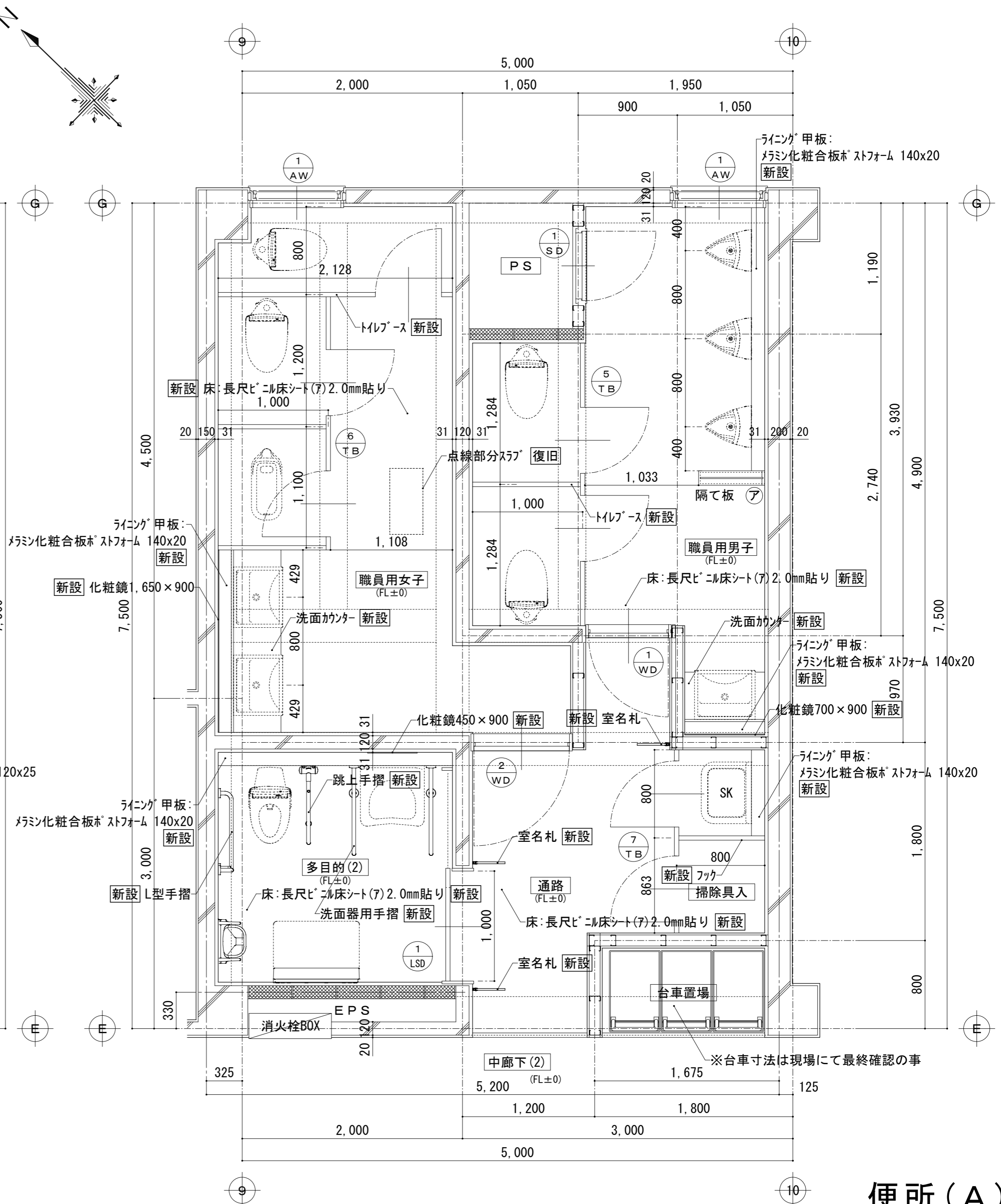
便所(A)  
1・3・4階

富士見市総務部営繕課 課長 副課長 主査 監督員 主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴		JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY 工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(A) 1・3・4階平面詳細図 [現況] ⇒ 【改修後】	施工年度 令和4年度 工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	図面番号 A-16 縮尺 S=1/30 2020.10.30 A2: 1/30, A3: 1/43
	富土見市総務部営繕課				



便所(A) 2階(職員用)平面詳細図 [現況] S=1/30

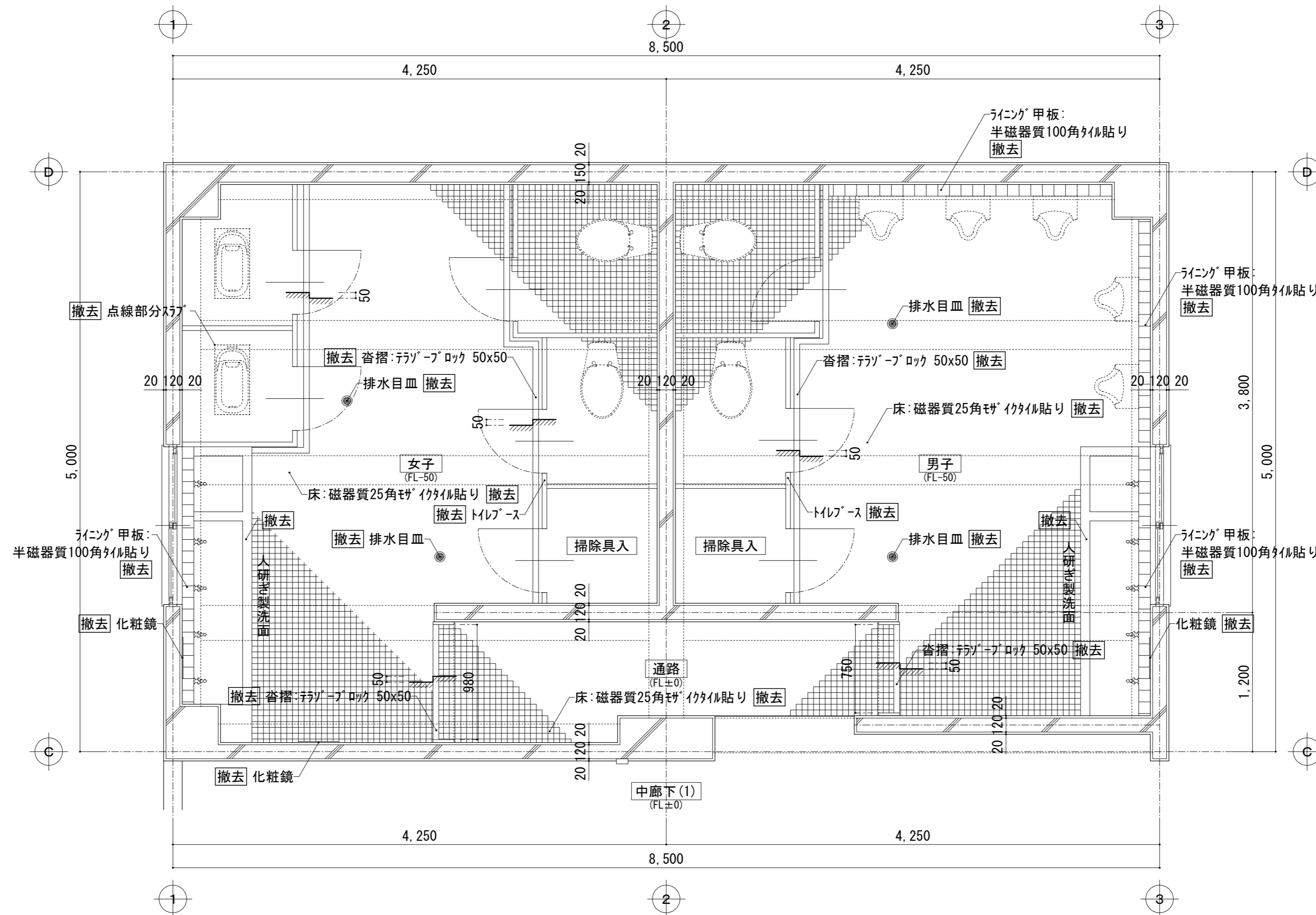
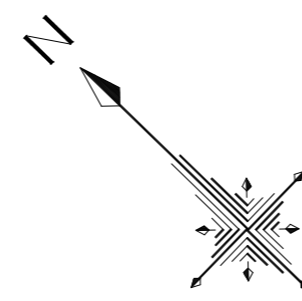
[現況] → 【改修後】



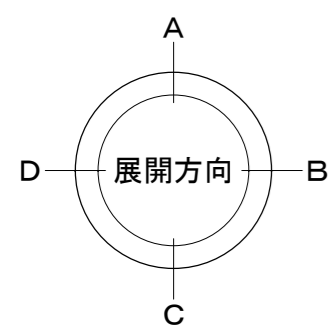
便所(A) 2階(職員用)平面詳細図 【改修後】 S=1/30

便所(A)  
2階(職員用)

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	A-17
	図面名称	便所(A) 2階(職員用)平面詳細図 [現況] ⇒ 【改修後】	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺		S=1/30								
											2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43			

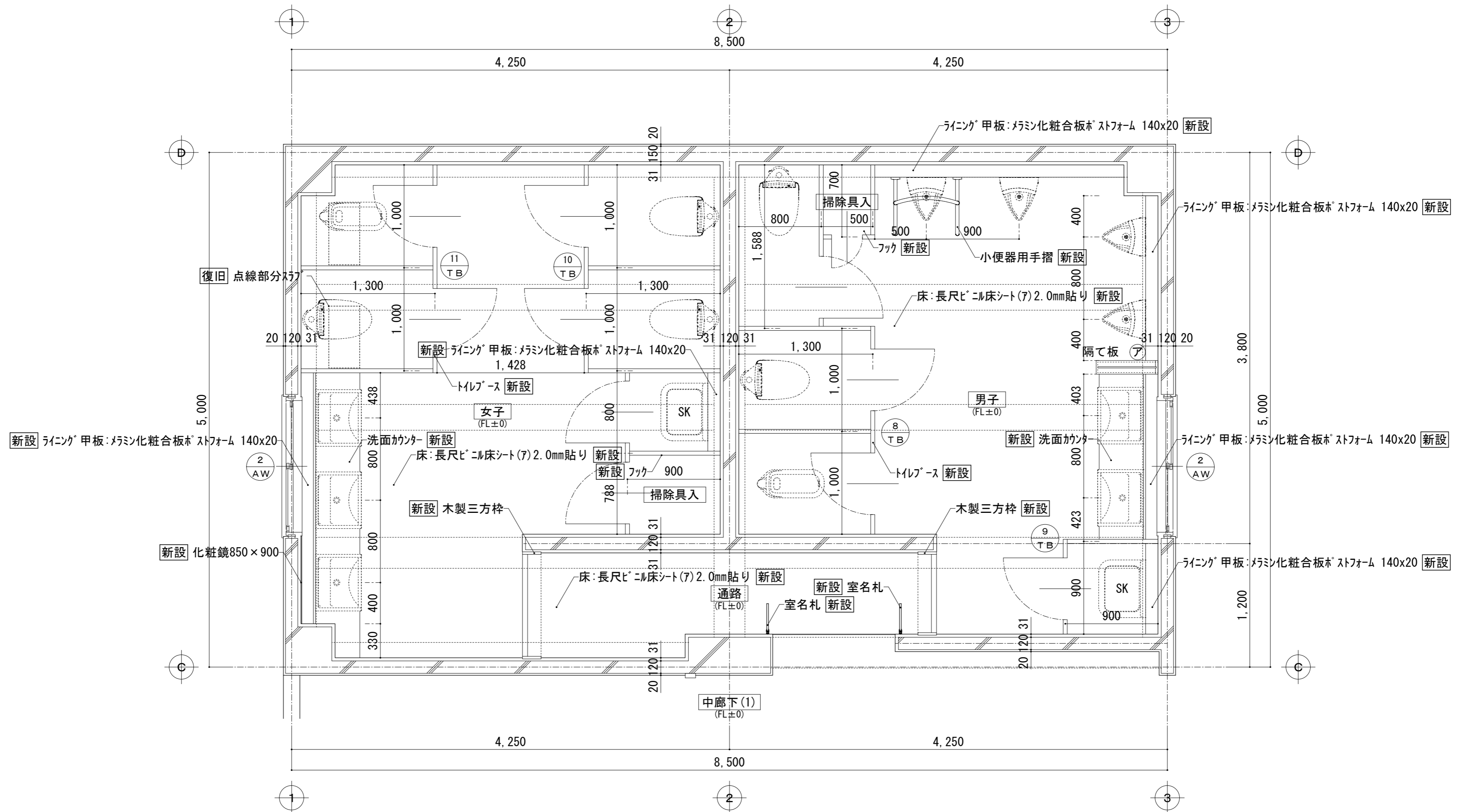
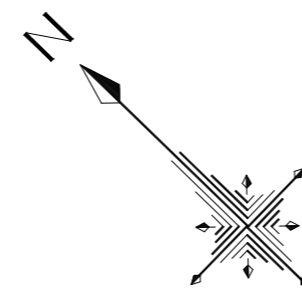


便所(C)2階平面詳細図 [現況] S=1/30



[現況]  
便所(C)2階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(C)2階平面詳細図 [現況]	施工年度 令和4年度	図面番号 A-18
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30	2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43	施工年度 令和4年度		図面番号 A-18					

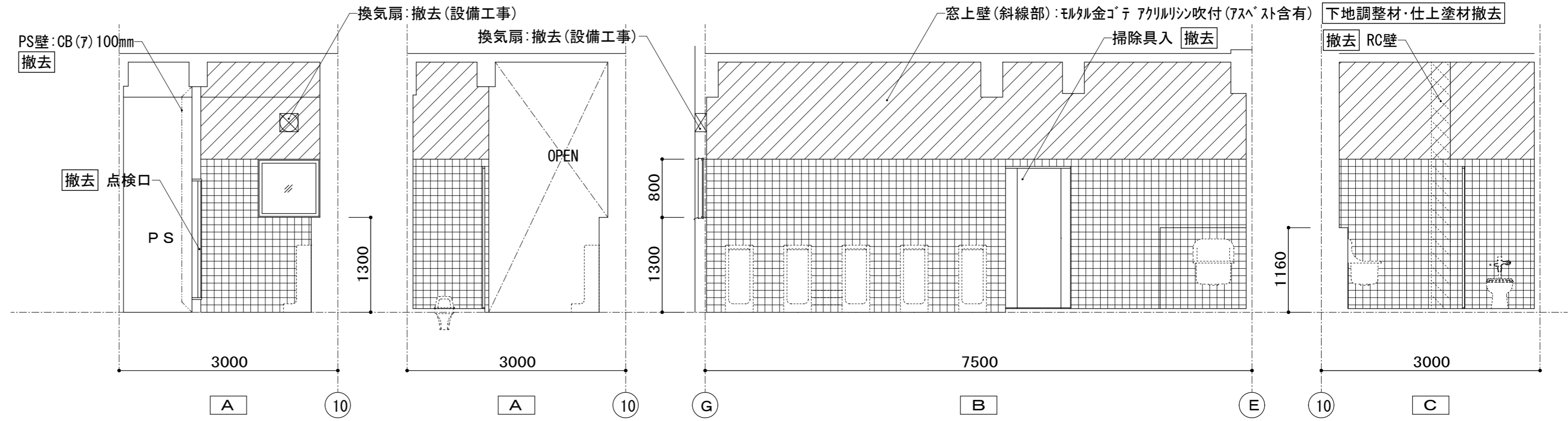


便所(C) 2階平面詳細図【改修後】 S=1/30

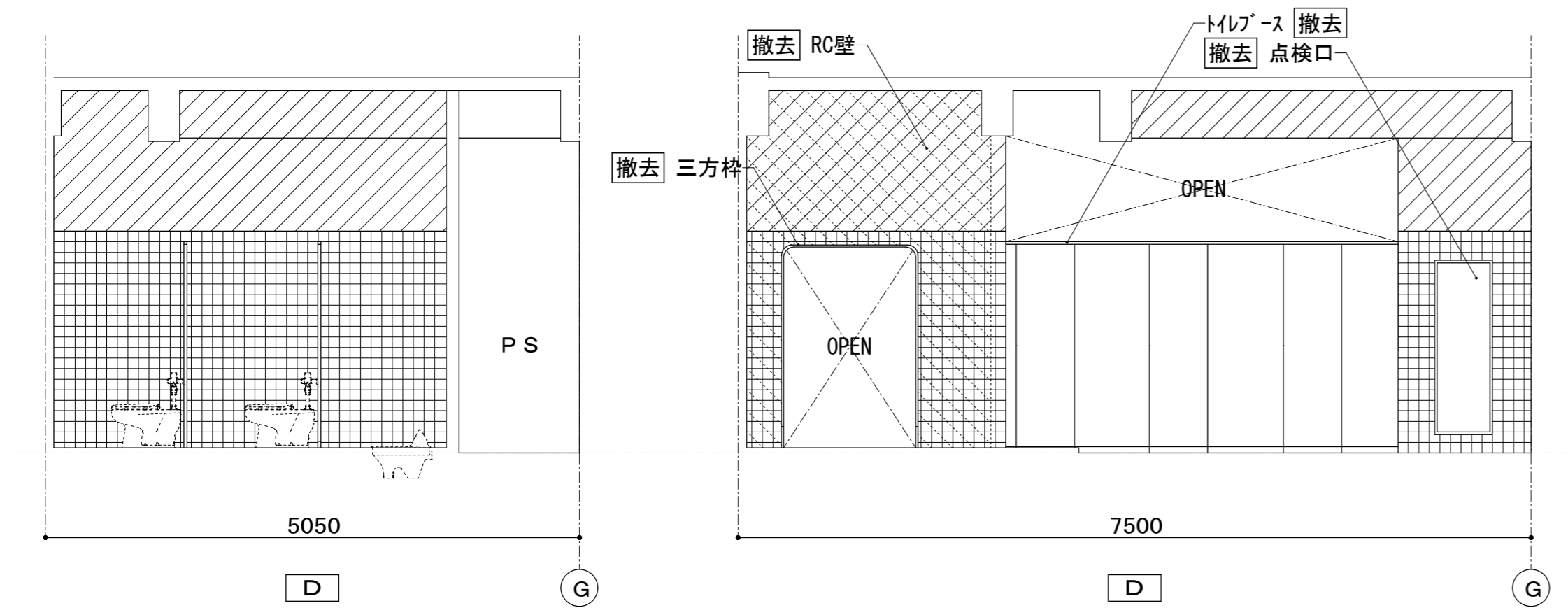
【改修後】  
便所(C) 2階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-19
	便所(C) 2階平面詳細図【改修後】										工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30
											2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43

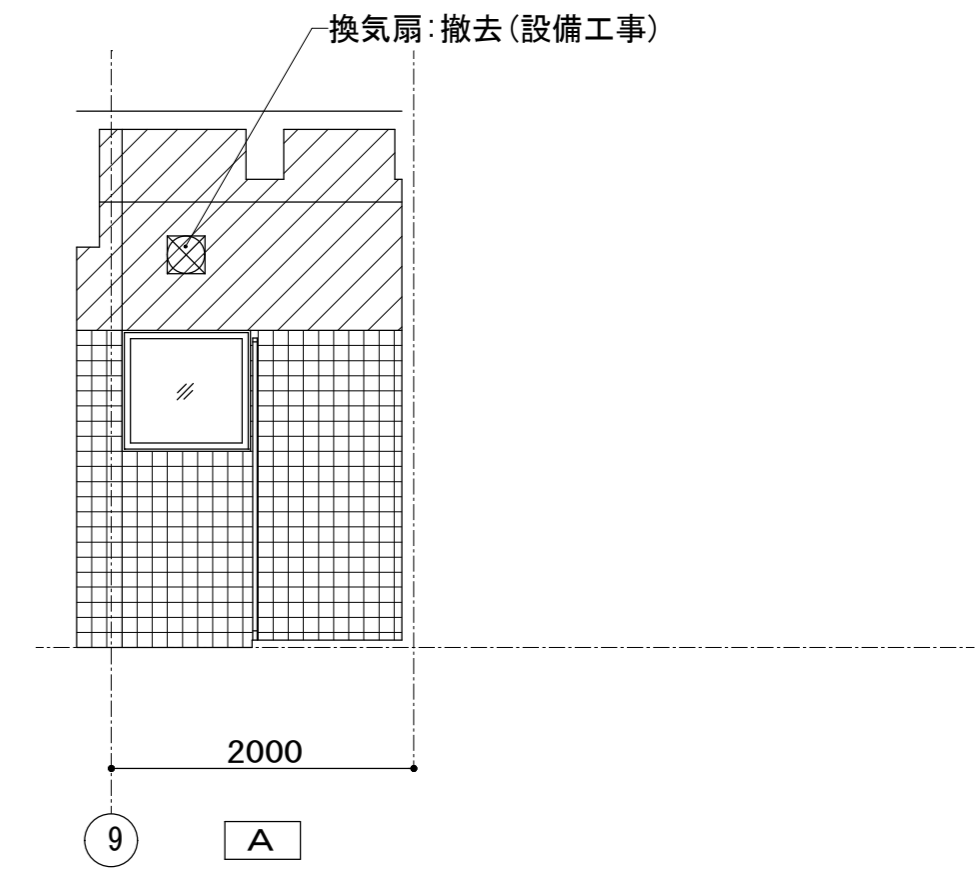
便所(A) 1・3・4階男子トイレ [現況]	
床	1F: 押えコンクリート(7) 70mm 既存のまま 3・4F: 均しモルタル(7) 20mm+7スフアル防水層+押えコンクリート(7) 40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	—
壁	一般部: モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 窓上壁: モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去 PS壁: コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 PS上壁: コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベスト含有) 撤去
壁(2)	ライニング: コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 ライニング 甲板: モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	沓摺: テラゾーブロック 50x50撤去 トイレース: アルミ枠製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレース沓摺: テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、掃除具入撤去、大小便器撤去(設備工事) 床下点検口450角撤去(1Fのみ)



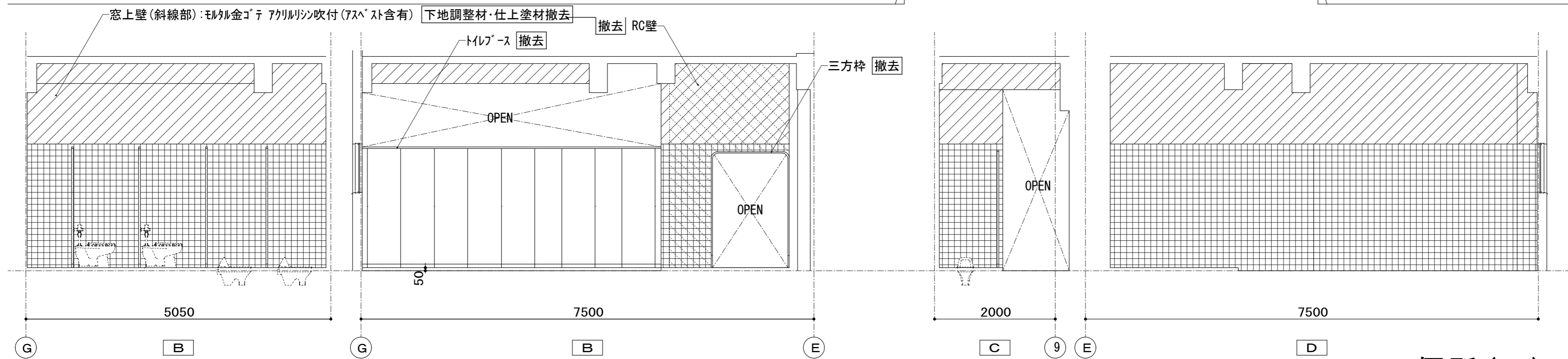
便所(A) 1F, 3F, 4F 男子便所 展開図



便所(A) 1・3・4階女子トイレ [現況]	
床	1F: 押えコンクリート(7) 70mm 既存のまま 3・4F: 均しモルタル(7) 20mm+7スフアル防水層+押えコンクリート(7) 40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	—
壁	一般部: モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 窓上壁: モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去 PS壁: コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 PS上壁: コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベスト含有) 撤去
壁(2)	—
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	沓摺: テラゾーブロック 50x50撤去 トイレース: アルミ枠製特殊UV硬質セメント板撤去 トイレース沓摺: テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大便器撤去(設備工事) 床下点検口450角撤去(1Fのみ)

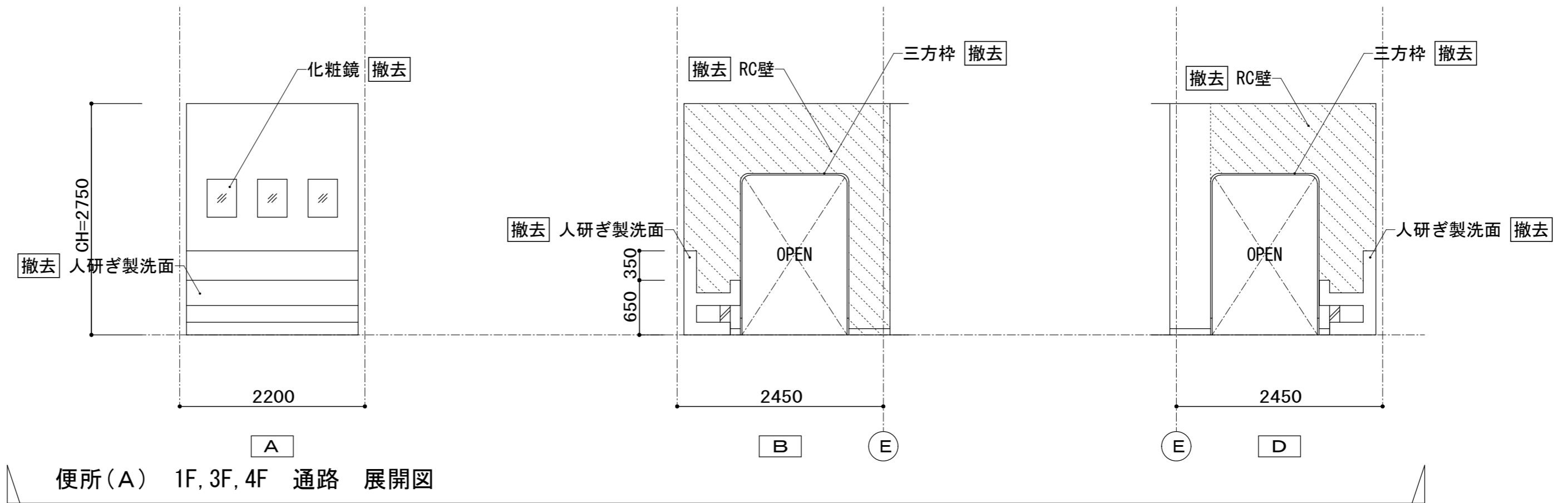


便所(A) 1F, 3F, 4F 女子便所 展開図



[現況]  
便所(A) 1・3・4階

便所(A) 1・3・4階通路 [現況]	
床	1F: 押えコンクリート(7) 120mm [既存のまま] 3・4F: 均しモルタル(7) 20mm+7スフルト防水層+押えコンクリート(7) 90mm [既存のまま] モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り [撤去] 一部モルタル金ゴテ下地 長尺ビニル床シート(7) 2.0mm貼り [撤去] (1Fのみ)
巾木	ビニル巾木 h=75 [撤去]
壁	モルタル金ゴテ VP [下地・仕上撤去]
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7) 9mm目透し張り OP [撤去]
廻縁	塩ビ [撤去]
備考	人研ぎ製洗面撤去 化粧鏡撤去 床下点検口450角撤去(1Fのみ)



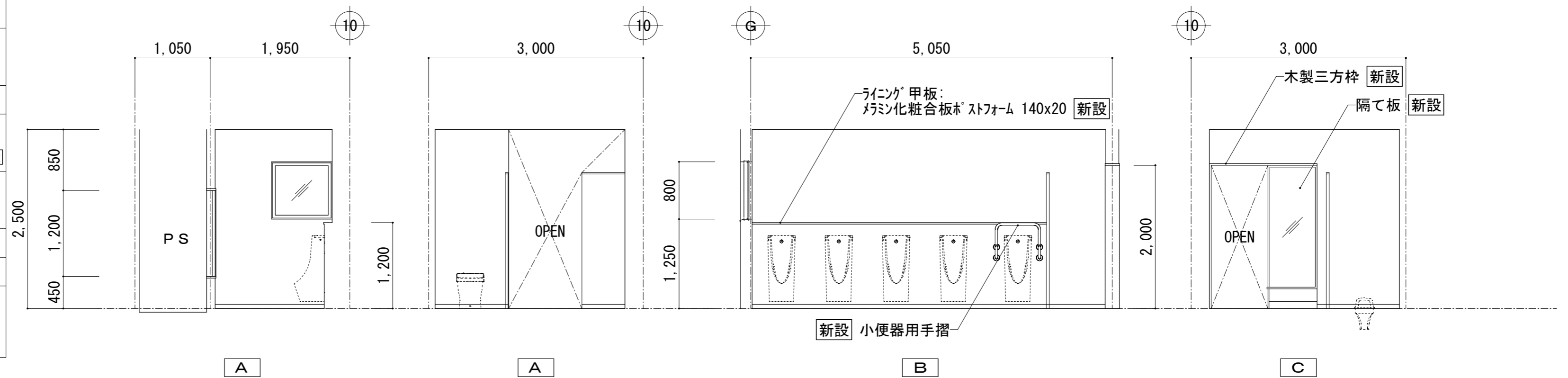
便所(A) 1F, 3F, 4F 通路 展開図

[現況]  
便所(A) 1・3・4階

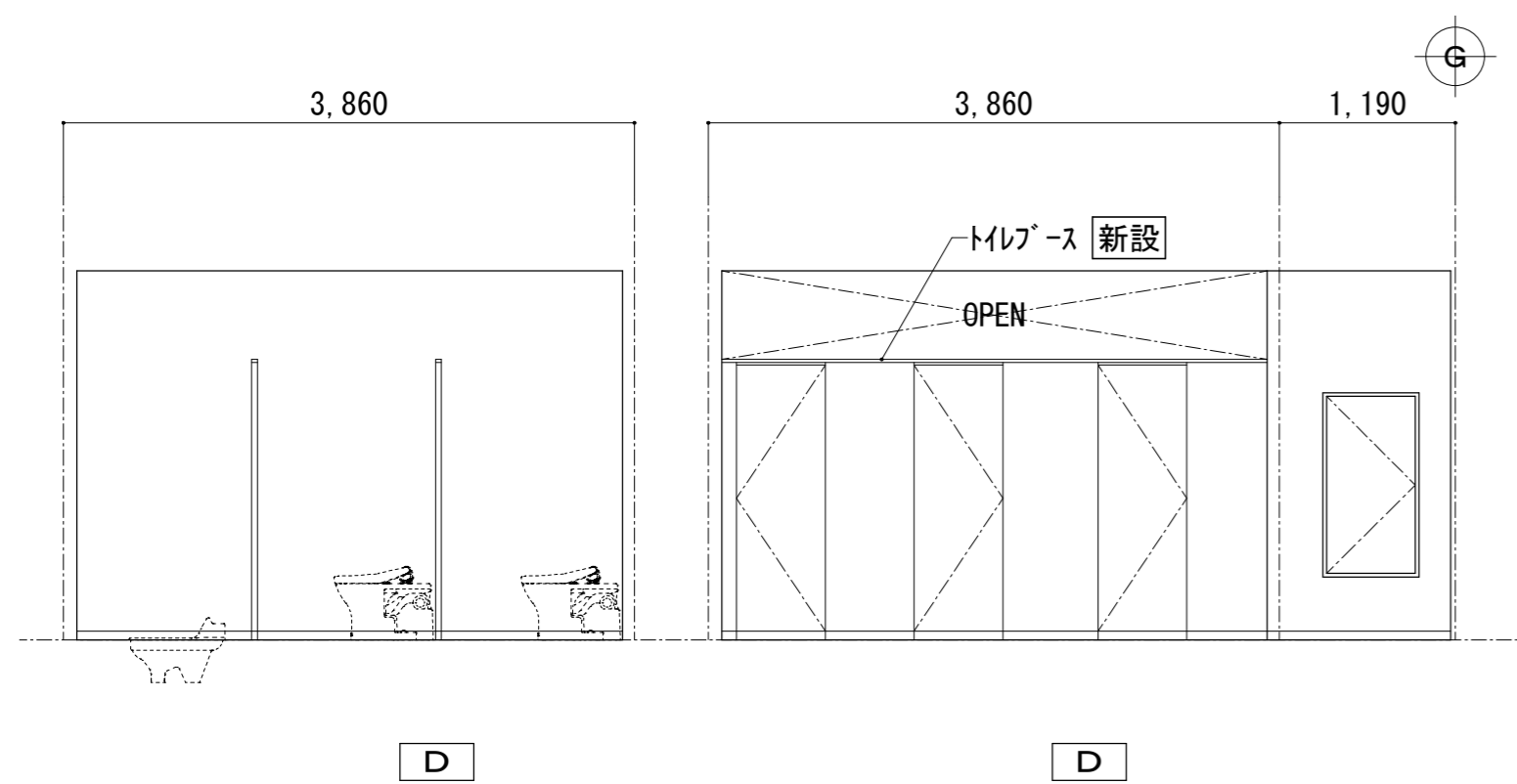
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-21
										図面名称 便所(A) 1・3・4階展開図2 [現況]	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50
											2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71



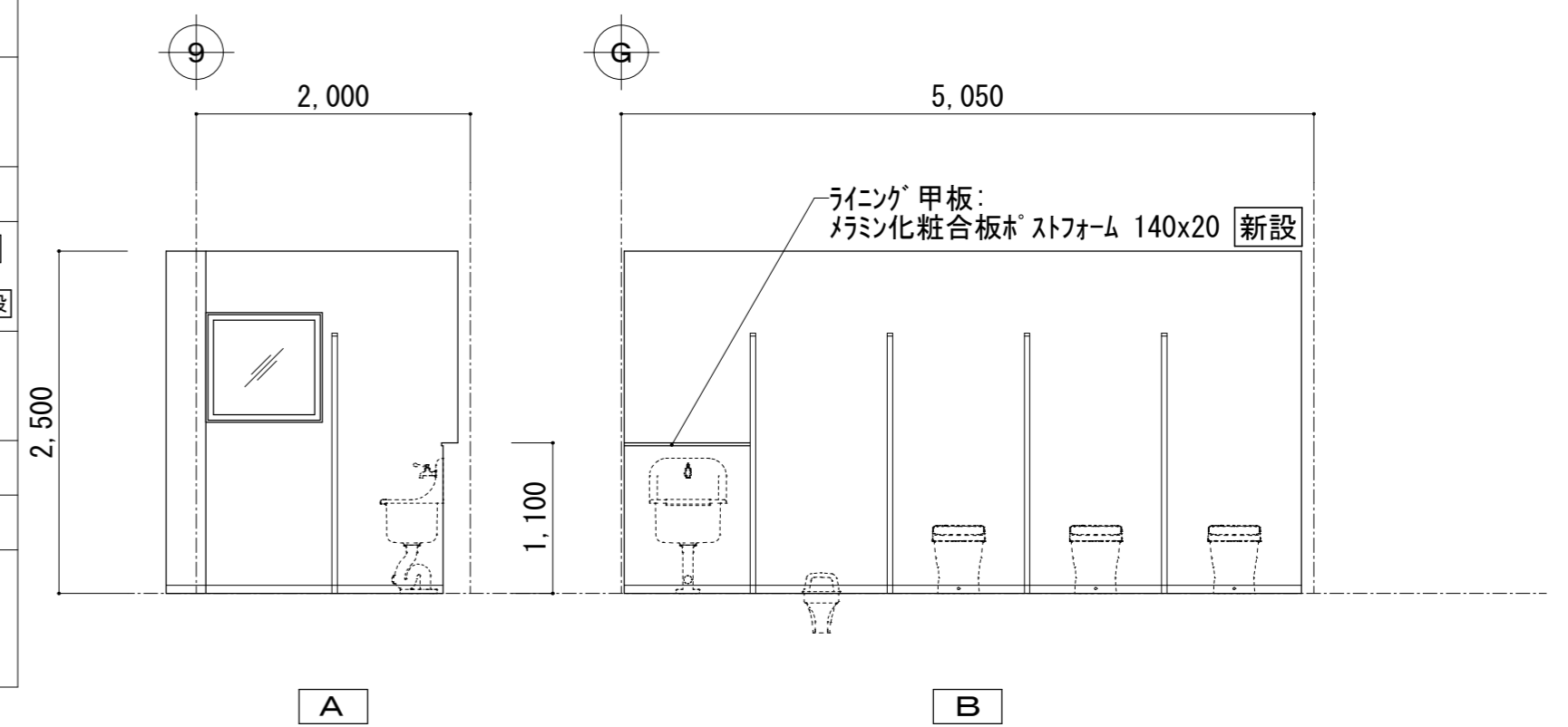
便所(A) 1・3・4階男子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 洗面壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング甲板:珪酸カルシウム板*スチロール 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 床下点検口600角新設(1Fのみ)、掃除具入内:フック新設 トイレ-ス:7#3枠製*リ化粧板新設、天井点検口450角新設 小便器用手摺(TOTO:T112CU2同等品)・化粧鏡新設 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)



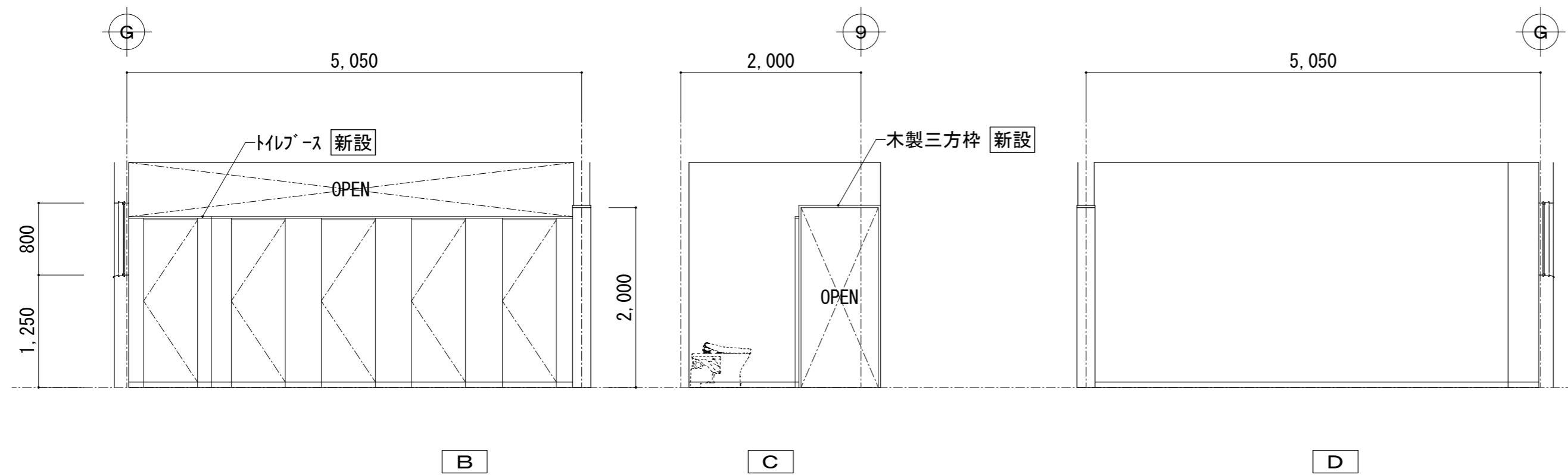
便所(A) 1F, 3F, 4F 男子便所 展開図



便所(A) 1・3・4階女子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング甲板:珪酸カルシウム板*スチロール 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	木製三方枠新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 床下点検口600角新設(1Fのみ)、掃除具入内:フック新設 トイレ-ス:7#3枠製*リ化粧板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・SK新設(設備工事)



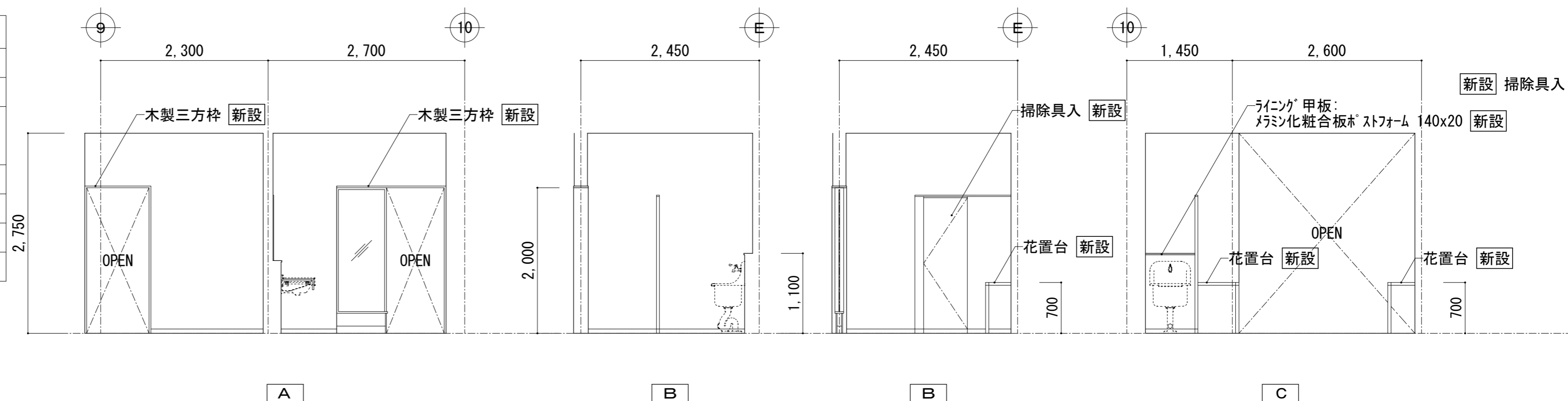
便所(A) 1F, 3F, 4F 女子便所 展開図



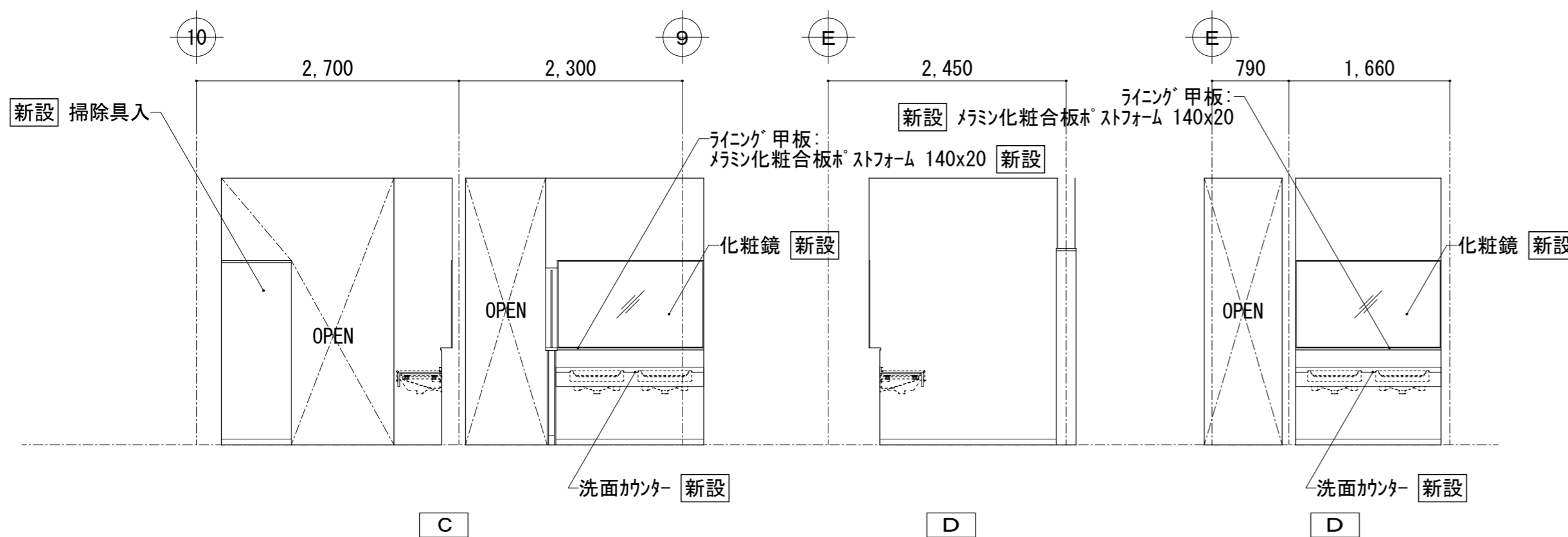
【改修後】  
便所(A) 1・3・4階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-22
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(A) 1・3・4階展開図1【改修後】							

便所(A) 1・3・4階通路【改修後】	
床	珪藻土下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	花置台新設 室名札:サイン型(男子・女子)新設



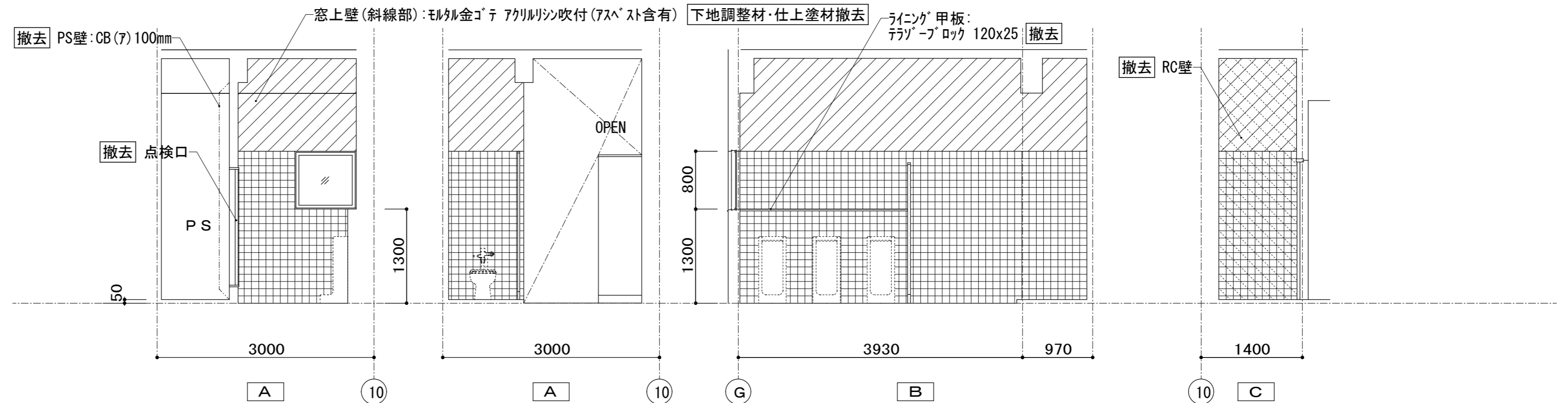
便所(A) 1F, 3F, 4F 通路 展開図



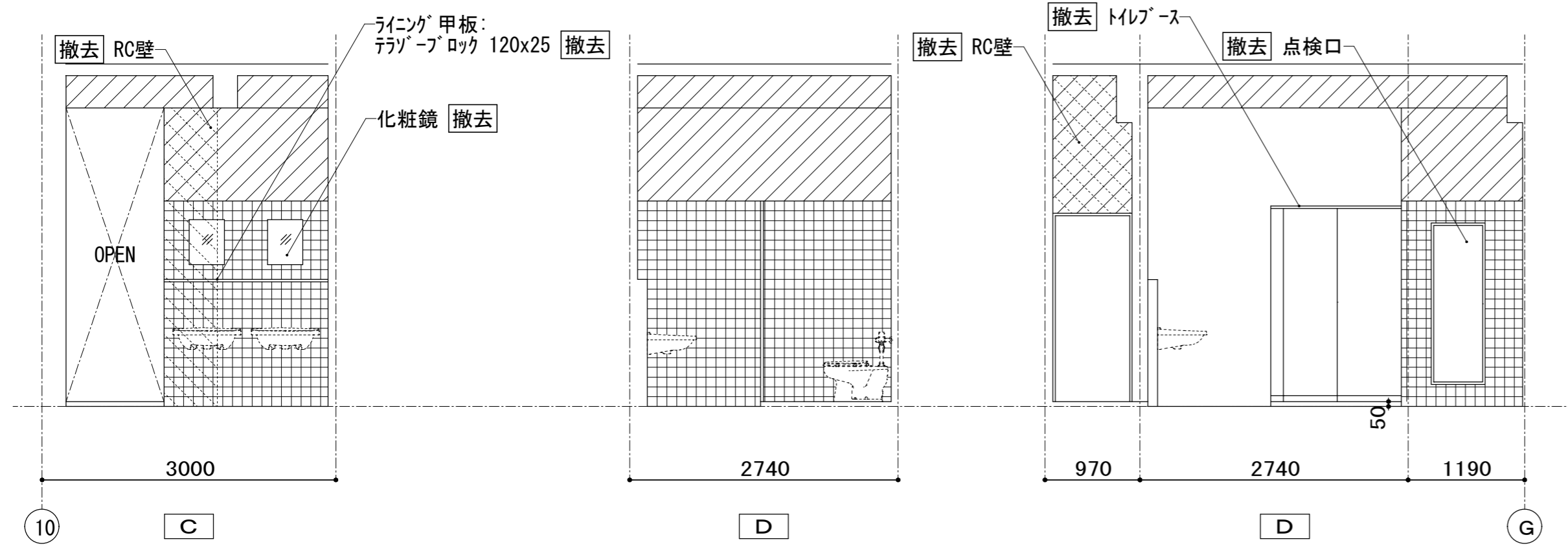
【改修後】  
便所(A) 1・3・4階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-23
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(A) 1・3・4階展開図2【改修後】		工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71		

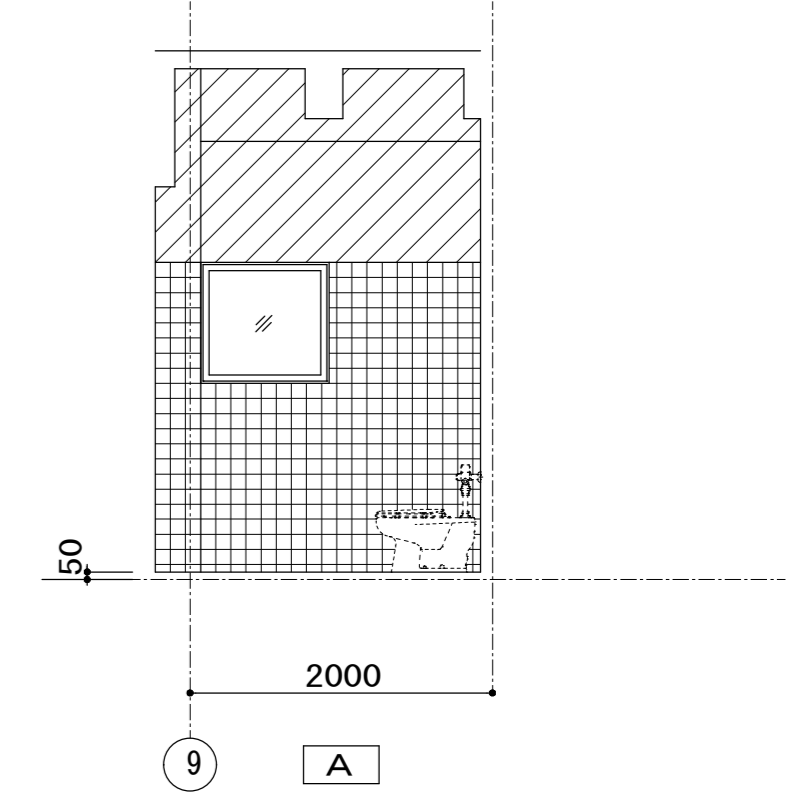
便所(A) 2階職員用男子トイレ [現況]	
床	均しモルタル(7) 20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7) 40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角セラミックス貼付 撤去
巾木	—
壁	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼付 撤去 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシ吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去 PS壁:コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼付 撤去 PS上壁:コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル金ゴテ アクリルシ吹付(アスベスト含有) 撤去
壁(2)	ライニング:コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼付 撤去 ライニング 甲板:テラゾーブロック 120x25 撤去
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリルシ吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	香摺:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレス:アクリル樹脂特殊UV硬質セメント板撤去 トイレス香摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、化粧鏡撤去 大小便器・洗面器撤去(設備工事)



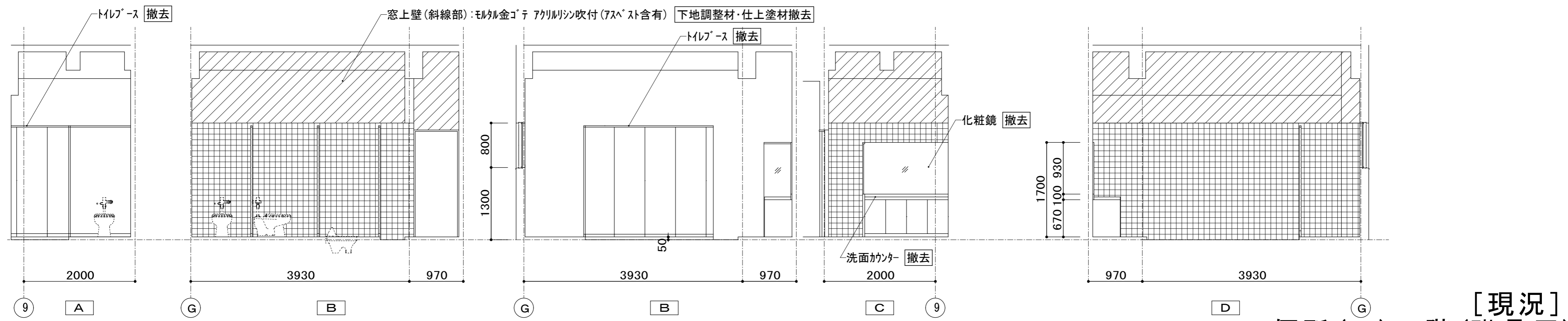
便所(A) 2F 職員用男子便所 展開図



便所(A) 2階職員用女子トイレ [現況]	
床	均しモルタル(7) 20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7) 40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角セラミックス貼付 撤去
巾木	—
壁	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼付 撤去 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシ吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
壁(2)	—
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリルシ吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	トイレス:アクリル樹脂特殊UV硬質セメント板撤去 トイレス香摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、化粧鏡撤去 洗面カウンター撤去 大便器・洗面器撤去(設備工事)

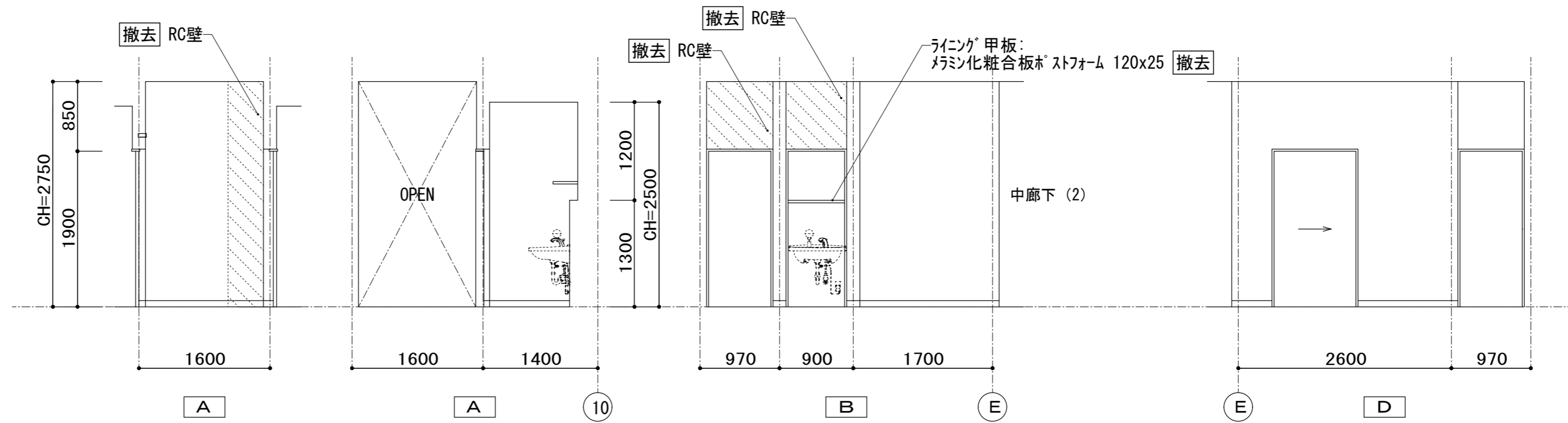


便所(A) 2F 職員用女子便所 展開図



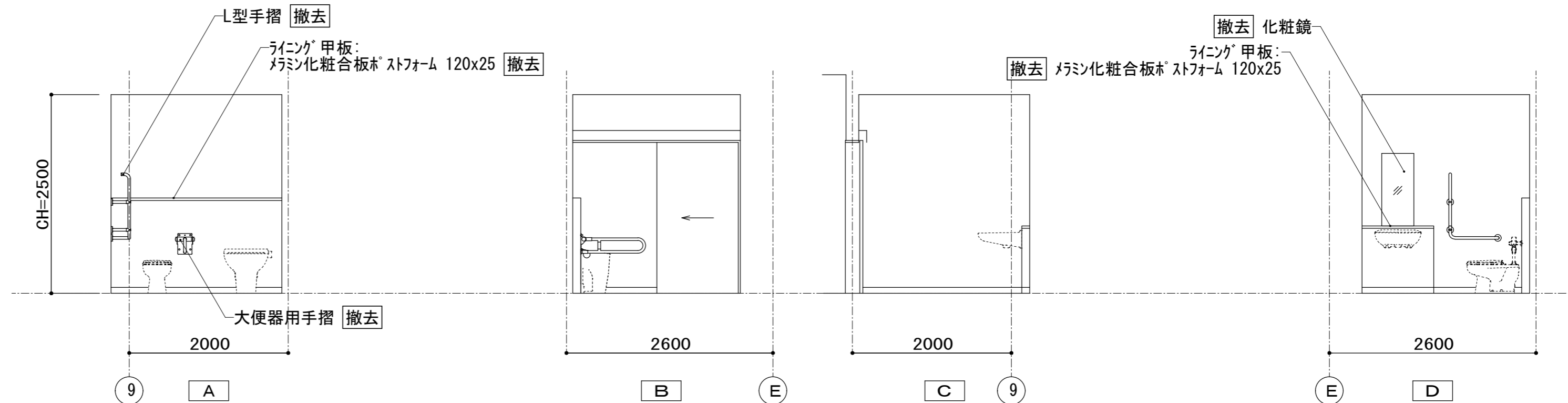
[現況]  
便所(A) 2階(職員用)

便所(A) 2階職員用通路 [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm 既存のまま モルタルゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り 撤去
巾木	ビニル巾木 h=75 撤去
壁	モルタルゴテ下地 撤去 下地・仕上撤去
壁(2)	ライニング:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタルゴテ VP 撤去 ライニング 甲板:マニシ化粧合板 <sup>ホ</sup> ストフォーム 120x25 撤去
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP 撤去
廻縁	塩ビ 撤去
備考	浴槽:フック-フック w=140撤去 洗面器撤去(設備工事) 室名札:200角突出型(職員用男女・多目的(2))撤去



便所(A) 2F 職員用便所通路 展開図

便所(A)多目的(2)トイレ [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm 既存のまま モルタルゴテ下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り 撤去
巾木	ビニル巾木 h=200 撤去
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 ビニルクロス貼り 撤去 PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 ビニルクロス貼り 撤去
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 ビニルクロス貼り 撤去 ライニング 甲板:マニシ化粧合板 <sup>ホ</sup> ストフォーム 120x25 撤去
天井	LGS下地 石膏ボード(7)9.5mmの上 ビニルクロス貼り 撤去
廻縁	塩ビ 撤去
備考	化粧鏡撤去、L型手摺・大便器用手摺撤去 大便器・洗面器・SK撤去(設備工事) 非常用ボタン撤去(電気工事)

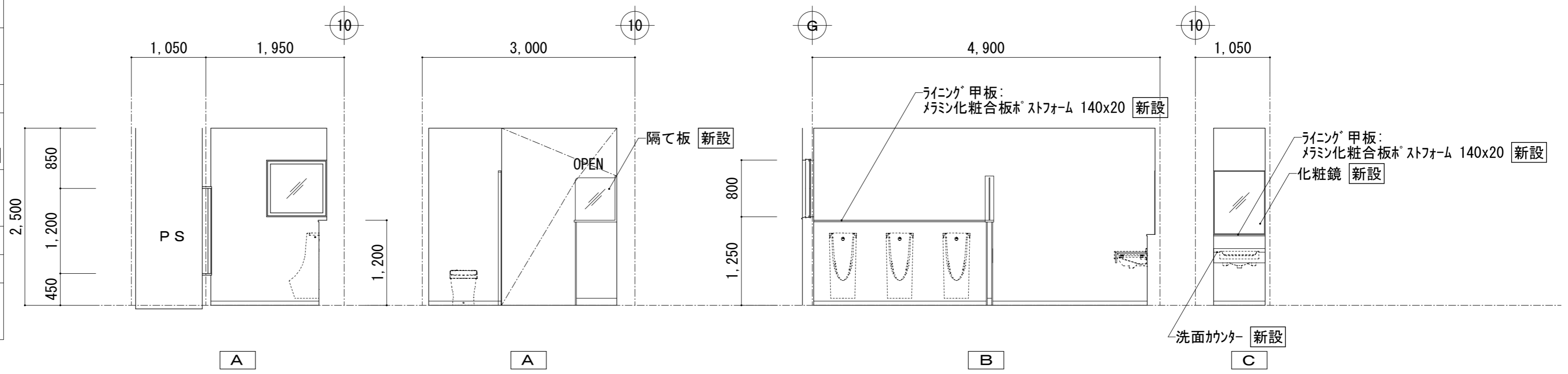


便所(A) 2F 多目的(2)トイレ 展開図

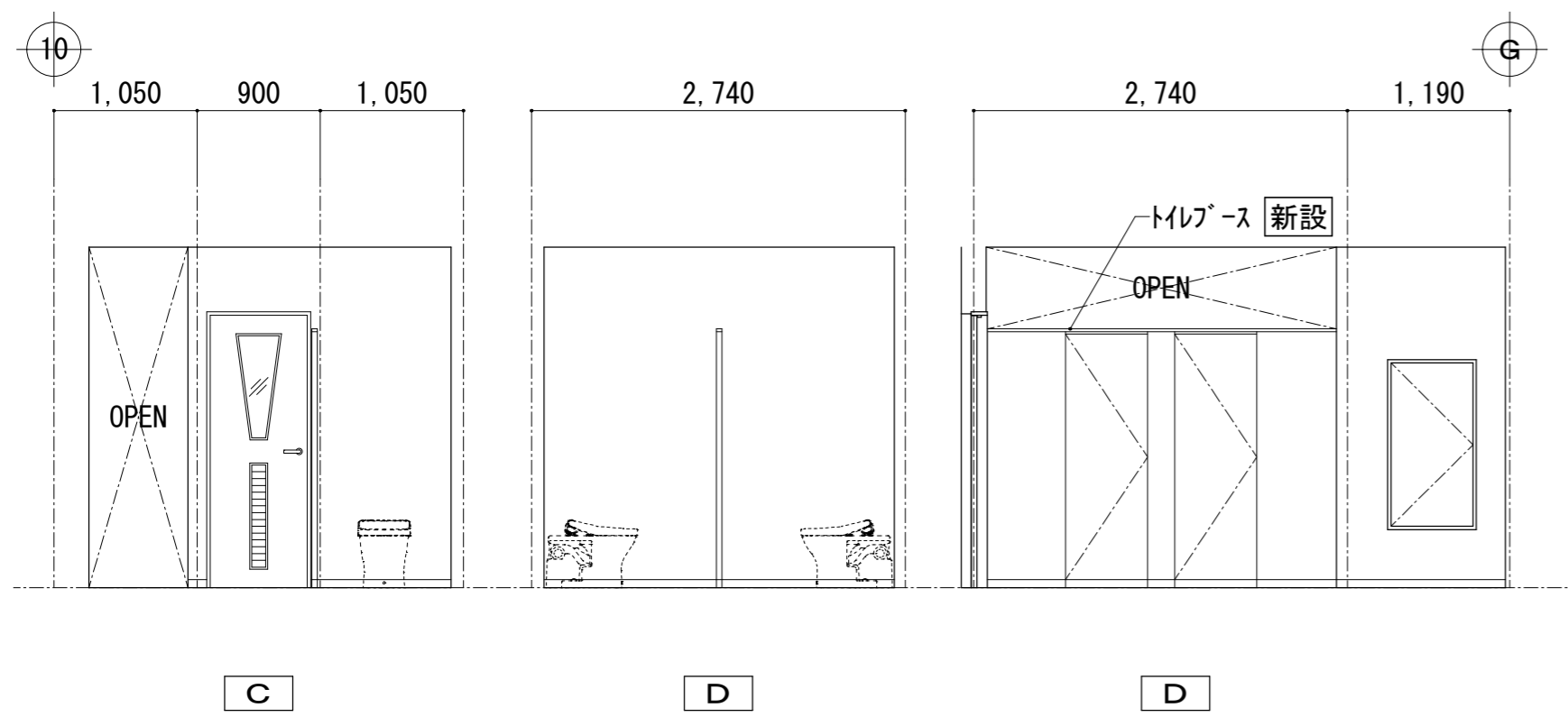
[現況]  
便所(A) 2階(職員用)

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-25
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(A) 2階(職員用)展開図2 [現況]		工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71		

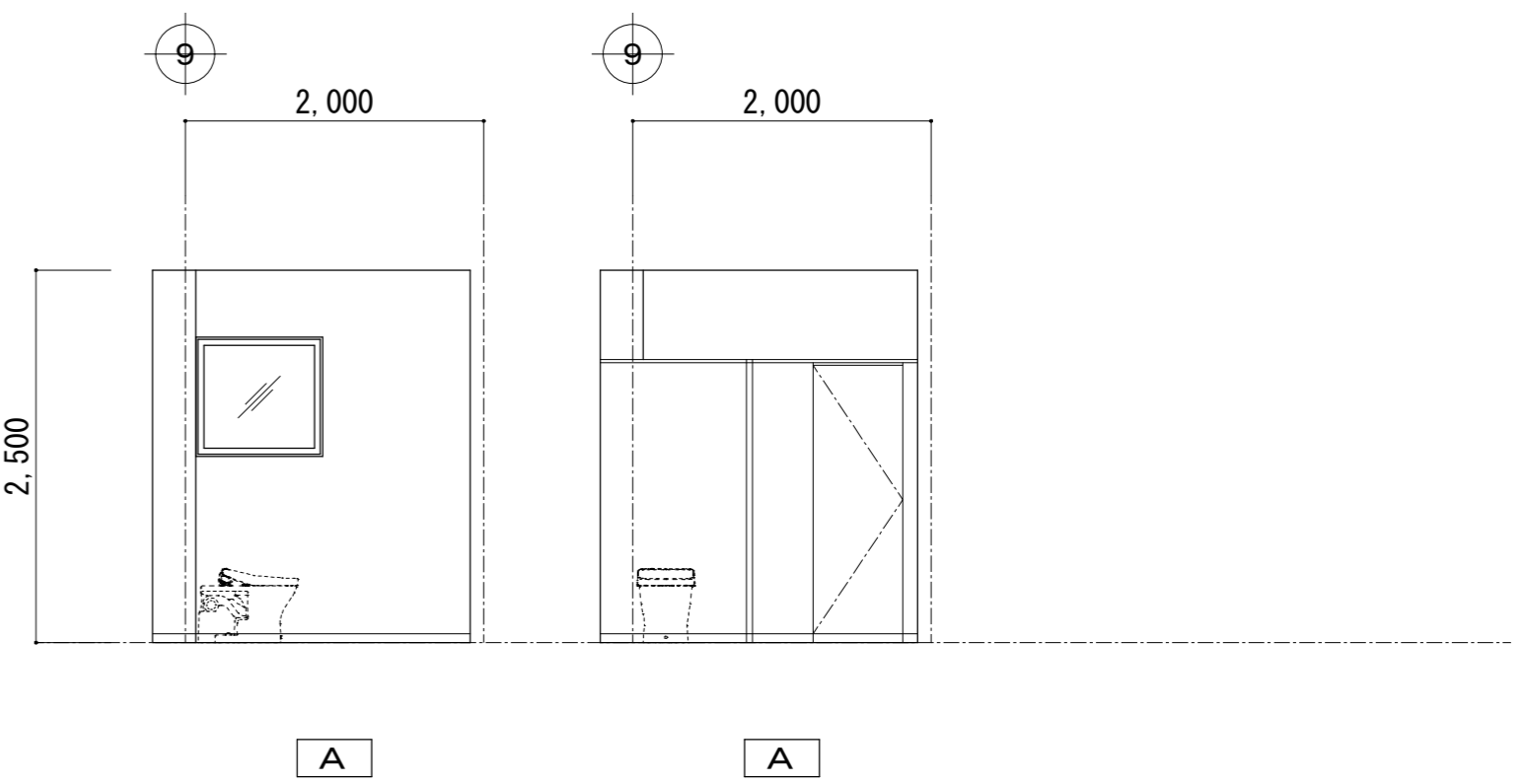
便所(A) 2階職員用男子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニルシート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm張り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 洗面壁・PS壁:LGS(W100)、コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm張り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 トイレ-ス:アリス枠製*リ化粧合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)



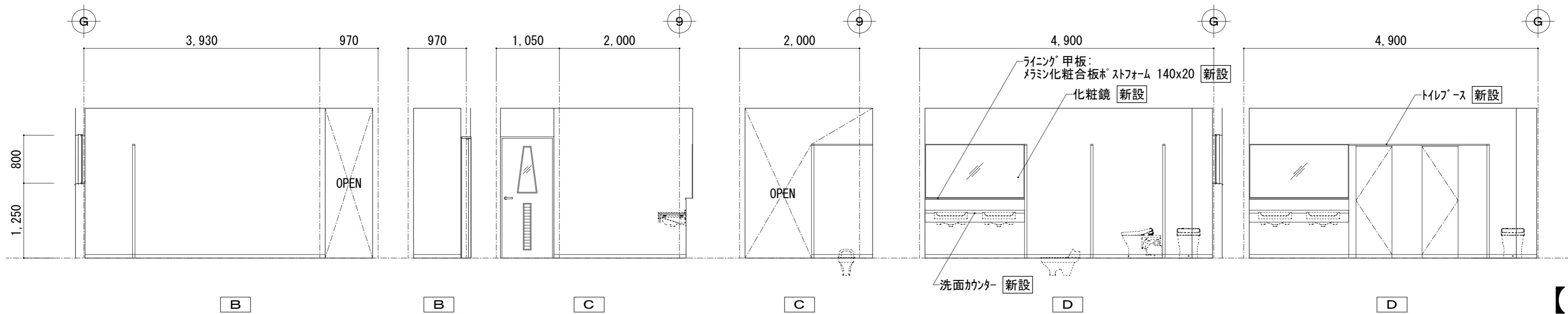
便所(A) 2F 職員用男子便所 展開図



便所(A) 2階職員用女子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニルシート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm張り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング甲板:メラミン化粧合板*ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 トイレ-ス:アリス枠製*リ化粧合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器新設(設備工事)



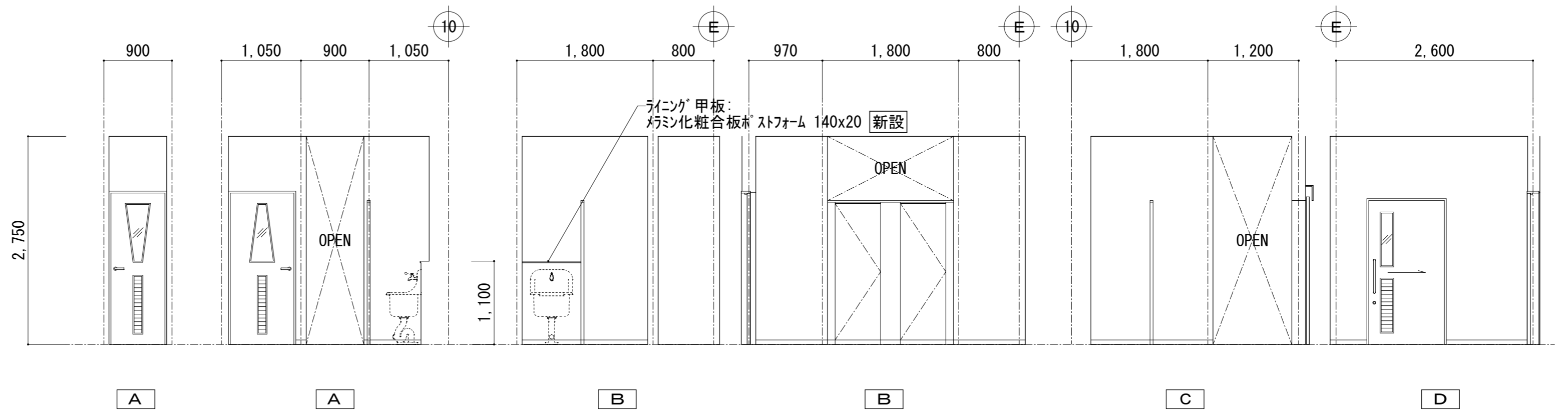
便所(A) 2F 職員用女子便所 展開図



【改修後】  
便所(A) 2階(職員用)

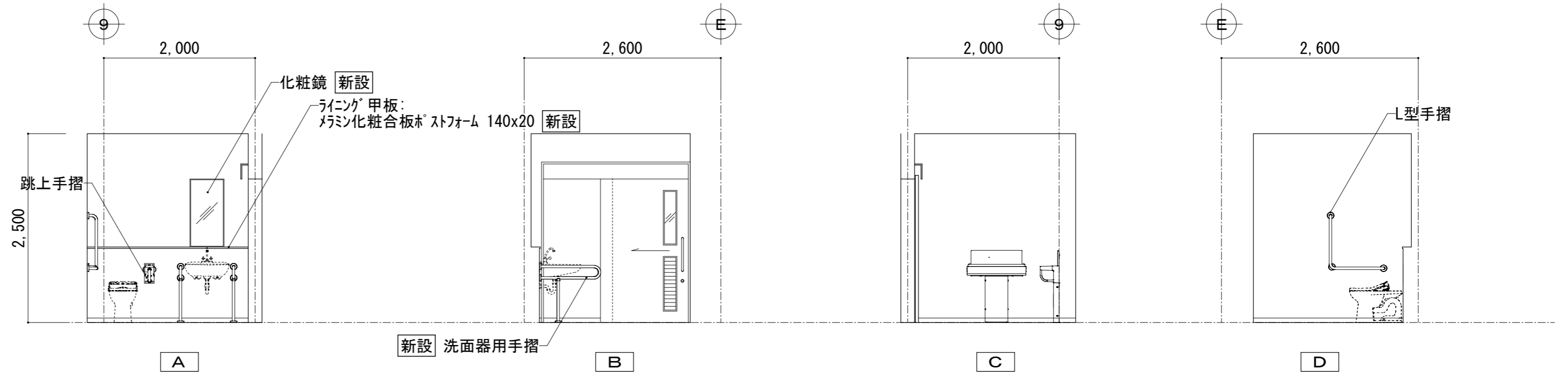
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	A-26
	図面名称	便所(A) 2階(職員用)展開図1【改修後】	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺		S=1/50								
											2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71			

便所(A) 2階職員用通路【改修後】	
床	珪藻土下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> 一部壁:LGS(W100)の上 耐水石膏ボード(7)12.5mm下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング 甲板:珪酸カルシウム板 ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	掃除具入れ:フック新設 室名札:サイン型(職員用男女・多目的(2))新設 SK新設(設備工事)



便所(A) 2F 職員用便所通路 展開図

便所(A)多目的(2)トイレ【改修後】	
床	珪藻土下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> PS壁:コンクリートブロック(7)100mmの上 耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング:LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング 甲板:珪酸カルシウム板 ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	L型手摺(TOTO:T112CL10同等品)・跳上手摺(TOTO:T112HK7R同等品) 洗面器用手摺(TOTO:T112CP23同等品)新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・オストマイ(コンパクト)新設(設備工事) 非常用ボタン新設(電気工事)



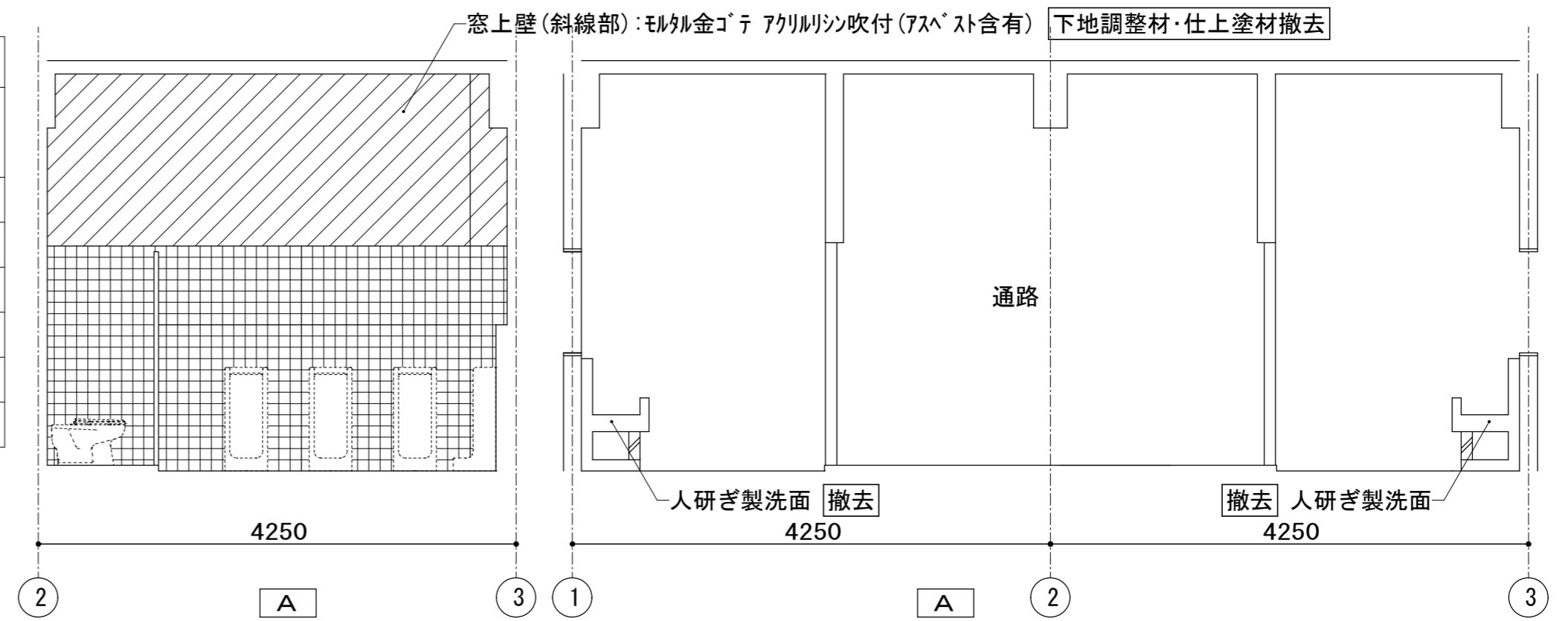
便所(A) 2F 多目的(2)トイレ 展開図

【改修後】  
便所(A) 2階(職員用)

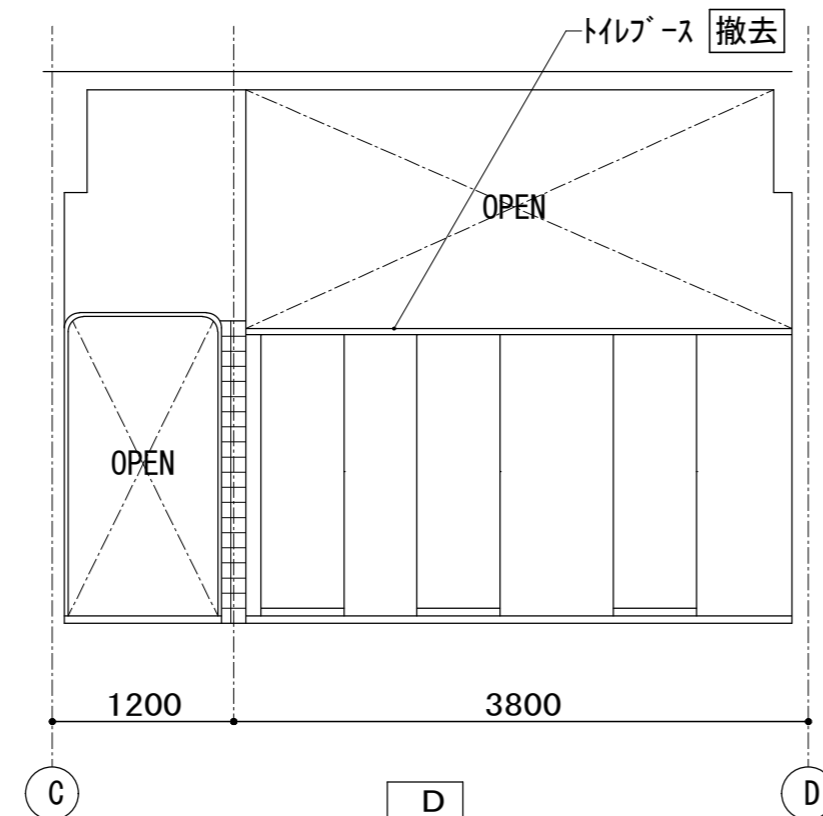
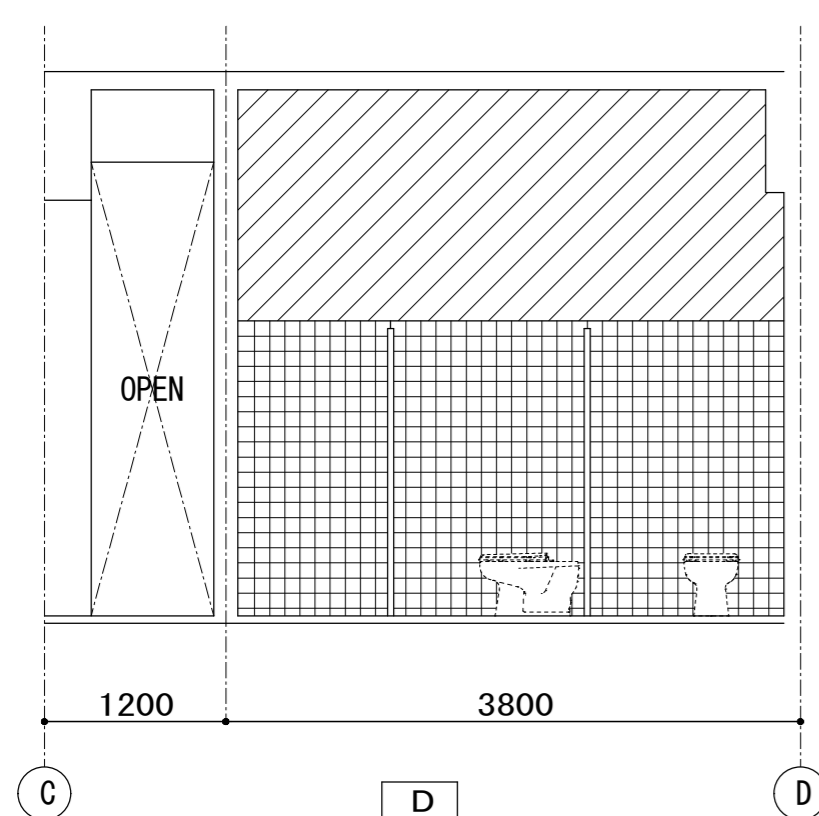
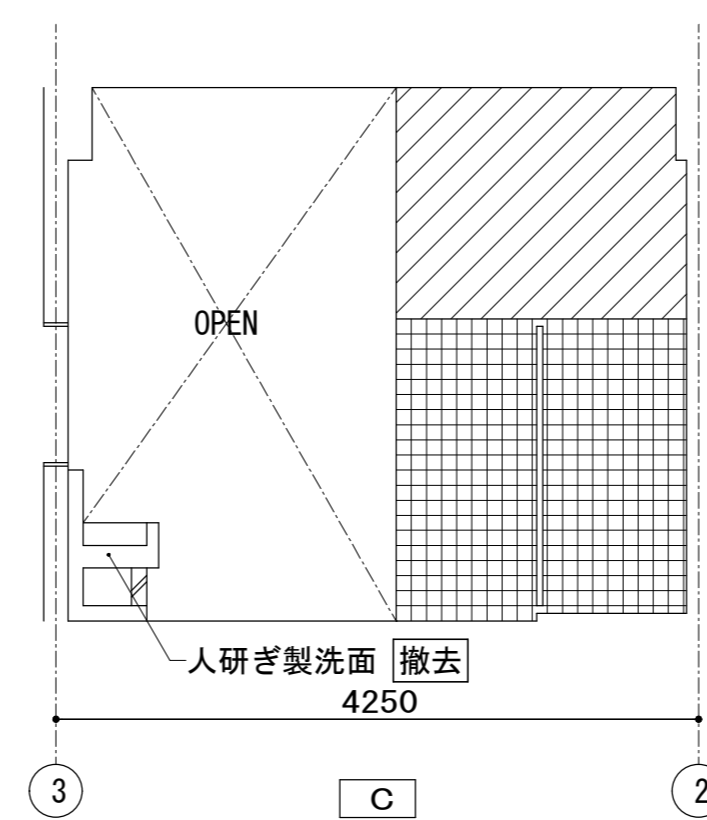
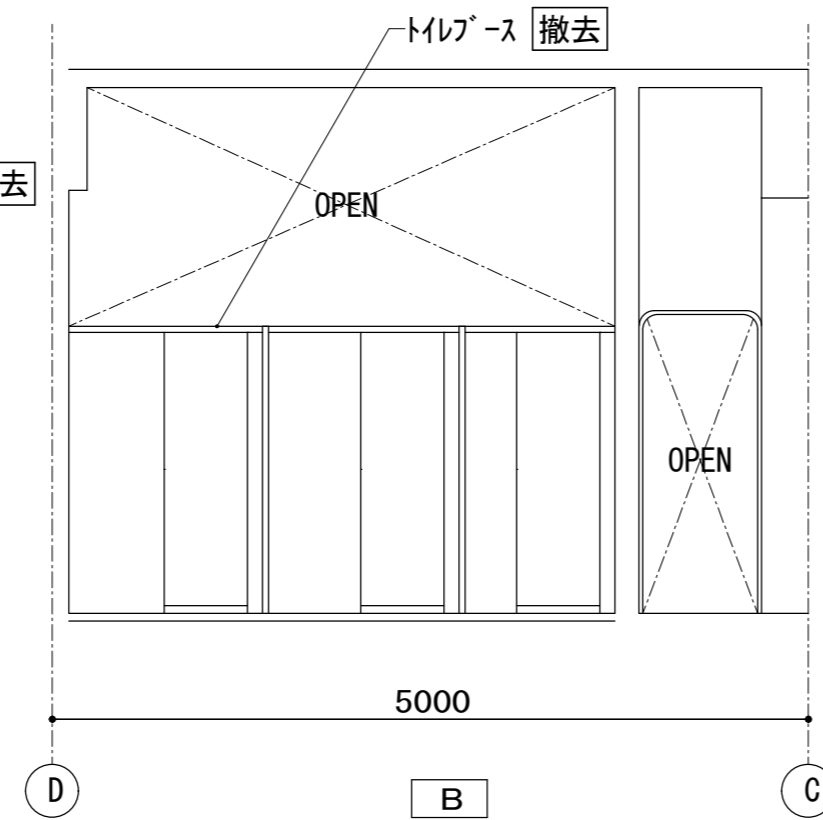
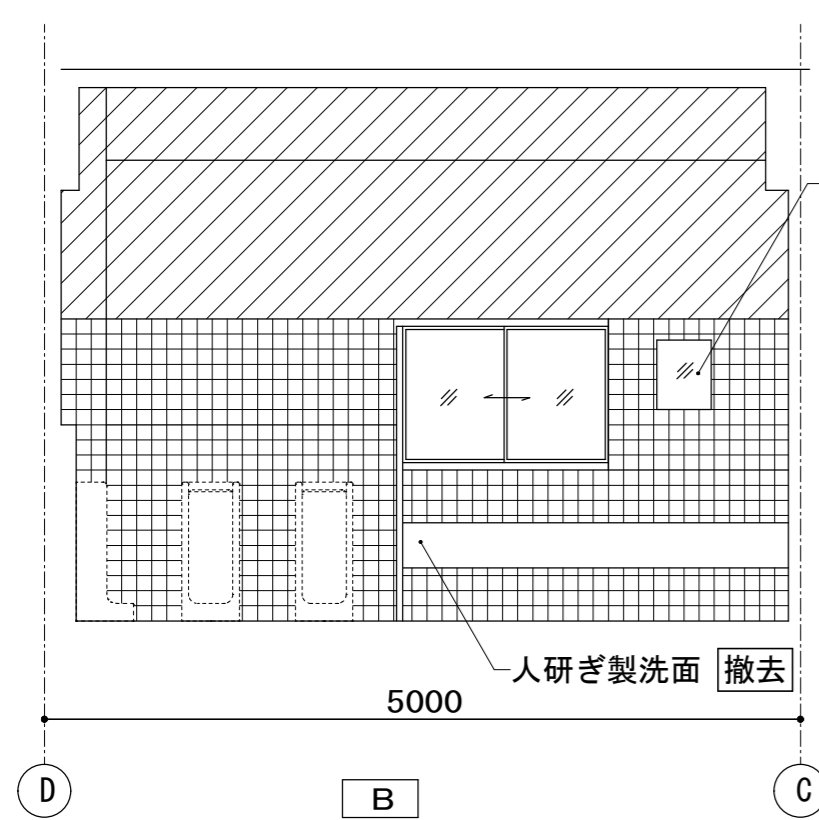
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-27
	図面名称 便所(A) 2階(職員用)展開図2【改修後】	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50									
											2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71

便所(C) 2階男子トイレ [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	—
壁	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
壁(2)	ライニング:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 ライニング 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリルシン吹付(7スベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	人研ぎ製洗面撤去、化粧鏡撤去 香摺:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ-ス:アミ枠製特殊UV硬化セメント板撤去 トイレ-ス香摺:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大小便器撤去(設備工事)

便所(C) 2階通路 [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	ビニル巾木 h=75 撤去
壁	モルタル金ゴテ VP 下地・仕上撤去
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP 撤去
廻縁	塩ビ 撤去
備考	—



便所(C) 2F 男子便所 展開図

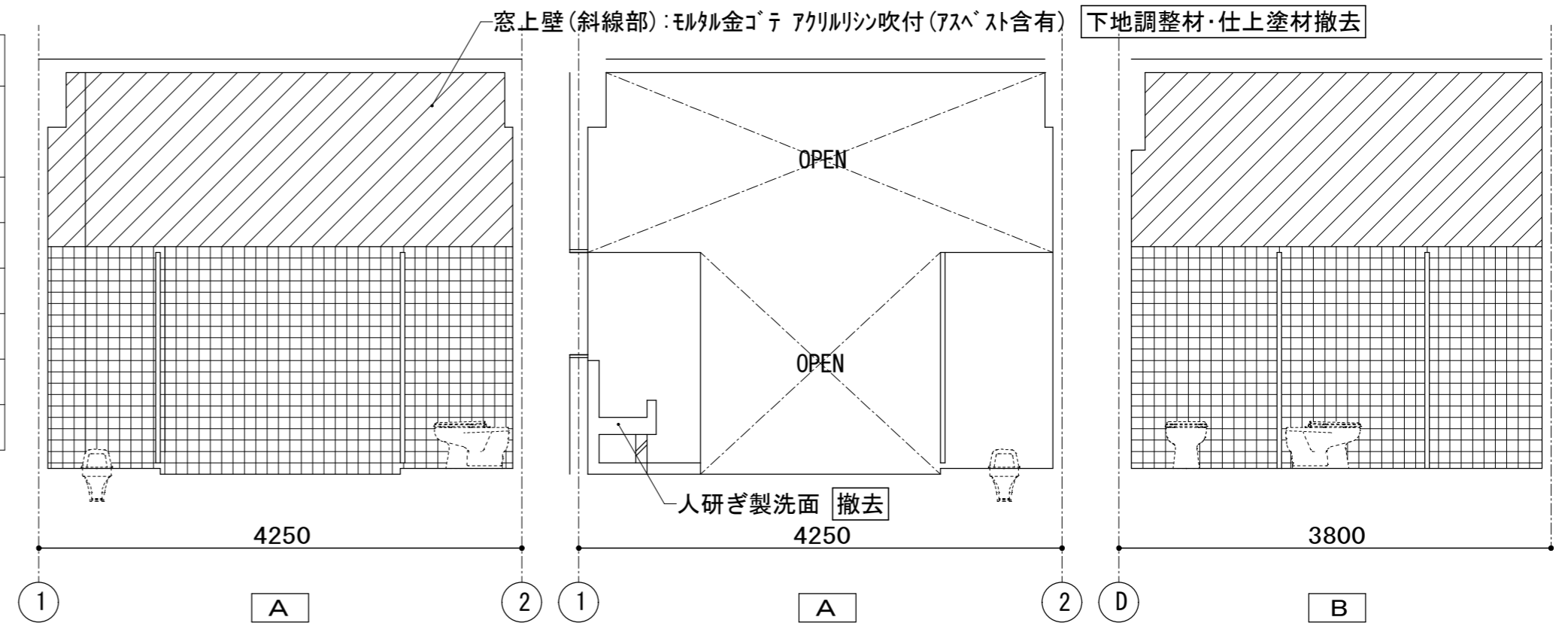


[現況]  
便所(C) 2階

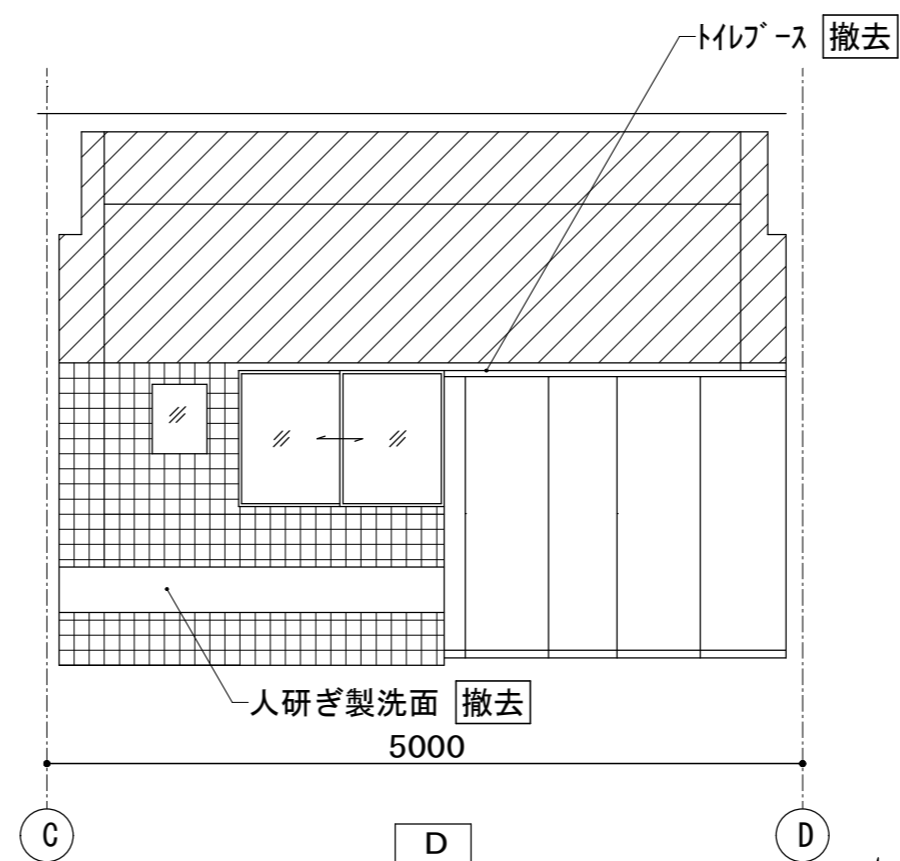
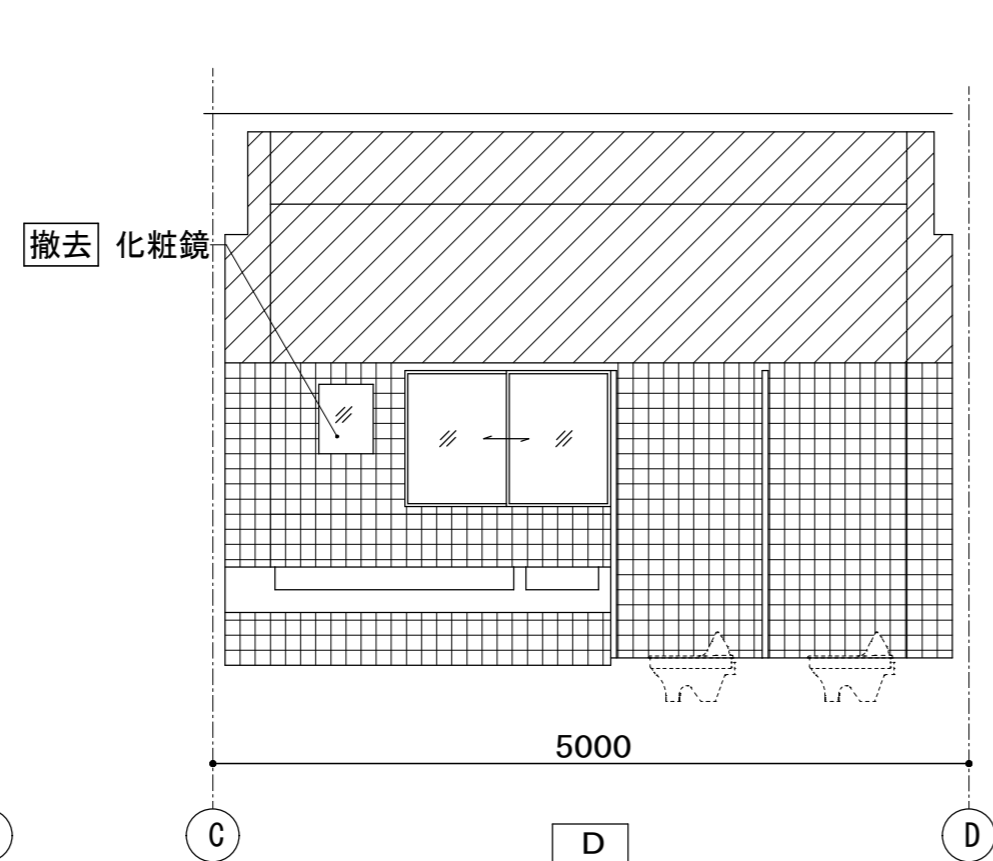
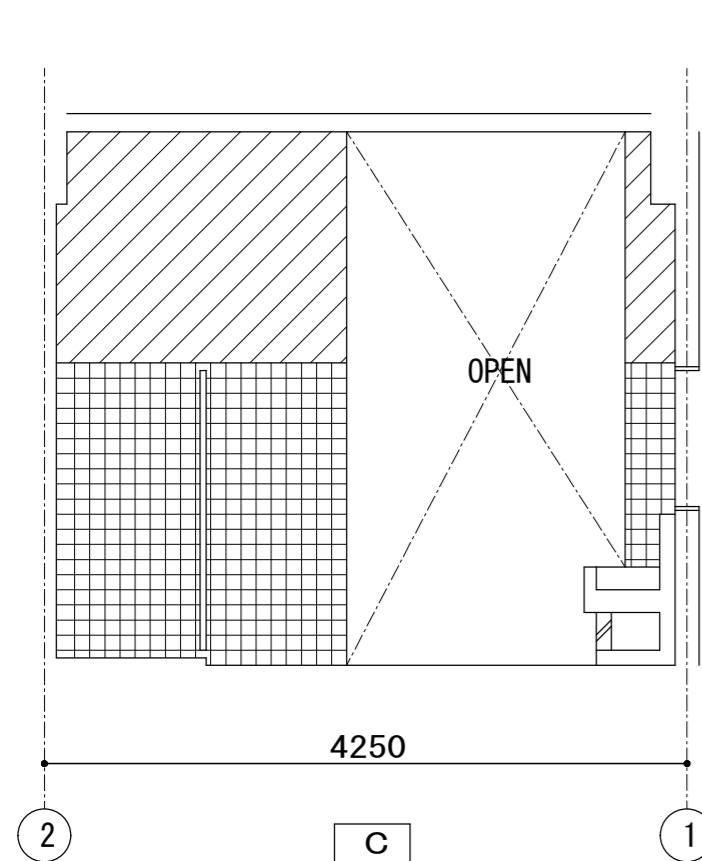
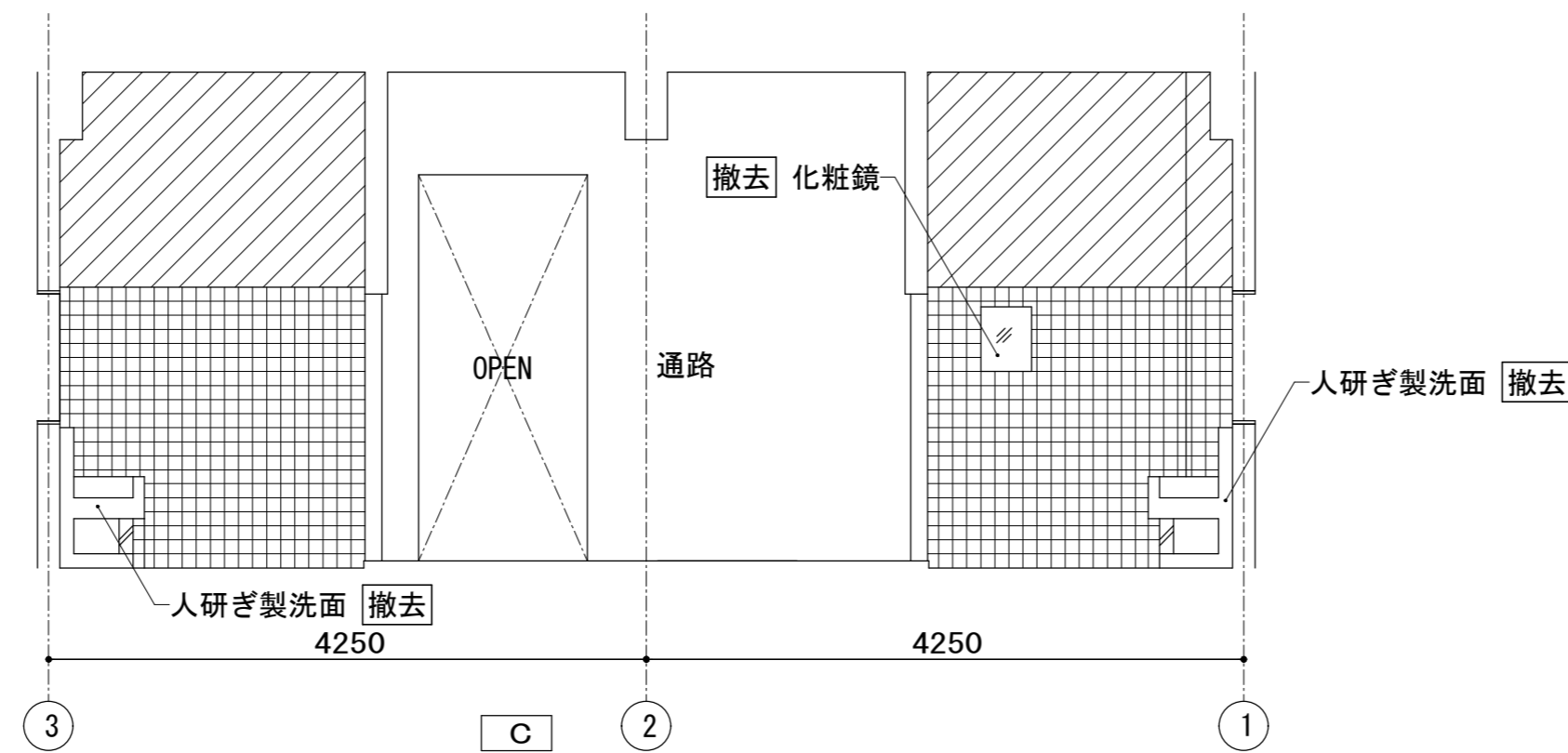
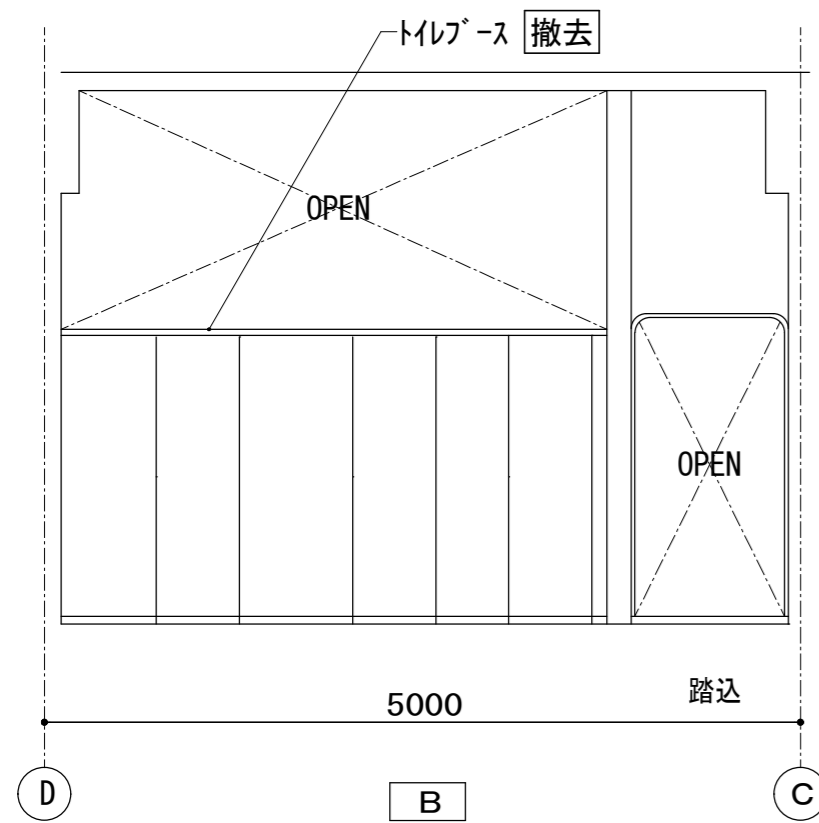
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-28
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(C) 2階展開図 1 [現況]		工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71		

便所(C) 2階女子トイレ [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	—
壁	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリルシン吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
壁(2)	ライニング:コンクリートブロック(7)100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 ライニング 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去
天井	コンクリート打直し補修の上 アクリルシン吹付(アスベスト含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	人研ぎ製洗面撤去、化粧鏡撤去 番指:テラゾーブロック 50x50撤去 トイレ・ス:アスベスト製特殊UV硬化セメント板撤去 トイレ・ス番指:テラゾーブロック 50x50撤去 排水目皿撤去、大便器撤去(設備工事)

便所(C) 2階通路 [現況]	
床	均しモルタル(7)20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7)90mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 撤去
巾木	L-20巾木 h=75 撤去
壁	モルタル金ゴテ VP 下地・仕上撤去
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り OP 撤去
廻縁	塩ビ 撤去
備考	—



便所(C) 2F 女子便所 展開図



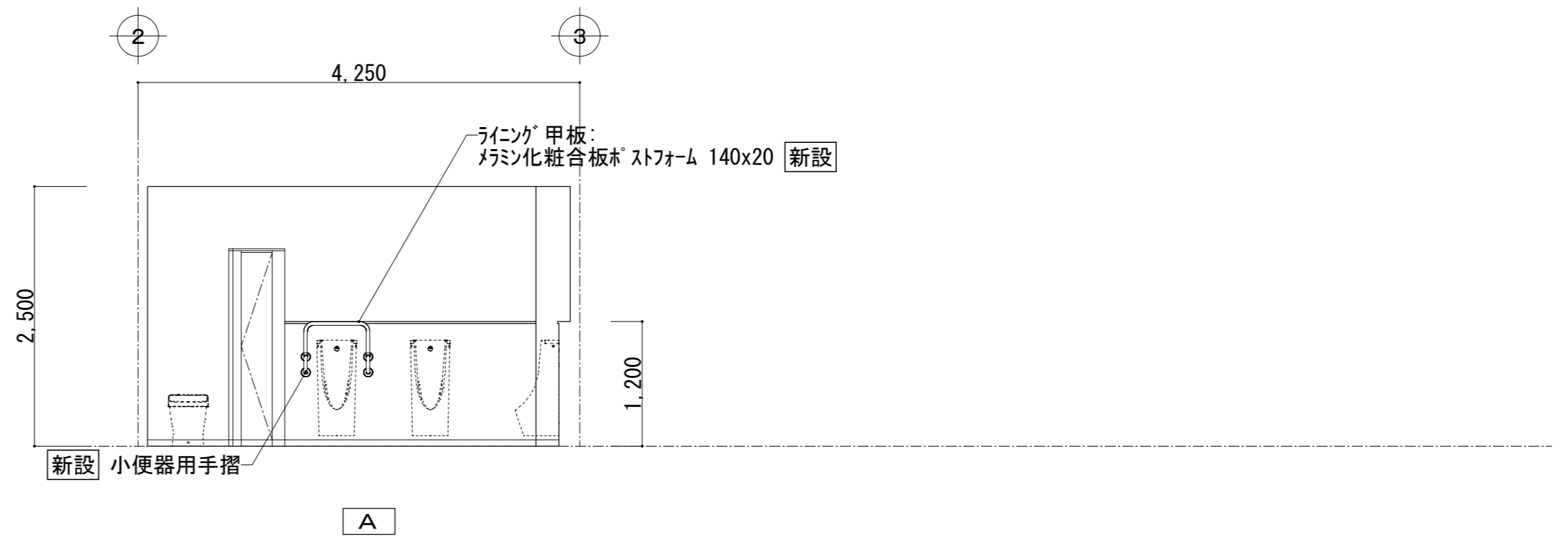
[現況]  
便所(C) 2階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-29
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(C) 2階展開図 2 [現況]		工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71		

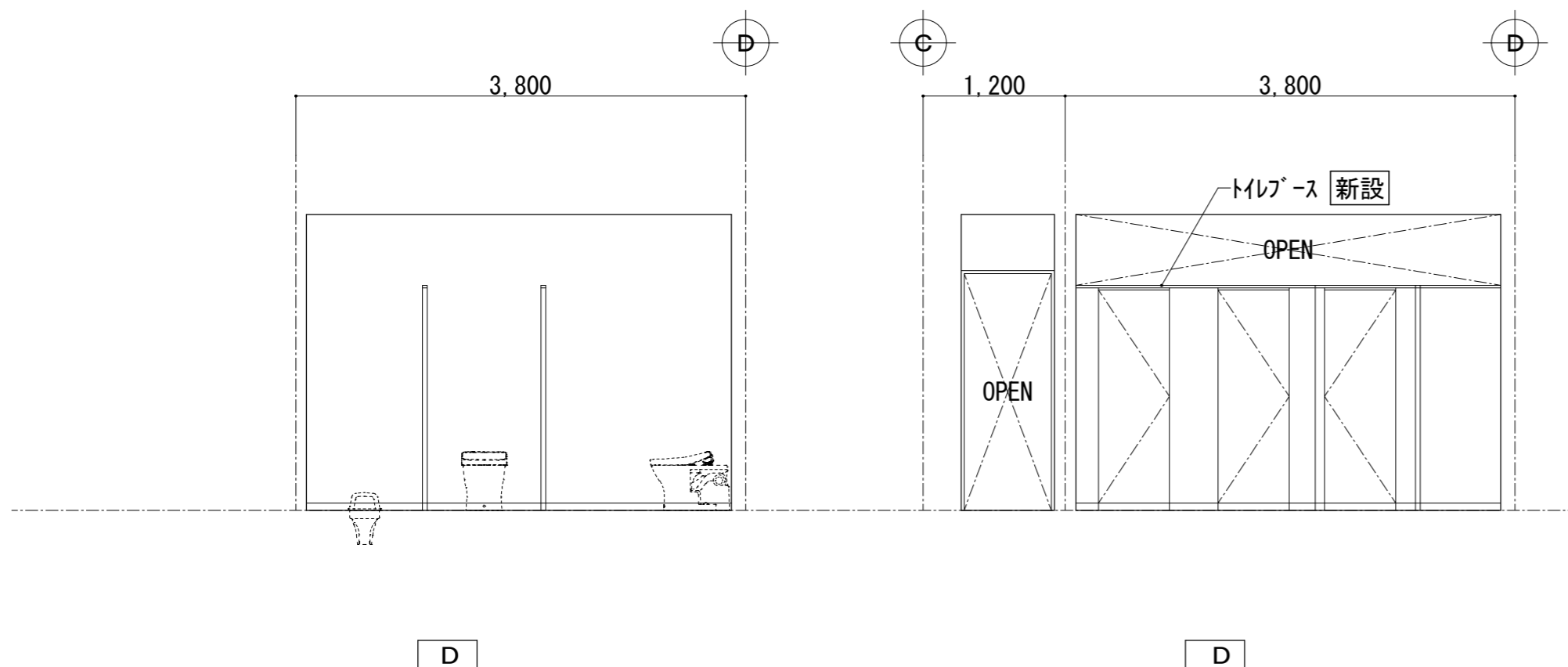
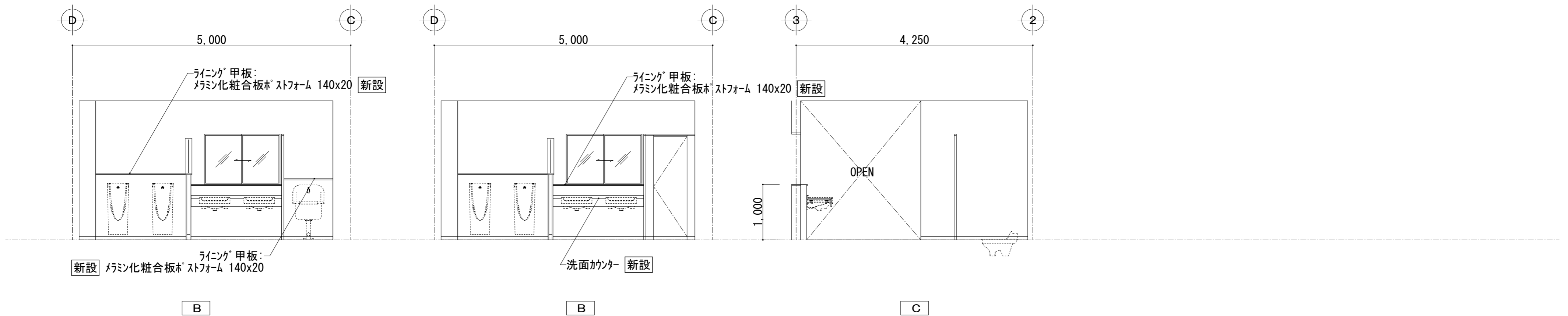


便所(C) 2階男子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング: LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング 甲板: マリニ化粧合板* ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	木製三方栓新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 掃除具入れ: フック新設 トイレ*ス: 7脚製*リ化粧合板新設、天井点検口450角新設 小便器用手摺(TOTO:T112CU2同等品) 大小便器・洗面器・SK新設(設備工事)

便所(C) 2階通路【改修後】	
床	モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	室名札: スイグ型(男子・女子)新設



便所(C) 2F 男子便所 展開図

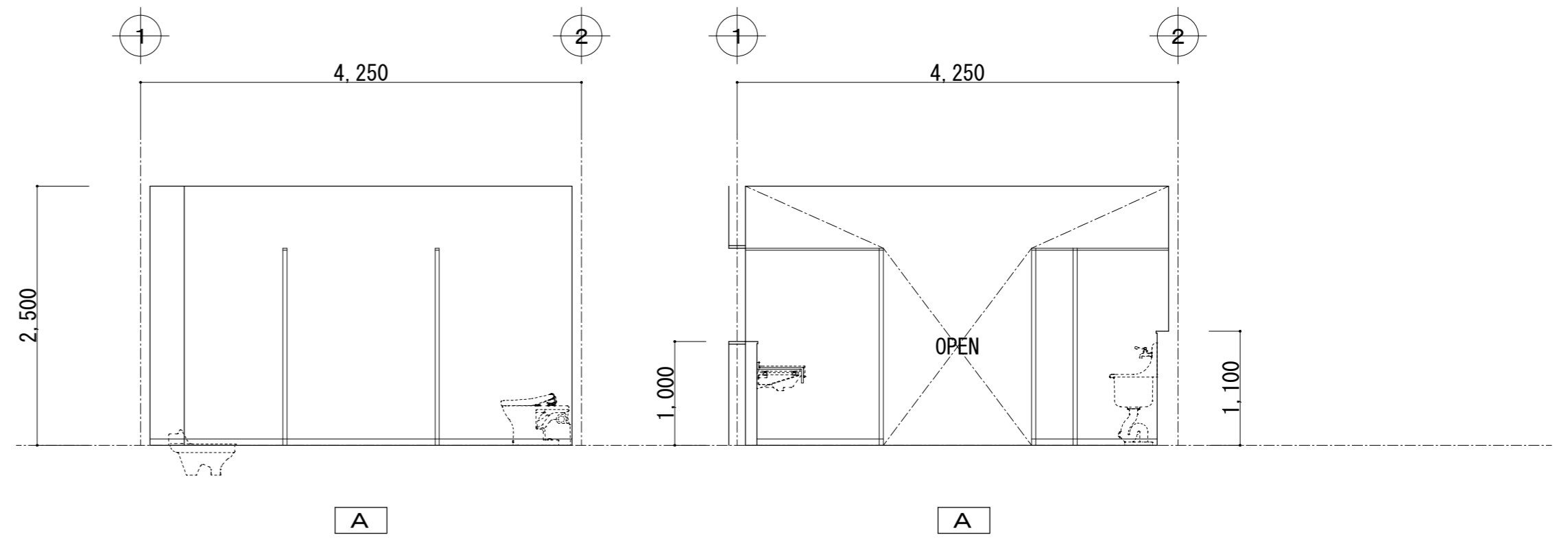


【改修後】  
便所(C) 2階

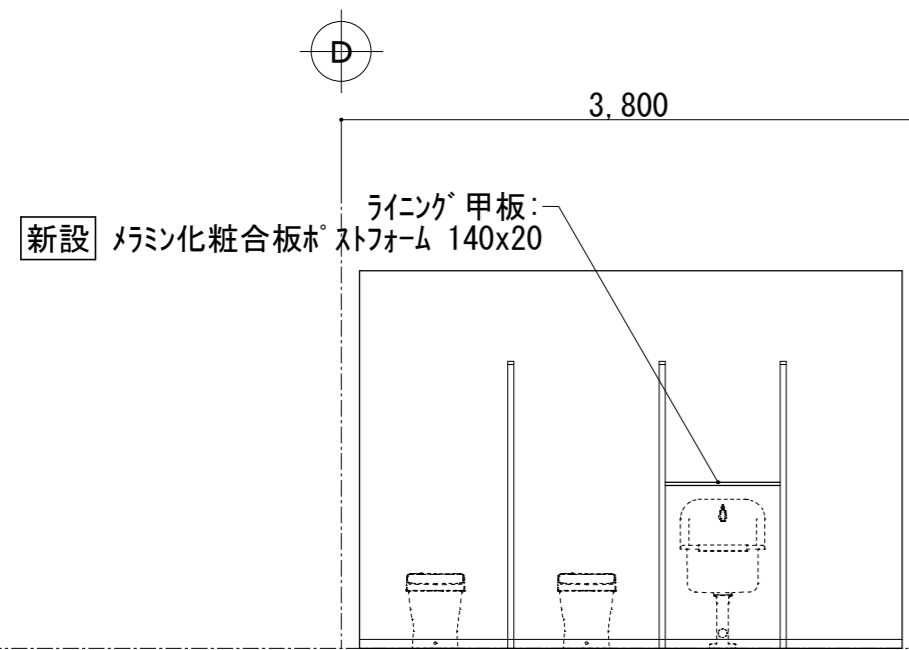
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-30
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(C) 2階展開図1【改修後】		図面名称	縮尺	縮尺			

便所(C) 2階女子トイレ【改修後】	
床	下地調整(シタ-コンクリート(7)40~50mm) (溶接金網φ6-150x150敷設) <b>新設</b> モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	ライニング: LGS(W100)下地 耐水石膏ボード(7)12.5mmの上 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b> ライニング 甲板: マシン化粧合板* ストフォーム 140x20 <b>新設</b>
天井	LGS下地 化粧石膏ボード(7)9.5mm張り <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	木製三方栓新設、洗面カウンター(TOTO:ML45同等品)新設 掃除具入れ: フック新設 トイレ*ス: アール栓製*リ化粧合板新設、天井点検口450角新設 化粧鏡新設 大便器・洗面器・SK新設(設備工事)

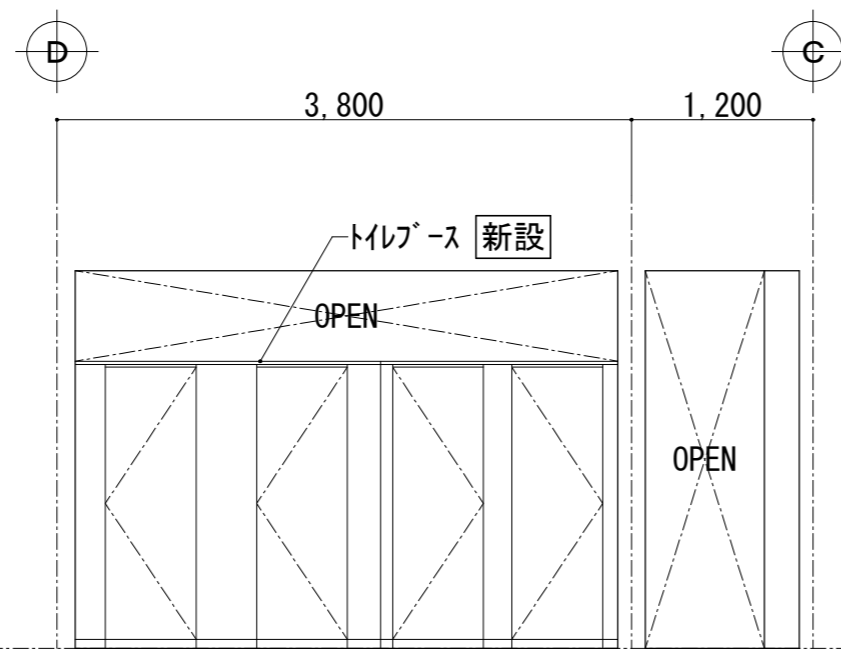
便所(C) 2階通路【改修後】	
床	モルタル下地 長尺ビニル床シート(7)2.0mm貼り <b>新設</b>
巾木	ビニル巾木 h=60 <b>新設</b>
壁	耐水石膏ボード(7)12.5mm貼り(GL工法)下地 化粧珪酸カルシウム板(7)6mm張り <b>新設</b>
壁(2)	—
天井	LGS下地 石綿珪酸カルシウム板(7)9mm目透し張り EP-G <b>新設</b>
廻縁	塩ビ <b>新設</b>
備考	室名札: スイグ*型(男子・女子)新設



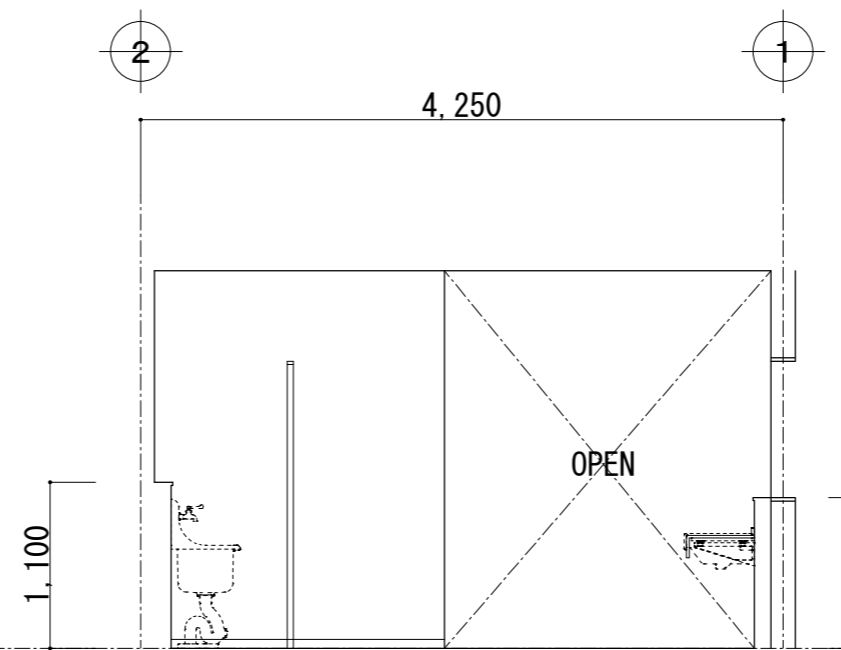
便所(C) 2F 女子便所 展開図



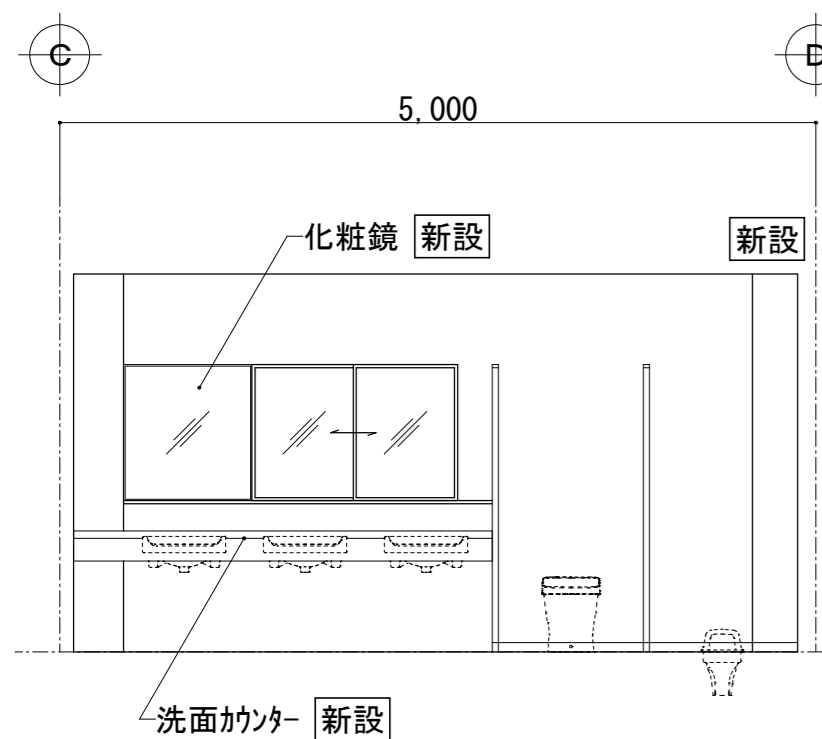
B



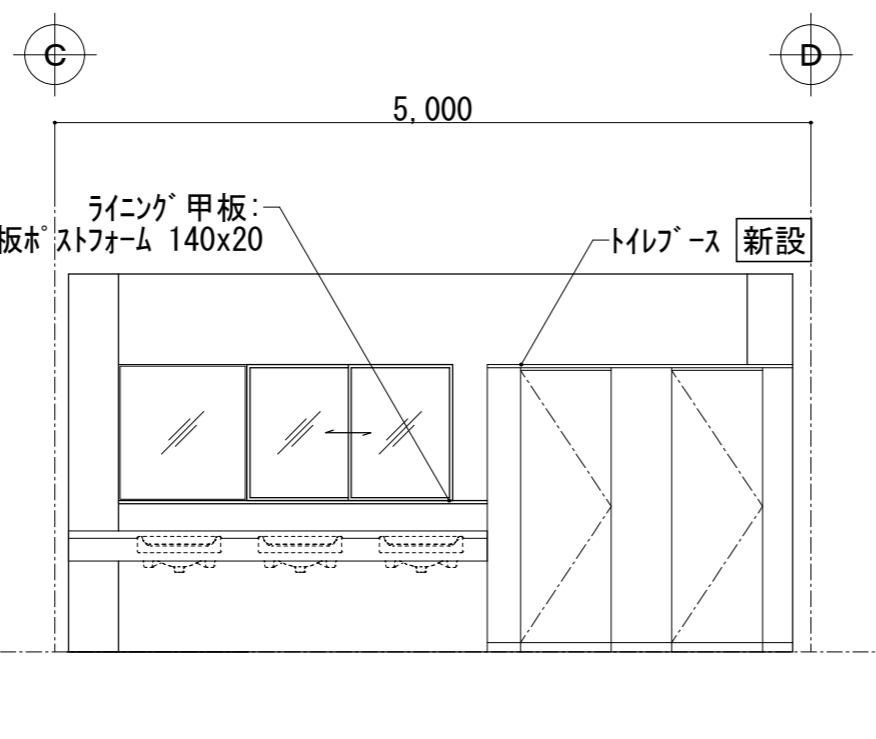
B



C



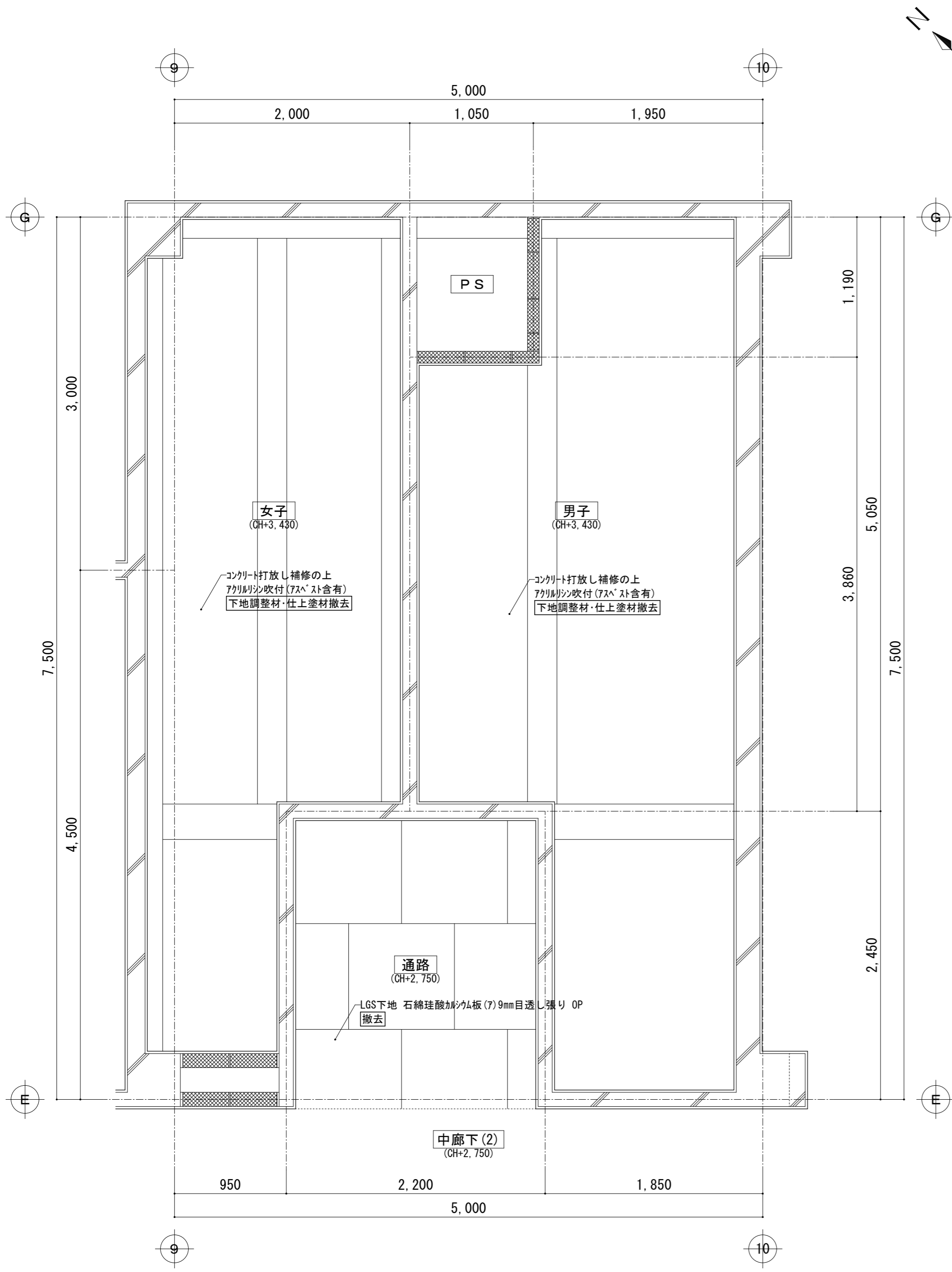
D



D

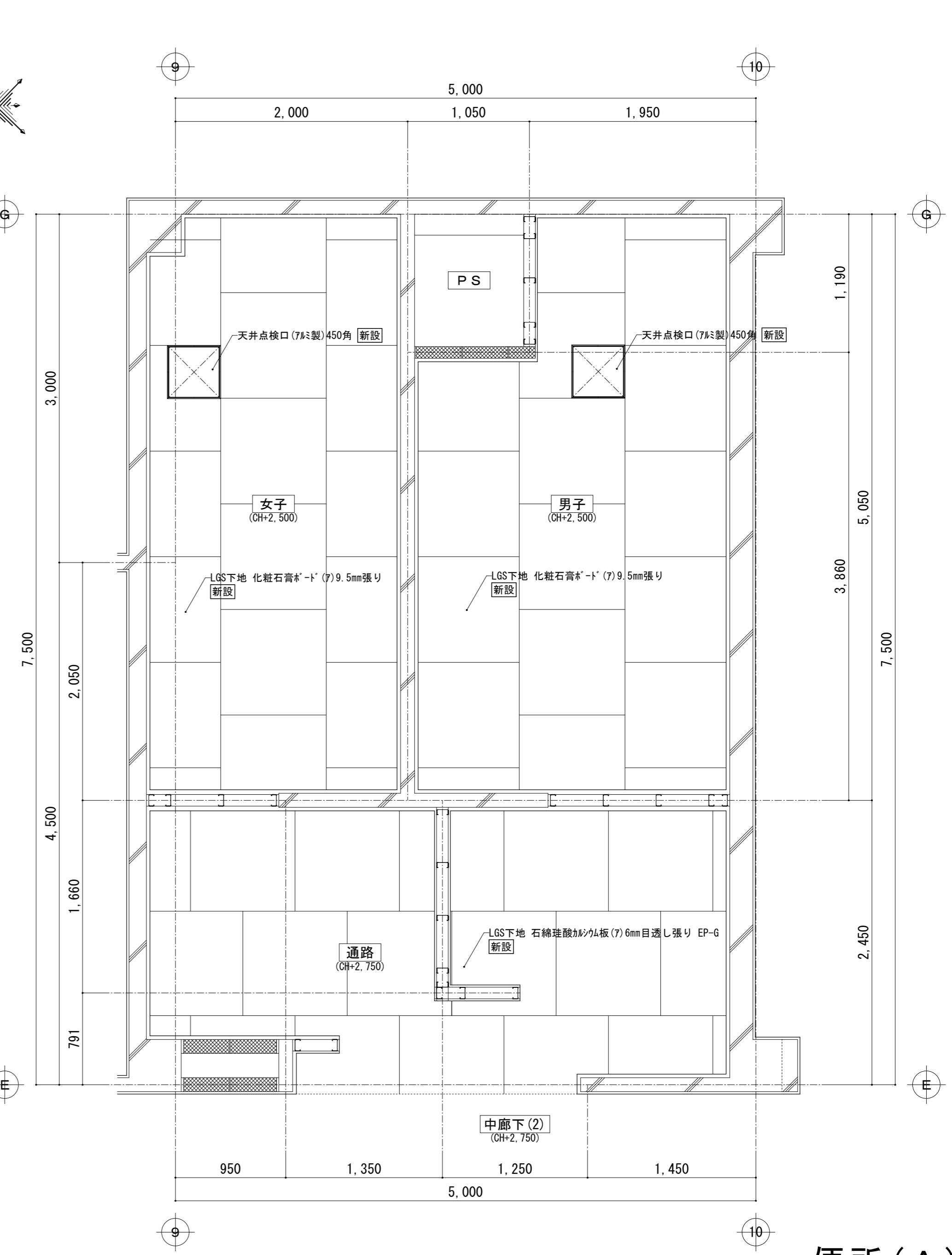
【改修後】  
便所(C) 2階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-31
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(C) 2階展開図2【改修後】		図面番号 A-31					



便所(A) 1・3・4階天井伏図 [現況] S=1/30

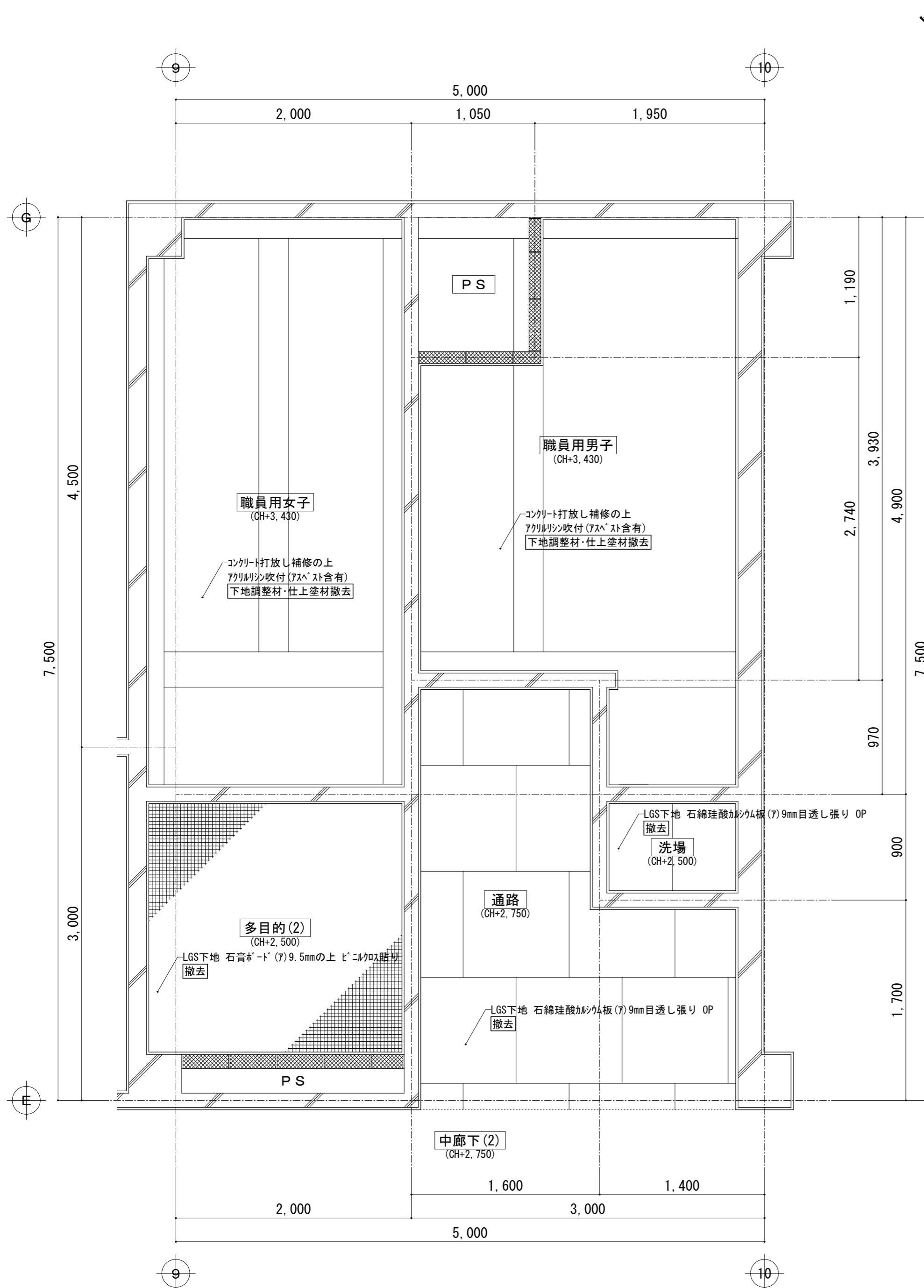
[現況] → 【改修後】



便所(A) 1・3・4階天井伏図【改修後】 S=1/30

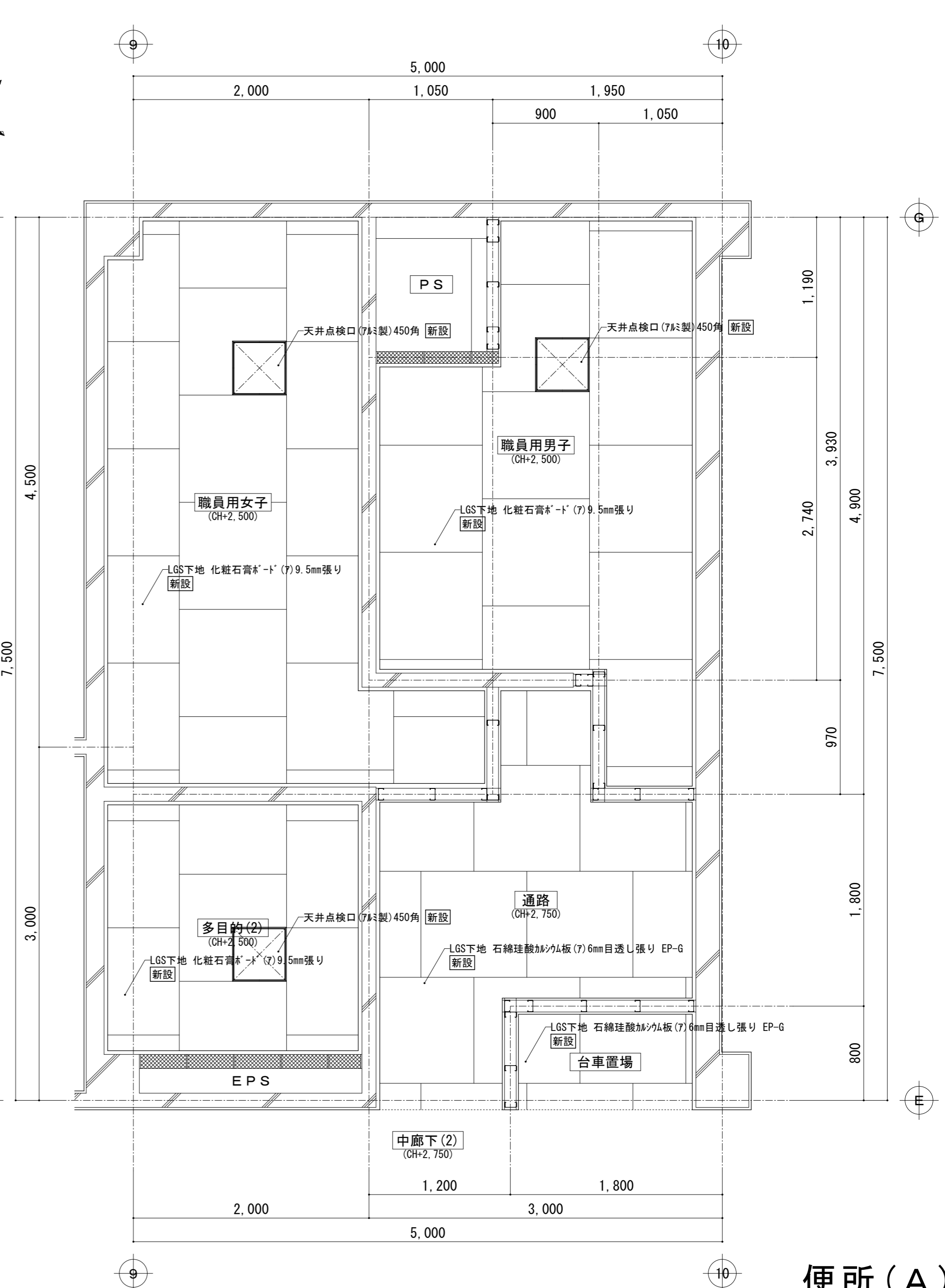
便所(A)  
1・3・4階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-32
							図面名称 便所(A) 1・3・4階天井伏図 [現況] ⇒ 【改修後】	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30			
										2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43	



便所(A) 2階(職員用)天井伏図【現況】 S=1/30

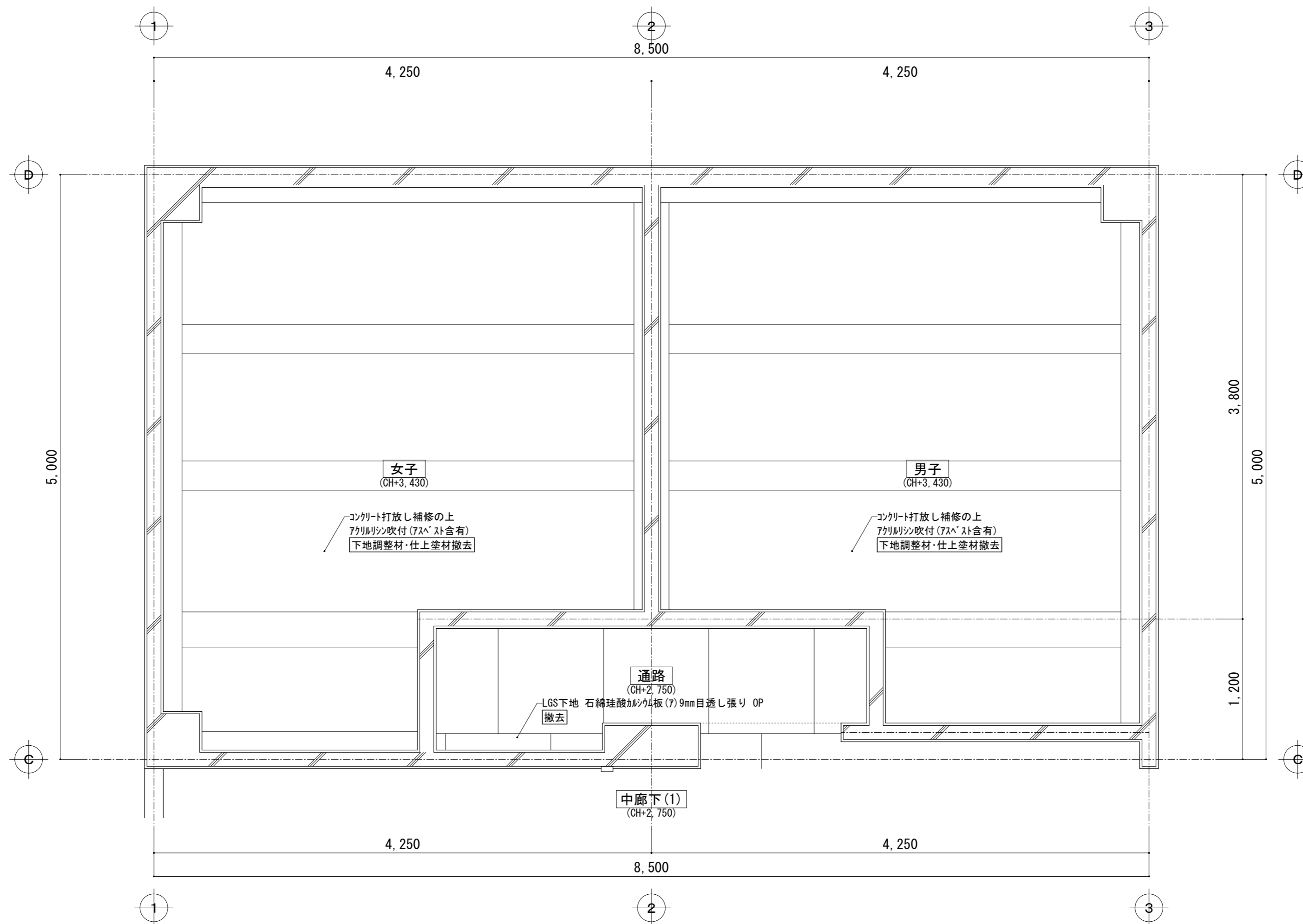
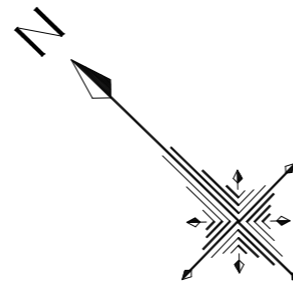
【現況】 → 【改修後】



便所(A) 2階(職員用)天井伏図【改修後】 S=1/30

便所(A)  
2階(職員用)

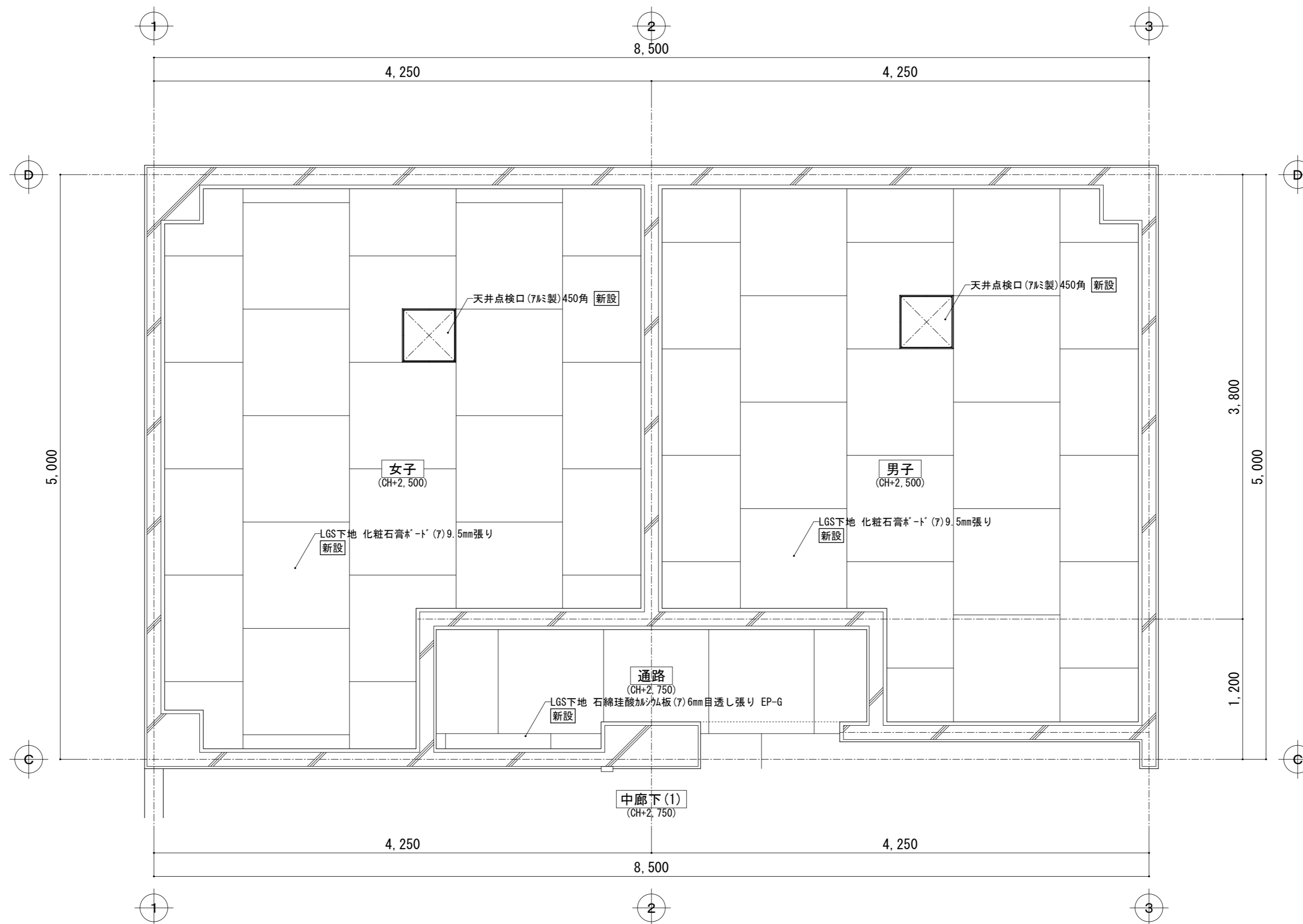
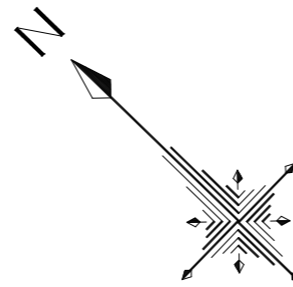
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-33
	図面名称 便所(A) 2階(職員用)天井伏図 【現況】 ⇒ 【改修後】									工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30	
										2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43	



便所(C) 2階天井伏図 [現況] S=1/30

[現況]  
便所(C) 2階

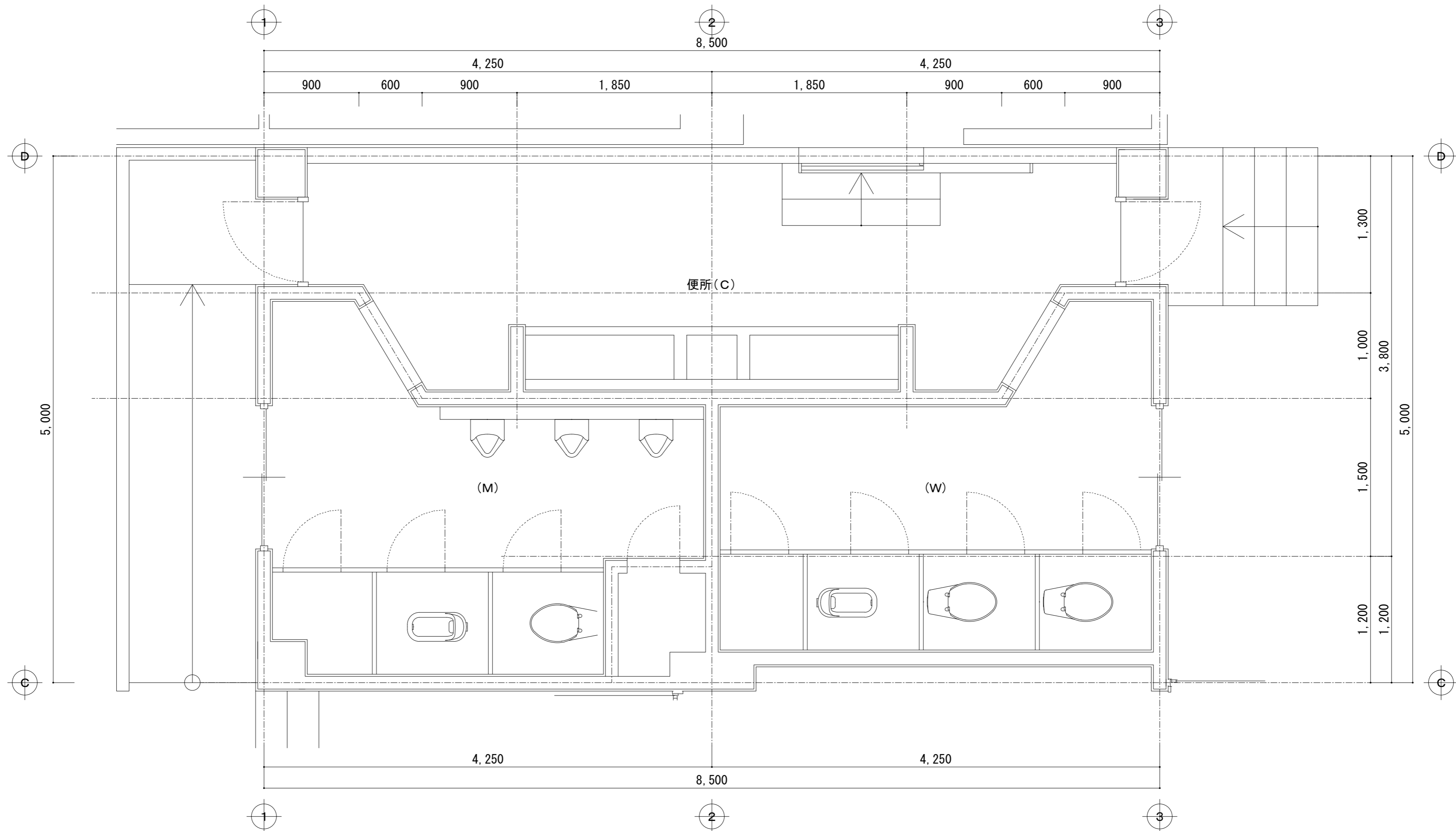
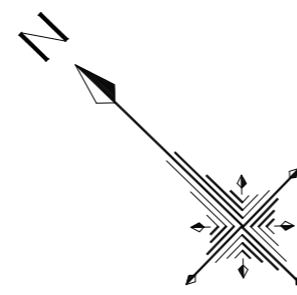
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(C) 2階天井伏図 [現況]	施工年度 令和4年度	図面番号 A-34
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30	2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43								



便所(C)2階天井伏図【改修後】S=1/30

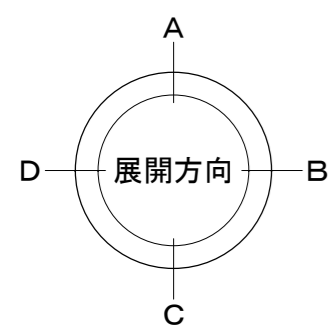
【改修後】  
便所(C)2階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(C)2階天井伏図【改修後】	施工年度 令和4年度	図面番号 A-35
												工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内
											2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43



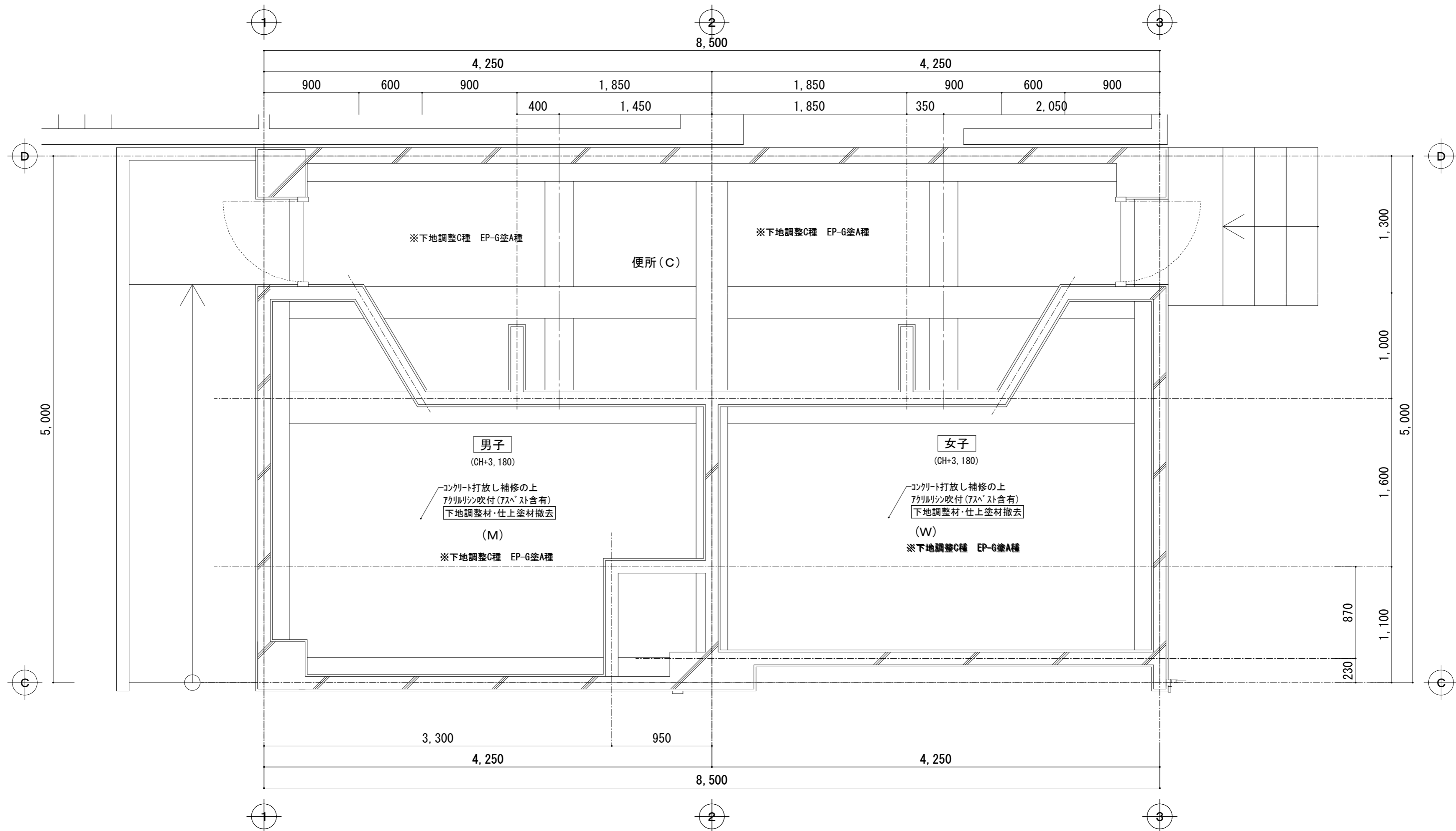
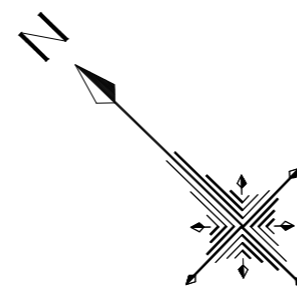
※トイレブース取り外し・再取り付け

便所(C) 1階平面詳細図 S=1/30



便所(C) 1階

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(C) 1階平面詳細図	施工年度 令和4年度	図面番号 A-36
											工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30
										2020.10.30		A2: 1/30, A3: 1/43



便所(C) 1階天井伏図 [現況] S=1/30

便所(C) 1階

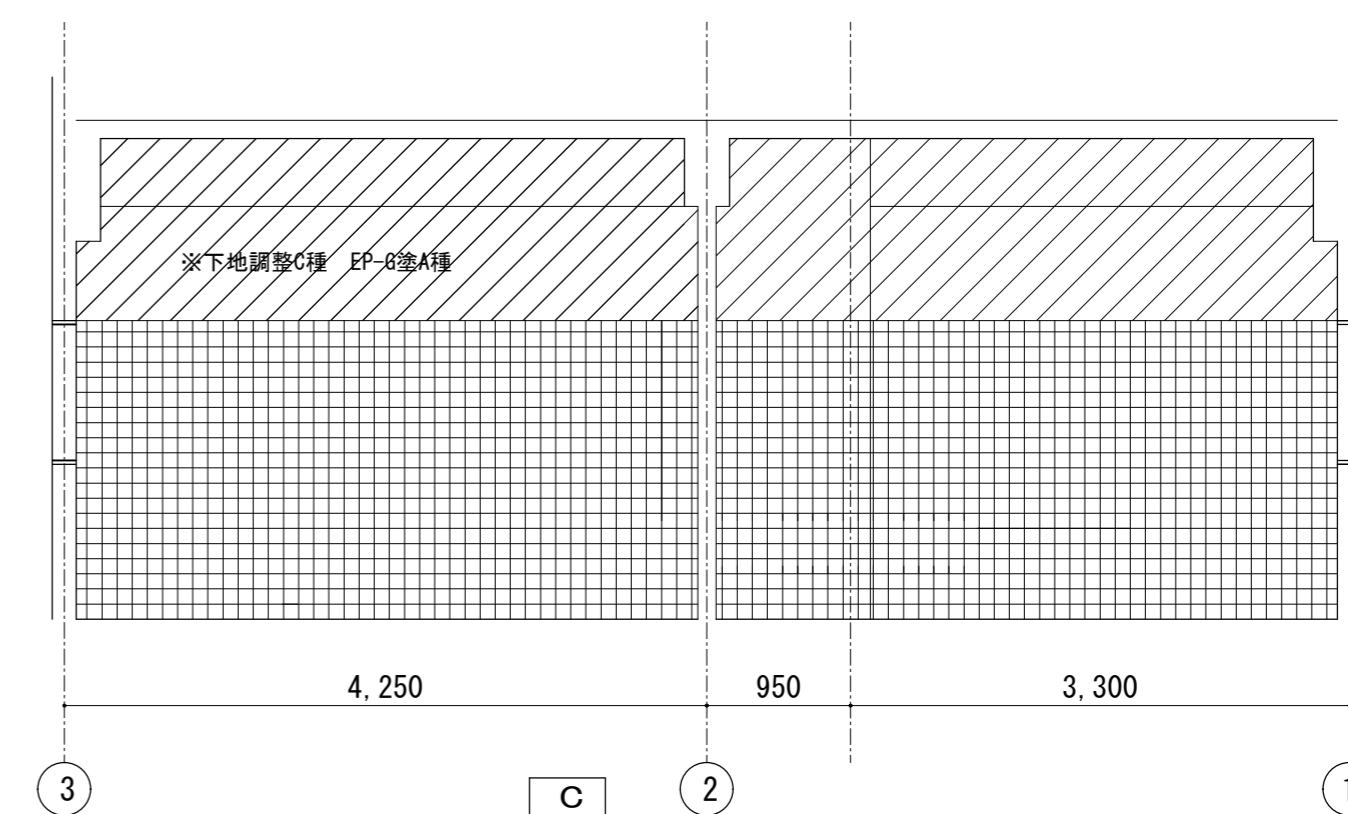
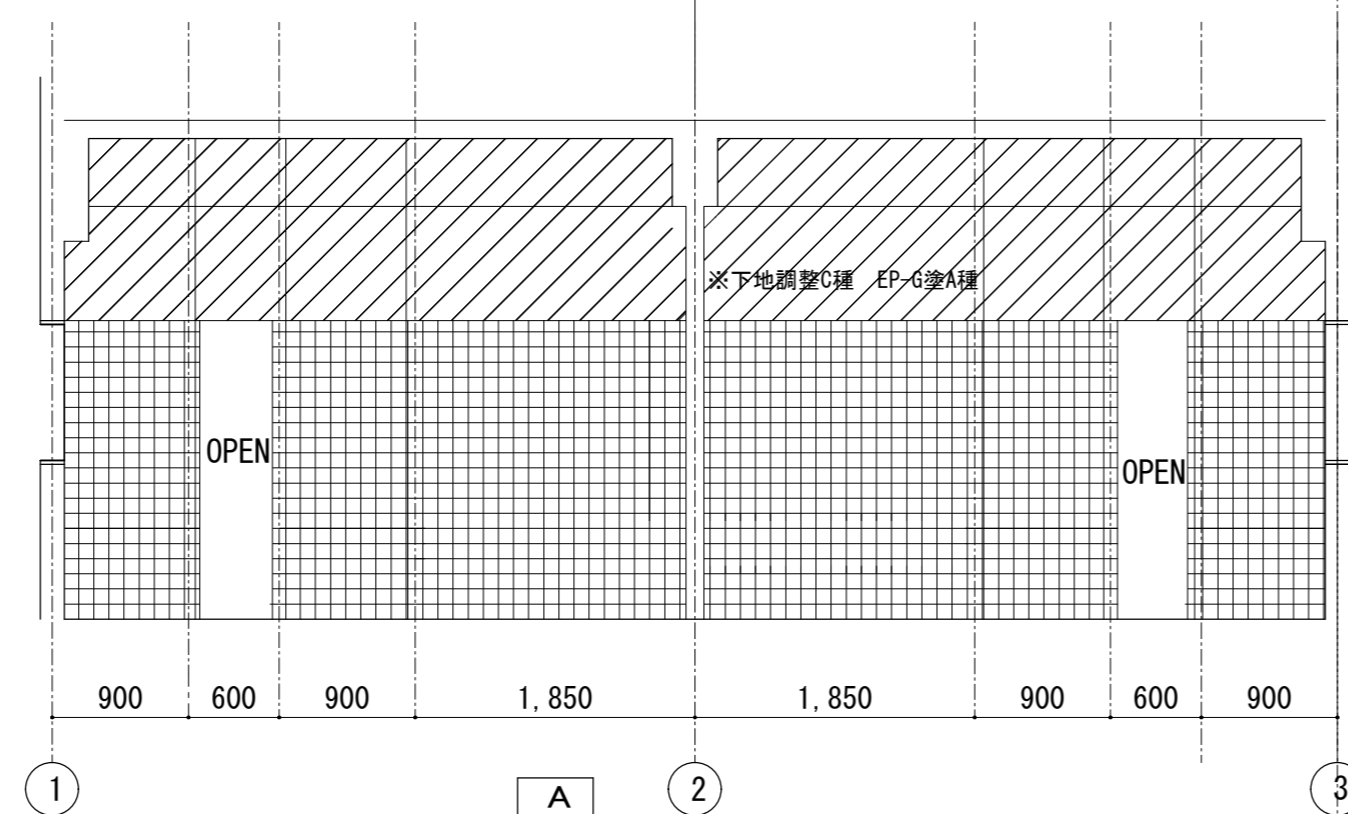
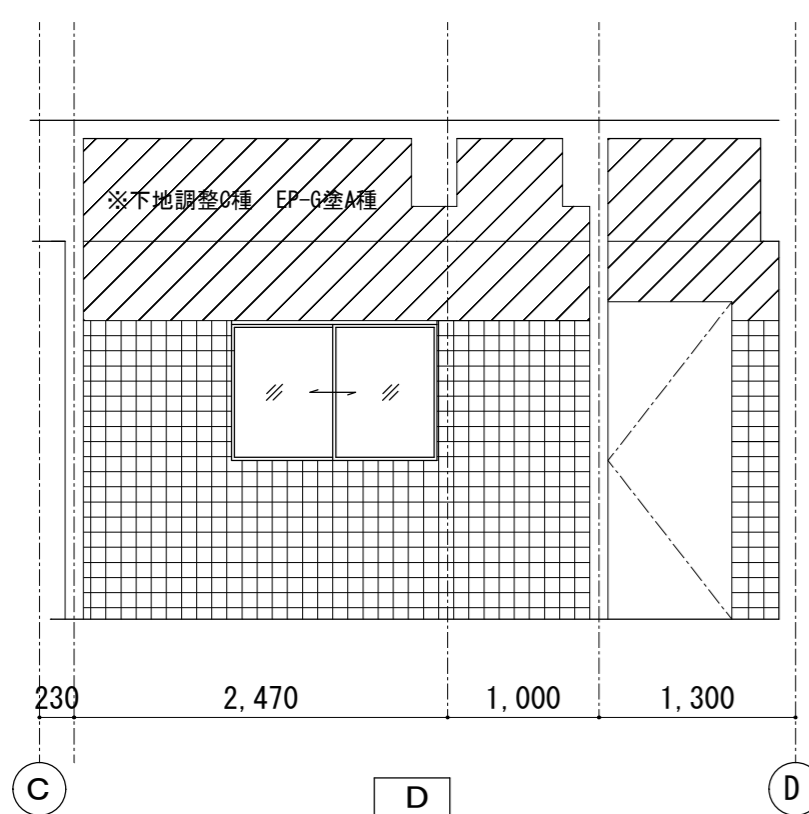
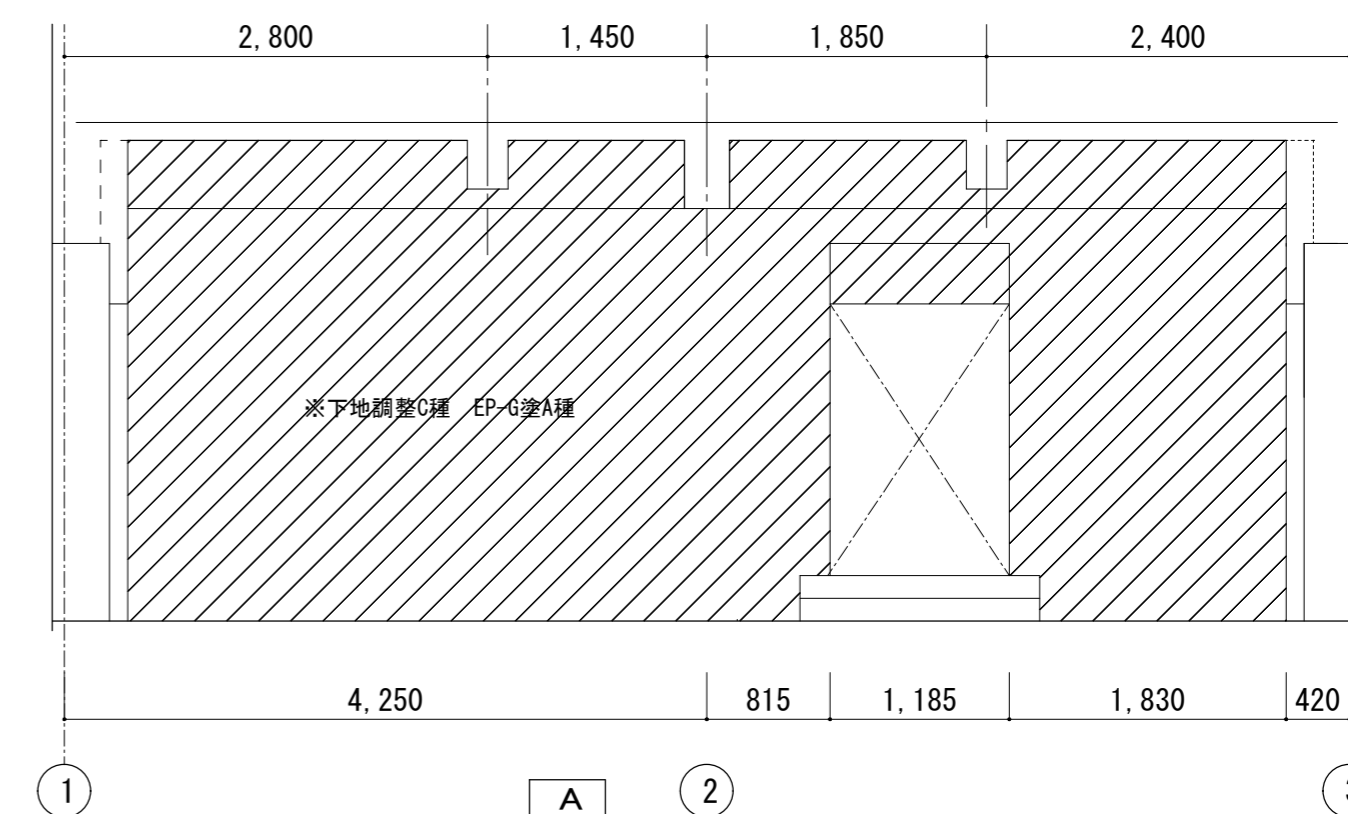
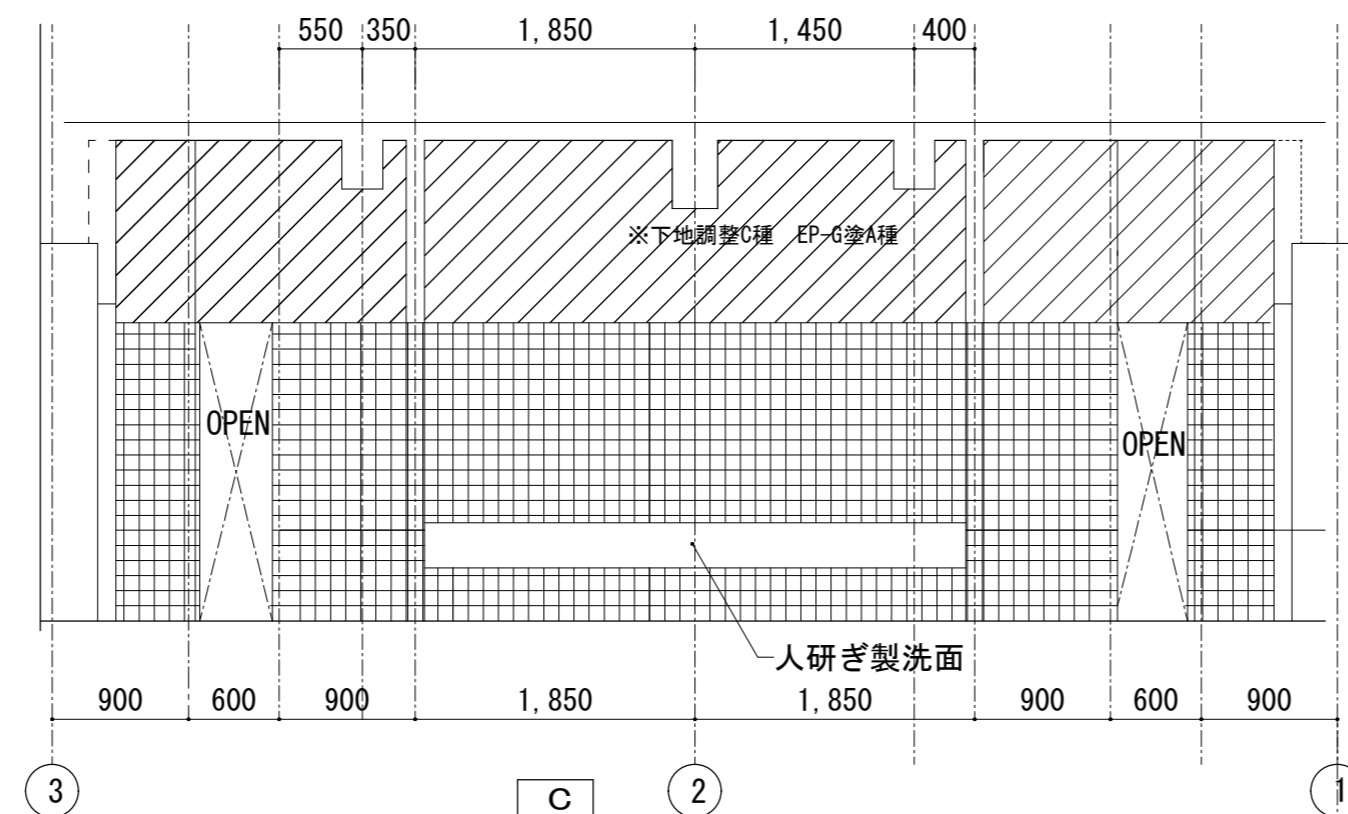
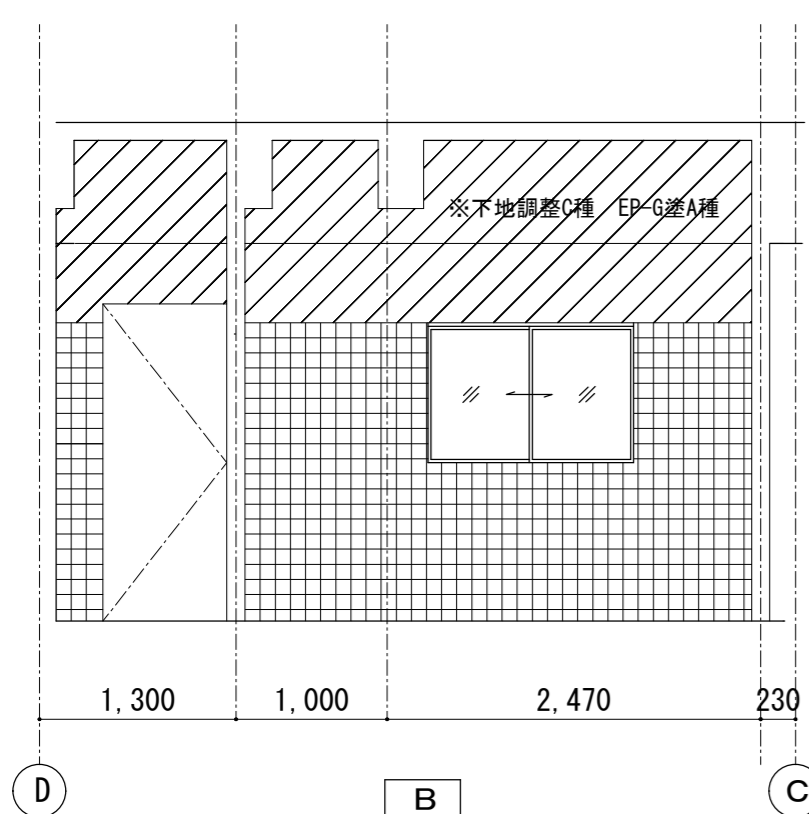
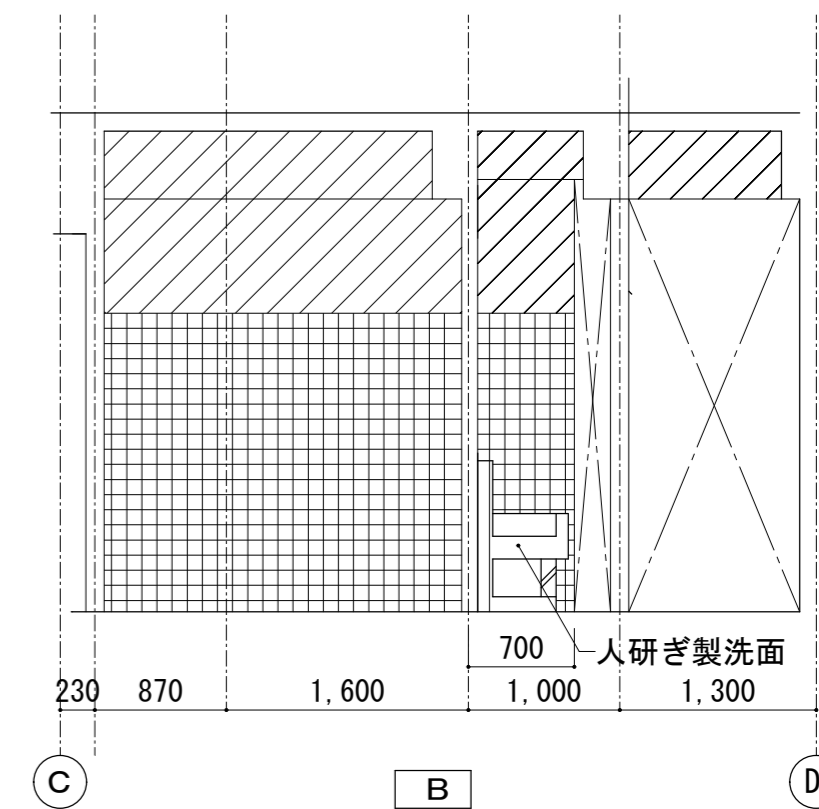
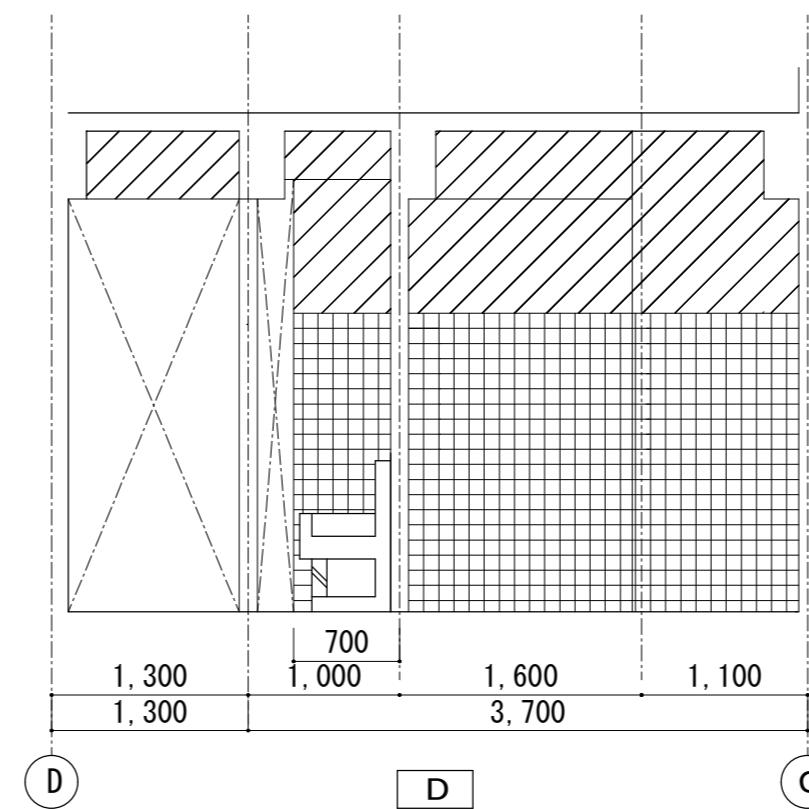
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 便所(C) 1階天井伏図	施工年度 令和4年度	図面番号 A-37
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/30	2020.10.30	A2: 1/30, A3: 1/43								



便所(C) 1階トイレ・通路 [現況]	
床	均しモルタル(7) 20mm+アスファルト防水層 +押えコンクリート(7) 40mm 既存のまま モルタル下地 磁器質25角モザイクタイル貼り 既存のまま
巾木	—
壁	一般部:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 既存のまま 窓上壁:モルタル金ゴテ アクリル樹脂吹付(7スベ ス含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
壁(2)	ライニング:コンクリートブロック(7) 100mmの上 モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 既存のまま ライニング 甲板:モルタル下地 半磁器質100角タイル貼り 既存のまま
天井	コンクリート打放し補修の上 アクリル樹脂吹付(7スベ ス含有) 下地調整材・仕上塗材撤去
廻縁	—
備考	人研ぎ製洗面、化粧鏡 既存のまま 浴槽:テラゾーブロック 50x50 既存のまま トイレ:スラブ製特殊UV硬化セメント板 トイレブース 取り外し、再取り付け トイレ:スラブ浴槽:テラゾーブロック 50x50 既存のまま 排水目皿、大便器(設備工事)

※下地調整C種 EP-G塗A種

※下地調整C種 EP-G塗A種



## 便所(C) 2階

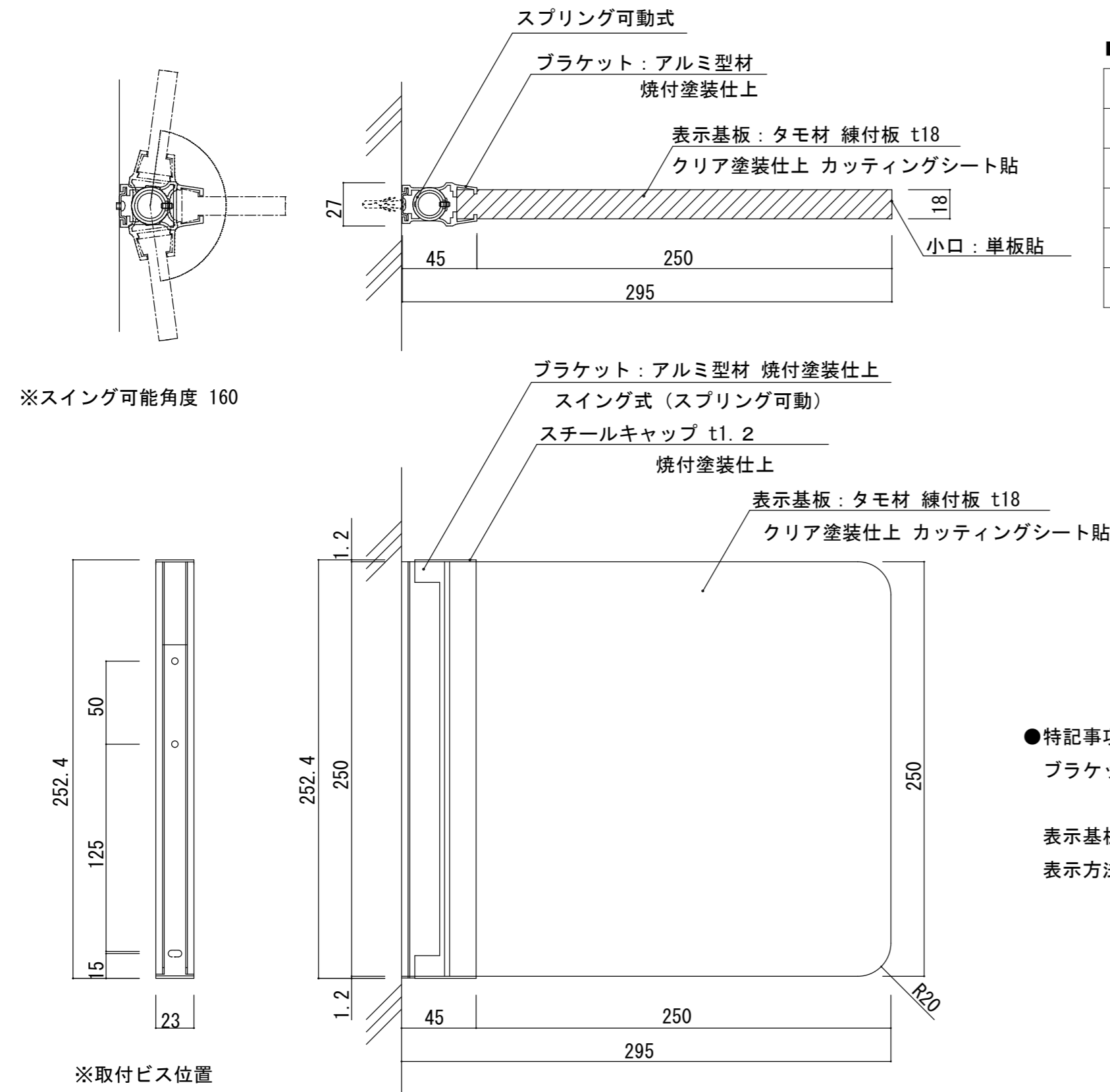
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6) 第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 A-38
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/50	2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	図面名称 便所(C) 1階展開図		工事年度 令和4年度	図面番号 A-38				

記号・室名・個数	① AW 便所(A) 1~4階男子、女子 7		① AW 便所(A) 1階男子 1		② AW 便所(C) 2階男子、女子 2			
形状 寸法	【現況】	撤去	【改修後】	新設	【現況】	撤去	【改修後】	新設
型式	すべり出し窓		すべり出し窓(カバー工法)		すべり出し窓(カバー工法済み)		すべり出し窓(カバー工法済み)	
見込	70mm		70mm		70mm		70mm	
材質	アルミカー		アルミカー		アルミカー		アルミカー	
ガラス	型板ガラス(7)4mm		型板強化ガラス(7)4mm		型板強化ガラス(7)4mm		型板強化ガラス(7)4mm	
仕上	—		—		—		—	
金物	附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		クレセント、他附属金物一式	
備考			網戸付		網戸付		網戸付	

記号・室名・個数	① SD 便所(A) 1~4階男子 4		① LSD 便所(A) 2階多目的(2) 1		① WD 便所(A) 2階男子 1		② WD 便所(A) 2階女子 1	
形状 寸法	【現況】	撤去	【改修後】	新設	【現況】	撤去	【改修後】	新設
型式	片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片引きフラッシュ戸(ハンガードア)		片引きフラッシュ戸(ハンガードア)	
見込	枠見込60mm		枠見込60mm		40mm		40mm	
材質	スチール		スチール		スチール		溶融亜鉛めっき鋼板(7)0.6mm	
ガラス	—		—		—		型板ガラス(7)4mm	
仕上	SOP塗装		SOP塗装		粉体塗装鋼板		焼付塗装	
金物	丁番、鍵付平面ハンドル		丁番、ケースハンドル錠		引き棒、サムターン、他附属金物一式		引き棒、サムターン、他附属金物一式	
備考					ガラリ付		ガラリ:珴 CL塗装、三方枠:珴 CL塗装	

記号・室名・個数	トイレブース	隔て板 ㉞ 便所(A) 2階職員用男子、便所(C) 2階男子 2枚	隔て板 ㉟ 便所(A) 1・3・4階女子 3枚	隔て板 ㉡ 便所(A) 1・3・4階男子 3枚
形状 寸法	【改修後】 			
	※現況・改修後は、平面詳細図、展開図を参照のこと。	小口姿図 側面姿図 平面図	小口姿図 側面姿図 平面図	小口姿図 側面姿図 平面図
型式	片開きトイレブース、衝立			
見込	40mm			
材質	ペーパーク			
ガラス	—			
仕上	ポリエステル化粧板			
金物	アルミ、アルミ、SUS脚巾木金物、中心吊型クレセント錠、表示錠、内開き錠、SR取手(掃除具入:SK)、帽子掛戸当り、外開き戸当り、他附属金物一式			
備考	扉W=600mm、300mm(便所(C)男子掃除具入)			

【現況】 ⇒ 【改修後】



■サイン台数

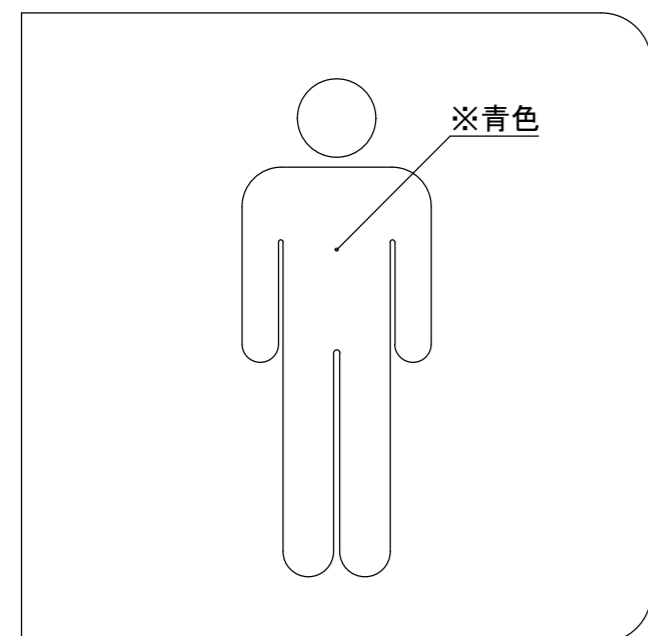
	男子	女子	多目的
1階	1	1	
2階	2	2	1
3階	1	1	
4階	1	1	
合計	5	5	1

●特記事項

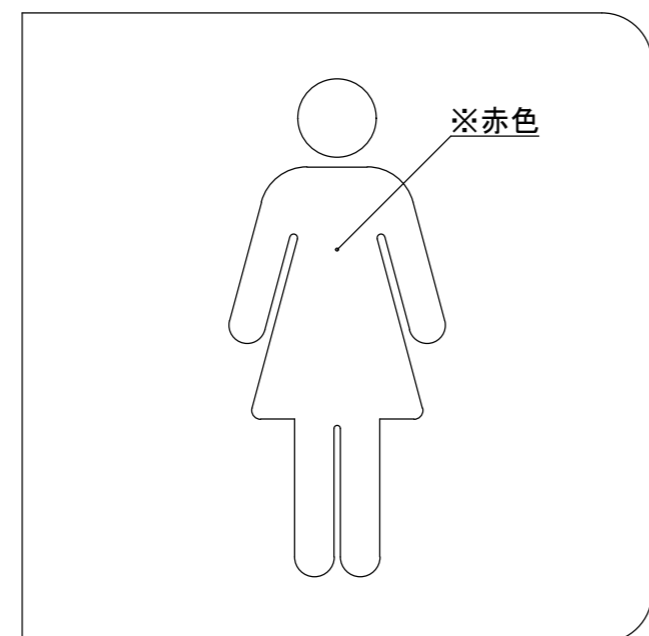
ブラケット: アルミ型材 焼付塗装仕上  
 スプリングスイング160°可動式  
 表示基板: タモ材 練付板 t18 クリア塗装仕上  
 表示方法: カッティングシート貼

※スイング可能角度 160

※取付ビス位置



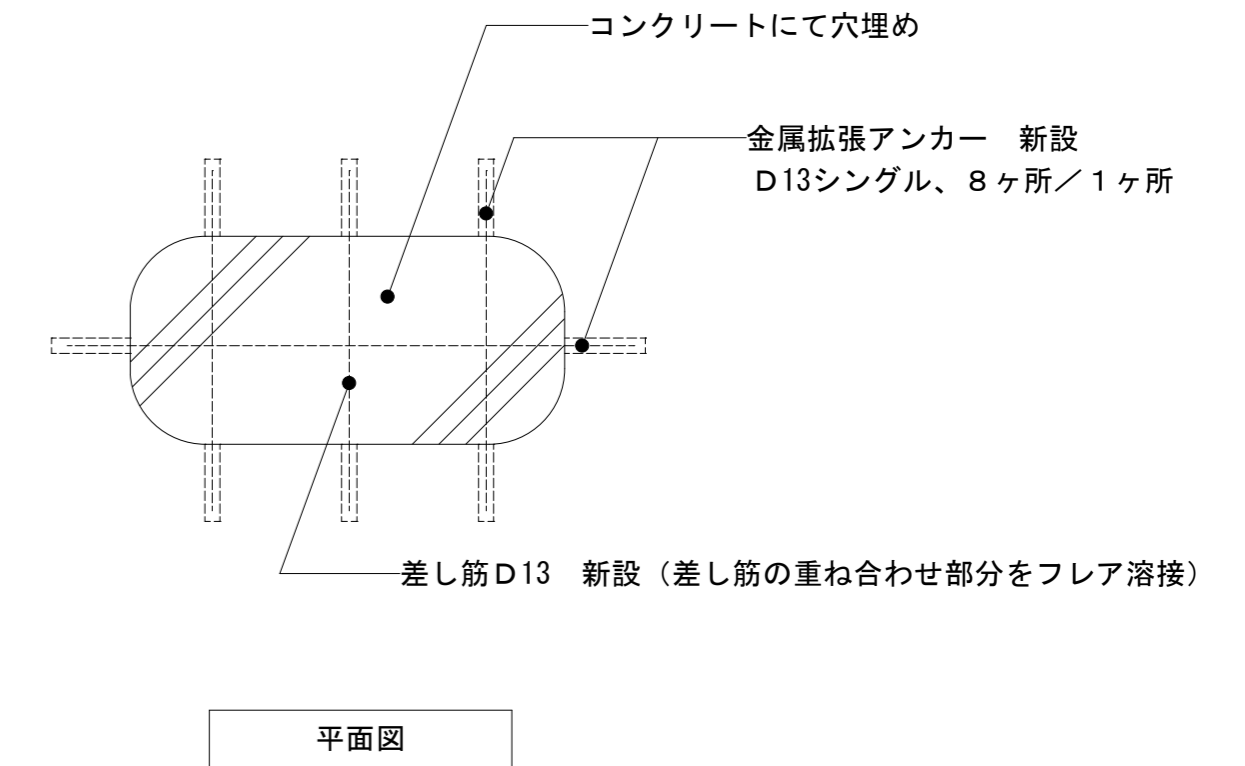
男子トイレ室名板



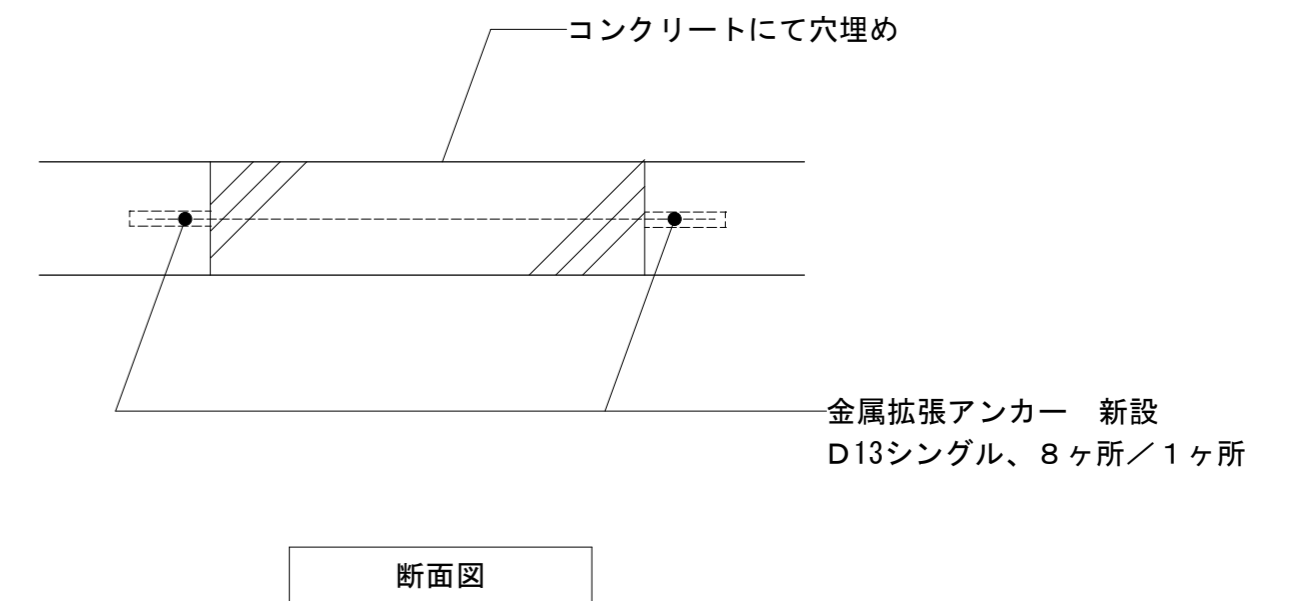
女子トイレ室名板



多目的トイレ室名板



平面図



断面図

■和便器撤去穴埋め数

	男子	女子	計
1階	1	2	3
2階	0	3	3
3階	1	2	3
4階	1	2	3
合計			12

## 電気設備工事特記仕様書

### 1 工事概要

- 1.1 工事名

市立みずほ台小学校トイレ改修工事（第2期工事）
- 1.2 工事場所

富士見市東みずほ台3丁目地内
- 1.3 工期

契約日から 令和 年 月 日まで  
（共通仮設費率及び現場管理費の算定を要しない期間を含む）

- 1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

<div> <div>○ 電灯コンセント設備</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>動力設備</li> <li>電熱設備</li> <li>雷保護設備</li> <li>受変電設備</li> <li>静止型電源設備</li> <li>発電設備</li> <li>構内情報通信網設備</li> <li>構内交換設備</li> <li>情報表示設備</li> <li>映像、音響設備</li> <li>拡声設備（非常放送設備）</li> <li>誘導支援、呼出し設備</li> </ul> </div>	<div> <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ共同受信設備</li> <li>テレビ電波障害防除設備</li> <li>監視カメラ設備</li> <li>駐車場管制設備</li> <li>防犯、入退室管理設備</li> <li>○ 自動火災報知設備</li> <li>自動閉鎖設備</li> <li>ガス漏れ火災警報設備</li> <li>電話配管設備</li> <li>中央監視制御設備</li> <li>昇降機設備</li> </ul> </div>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 1.5 指定部分

○ 無 ・有（ 工期：平成 年 月 日）
- 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）

- 1 専任期間の始期

請負契約締結の日から、・現場施工に着手するまで（現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間・平成 年 月 日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 2 専任期間の終期

工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 3 専任期間の中断

自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

### 1.7 建物概要

鉄筋コンクリート 地上4階建て 延べ面積 5,069.34㎡

- 1.8 工事概要

トイレ改修に伴い照明器具等の撤去新設及び配管配線の撤去新設を行う。

- 2 工事仕様
  - 2.1 共通仕様

(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。  
なお、市営住宅の場合は、上記事項に加え、公共住宅建設工事共通仕様書に従い施工する。

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。

(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

- 2.2 特記仕様（項目は○印のついたものを、特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない）

項 目	特 記 事 項
1 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
2 工所用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
3 工所用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。
4 足場・さんばし類	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
5 監督員事務所	本工事で ・設ける（規模 ） ※設けない
6 保 険	受注者は工事事務物及び工事材料について工期＋約1ヶ月間、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。
7 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
8 建設リサイクル法の適用	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する（契約金額による） ・適用しない
9 完成図書の電子納品	完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ○適用しない
10 発生材処理	引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 （構外搬出処理費は、※本工事 ・別途） (1) 引渡しを要するもの（ ） (2) 買取処分を要するもの（ 電線・電線管 ） (3) 再生資源化を図るもの（ 蛍光管 ） 蛍光管等は再資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物（ ） ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。

### 1 金属電線管の塗装

### 2 鍵

### 1.3 地中電線路

- 1.4 回路の種別  
行先の表示
- 1.5 電線の接続
- 1.6 電線管の接続
- 1.7 残土処分
- 1.8 再生砂・再生アスコン
- 1.9 工事カルテ作成・登録
- 2.0 耐震施工

- 1.4 回路の種別  
行先の表示

- 1.5 電線の接続

- 1.6 電線管の接続

- 1.7 残土処分
- 1.8 再生砂・再生アスコン
- 1.9 工事カルテ作成・登録
- 2.0 耐震施工

- 1.9 工事カルテ作成・登録

- 2.0 耐震施工

露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。

また、屋外で溶融垂鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。ただし、見えかきり部の塗装については監督員の指示による。  
盤等の鍵は、既存盤及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。

- (1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。

敷き均し土	管 種 別
良質土	硬質ビニル電線管（VE） 耐衝撃性塩化ビニル管（HIVE） 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆鋼管（PLP）

- (2) 地中電線路には、ケーブル埋設標及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。

- ハンドホール、プルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。

- 湿気が多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。  
上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。

- 1.6 電線管の接続

埋戻し後の建設残土は、※監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。  
・構外搬出適切処理とする。

契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、 ・使用できる。 ※使用できない。  
再生砂使用に先立ち、1購入あたり1機体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。

請負代金が500万円以上のときは、本工事受注時、変更時及び完成時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員に承諾を受けた後、（一財）日本建設情報総合センターに登録するとともに、登録結果を監督員に報告する。

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。  
なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

(1) 設計用水平地震力  
機器の重量〔kgf〕に、設計用水平震度を乗じたものとする。  
なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。

設置場所	機器種別	・特定の施設		・一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
中間階	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6

【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。  
重要機器  
・配電盤 ・発電装置（防災用） ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置  
・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置

上層階の定義は次による。  
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。  
(2) 設計用鉛直地震力  
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。  
重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。  
施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。  
金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。  
接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。  
（原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。）  
あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。

- 2.2 はつり
- 2.3 改修部分の足場

- 2.4 その他

- (1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。
- (2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。
- (3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。

- (4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。
- (5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。
- (6) 改修工事等を行う場合、施工する前後に工事対象面の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。
- (7) 調達する工事は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
- (8) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。

- (9) 騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については原則として施設休業期間に設定すること。  
以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。  
・同時期発注の関連工事：建築工事、機械設備工事

- 2.3 工事別一般事項（項目及び特記事項の選択項目は、○印の付いたものを適用する）

項 目	特 記 事 項
1 電灯コンセント設備	(1) 配線器具 スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は通用形とする。なお、2ロコンセントは複式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 (2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとする。 (3) 照度測定 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定を下記基準により実施すること。 ○ JIS C 7612「照度測定方法」 ・ 学校環境衛生基準 (4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5) 継棒 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継棒を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、継棒を必要としない。 (6) 位置ボックスの省略 ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。
2 動力設備	(1) 動力制御盤及び閉閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 (2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3 雷保護設備	(1) 受雷部突針はLR1とする。 (2) 水平導体又はメッシュ導体は、太さ38mm2以上の銅より線、t3×25mm以上の大きさの銅帯又はt4×25mm以上の大きさのアルミ帯とする。 (3) 引下げ導線は、太さ22mm2以上の銅より線を使用する。
4 受変電設備	高 圧 引 込 <p>引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。  （端末処理 ・耐塩用 ・一般用 ）</p> <p>受 電 電 圧 <p>柱上用高圧ガス <p>負荷開閉器(PAS) <p>主 遮 断 装 置 <p>変圧器設備容量 <p>電灯用 <p>電圧進相コンデンサ <p>直列リアクトル <p>・6％ ・13％ <p>・kVar × 台 <p>・kVar × 台</p></p></p></p></p></p></p></p></p></p></p>
5 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 静止型電源設備	・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・（概要）
7 発電設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディーゼル発電装置</li> <li>ガスエンジン発電装置</li> <li>ガスタービン発電装置</li> <li>マイクロガスタービン発電装置</li> <li>燃料電池発電装置</li> <li>熱供給(ヒートポンプ)発電装置</li> <li>太陽光発電装置</li> <li>風力発電装置</li> <li>（概要）</li></ul>
8 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備（非常放送設備）	(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。 (2) 総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 (3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
10 昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。 なお、市営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。

- 2.4 取付高さ

壁付、壁掛けの機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

名 称	測 点	取付高さ（mm）	
		一 般	県営住宅
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300	1,200
”（身体障害者用）	”	1,100	1,000
”（人感センサー切替用）	”	2,000	2,000
コネクタ、電話用アラーム、直列コネクタ（一般）	”	300	400
”（和室）	”	150	200
”（台上）	台上～中心	150	500
”	床上～中心	500	500
防水型コンセント	”	(上端1,900以下)1,500	(上端1,900以下)1,500
分電盤、制御盤、開閉器箱	”	900	900
呼出ボタン（身体障害者用）	”	1,800	1,800
復帰ボタン（ ” ）	”	2,000	2,000
廊下表示灯（ ” ）	”	2,000	2,000
端子盤	”	2,000	2,000

### 3 その他

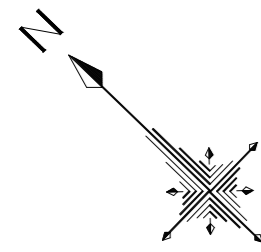
- 3.1 他工事との取合区分

発注図又は工事区分表による。
- 3.2 図面上の縮尺

図面上の縮尺は、発注図の大きさを日本工業規格A2版とした縮尺とする。
- 3.3 疑義

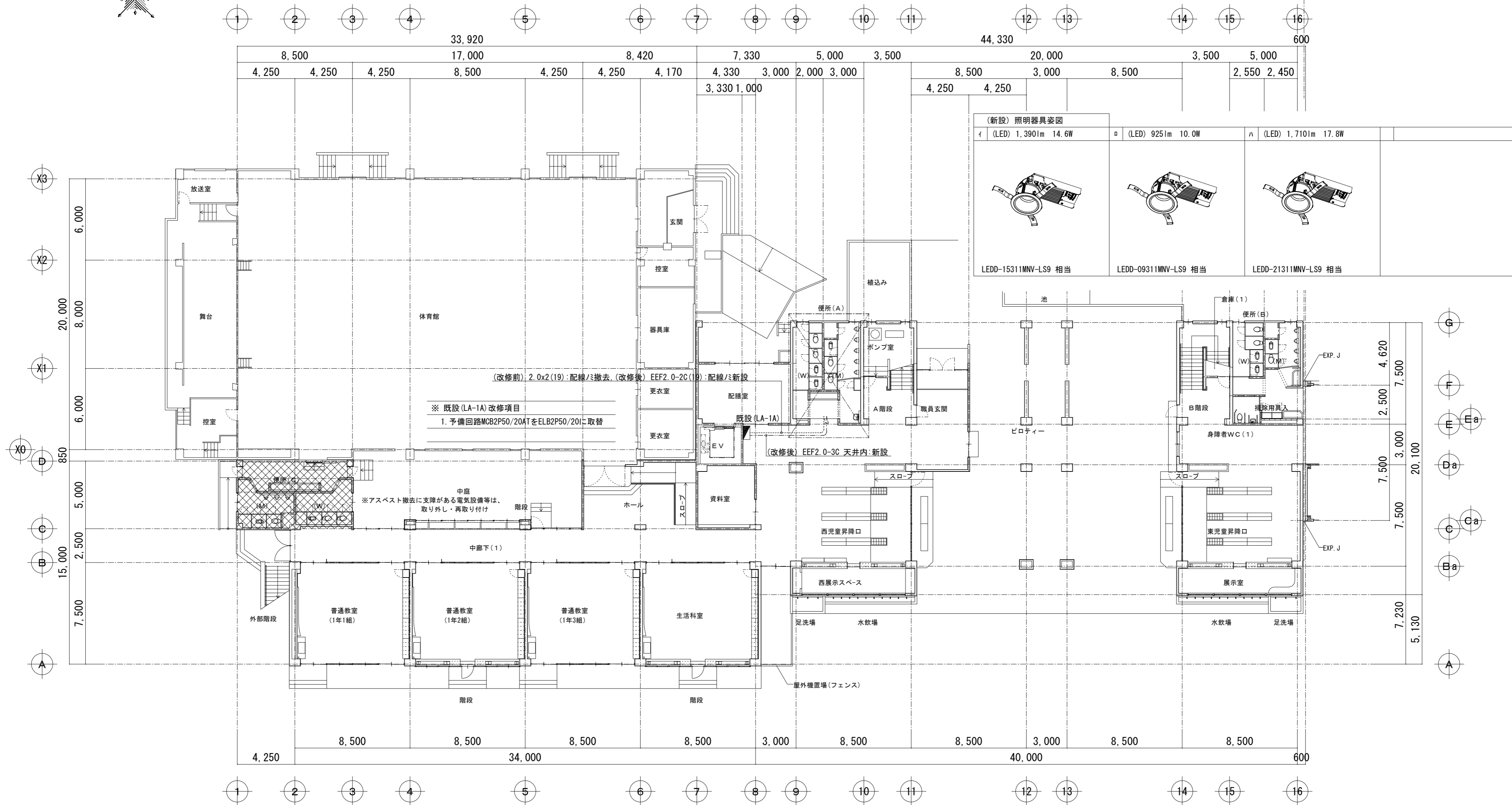
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

富士見市総務部営繕課	課 長	副課長	主 査	監督員	主 幹	(有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録（6）第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 （第2期工事）	施工年度	令和4年度	図面番号	E-O1
	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺	2020.10.30											
	図面名称	電気設備工事特記仕様書													



西棟

東棟



(新設) 照明器具姿図		
イ (LED) 1,390lm 14.6W	ロ (LED) 925lm 10.0W	ハ (LED) 1,710lm 17.8W
LEDD-15311MNV-LS9 相当	LEDD-09311MNV-LS9 相当	LEDD-21311MNV-LS9 相当

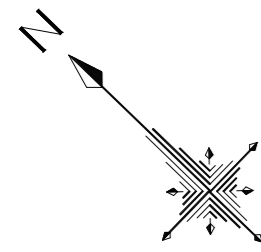
(改修前) 2.0x2(19):配線/撤去、(改修後) EEF2.0-2C(19):配線/新設

※ 既設(LA-1A)改修項目  
1. 予備回路MCB2P50/20ATをELB2P50/20Iに取替

※アスベスト撤去に支障がある電気設備等は、  
取り外し・再取り付け

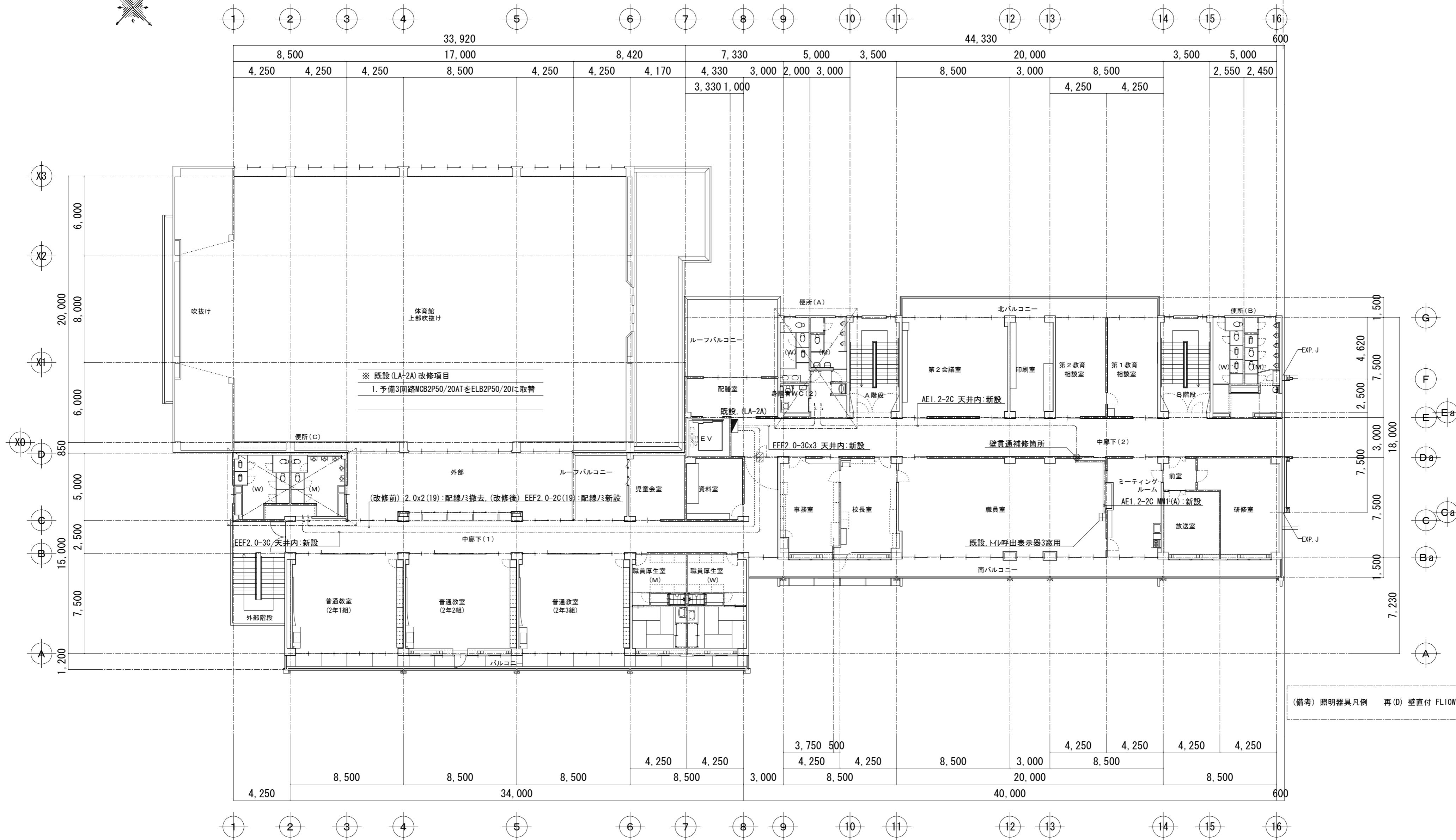
1階平面図 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す



西棟

東棟



2階平面図 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課

課長	副課長	主査	監督員	主幹

(有) 梶 芳晴建築設計研究所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号  
一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴

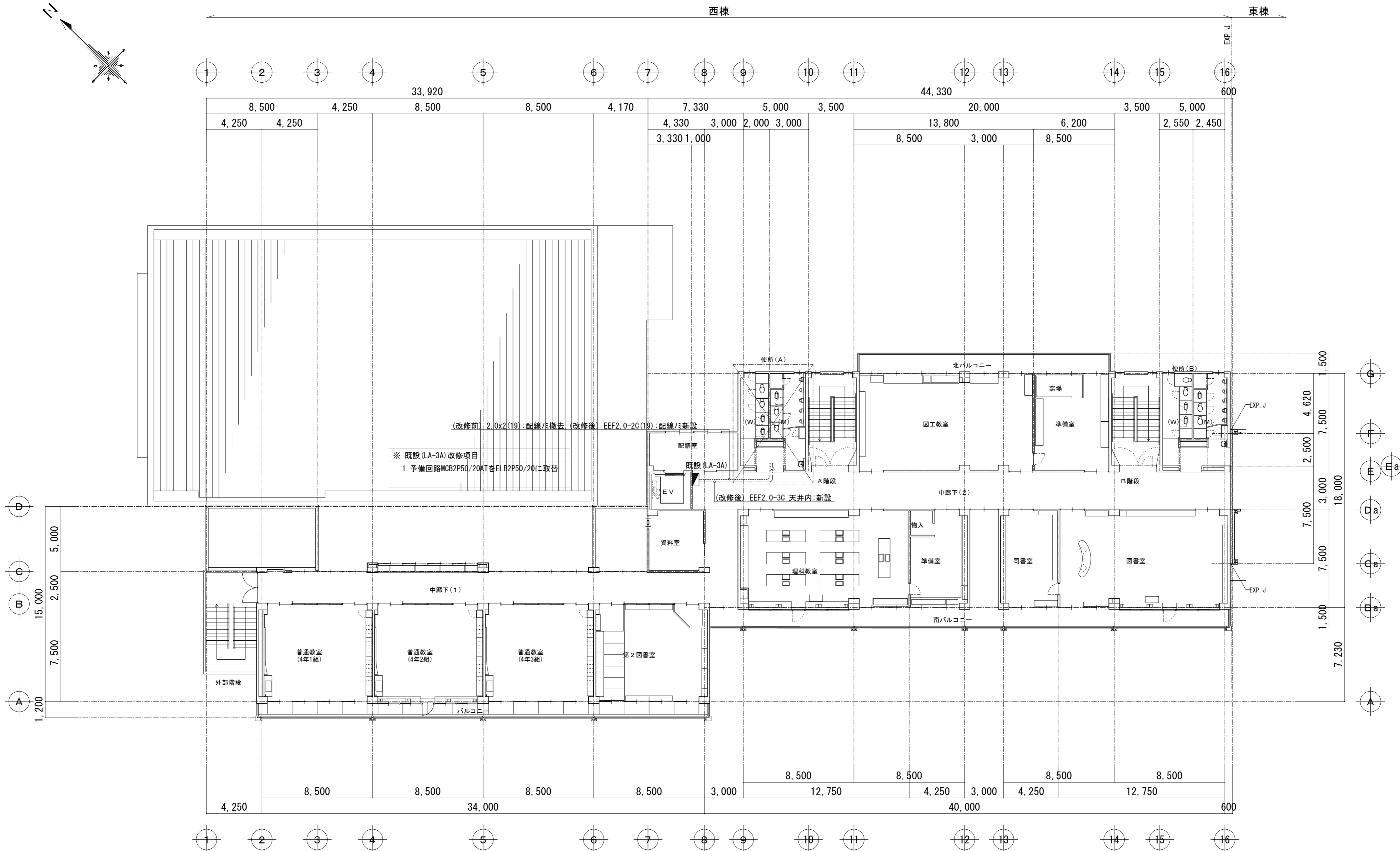
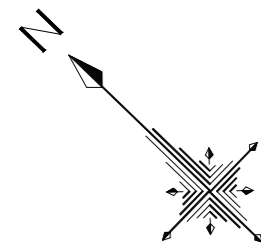
JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY

工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事  
(第2期工事)

図面名称 2階平面図【現況・改修後】電気設備

施工年度 令和4年度  
工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内

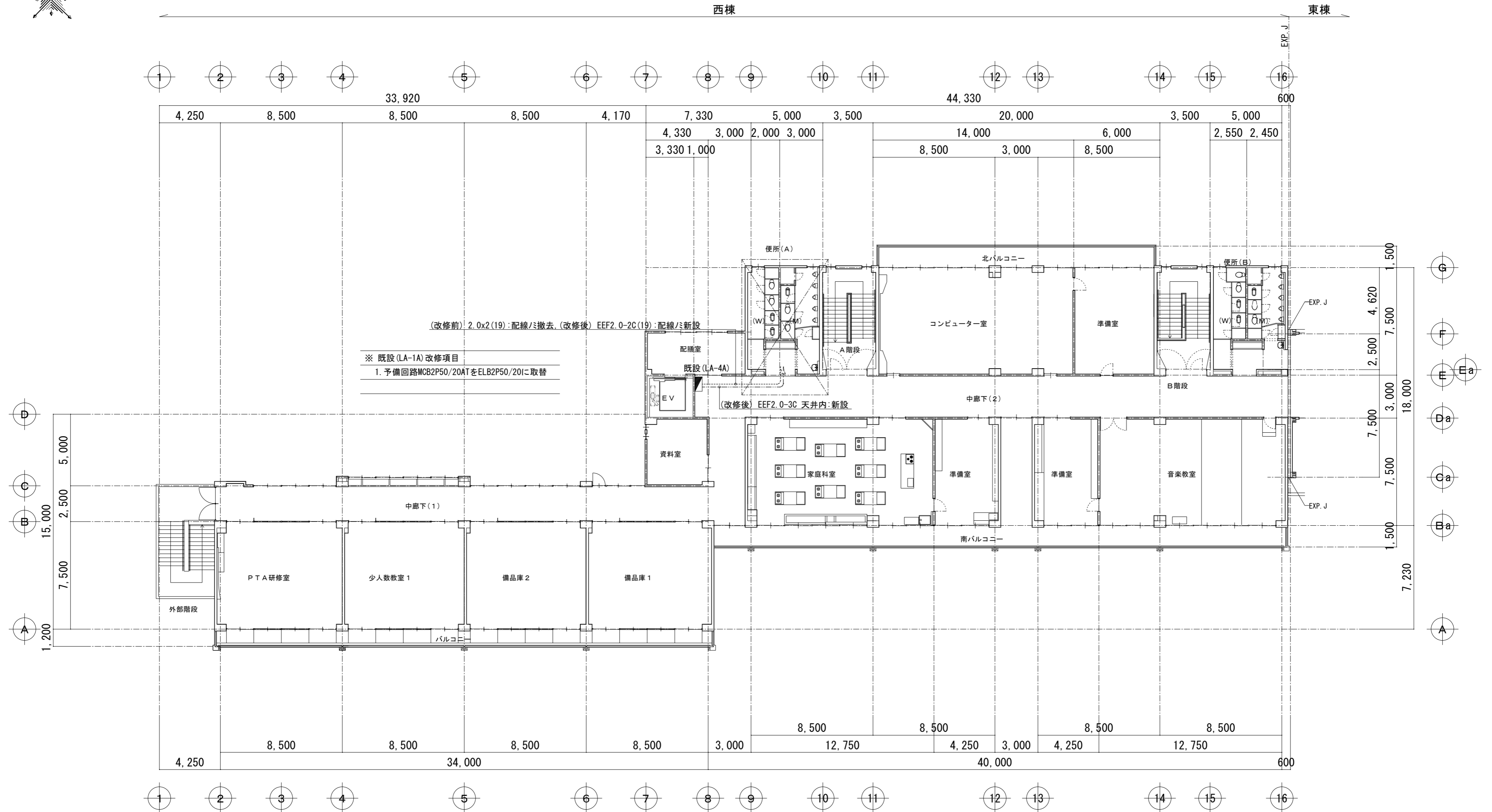
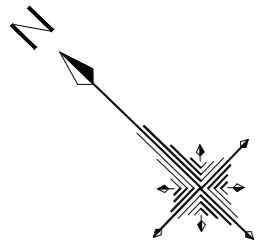
図面番号 E-03  
縮尺 S=1/200  
2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282



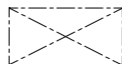
3階平面図 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事) 図面名称 3階平面図【現況・改修後】電気設備	施工年度	令和4年度	図面番号	E-04
							工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内			縮尺	S=1/200		
									2020.10.30		A2: 1/200, A3: 1/282			



4階平面図 S=1/200

凡例  第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課

課長	副課長	主査	監督員	主幹

(有) 梶 芳晴建築設計研究所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号  
一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴

JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY

工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事  
(第2期工事)

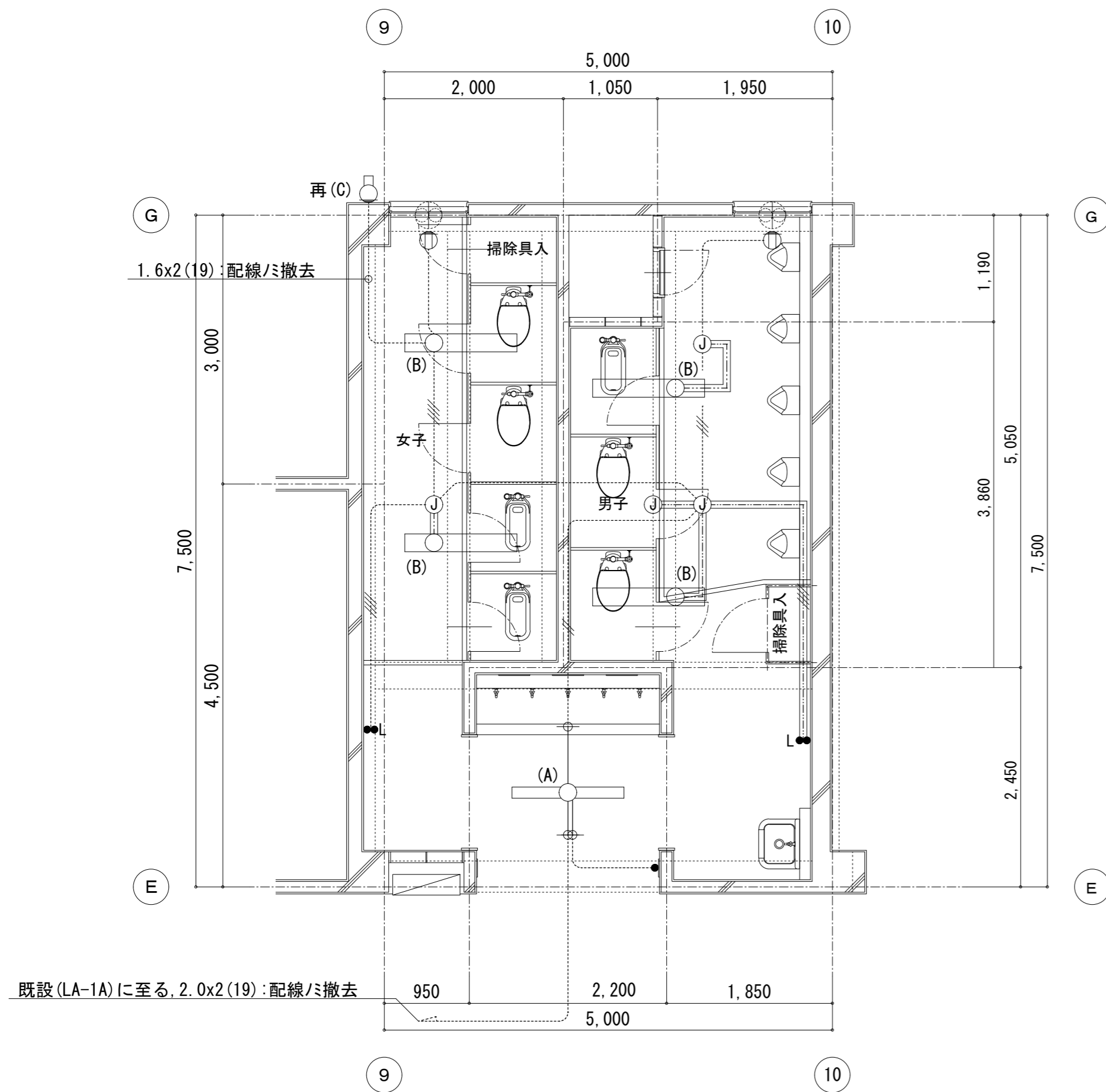
図面名称 4階平面図【現況・改修後】電気設備

施工年度 令和4年度

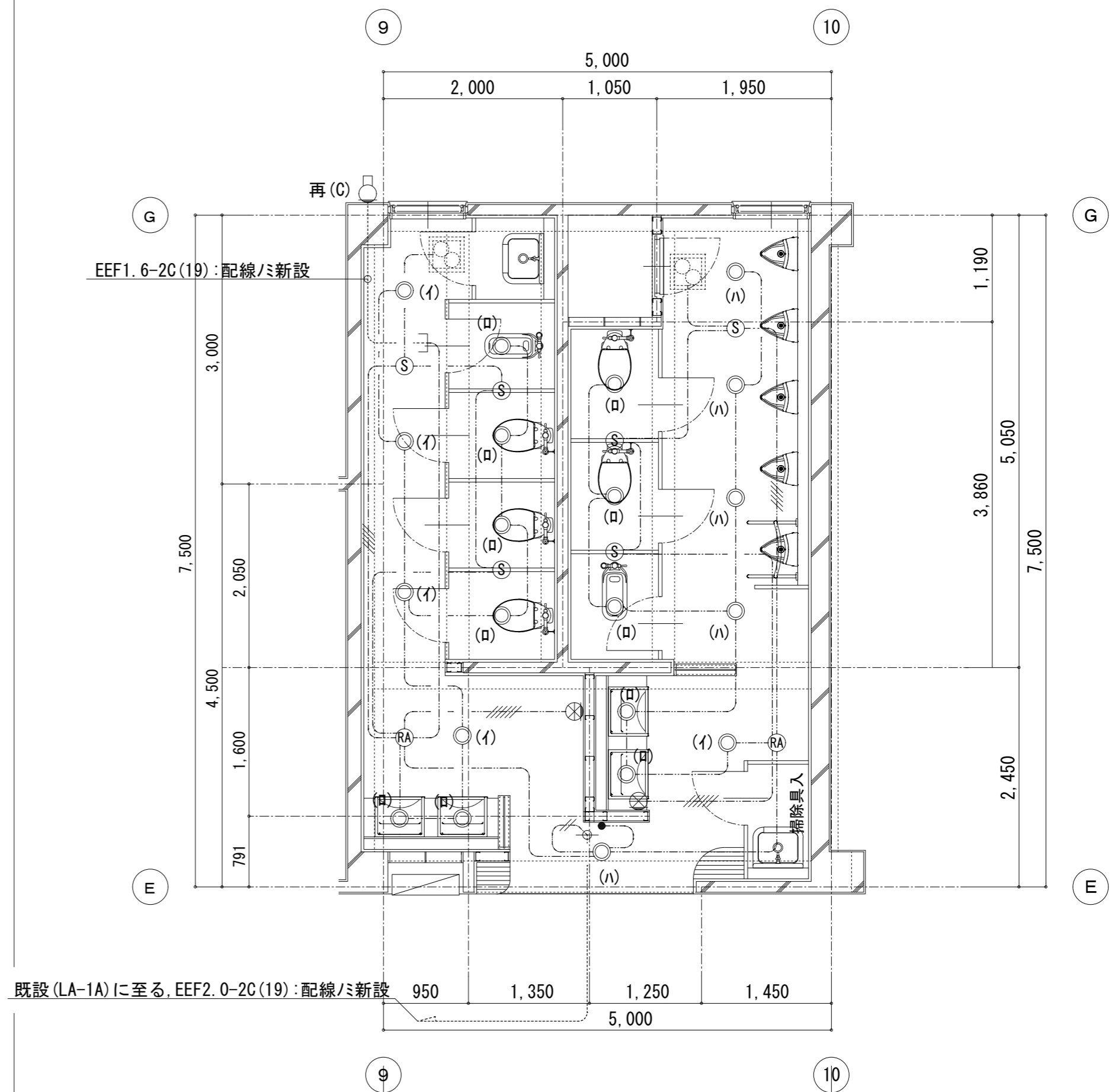
工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内

図面番号 E-05  
縮尺 S=1/200  
2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282





1階平面詳細図【現況】 S=1/50



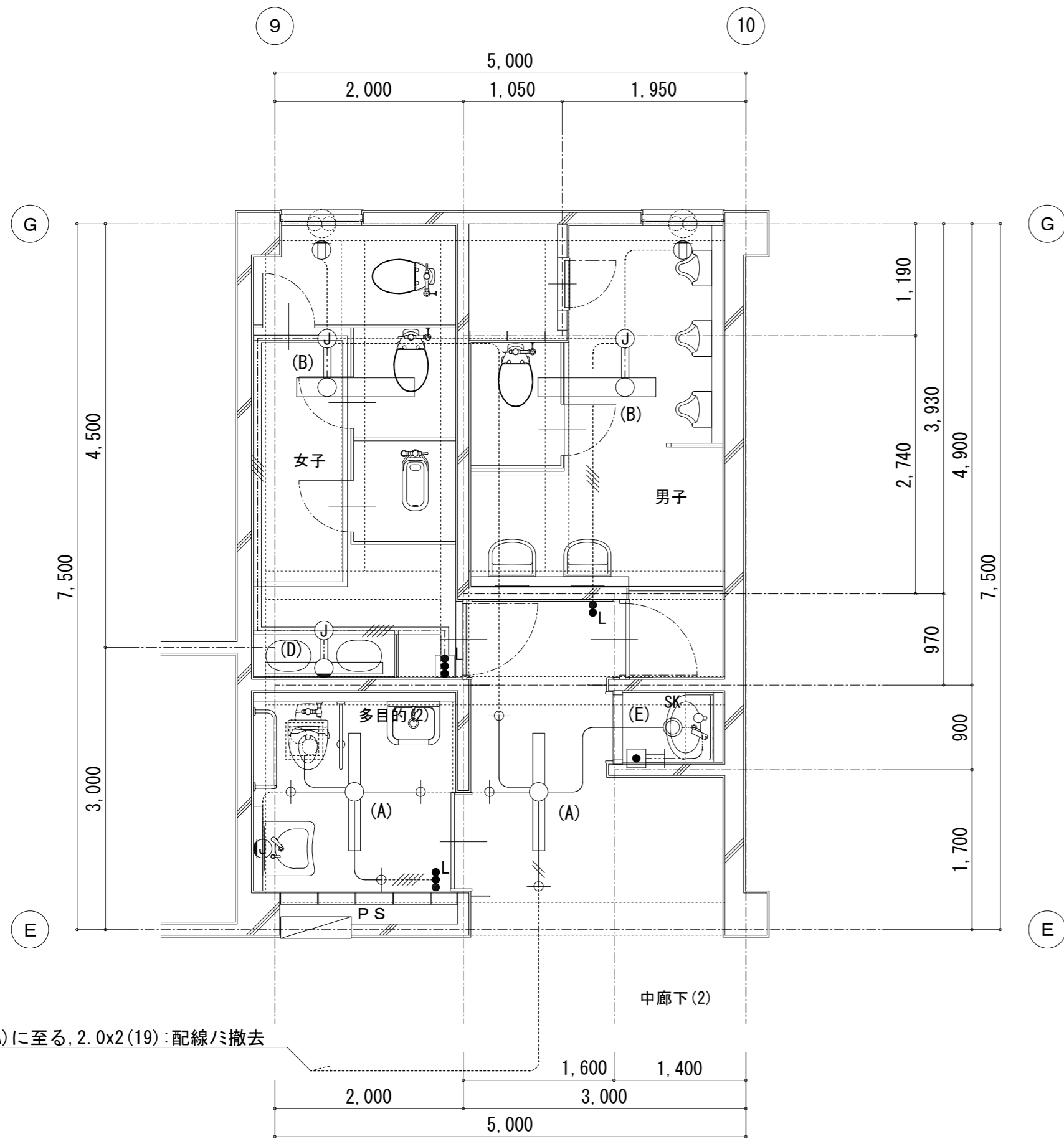
1階平面詳細図【改修後】 S=1/50

(備考)

1. 特記なき配管配線は、下記による。	-----//----- IV1.6x4(25) : 配線のみ撤去	3. 照明器具凡例
----- 配管配線共: 撤去	----- VVF1.6-2C MM1(A) : 撤去	(A) 天井直付 FL40Wx1: 撤去
----- 配管: 現状のまま, 配線のみ撤去	----- VVF1.6-3C MM1(A) : 撤去	(B) 天井吊型 FL40Wx2: 撤去
----- ケーブル・一種金属線び共: 撤去	Ⓧ MM1(A)用スイッチボックス: 撤去	再(C) 壁直付型 FL20Wx1: 撤去再使用
----- IV2.0x2(19) : 撤去		
----- IV1.6x2(19) : 撤去	2. 器具凡例	
----- IV2.0x2(19) : 配線のみ撤去	● 埋込スイッチ 1P15Ax1: 撤去	
----- IV1.6x2(19) : 配線のみ撤去	L● 埋込スイッチ 1P15Ax1+1PL15Ax1: 撤去	
----- IV1.6x3(19) : 配線のみ撤去	Ⓛ 埋込コンセント 2P15Ax1: 撤去	

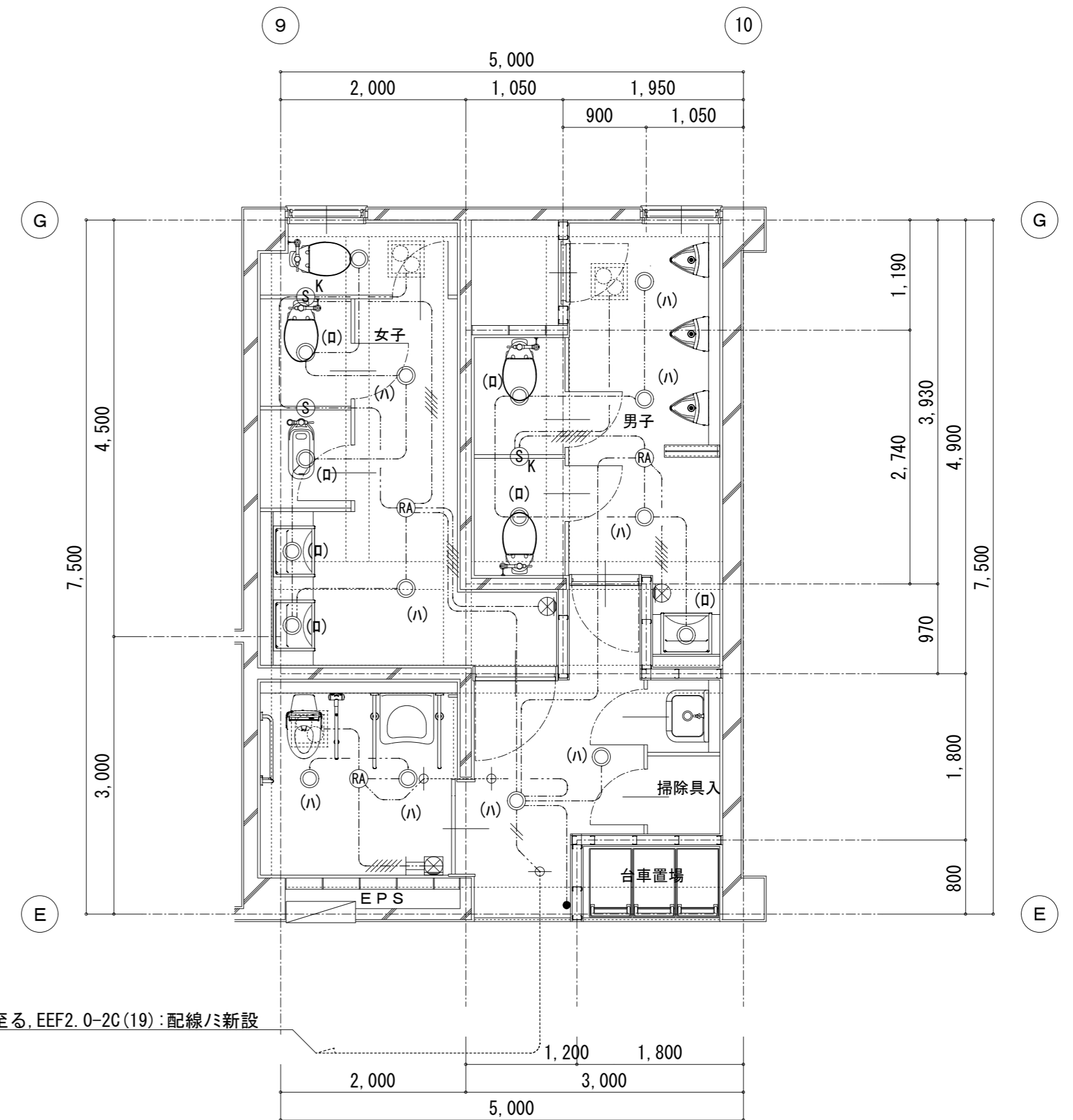
(備考)

1. 特記なき配管配線は、下記による。	-----//----- EEF2.0-2C (19) : 配線のみ新設	KⓍ 熱セン付自動スイッチ機
(特記なきは、全て新設とする)	----- EEF1.6-2C (19) : 配線のみ新設	換気扇連動端子: 新設
----- ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護		Ⓧ 熱セン付自動スイッチ用操作ユニット
----- 配管: 既設利用, 配線のみ新設		2回路用, 金属ガードプレート: 新設
----- EEF2.0-2C, 壁内PF(16)		
----- EEF1.6-2C, 壁内PF(16)	2. 器具凡例	3. 照明器具凡例
----- EEF1.6-3C, 壁内PF(16)	● 埋込スイッチ 1P15Ax1: 新設	再(C) 壁直付型 FL20Wx1: 撤去品取付
----- EEF1.6-2C+EEF1.6-3C, 壁内PF(22)	Ⓧ 熱セン付自動スイッチ親機8A型: 新設	
----- EEF1.6-3Cx2, 壁内PF(22)	Ⓧ 熱セン付自動スイッチ子機: 新設	



既設(LA-2A)に至る, 2.0x2(19):配線/ミ撤去

2階(職員)平面詳細図 [現況] S=1/50

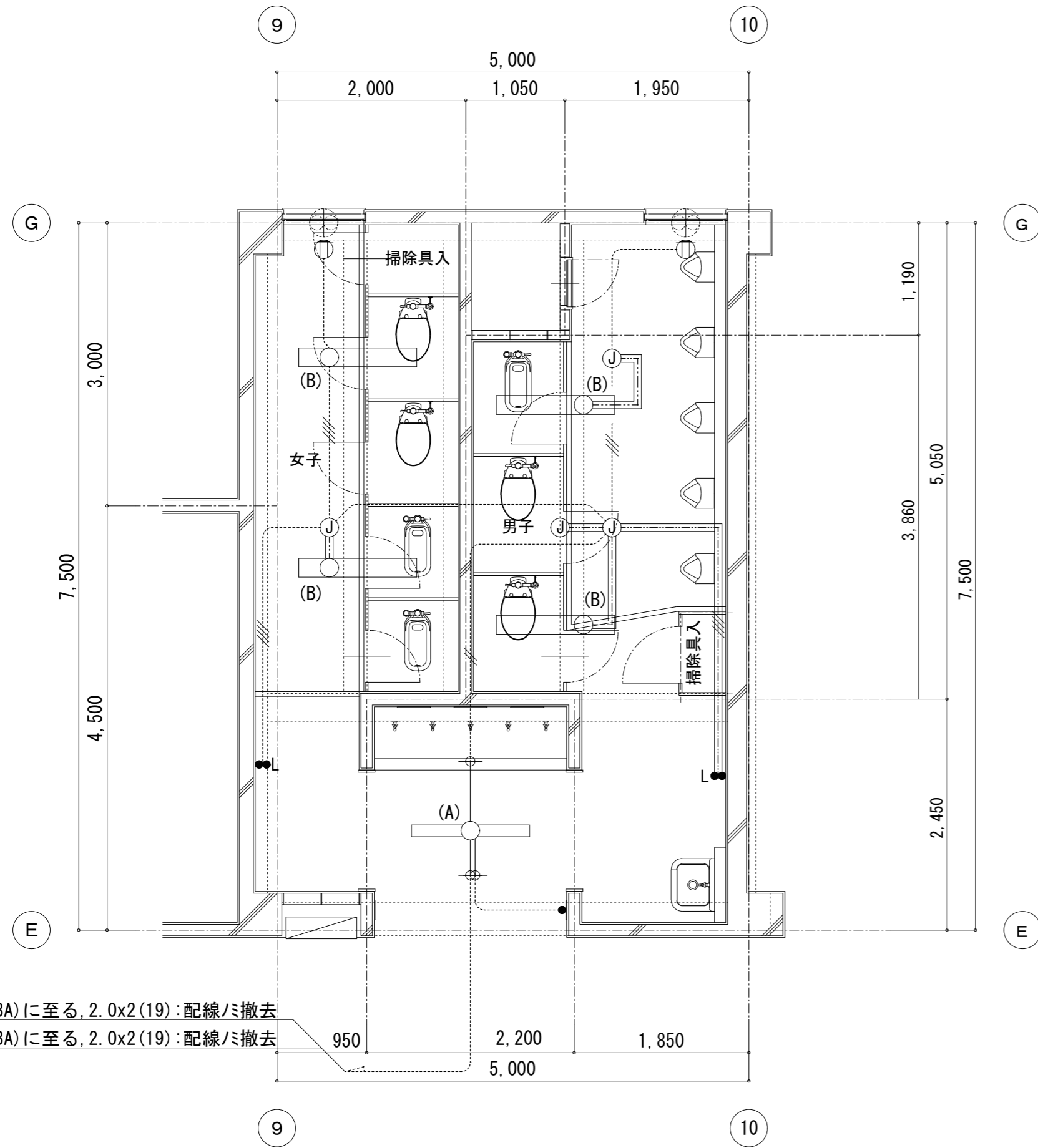


既設(LA-2A)に至る, EEF2.0-2C(19):配線/ミ新設

2階(職員)平面詳細図【改修後】S=1/50

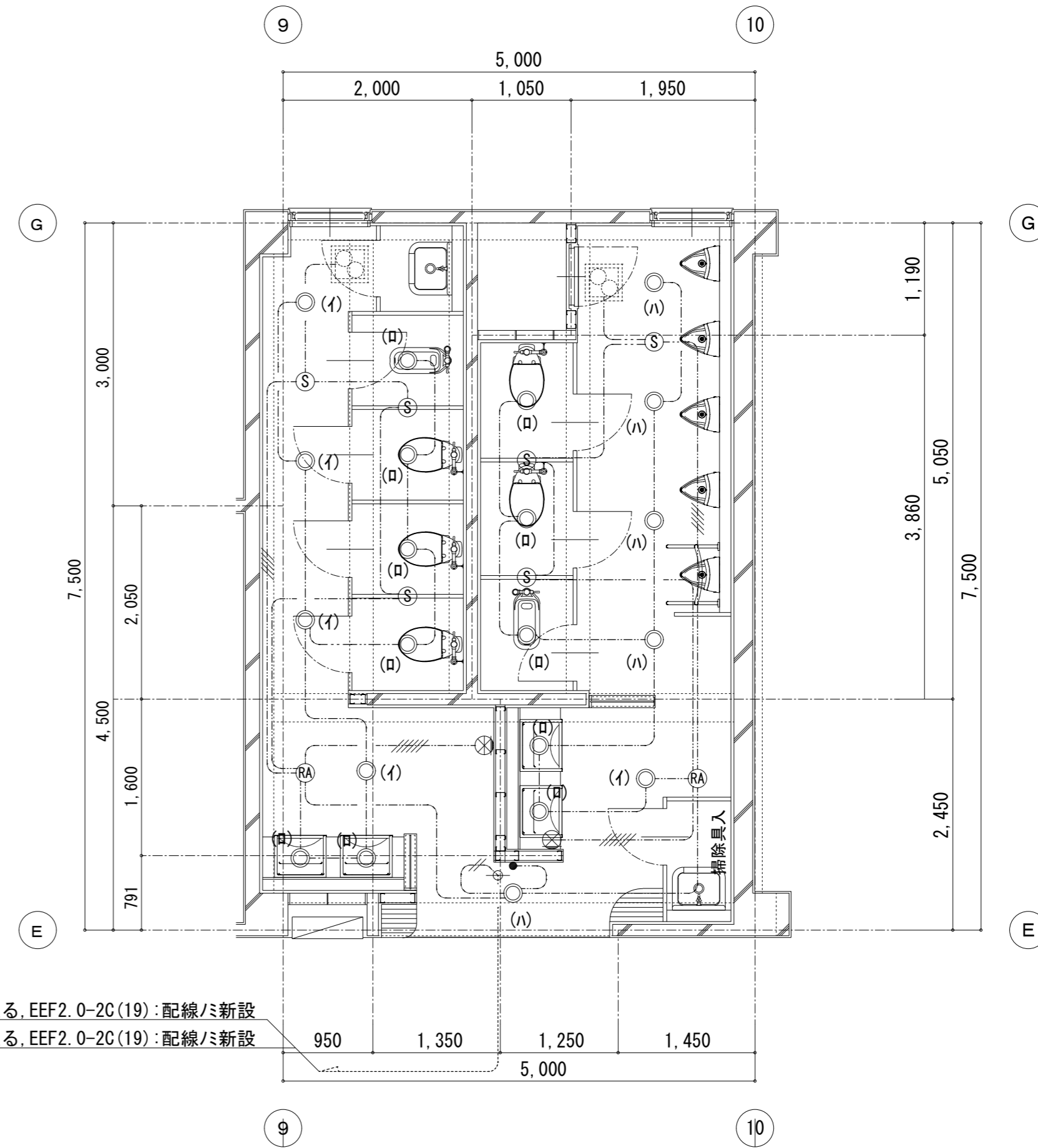
備考			
1. 特記なき配管配線は, 下記による。	----- IV1. 6x4(25):配線のみ撤去	L●●●	埋込スイッチ 1P15Ax2+1PL15Ax1:撤去
----- 配管配線共:撤去	----- VVF1. 6-2C MM1(A):撤去	Ⓛ	埋込コンセント 2P15Ax1:撤去
----- 配管:現状のまま, 配線/ミ撤去	----- VVF1. 6-2Cx2 MM1(A):撤去	3. 照明器具凡例	
----- ケーブル・一種金属線び共:撤去	----- VVF1. 6-2C+VVF1. 6-3C MM1(A):撤去	(A)	天井直付 FL40Wx1:撤去
----- IV2. 0x2(19):撤去	Ⓜ	(B)	天井吊型 FL40Wx2:撤去
----- IV1. 6x2(19):撤去	MM1(A)用スイッチボックス:撤去	再(C)	壁直付型 IL60W:撤去再使用
----- IV2. 0x2(19):配線のみ撤去	2. 器具凡例	(D)	壁直付型 FL40Wx1:撤去
----- IV1. 6x2(19):配線のみ撤去	●	(E)	天井埋込型 IL40W:撤去
----- IV1. 6x3(19):配線のみ撤去	L●●		
	埋込スイッチ 1P15Ax1+1PL15Ax1:撤去		

備考			
1. 特記なき配管配線は, 下記による。	----- EEF2.0-2C(19):配線/ミ新設	⊗	熱センサ付自動スイッチ用操作ユニット
(特記なきは, 全て新設とする)	----- EEF1. 6-3Cx2 MM1(B):新設	⊗	2回路用, 金属ガードプレート:新設
----- ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護		⊗	熱センサ付自動スイッチ用操作ユニット
----- 配管:既設利用, 配線/ミ新設	2. 器具凡例	⊗	2回路用, 金属ガードプレート:新設
----- ケーブル・一種金属線び共:新設	●		MM1(B)スイッチボックス共:新設
----- EEF2.0-2C, 壁内PF(16)	●	●	埋込スイッチ 1P15Ax1:新設
----- EEF1. 6-2C, 壁内PF(16)	ⓇA	ⓇA	熱センサ付自動スイッチ親機8A型:新設
----- EEF1. 6-3Cx2, 壁内PF(22)	Ⓢ	Ⓢ	熱センサ付自動スイッチ子機:新設
----- EEF1. 6-2Cx2+EEF1. 6-3C, 壁内PF(22)	KⓈ	KⓈ	熱センサ付自動スイッチ子機
			換気扇連動端子:新設



3・4階平面詳細図 [現況] S=1/50

(3F) 既設 (LA-3A) に至る, 2.0x2 (19) : 配線/ミ撤去  
 (4F) 既設 (LA-3A) に至る, 2.0x2 (19) : 配線/ミ撤去



3・4階平面詳細図【改修後】 S=1/50

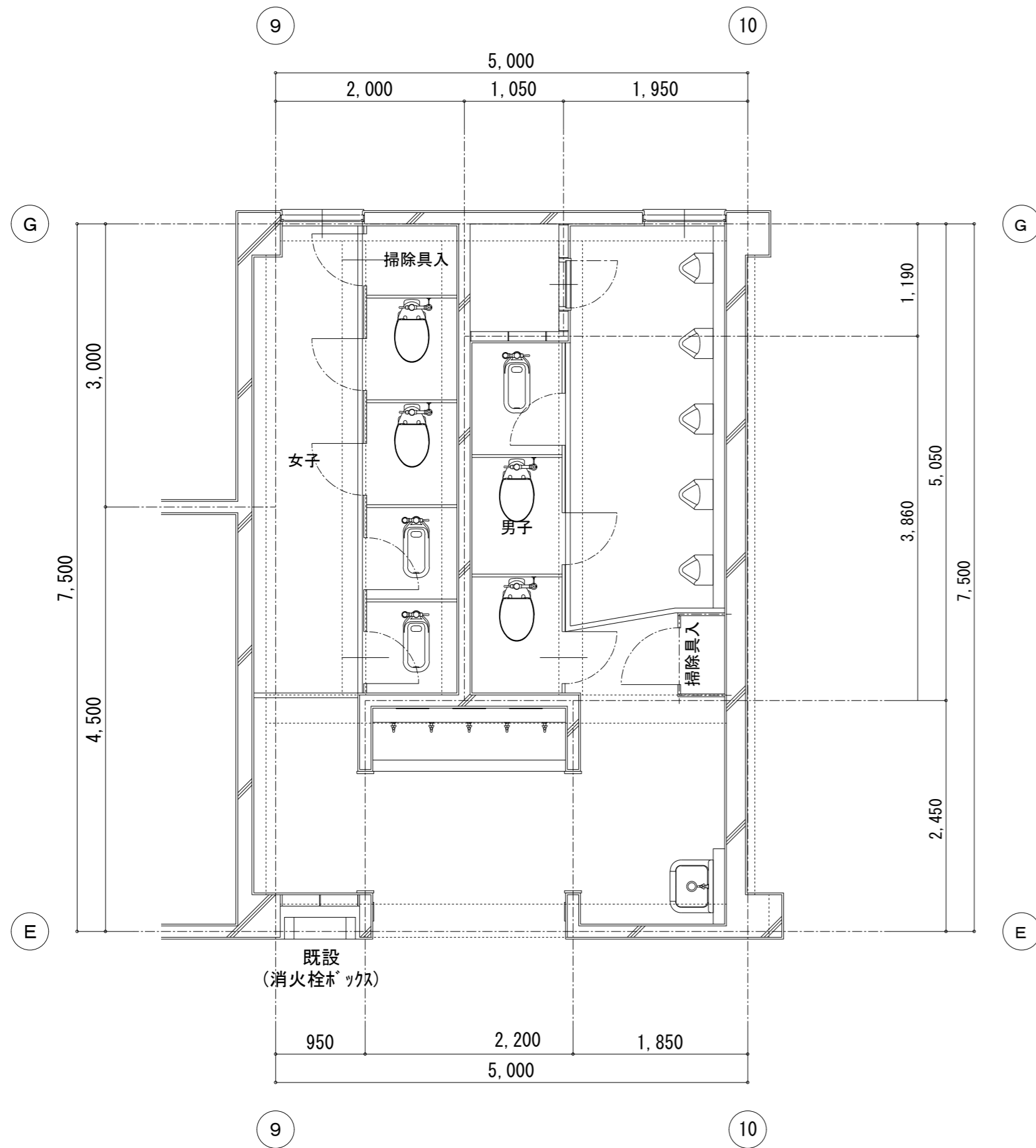
(3F) 既設 (LA-3A) に至る, EEF2.0-2C (19) : 配線/ミ新設  
 (4F) 既設 (LA-4A) に至る, EEF2.0-2C (19) : 配線/ミ新設

(備考)

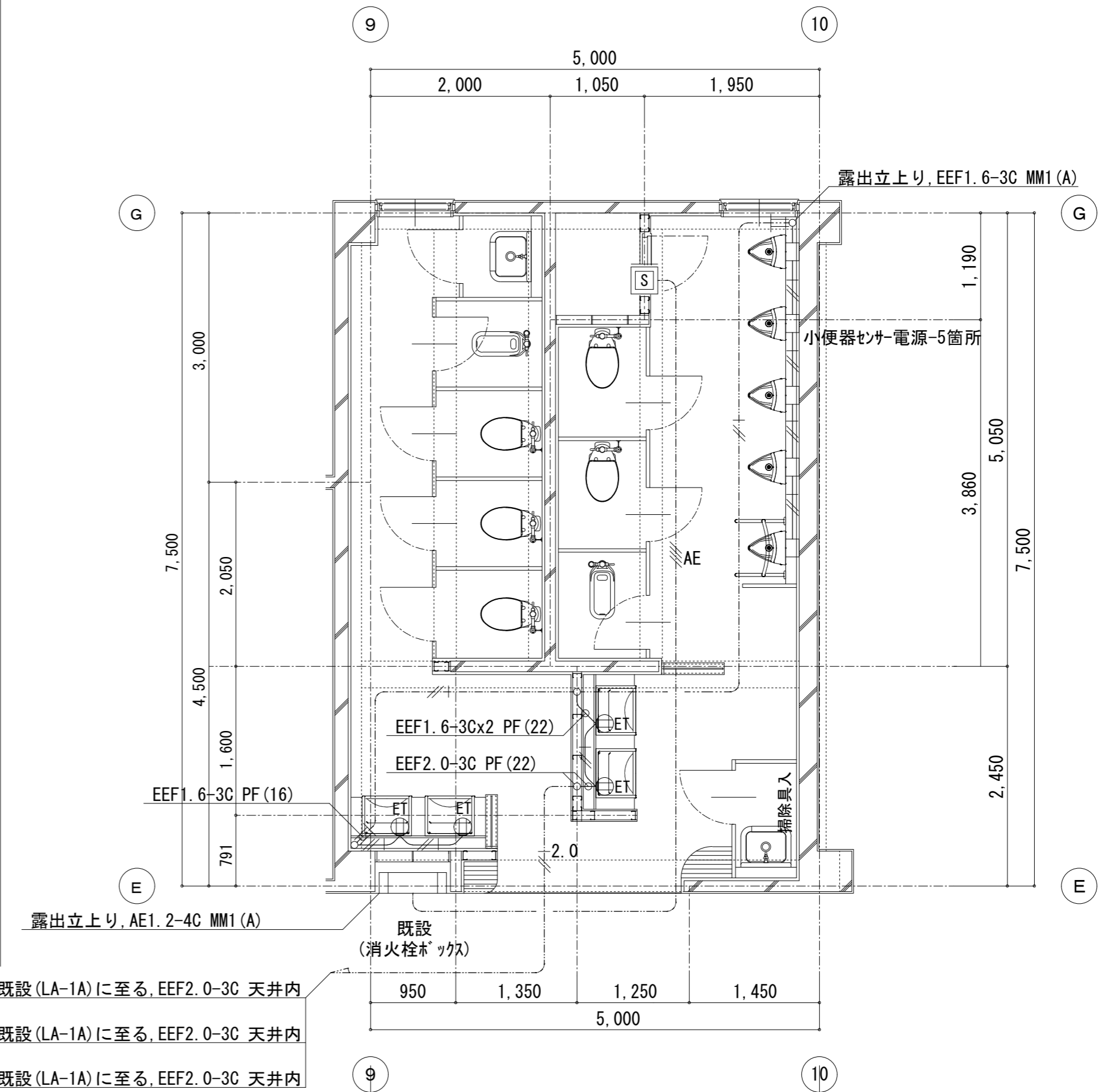
1. 特記なき配管配線は, 下記による。	----- IV1.6x4 (25) : 配線のみ撤去	3. 照明器具凡例
----- 配管配線共: 撤去	----- VVF1.6-2C MM1 (A) : 撤去	(A) 天井直付 FL40Wx1: 撤去
----- 配管: 現状のまま, 配線/ミ撤去	----- VVF1.6-3C MM1 (A) : 撤去	(B) 天井吊型 FL40Wx2: 撤去
----- ケーブル・一種金属線び共: 撤去	ⓐ MM1 (A) 用スイッチボックス: 撤去	
----- IV2.0x2 (19) : 撤去		
----- IV1.6x2 (19) : 撤去	2. 器具凡例	
----- IV2.0x2 (19) : 配線のみ撤去	● 埋込スイッチ 1P15Ax1: 撤去	
----- IV1.6x2 (19) : 配線のみ撤去	L● 埋込スイッチ 1P15Ax1+1PL15Ax1: 撤去	
----- IV1.6x3 (19) : 配線のみ撤去	ⓐ 埋込コンセント 2P15Ax1: 撤去	

(備考)

1. 特記なき配管配線は, 下記による。	----- EEF2.0-2C (19) : 配線/ミ新設	Kⓐ 熱センサ付自動スイッチ子機
(特記なきは, 全て新設とする)	----- EEF1.6-2C (19) : 配線/ミ新設	換気扇連動端子: 新設
----- ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護		⊗ 熱センサ付自動スイッチ用操作ユニット
----- 配管: 既設利用, 配線/ミ新設		2回路用, 金属ガードプレート: 新設
----- EEF2.0-2C, 壁内PF (16)		
----- EEF1.6-2C, 壁内PF (16)	2. 器具凡例	
----- EEF1.6-3C, 壁内PF (16)	● 埋込スイッチ 1P15Ax1: 新設	
----- EEF1.6-2C+EEF1.6-3C, 壁内PF (22)	ⓐ 熱センサ付自動スイッチ親機8A型: 新設	
----- EEF1.6-3Cx2, 壁内PF (22)	ⓐ 熱センサ付自動スイッチ子機: 新設	



1.3.4階平面詳細図 [現況] S=1/50



- (1F) 既設 (LA-1A) に至る, EEF2.0-3C 天井内
- (3F) 既設 (LA-1A) に至る, EEF2.0-3C 天井内
- (4F) 既設 (LA-1A) に至る, EEF2.0-3C 天井内

1.3.4階平面詳細図【改修後】S=1/50

(備考)

1. 特記なき配管配線は, 下記による。

(火報設備)

2. 器具凡例

(特記なきは, 全て新設とする)

AE1.2-4C

ET 埋込コンセント 2P15Ax1. ET: 新設

ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護

S 煙式2種感知器(点検ボックス付): 新設

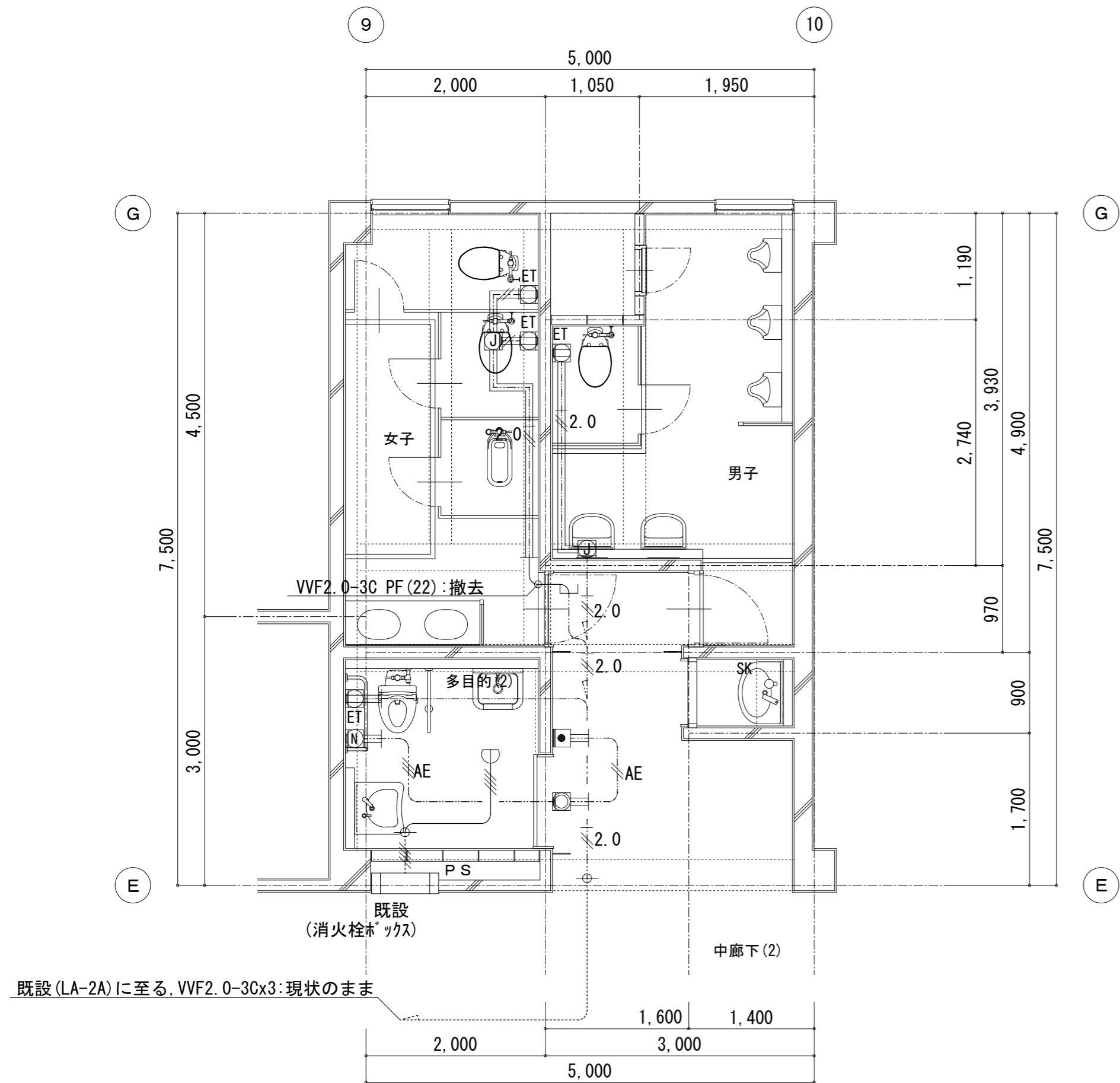
配管配線

(コンセント設備)

2.0 EEF2.0-3C, 壁内PF(22)

EEF1.6-2C, 壁内PF(16)

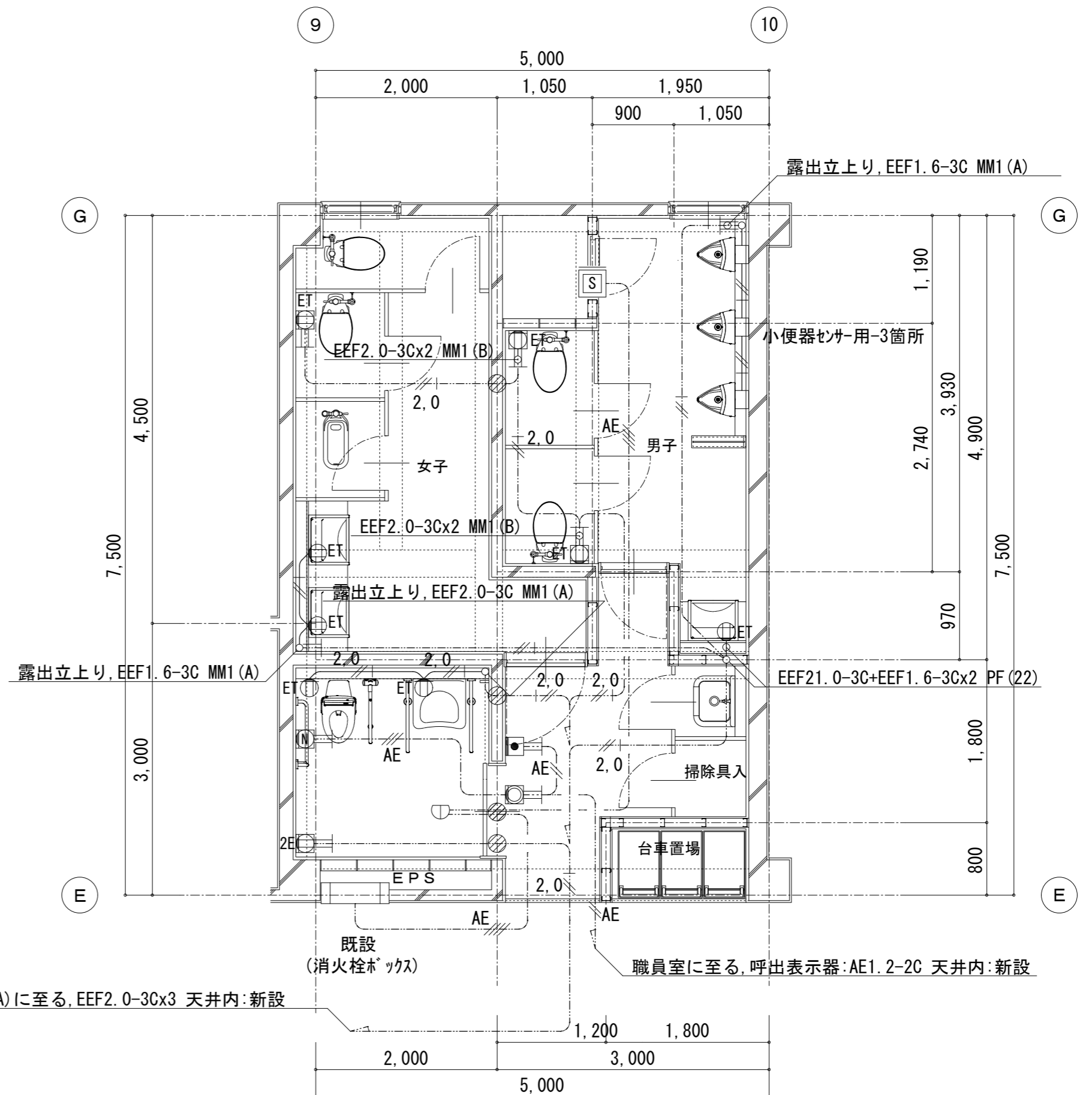
EEF1.6-3C, 壁内PF(16)



2階（職員）平面詳細図 [現況] S=1/50

(備考)

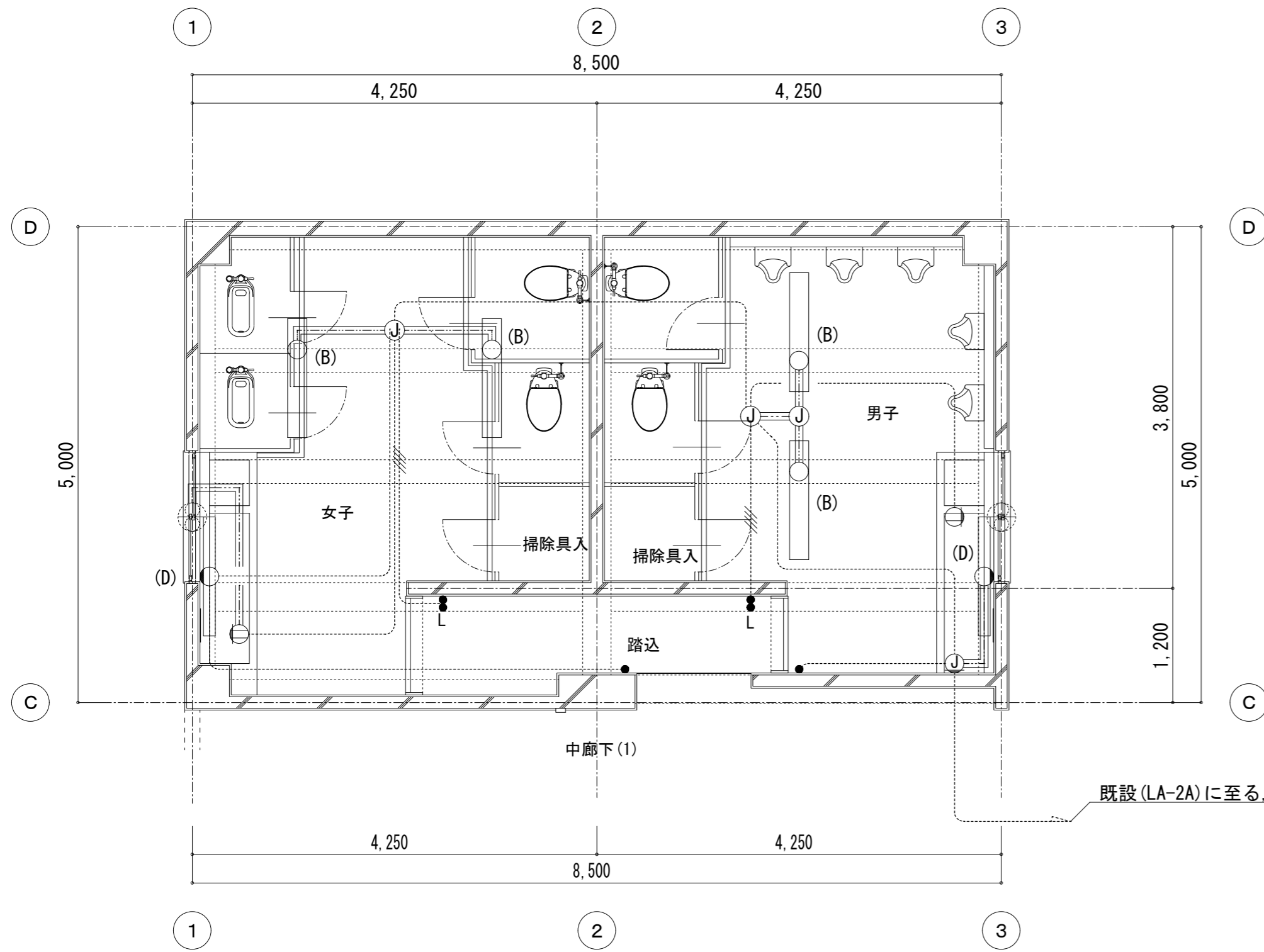
1. 特記なき配管配線は、下記による。	(火報設備)	2. 器具凡例
配管配線共:撤去	IV1.2x4 (19):撤去	ET 埋込コンセント 2P15Ax1. ET+MM1 (A)スイッチボックス:撤去
配管:現状のまま, 配線/ミ撤去	IV1.2x4 (19):電線/ミ撤去	定温式1種防水型:撤去
ケーブル・MM1共:撤去	(トイレ呼出設備)	トイレ呼出ボタン(ヒモ付)+MM1 (A)スイッチボックス:撤去
ケーブル天井内:撤去	AE AE1.2-4C, 壁露出MM1 (A)	ブザー付表示灯+MM1 (A)スイッチボックス:撤去
(コンセント設備)	AE AE1.2-3C, 壁露出MM1 (A)	復帰ボタン+MM1 (A)スイッチボックス:撤去
EEF2.0-3C MM1 (A):撤去		
EEF2.0-3C 天井内:撤去		



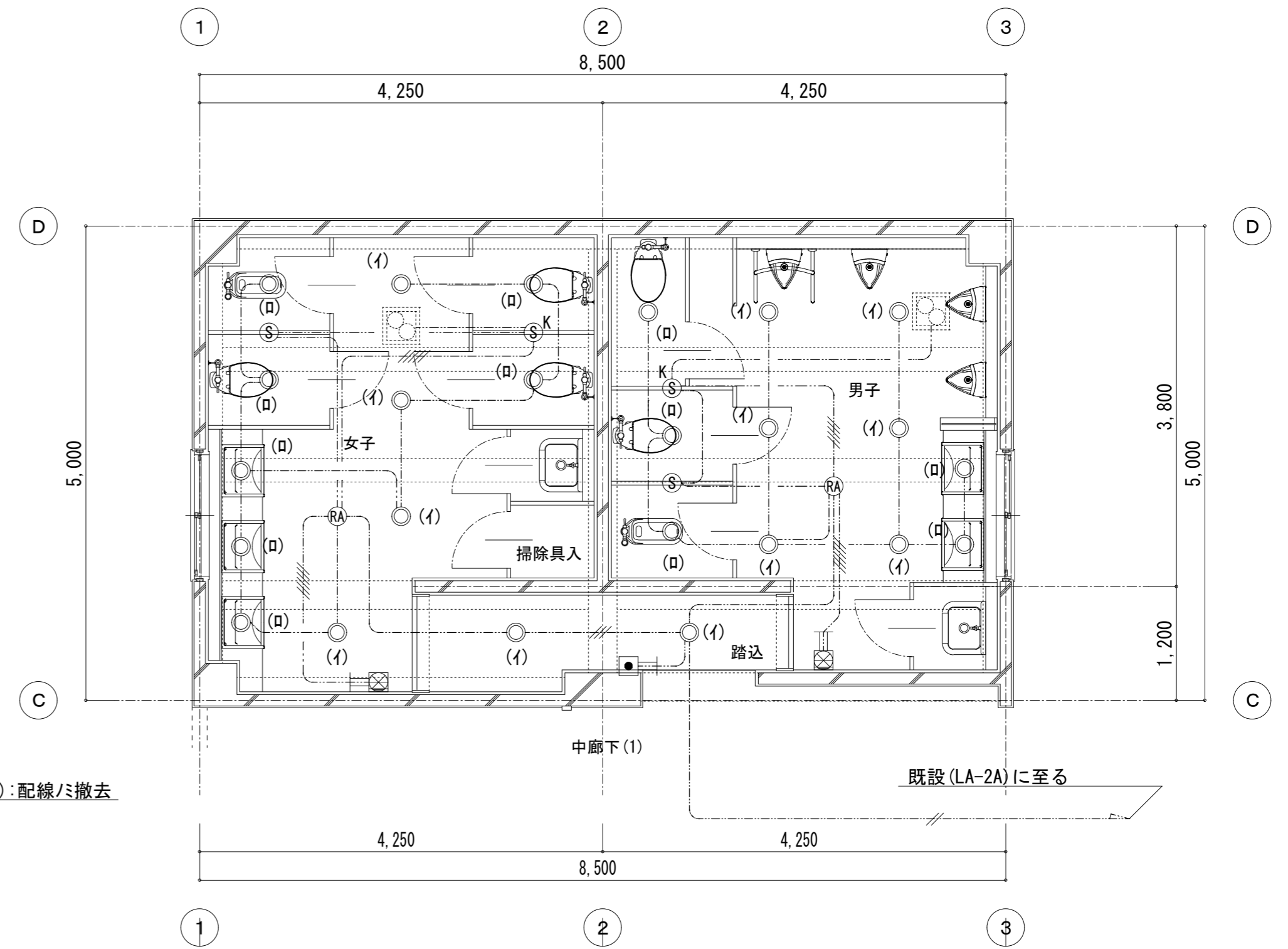
2階（職員）平面詳細図【改修後】 S=1/50

(備考)

1. 特記なき配管配線は、下記による。	(火報設備)	2E 埋込コンセント 2P15Ax2. E
(特記なきは、全て新設とする)	AE1.2-4C	MM1 (A)スイッチボックス:新設
ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護	(トイレ呼出設備)	定温式1種防水型感知器:新設
配管配線	AE AE1.2-2C, 壁露出MM1 (A)	煙式2種感知器(点検ボックス付):新設
(コンセント設備)	AE AE1.2-3C, 壁露出MM1 (A)	トイレ呼出ボタン(ヒモ付)+MM1 (A)スイッチボックス:新設
EEF2.0-3C, 壁内PF (22)	2. 器具凡例	
EEF1.6-2C, 壁内PF (16)	ET 埋込コンセント 2P15Ax1. ET:新設	ブザー付表示灯+MM1 (A)スイッチボックス:新設
EEF1.6-3C, 壁内PF (16)	ET 埋込コンセント 2P15Ax1. ET	復帰ボタン+MM1 (A)スイッチボックス:新設
	MM1 (A)スイッチボックス:新設	



2階平面詳細図 [現況] S=1/50



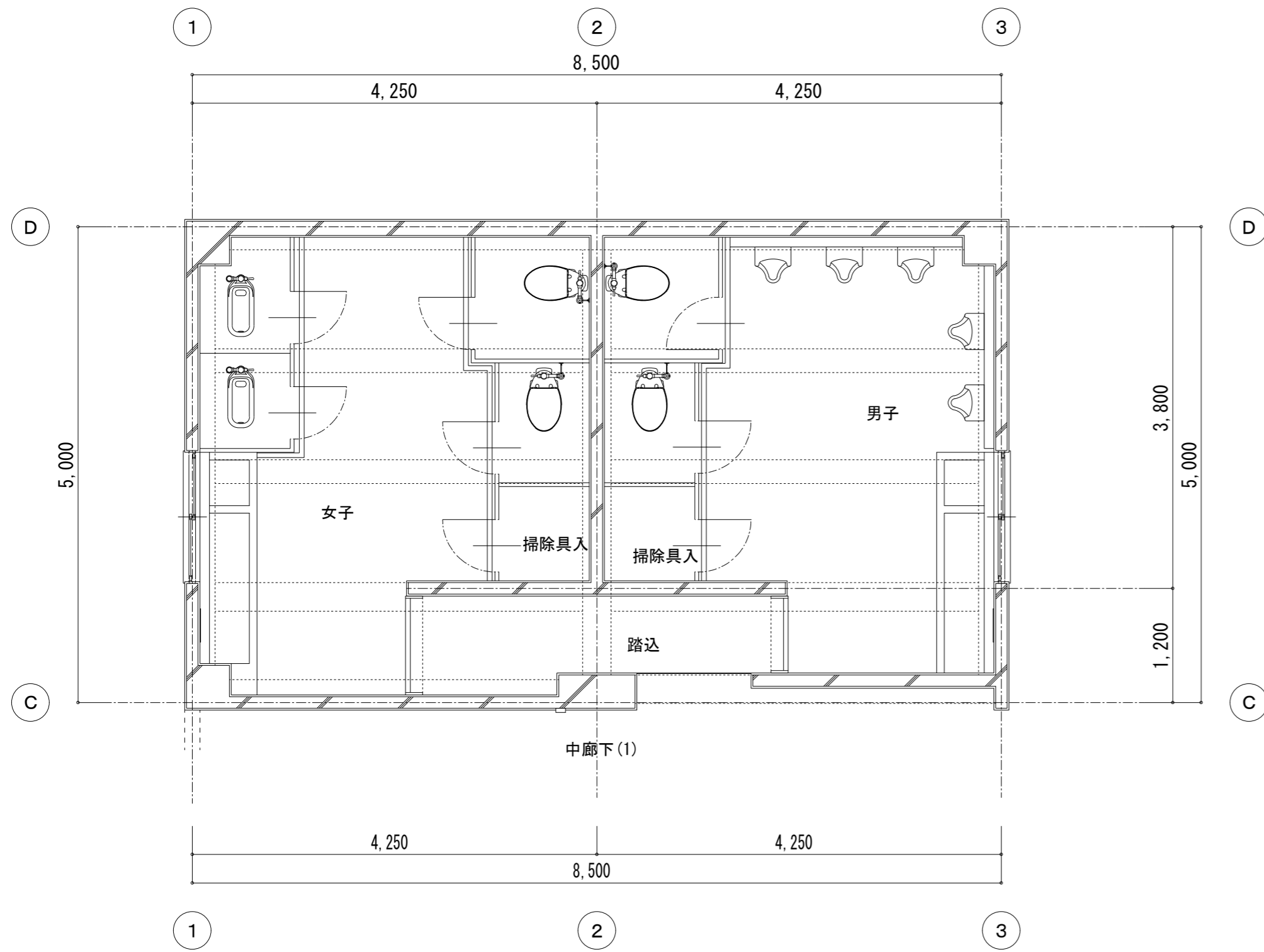
2階平面詳細図【改修後】 S=1/50

(備考)

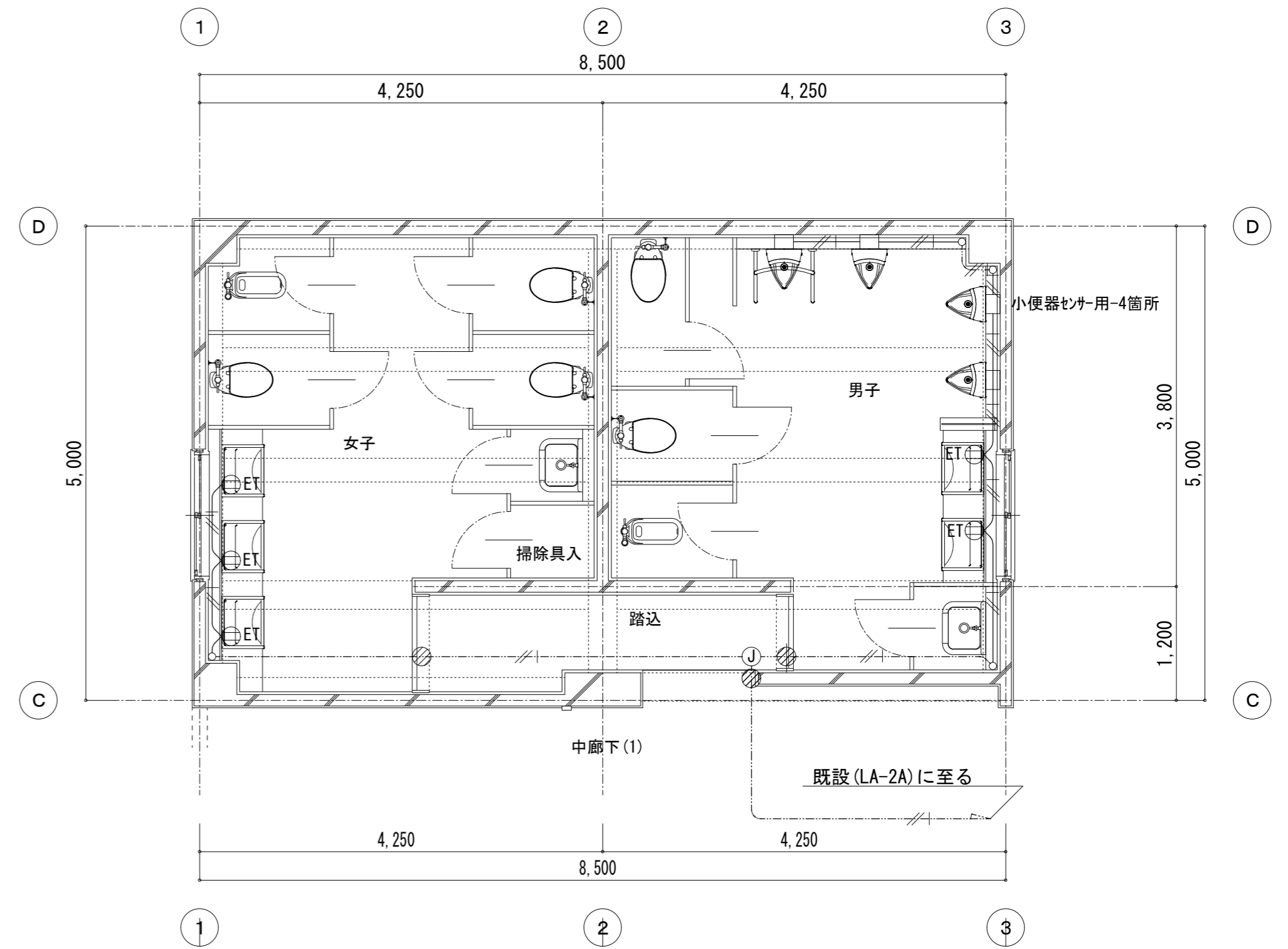
1. 特記なき配管配線は, 下記による。	----- IV1. 6x4 (25) : 配線のみ撤去	3. 照明器具凡例
----- 配管配線共: 撤去	----- VVF1. 6-2C MM1 (A) : 撤去	(B) 天井吊型 FL40Wx2: 撤去
----- 配管: 現状のまま, 配線/ミ撤去	----- VVF1. 6-3C MM1 (A) : 撤去	(D) 壁直付型 FL40Wx1: 撤去
----- ケーブル・一種金属線び共: 撤去	Ⓧ MM1 (A) 用スイッチボックス: 撤去	
----- IV2. 0x2 (19) : 撤去		
----- IV1. 6x2 (19) : 撤去	2. 器具凡例	
----- IV2. 0x2 (19) : 配線のみ撤去	● 埋込スイッチ 1P15Ax1: 撤去	
----- IV1. 6x2 (19) : 配線のみ撤去	L● 埋込スイッチ 1P15Ax1+1PL15Ax1: 撤去	
----- IV1. 6x3 (19) : 配線のみ撤去	Ⓛ 埋込コンセント 2P15Ax1: 撤去	

(備考)

1. 特記なき配管配線は, 下記による。	2. 器具凡例
(特記なきは, 全て新設とする)	● 埋込スイッチ 1P15Ax1+MM1 (A) スwitchボックス
----- ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護	: 新設
----- 配管: 既設利用, 配線/ミ新設	ⓇA 熱センサ付自動スイッチ親機8A型: 新設
----- EEF2. 0-2C, 壁内PF (16)	Ⓢ 熱センサ付自動スイッチ子機: 新設
----- EEF1. 6-2C, 壁内PF (16)	KⓈ 熱センサ付自動スイッチ子機
----- EEF1. 6-3C, 壁内PF (16)	換気扇連動端子: 新設
----- EEF1. 6-2C+EEF1. 6-3C, 壁内PF (22)	ⓧ 熱センサ付自動スイッチ用操作ユニット, 2回路用
----- EEF1. 6-3Cx2, 壁内PF (22)	金属ガードプレート+MM1 (B) スwitchボックス: 新設



2階平面詳細図 [現況] S=1/50



2階平面詳細図【改修後】 S=1/50

(備考)

1. 特記なき配管配線は、下記による。

2. 器具凡例

(特記なきは、全て新設とする)

ET 埋込コンセント 2P15Ax1. ET:新設

ケーブル天井内配線, 壁内電線管保護

天井ブラケット(丸型):新設

配管配線

EEF2.0-3C, 壁内PF (22)

EEF1.6-2C, 壁内PF (16)

EEF1.6-3C, 壁内PF (16)

壁貫通補修箇所





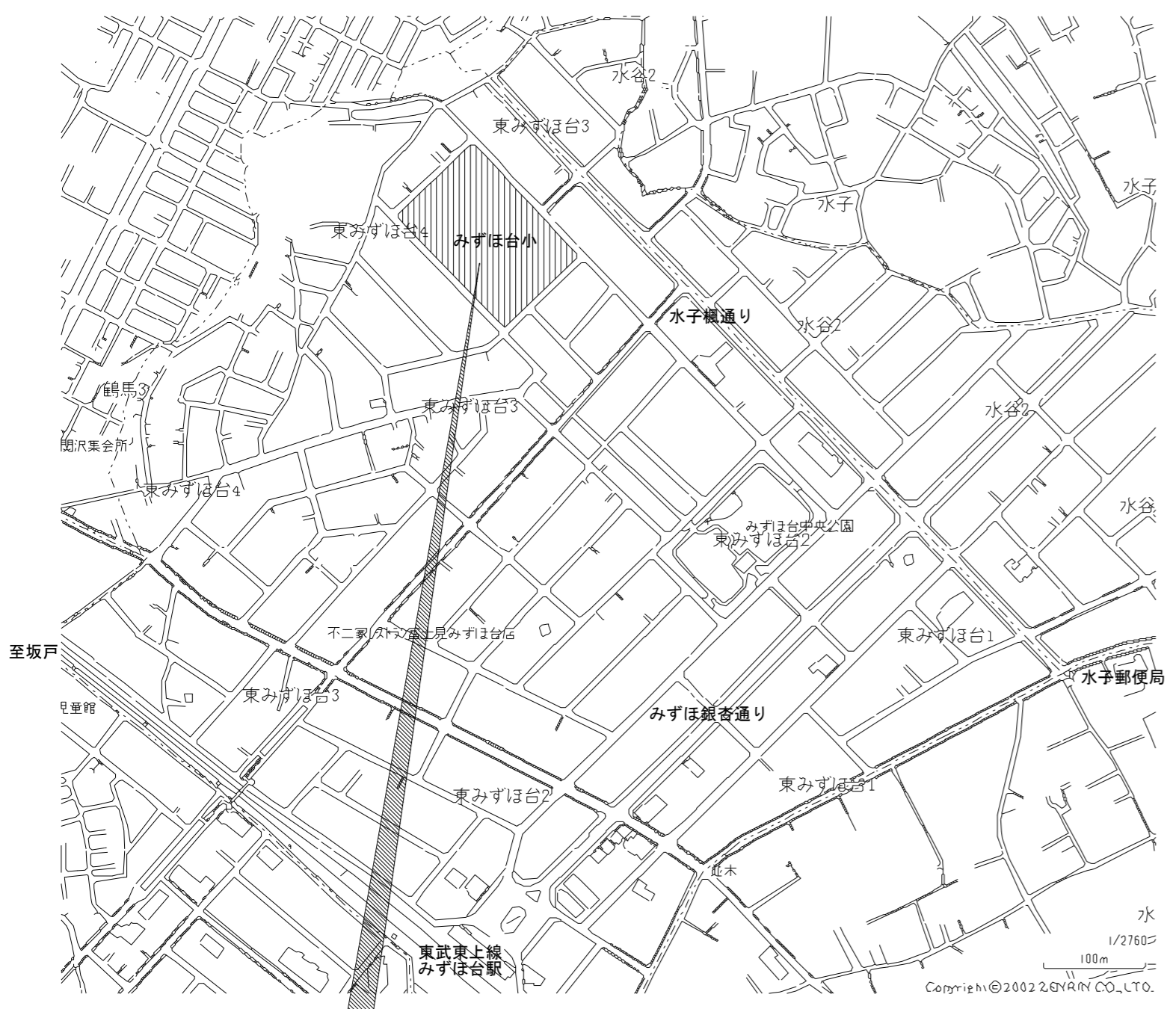
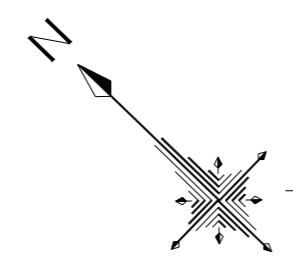
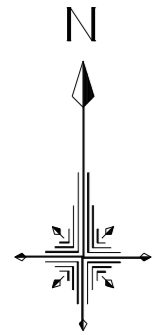
○ 空 気 調 和 設 備	1 設計温湿度	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">外 気</th> <th colspan="6">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>一般系統</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>36.0℃</td> <td>46.1%</td> <td>28℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>0.6℃</td> <td>50.7%</td> <td>20℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> </table> <p>※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。</p>	外 気	屋 内						温度 (DB)	湿度 (RH)	一般系統	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	36.0℃	46.1%	28℃	%	℃	%	冬 期	0.6℃	50.7%	20℃	%	℃	%
	外 気	屋 内																												
		温度 (DB)	湿度 (RH)	一般系統	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																						
	夏 期	36.0℃	46.1%	28℃	%	℃	%																							
	冬 期	0.6℃	50.7%	20℃	%	℃	%																							
	2 総合試運転調整	<p>※本工事 ・別途</p> <table border="1"> <tr> <td>風量調整</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>水量調整</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>騒音の測定</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>室内外空気の温湿度の測定</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>室内気流及びじんあいの測定</td> <td>・する</td> <td>※しない</td> </tr> <tr> <td>初期運転状態の記録</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>工事対象範囲の既設機器運転状態の記録</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> </table>	風量調整	※する	・しない	水量調整	※する	・しない	騒音の測定	※する	・しない	室内外空気の温湿度の測定	※する	・しない	室内気流及びじんあいの測定	・する	※しない	初期運転状態の記録	※する	・しない	工事対象範囲の既設機器運転状態の記録	※する	・しない							
	風量調整	※する	・しない																											
	水量調整	※する	・しない																											
	騒音の測定	※する	・しない																											
	室内外空気の温湿度の測定	※する	・しない																											
	室内気流及びじんあいの測定	・する	※しない																											
	初期運転状態の記録	※する	・しない																											
工事対象範囲の既設機器運転状態の記録	※する	・しない																												
3 煙 道	<p>(1) 鉄板厚 (※3.2mm ・4.5mm)</p> <p>(2) ばい煙濃度計 ※設ける ・設けない</p> <p>(3) ばいじん量測定口 ※設ける (測定口は80φとする) ・設けない</p>																													
4 煙 突	※別途 ・本工事																													
5 長方形ダクト	<p>※低圧ダクト (亜鉛鉄板製)</p> <p>長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法</p> <p>それ以外の部分 ※アングルフランジ工法</p> <p>・高圧1ダクト (亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (亜鉛鉄板製)</p> <p>・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)</p>																													
6 円形ダクト	<p>※スパイラルダクト (※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU)</p> <p>・換気用耐火2層管 (大臣認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無)</p> <p>(注)1 使用区分は図示による。</p>																													
7 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機出口チャンパーの分岐ダクト																													
8 チャンパー	<p>(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。</p> <p>(2) ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750</p> <p>(3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>																													
9 吹出口及び吸込口ボックス	※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製																													
10 ダンパー	<p>(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・ ) 定格入力DC24V、0.7A以下</p> <p>(2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・ )</p>																													
11 配管材料	<p>(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・</p> <p>(2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・</p> <p>(3) フライン管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・</p> <p>(4) 冷媒管 ※断熱材被覆鋼管</p> <p>(保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。</p> <p>(5) ドレン管 (屋外) ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP</p> <p>ドレン管 (屋内) ※保温機能付空調用ドレン管 (JISのACTレバ付 相当品) ・耐火2層管VP (FDPS-1) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP</p> <p>(消防協議事項: )</p> <p>ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。</p> <p>(6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・</p> <p>(7) 蒸気管 給水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・</p> <p>還 管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ・ステンレス鋼管</p> <p>(8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・</p>																													
12 弁 類	規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。また、鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。																													
13 温 度 計	<p>取付部は下記による。</p> <p>※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共) ※空調機との冷温水管 (出入口共)</p> <p>※ダクト接続形空調機とのサブライチャンパー、レタンダクト、外気取入ダクト及びレタンチャンパー</p> <p>※冷水水ヘッダー (往) 及び各選り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・</p>																													
14 圧 力 計	<p>取付部は下記による。</p> <p>※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共)</p> <p>※空調機との冷温水管 (出入口共)</p> <p>※冷水水ヘッダー (往) 及び各選り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・</p>																													
15 瞬間流量計	<p>瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は (※1個 ・ 個) 付属とする。</p> <p>・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに (※固定形 ・ 着脱形) を設ける。</p> <p>・空調機との冷温水管の出入口どちらかに (※固定形 ・ 着脱形) を設ける。</p>																													
16 油面制御装置	<p>※往又は還どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ (※固定形 ・ 着脱形) を設ける。</p> <p>制御盤には (※給油ポンプ制御 ※減油油警報 ・ 遠隔警報 ・ 磁針弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ) の端子を設ける。</p> <p>なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。</p>																													
17 冷却塔	<p>※直交流式 ・ 向流型</p> <p>※レジオネラ属殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清掃用の水栓を分岐して設ける。</p>																													
18 空気熱源ヒートポンプ空調機	<p>標準仕様書によるほか下記による。</p> <p>(1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・ オンプ制御</p> <p>(2) 冷媒 HFC ( R410A、R32又はR407C )</p> <p>(注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。</p> <p>(注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。</p> <p>(3) 埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。</p>																													

● 換 気 設 備	1 長方形ダクト	<p>※低圧ダクト (亜鉛鉄板製)</p> <p>長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法</p> <p>それ以外の部分 ※アングルフランジ工法</p> <p>・高圧1ダクト (亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (亜鉛鉄板製)</p> <p>・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)</p>									
	2 円形ダクト	<p>※スパイラルダクト (※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU)</p> <p>・耐火2層換気管 (大臣認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無)</p> <p>(注)1 使用区分は図示による。</p>									
	3 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト									
	4 チャンパー	<p>(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。</p> <p>(2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750</p> <p>(3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>									
	5 ダンパー	<p>(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・ ) 定格入力DC24V、0.7A以下</p> <p>(2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・ )</p>									
	6 多湿箇所の排気ダクト	<p>(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管 (VU) (防火区画貫通箇所は換気用耐火2層管) を使用できる。</p> <p>※浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) ・</p> <p>(2) 水抜き管は (※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ・ ) の排気ダクトには設ける</p>									
	7 保 温	<p>下記のダクトの保温を行う。</p> <p>※全熱交換器用の隠ぺい部ダクト</p> <p>仕様はN・(ロ)・XIとする。</p> <p>保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。</p> <p>※ (※厨房 ・ 湯沸室 ・ ) 用の隠蔽ぺい部ダクト (仕様はh・(イ)・IXとし範囲は図示による)</p>									
	8 試運転調整	<table border="1"> <tr> <td>風量調整</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>風量測定</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> <tr> <td>騒音の測定</td> <td>※する</td> <td>・しない</td> </tr> </table>	風量調整	※する	・しない	風量測定	※する	・しない	騒音の測定	※する	・しない
	風量調整	※する	・しない								
	風量測定	※する	・しない								
	騒音の測定	※する	・しない								
	○ 排 煙 設 備	1 ダクト	※亜鉛鉄板 ・								
2 排煙口の形式		※天井取付 (・スリット形 ※スイング形) ・壁取付 (・スリット形 ・スイング形)									
3 排煙口手動開放装置		開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式 (遠隔操作 ・ 不要 ・ 要)									
4 排煙風量測定		建築設備定期検査業務基準書 ( (一財) 日本建築設備・昇降機センター) の排煙風量の検査方法に準ずる。									
○ 自 動 制 御	1 中央監視制御装置	・有り ※無し									
	2 構成・機能	図示による									
	3 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。天井内隠ぺい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。									
● 衛 生 器 具 設 備	① 小便器用節水装置	JIS B 2026 (自動水栓) による電気開閉式とし、小便器 (※一体形・分離形) とする。									
	② パリアフリー対応	<p>○小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形 手すり (・本工事 ※別途工事)</p> <p>○洗面器 ※自動水栓 (・全部 ※一部) ・レバー式水栓 (一部)</p> <p>・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式 ※スライドバー ・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド ※600×800 (耐食鏡) ・傾斜鏡 (・照明無 ・ 照明付)</p>									
	③ 衛生器具付風水栓	<p>(1) 器具付風水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式</p> <p>(2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。</p>									
	④ 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電									
	⑤ 暖房便座	<p>(1) JIS A 4422 (温水洗浄便座) とする。</p> <p>(2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房</p> <p>(3) 温水洗浄加熱方式 ※瞬間式 ・貯湯式</p> <p>(4) 使用流体は、飲料用水道水とする。</p> <p>(5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電</p>									
	⑥ 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	<p>器具表又は下記の場合を除き、※節水I型・節水II型とする。</p> <p>○洗浄弁操作方は、※手動式・電気開閉式 (※センサー式・タッチスイッチ式)</p> <p>○上階階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧式とする。</p>									
	⑦ 大便器耐火カバー	※設ける (ピット内は除く) ・設けない									
	⑧ 掃除流し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。									
	⑨ 排水器具用ゴム継手	※使用できる ・使用できない									
	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄水用雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。									
	11 水せつけん入れ	せつけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗器に設ける。									
	12 擬音装置	・女子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)									
13 そ の 他	<p>・男子用トイレブースに設置する。(・本工事 ※別途工事)</p> <p>・多目的トイレブースに設置する。(・本工事 ※別途工事)</p> <p>衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。</p>										

● 給 水 設 備	① 配管材料	<p>配管材料は ※下記 ・ 図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>管 種 別</th> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管)</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>保温をしない屋外露出部</td> <td>※SUS ・SGP-PPD</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部 (水道直結部分)</td> <td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道用ポリエチレン管</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部 (一般部分)</td> <td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td> </tr> <tr> <td>県営住宅 住戸内</td> <td>※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>湿潤シンダー内配管)</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>保温をしない屋外露出部</td> <td>※SUS ・SGP-PPD</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部 (一般部分)</td> <td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> </table> <p>(注)1. SUSとは、JIS G 3448 またはJWWA G 115 に規定するステンレス鋼管とし、継手は一般部 (・圧縮 ※'A'用 ・拡管) 便所・廊下流し廻り露出配管 (※拡管) とする。</p> <p>2. ステンレス管に取付ける弁は、JV8-11による。</p> <p>3. 飲料水以外の給水管は、系統別に管外部に配管識別テープを巻く。また、誤接続がないことを確認するため衛生器具の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験を行う。</p> <p>4. 建物導入部において、ポリエチレン管と異種管を接合する場合は、接合部が容易に点検できるように点検用柵を設ける。</p>	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PPD ・ポリブテン管	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PPD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道用ポリエチレン管	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)	その他の部分	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管	湿潤シンダー内配管)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PPD	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・	その他の部分	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管
	施 工 箇 所	管 種 別																										
	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PPD ・ポリブテン管																										
	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管																										
	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PPD																										
	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道用ポリエチレン管																										
	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																										
	県営住宅 住戸内	※ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)																										
	その他の部分	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管																										
	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管																										
	湿潤シンダー内配管)	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管																										
	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PPD																										
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・																											
その他の部分	※SUS ・SGP-PPD ・HIVP ・ポリブテン管																											
2 一体形タンク	<p>一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。</p>																											
③ 水 栓	<p>※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。</p> <p>・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は固定コマ式とする。</p>																											
4 量 水 器	※親メーター (※賞与品 ・ ) ・子メーター (※買い取り ・ )																											
5 量水器柵	※水道事業者指定品 ・標準図MC形																											
6 弁 類	規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び標準仕様書による。																											
7 水 栓 柱	※防寒コンクリート水栓柱 (1200L) ・不凍給水栓																											
8 建物導入部配管	<p>図示部分について下記のとおり施工する。</p> <p>※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。</p> <p>・標準図施工4 ( ・ (a) ・ (b) ・ (c) )</p>																											
9 検針方法	水道事業者の集合住宅に関する戸別検針規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。																											
10 水道利用加入金	水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。																											
11 本管取出し	水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における舗装の復旧も含む。																											
● 排 水 設 備	① 配管材料	<p>配管材料は ※下記 ・ 図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>管 種 別</th> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td> <td>※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP</td> </tr> <tr> <td>厨房等の温排水</td> <td>※SGP (白) ・</td> </tr> <tr> <td>耐火性能を要求される箇所</td> <td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td> <td>※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP</td> </tr> <tr> <td>耐火性能を要求される場所</td> <td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・排水用/耐火' 砂塗装鋼管</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部</td> <td>※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・卵形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP</td> </tr> <tr> <td>耐火性能を要求される箇所</td> <td>※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> </table> <p>(注)1. リサイクルVVP、リサイクルVUはJIS K6741の規格をもつ塩ビリサイクル管、RF-VVP、RS-VU又は、REP-VUは標準仕様書第2編2.1.2.6による。</p> <p>2. 雨水排水を含む場合は、雨水排水管は雑排水配管の材料種別による。</p> <p>3. 原則として雑排水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>3階以上をわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。</p> <p>※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット</p> <p>別紙樹表による。</p>	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP	厨房等の温排水	※SGP (白) ・	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)	その他の部分	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP	耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・排水用/耐火' 砂塗装鋼管	その他の部分	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・卵形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)	その他の部分	※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管				
	施 工 箇 所	管 種 別																										
	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP																										
	厨房等の温排水	※SGP (白) ・																										
	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)																										
	その他の部分	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																										
	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP																										
	耐火性能を要求される場所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・排水用/耐火' 砂塗装鋼管																										
	その他の部分	※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																										
	地中埋設部	※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・卵形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP																										
	耐火性能を要求される箇所	※耐火2層管VP (FDPS-1) 又は耐火VVP ・SGP (白)																										
	その他の部分	※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管																										
② 洗面器等の排水管																												
③ 満水試験継手																												
4 樹の適用																												

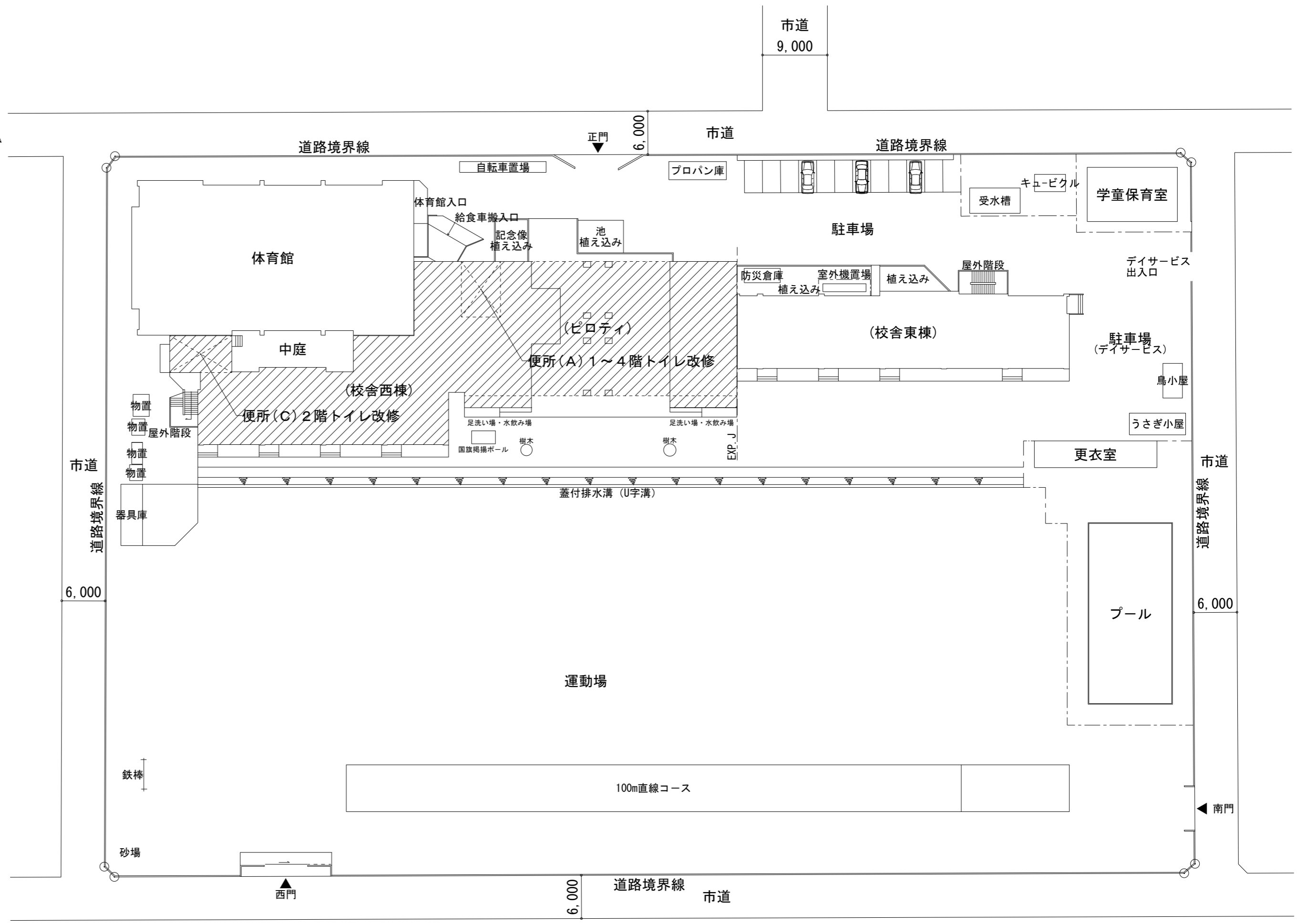
○ 給 湯 設 備	1 配管材料	<p>・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管 (M鋼管)</p> <p>・一般配管用ステンレス鋼管</p> <p>・ポリブテン管 (さや管ヘッダー工法)</p>	
	2 絶縁フランジ	<p>取付部は下記による。</p> <p>※鋼管と鋼管及びこれに類する部分</p> <p>※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分</p>	
	3 弁 類	(1) 規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示による。 (2) ステンレス管に取付ける弁は、JV8-11による。	
	4 ガス瞬間湯沸器	※屋外設置の潜熱回収型 ・PS扉内設置の潜熱回収型	
	5 電気給湯器	飲用の場合は、80℃以上で使用可能なものとし、「熱湯注意」の表示をする。	
	○ 消 火 設 備	1 配管材料	<p>屋内消火栓用 一般配管※SGP (白) ・STPG370 (白) Sch40</p> <p>地中埋設※SGP-VS ・HIVP</p> <p>消火用 一般配管※SGP (白) ・STPG370 (白) Sch40</p> <p>地中埋設※SGP-VS ・HIVP</p> <p>不活性ガス消火用 ※STPG370 (白) Sch40 ・STPG370 (白) Sch80</p>
		2 建物導入部配管	<p>図示部分について下記のとおり施工する。</p> <p>※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。</p> <p>・標準図施工4 ( ・ (a) ・ (b) ・ (c) )</p>
		3 配管材料	<p>都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。</p> <p>液化石油ガス 一般配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ・SGP (白) 地中埋設 ※PE管</p>
	○ ガ ス 設 備	1 配管材料	<p>都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。</p> <p>液化石油ガス 一般配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ・SGP (白) 地中埋設 ※PE管</p>
		2 ガス漏れ警報遮断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。
		3 液化石油ガスの供給権	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。
	○ 厨 房 設 備	1 厨房機器の固定	原則として、移動を前提とする厨房機器を除き地震時に転倒及び位置ずれを起こさないよう、床又は壁に堅固に取り付ける。
2 シンク用水栓		※レバー式泡沫水栓 ・自動水栓	
3 安全装置の機能の適用		標準仕様書第5編1・6・1の表5.1.7安全装置の表中の△の項目はすべて適用とする。	
舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書			
<p>第1条 この特記仕様書は、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水 (以下「濁水」という。) の処理に関し必要な事項を定めるものである。</p> <p>第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。</p> <p>・種類及び処理量 汚泥 (油分を含む汚泥) ・ m<sup>3</sup></p> <p>・中間処理施設 市内、(株) 市内、</p> <p>・処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入 (処理に焼却又は溶融含まず)</p> <p>・中間処理後、最終処分場又は再資源化 (処理に焼却又は溶融を含む)</p> <p>2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥 (油分を含む汚泥) として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。</p> <p>2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票 (以下「マニフェスト」という。) により管理するものとする。</p> <p>第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。</p> <p>2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。</p> <p>第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。</p> <p>2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。</p>			

富士見市総務部営繕課	課 長	副課長	主 査	監督員	主 幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	M-O2	
											工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺			
											図面名称	特記仕様書2				
														2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71	



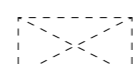


工事場所：埼玉県富士見市東みずほ台3丁目2番地

案内図



配置図 S=1/500

- 凡例  工事対象建物を示す
-  既設建物を示す
-  第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 M-03
	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/500	2020.10.30	A2: 1/500, A3: 1/704	図面名称 案内図・配置図		工事場所	縮尺	縮尺			

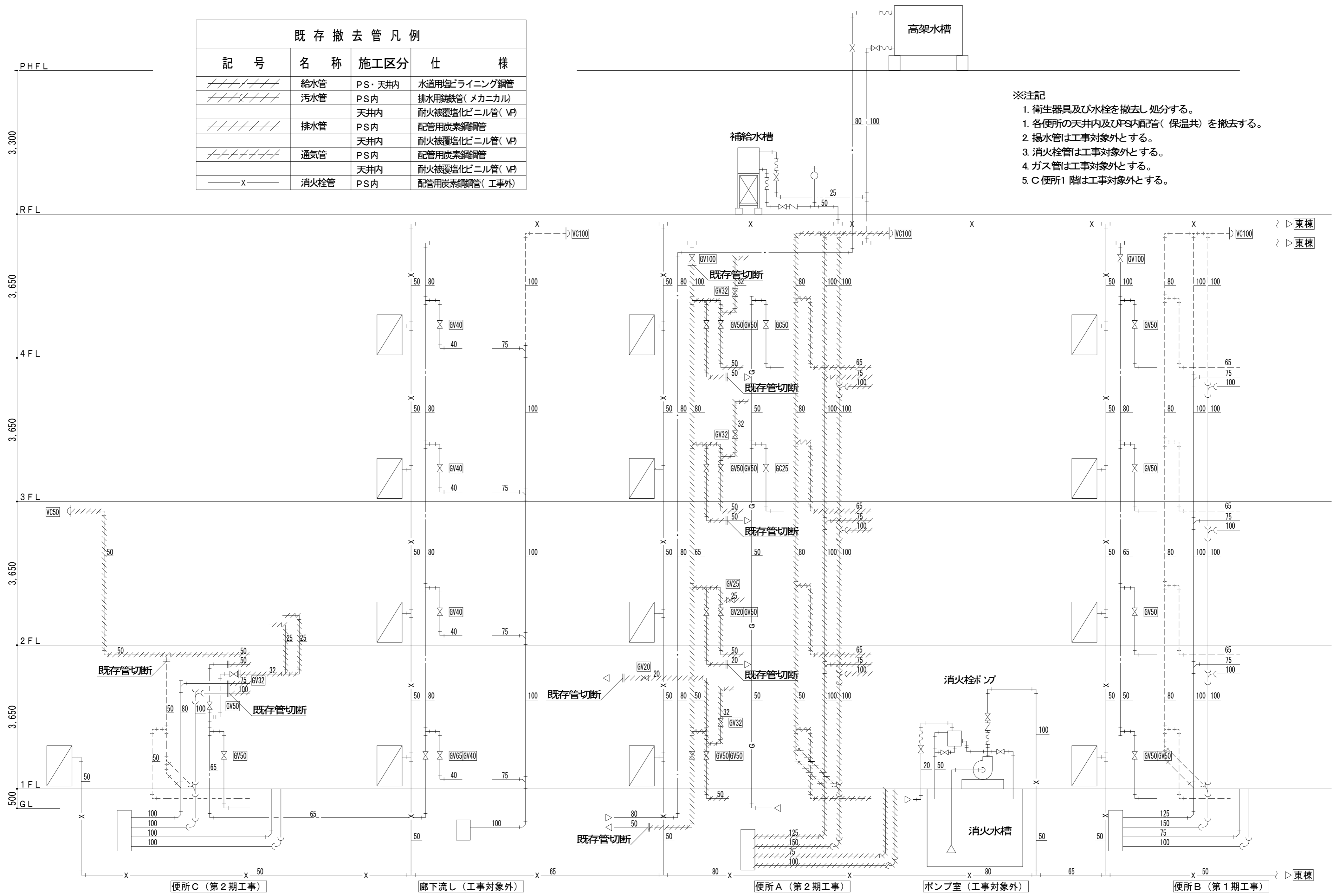
衛生設備撤去器具表

器具名	型式	設置場所														台数	
		西棟1階(A)			西棟2階(A)				西棟3階(A)			西棟4階(A)			西棟2階(C)		
		生徒男子便所	生徒女子便所	通路	職員男子便所	職員女子便所	多目的便所	洗い場	生徒男子便所	生徒女子便所	通路	生徒男子便所	生徒女子便所	通路	生徒男子便所		生徒女子便所
洋風便器	フラッシュバルブ	2	2		1	2			2	2		2	2		2	2	19組
車椅子対応便器	自動フラッシュバルブ						1										1組
和風便器	フラッシュバルブ	1	2			1			1	2		1	2			2	12組
和風便器耐火カバー						1			1	2		1	2			2	9組
ストール小便器	フラッシュバルブ	5			3				5			5			5		23組
壁掛け洗面器	立水栓				2			1									3組
カウンター洗面器	立水栓					2											2組
掃除用流し				1			1				1			1			4組
化粧鏡	360×450			3	2	2		1			3			3	1	1	16枚
傾斜鏡																	0組
水栓				5							5			5	5	5	25個

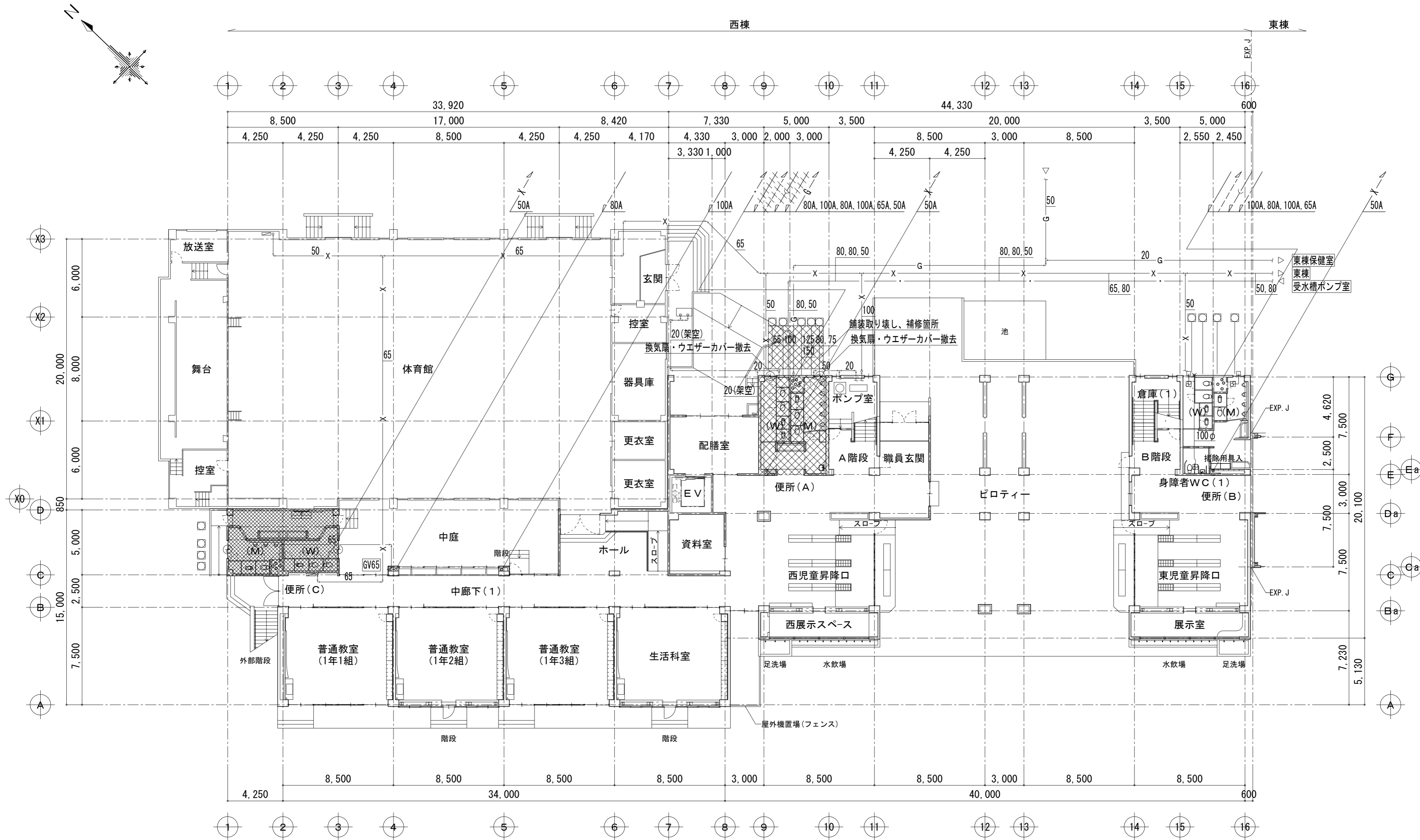
衛生設備撤去機器表

機器名	仕様	設置場所	台数
壁換気扇	仕様 250φ×690m3/h	西棟1-4階男女子便所(A)	10台
	備考 ウエザーカバー	西棟2階男女子便所(C)	
天井扇	仕様 150φ×200m3/h	2階多目的便所	1台
	備考 ダクト、パイプフードは既存のまま		

既存撤去管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
//////	給水管	PS・天井内	水道用塩ビライニング鋼管
//////	污水管	PS内	排水用鉄管(メカニカル)
//////	排水管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
//////	通気管	PS内	配管用炭素鋼管
//////	消火栓管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
—X—		PS内	配管用炭素鋼管(工事外)



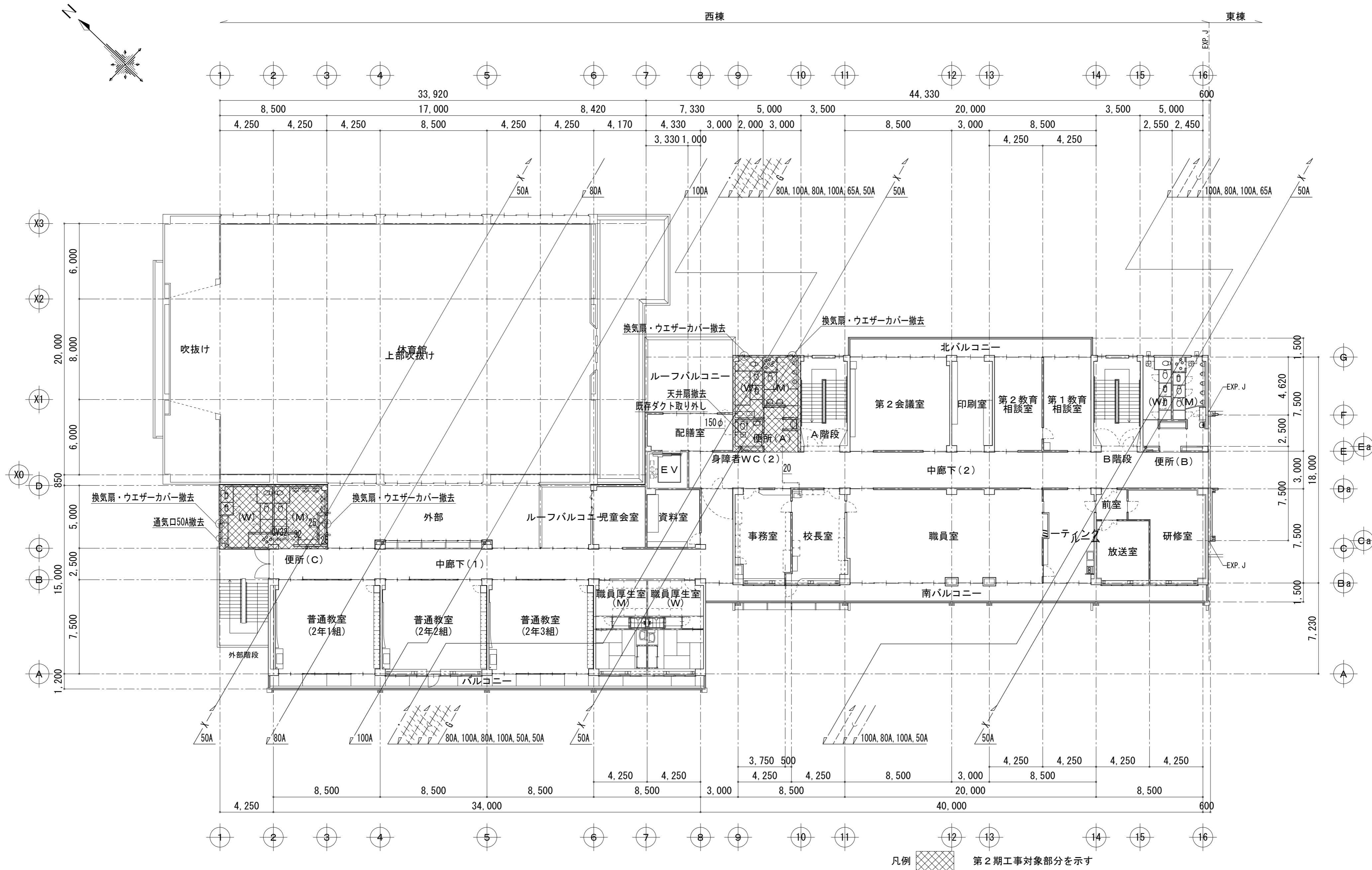
- ※注記
1. 衛生器具及び水栓を撤去し処分する。
  1. 各便所の天井内及びPS内配管(保温共)を撤去する。
  2. 揚水管は工事対象外とする。
  3. 消火栓管は工事対象外とする。
  4. ガス管は工事対象外とする。
  5. C便所1階は工事対象外とする。



1階平面図 [現況] S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	M-06	
	図面名称										1階平面図 [現況]	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺	S=1/200	
												2020.10.30	A2: 1/200, A3: 1/282			

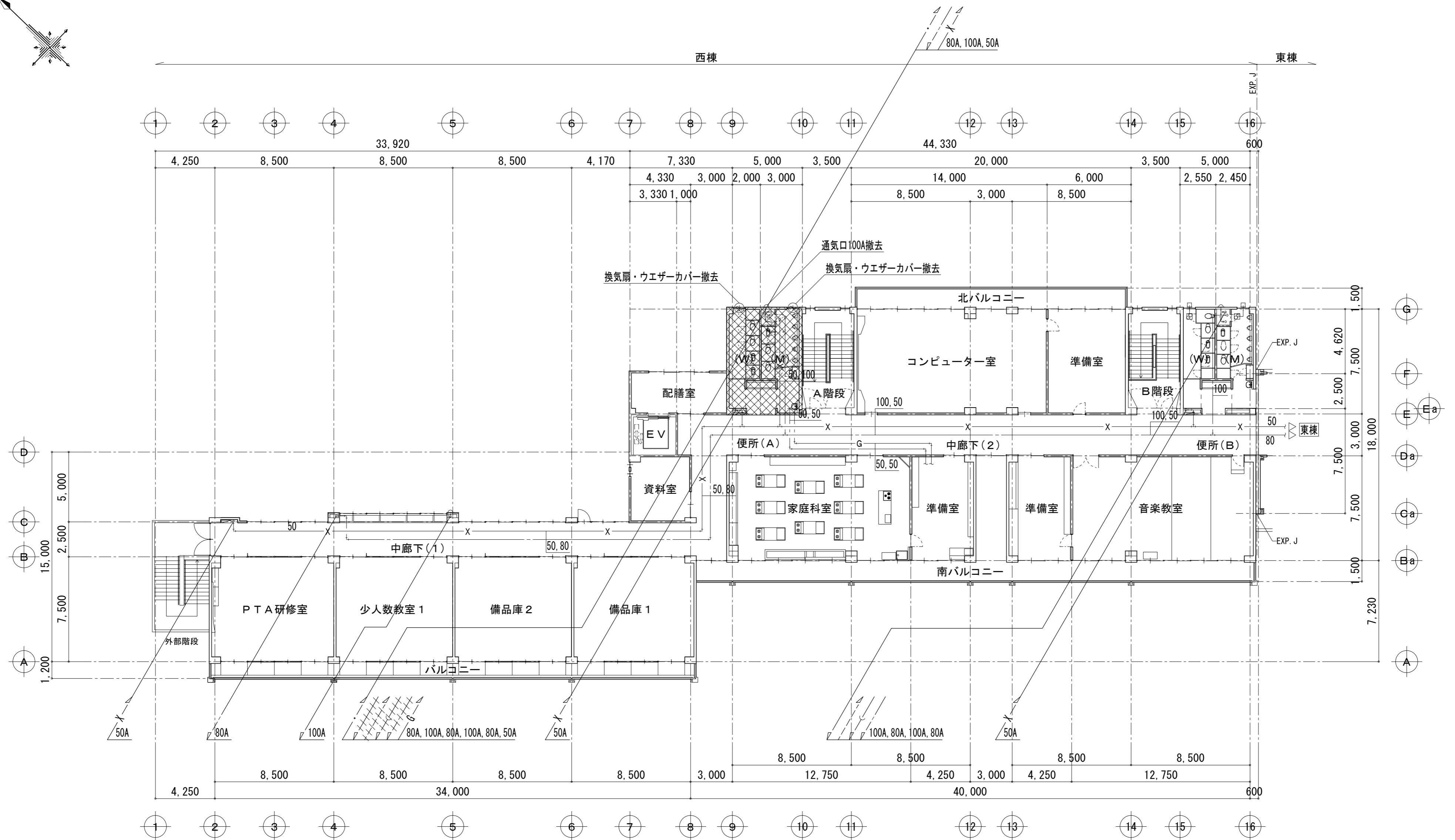
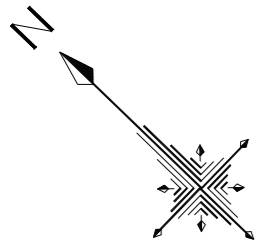


2階平面図 [現況] S=1/200

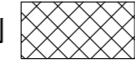
凡例 第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	M-07
											工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺	S=1/200	
											図面名称	2階平面図 [現況]	2020.10.30	A2: 1/200, A3: 1/282	





4階平面図 [現況] S=1/200

凡例  第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 M-09
	4階平面図 [現況]										工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/200
											2020.10.30	A2: 1/200, A3: 1/282



衛生設備新設器具表

器具名	参考品番		付属品	設置場所												台数			
	TOTO	LIXIL		西棟1階(A)			西棟2階(A)				西棟3階(A)			西棟4階(A)			西棟2階(C)		
				生徒男子便所	生徒女子便所		職員男子便所	職員女子便所	多目的便所	通路	生徒男子便所	生徒女子便所		生徒男子便所	生徒女子便所			生徒男子便所	生徒女子便所
洋風便器	CFS-494NHNS	CP-25S	床給水フラッシュバルブTV565CP ソフト閉止普通便座TC301 SUS製棚付2連紙巻器YH702 付属品共	2	3							2	3				2	3	15組
			床給水フラッシュバルブTV565CP 洗浄便座TCF5533AD SUS製棚付2連紙巻器YH702 付属品共				2	2											4組
洋風便器	CFS-494NHNS	CP-25S	床給水低圧フラッシュバルブTV585CP ソフト閉止普通便座TC301 SUS製棚付2連紙巻器YH702 付属品共											2	3				5組
車椅子対応便器	CFS-494NKNA	CP-25S	自動洗浄弁TEFV75U 洗浄便座TCF5840PR (金属ベースプレート) SUS製棚付2連紙巻器YH702							1									1組
			タッチスイッチTES47MR ウォッシュレット接続金具TH343R 付属品共																
和風便器	C-755VU	C-852BM	節水フラッシュバルブTV550R SUS製棚付2連紙巻器YH702 付属品共	1	1			1				1	1				1	1	7組
			低圧フラッシュバルブTV550MS SUS製棚付2連紙巻器YH702 付属品共									1	1						2組
和風便器耐火カバー	HGS-755V	R-40	床上給水便器用 付属品共					1				1	1				1	1	7組
自動洗浄小便器	UFS-900R	U-A51AP	壁掛低リップ型 付属品共	5			3					5					5		22組
カウンター洗面器	L-350CM	L-176UFCR	自動単水栓TENA12A 水石蔵入れTLK05202J 壁給水 壁排水トラップ 付属品共	1	2		1	2				2	2				2	2	19組
車椅子対応洗面器	L-103DMP	L-365APR	自動単水栓TENA40A 水石蔵入れTS126AR 壁給水 壁排水トラップ 付属品共							1									1組
掃除用流し	SK-22A	S-202A	給水ホースTN114 付属品共	1	1						1	1	1				1	1	9組

※注記

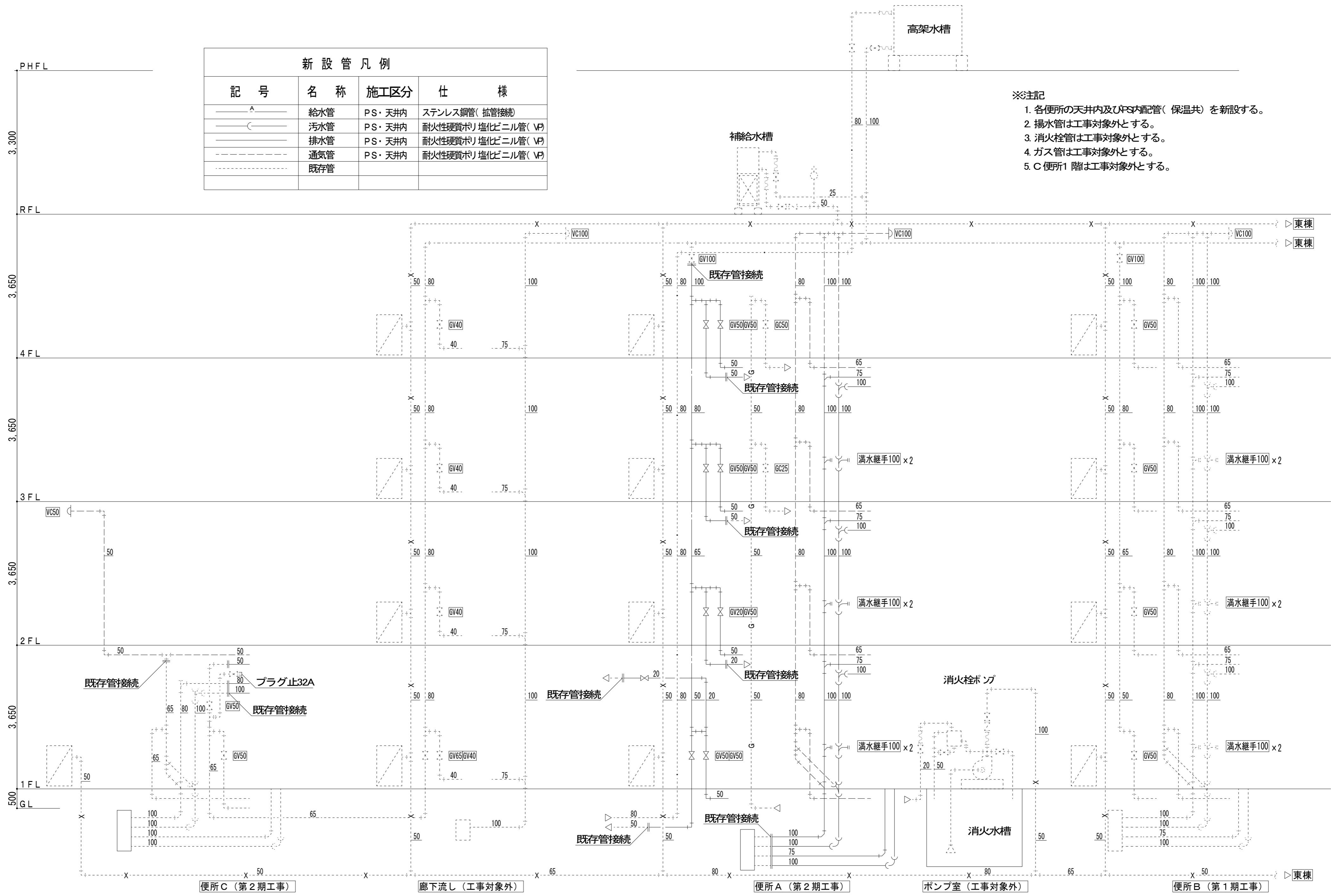
1. てすり・化粧鏡は取付共、別途建築工事
2. 陶器の色は工事にて決定する。

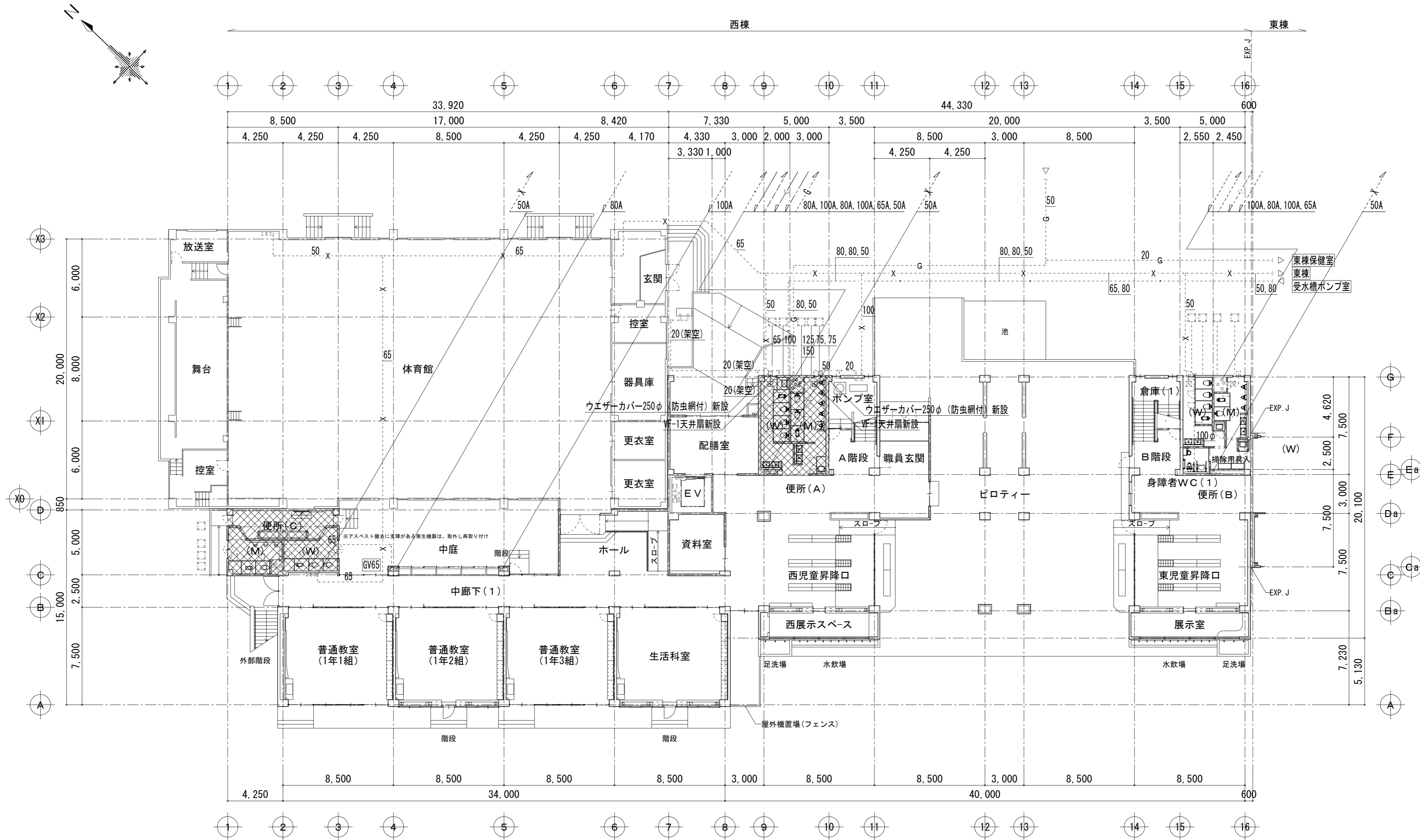
衛生設備新設機器表

記号	機器名	仕様	電源			設置場所	台数	備考
			φ	V	kw(w)			
VF-1	天井扇	形式 低騒音タイプ			(44.0)	西棟1-4階男女子便所(A)	8台	VD-20ZB12
		仕様 150φ×350m3/h×40Pa				西棟2階男女子便所(C)	2台	
		備考 ウエザーカバー(防虫網付)新設、壁開口部鉄板塞ぎのうえダクト接続						
VF-2	天井扇	形式 低騒音タイプ			(14.0)	西棟2階多目的便所(A)	1台	VD-15Z12
		仕様 100φ×120m3/h×40Pa						
		備考 ダクト以降は既存再使用						

新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
—A—	給水管	PS・天井内	ステンレス鋼管(拡管接続)
—C—	污水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—	排水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
- - -	通気管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
- - -	既存管		

- ※注記
- 各便所の天井内及びPS内配管(保温共)を新設する。
  - 揚水管は工事対象外とする。
  - 消火栓管は工事対象外とする。
  - ガス管は工事対象外とする。
  - C便所1階は工事対象外とする。

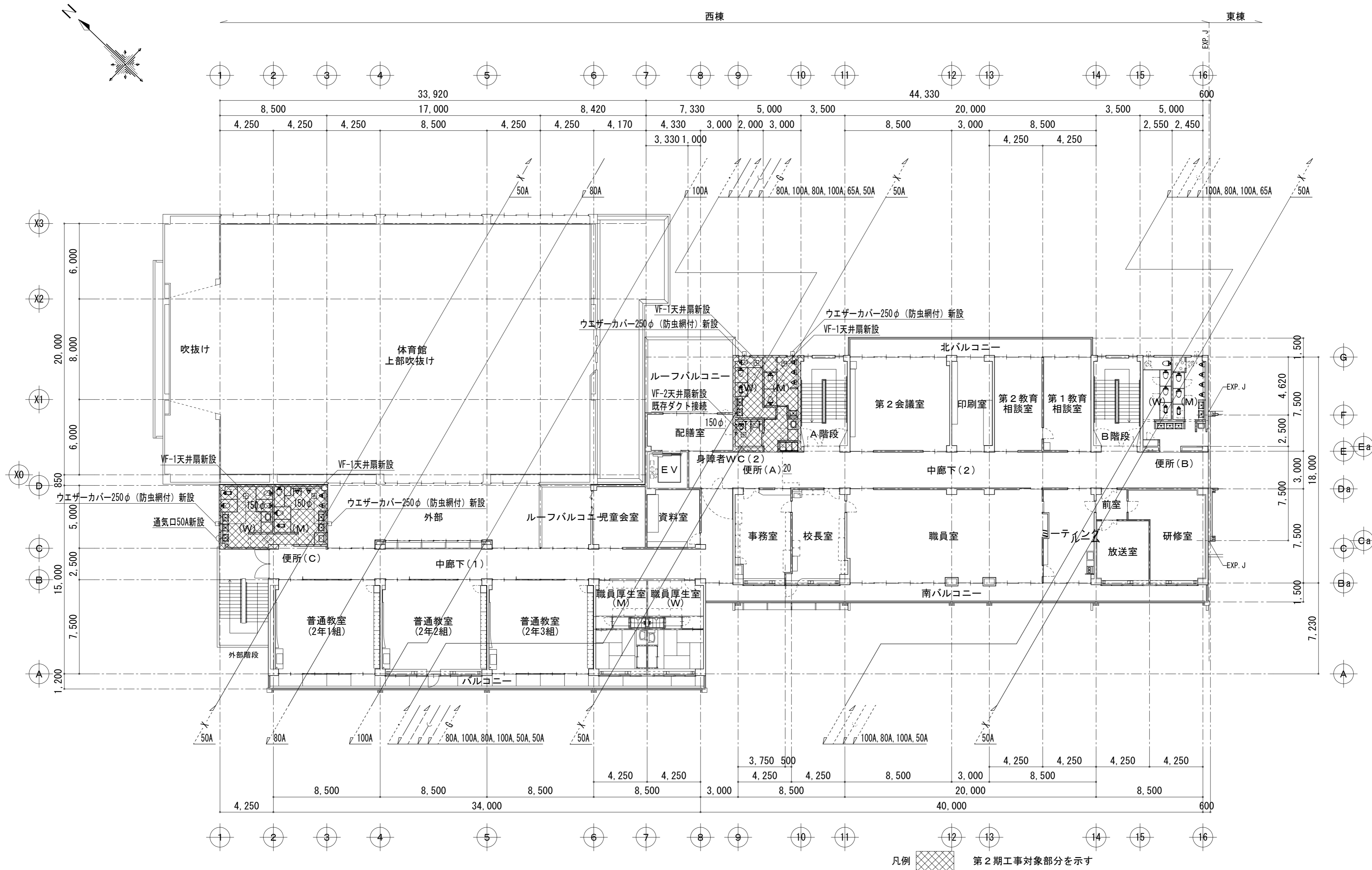




1階平面図【改修後】 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

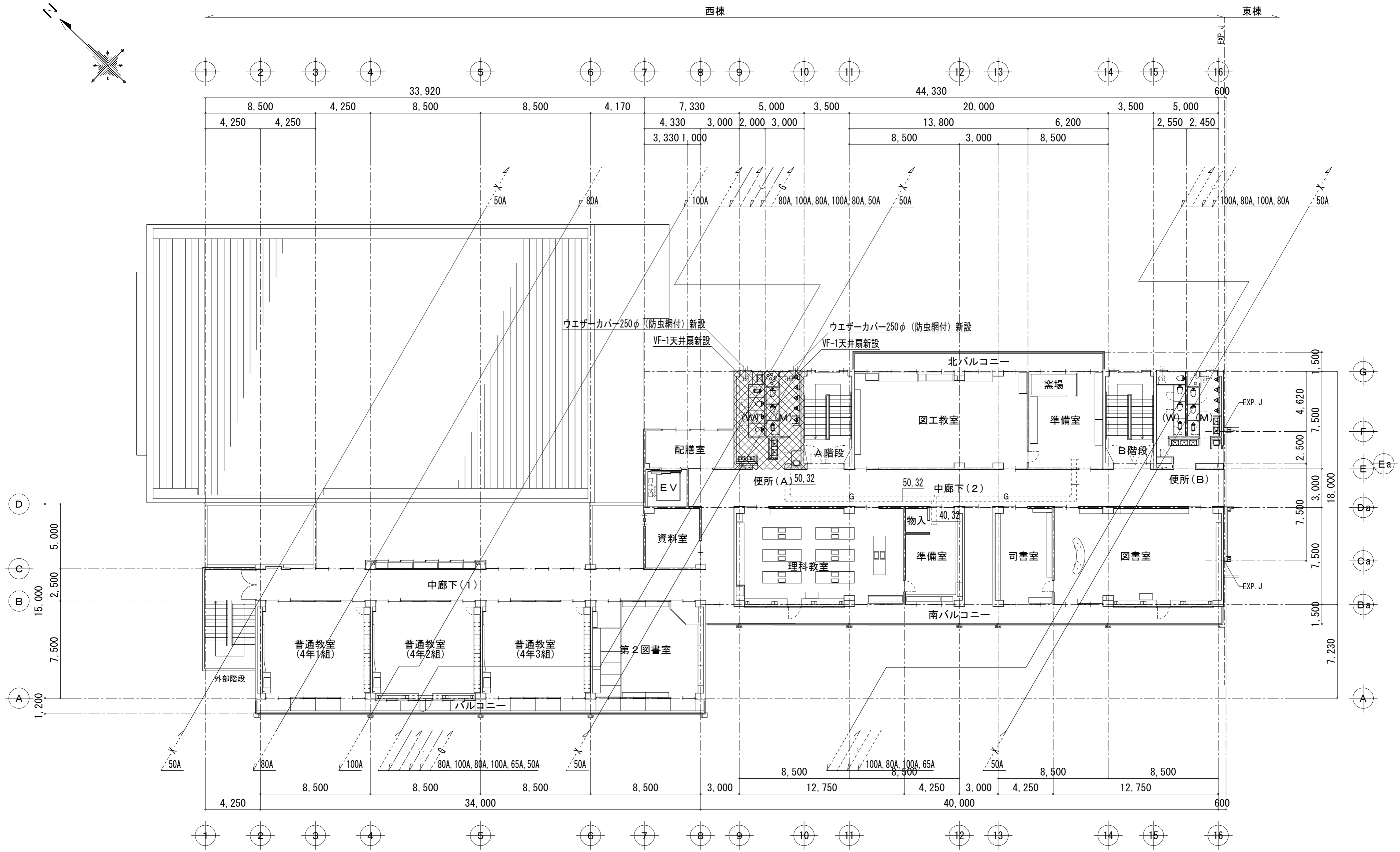
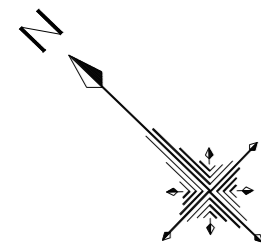
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 M-12
	工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/200	2020.10.30	A2: 1/200, A3: 1/282	図面名称 1階平面図【改修後】		図面番号 M-12					



2階平面図【改修後】 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

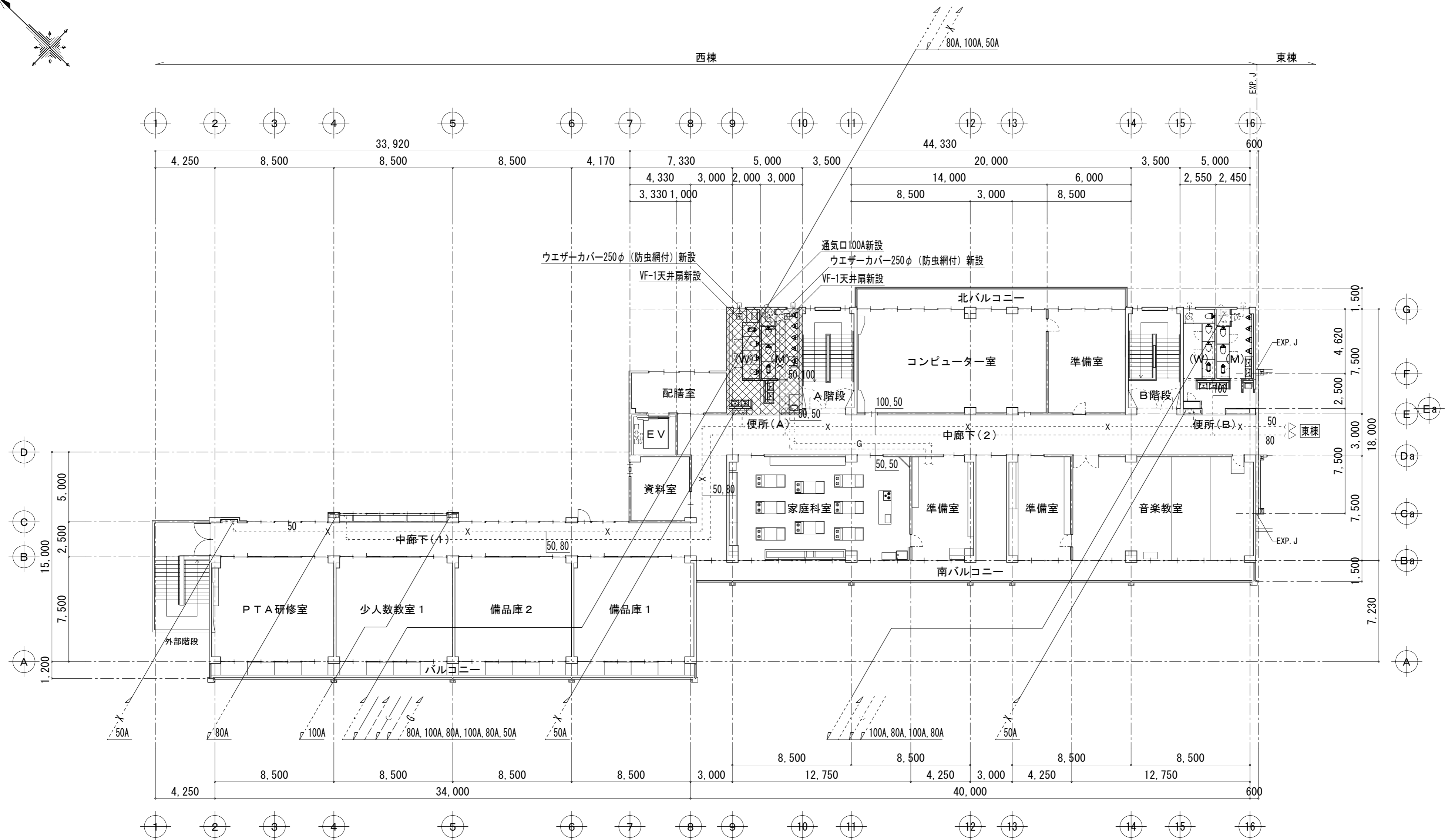
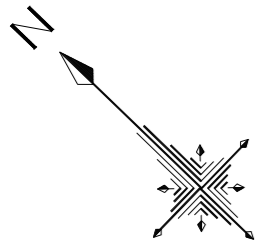
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	<b>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</b> 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY	工事名称 <b>市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)</b> 図面名称 <b>2階平面図【改修後】</b>	施工年度 令和4年度 工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	図面番号 <b>M-13</b> 縮尺 <b>S=1/200</b> 2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282
								2020.10.30		



3階平面図【改修後】 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

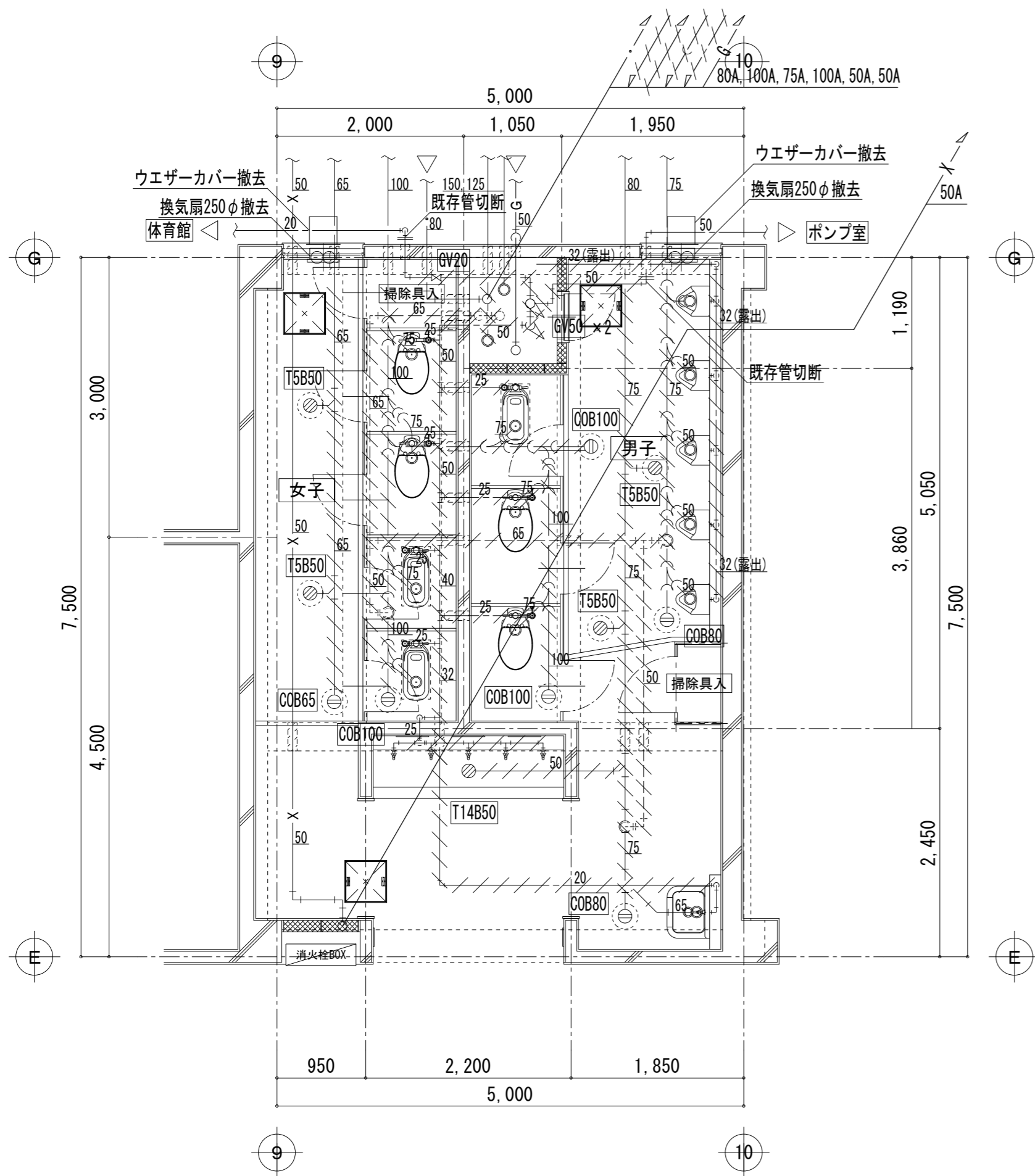
富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度 令和4年度	図面番号 M-14
	図面名称 3階平面図【改修後】										工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺 S=1/200
											2020.10.30	A2: 1/200, A3: 1/282



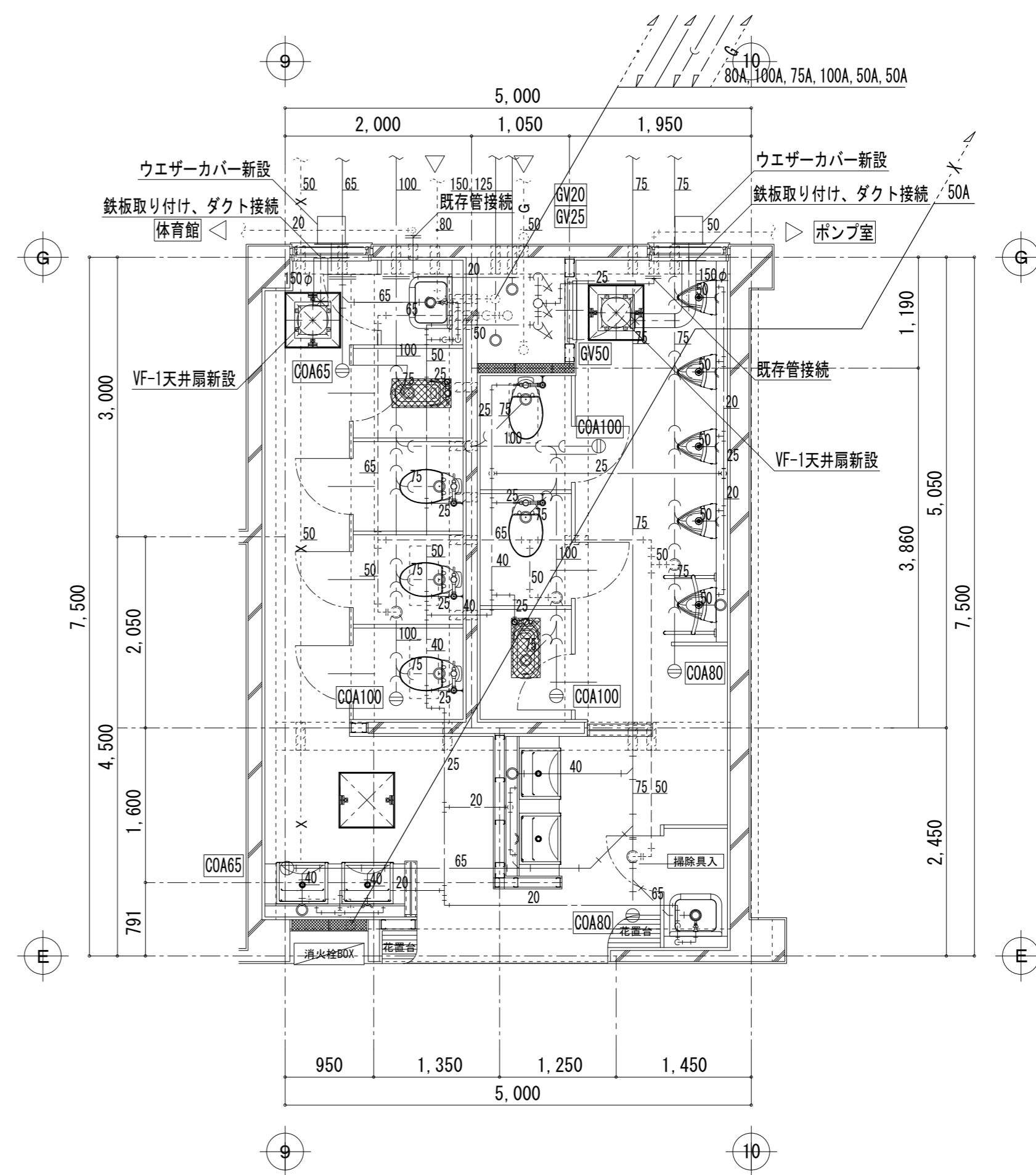
4階平面図【改修後】 S=1/200

凡例 第2期工事対象部分を示す

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	<b>(有) 梶 芳晴 建築設計研究所</b> <small>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号          一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴</small>	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 <b>市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)</b> 図面名称 <b>4階平面図【改修後】</b>	施工年度	令和4年度	図面番号 <b>M-15</b> 縮尺 <b>S=1/200</b>
												工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内 <small>2020.10.30 A2: 1/200, A3: 1/282</small>	



1階平面詳細図 [現況] S=1/50



1階平面詳細図【改修後】 S=1/50

既存撤去管凡例

記号	名称	施工区分	仕様
////	給水管	ピット内	水道用塩化ビニル管
////	污水管	ピット内	硬質塩化ビニル管 (VP)
////	排水管	地中埋設	排水用鉄管
////	排水管	ピット内	硬質塩化ビニル管 (VP)
////	排水管	地中埋設	配管用炭素鋼管
////	通気管	ピット内	硬質塩化ビニル管 (VP)
X	消火栓管	ピット内	配管用炭素鋼管 (工事外)
G	ガス管	PS内	配管用炭素鋼管 (工事外)

※注記

1. 衛生器具及び水栓を撤去し処分する。
2. ピット内及びPS内配管(保温共)を撤去する。
3. 掃除口、床排水トラップを撤去する。
4. 污水管及び排水管は第一樹までを撤去する。
4. 揚水・消火栓・ガス配管は既存のままとする。
5. 換気扇250φ及びウエザーカバーを撤去する。
6. 和風便器撤去後の開口閉鎖(補強共)は建築工事とする。

新設管凡例

記号	名称	施工区分	仕様
A	給水管	ピット内	ステンレス鋼管(拡張接続)
C	污水管	ピット内・地中	リサイクル3層塩化ビニル管 (VP)
—	排水管	ピット内・地中	リサイクル3層塩化ビニル管 (VP)
----	通気管	ピット内	リサイクル3層塩化ビニル管 (VP)
X	消火栓管	ピット内	配管用炭素鋼管(工事外)
G	ガス管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)
---	既存管	埋設	

※注記

1. 衛生器具を新設する。
2. ピット内及びPS内の給排水・污水・通気管・掃除口を新設する。
3. 污水管及び排水管は第一樹までを新設する。
4. 天井扇150φ及びウエザーカバーを新設する。
5. 新設配管は既存梁貫通スリーブを使用する。

富士見市総務部営繕課

課長	副課長	主査	監督員	主幹

(有) 梶 芳晴 建築設計研究所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号  
一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴

JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY

工事名称 市立みずほ台小学校トイレ改修工事  
(第2期工事)

図面名称 便所(A)1階平面詳細図【現況・改修後】

施工年度 令和4年度

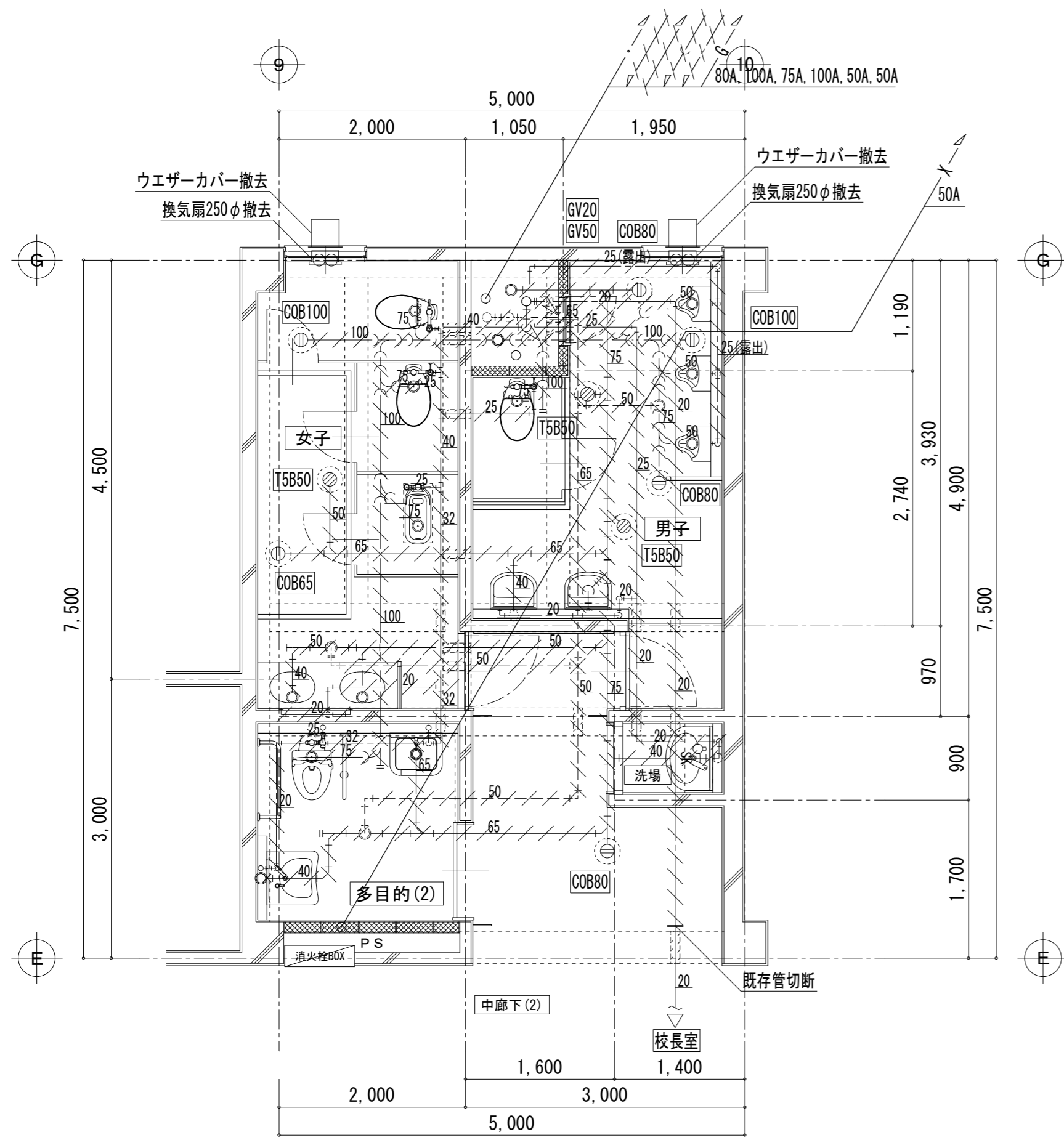
工事場所 富士見市東みずほ台3丁目地内

図面番号

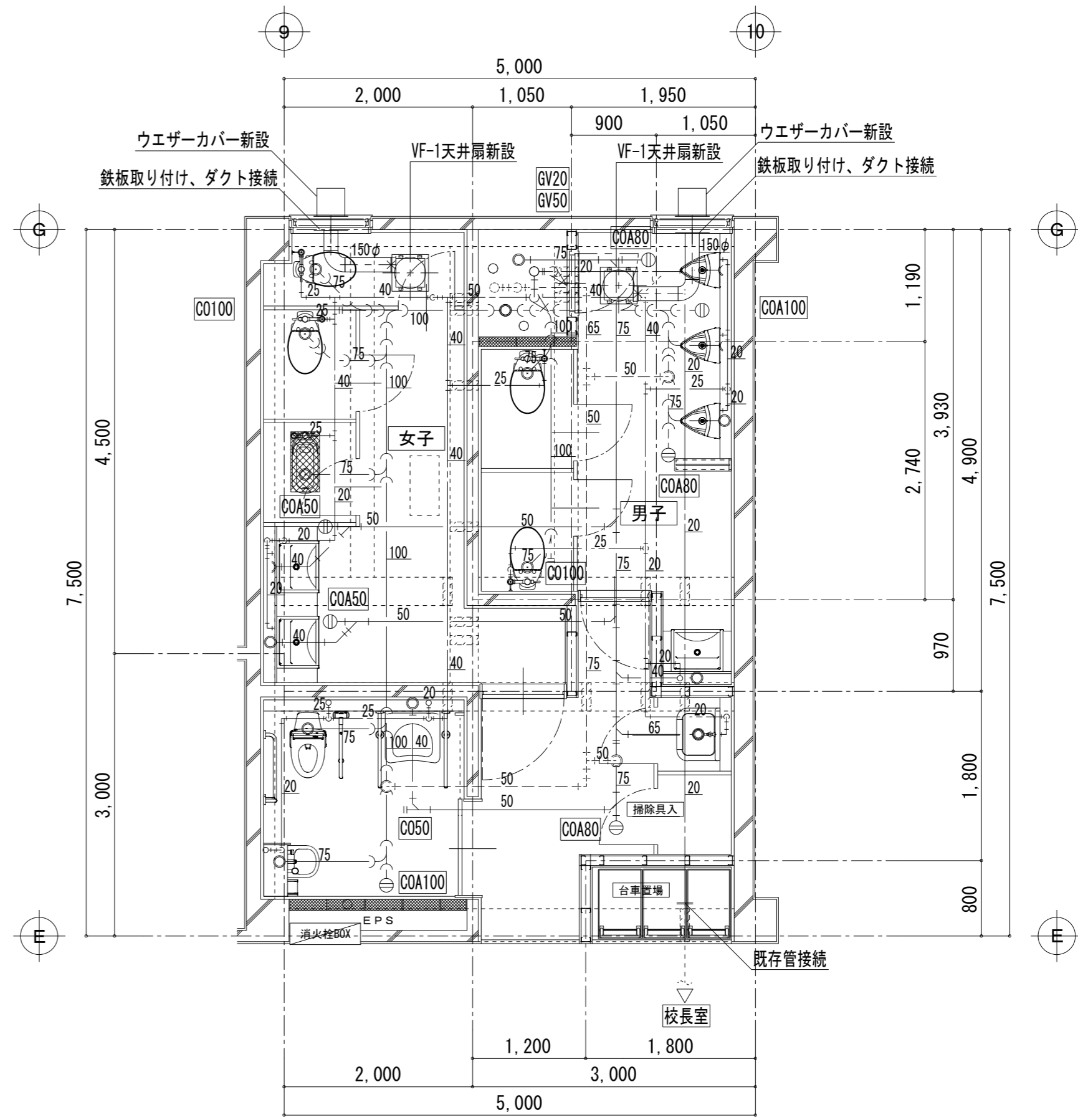
M-16

縮尺 S=1/50

2020.10.30 A2: 1/50, A3: 1/71



2階（職員）平面詳細図 [現況] S=1/50



2階（職員）平面詳細図【改修後】 S=1/50

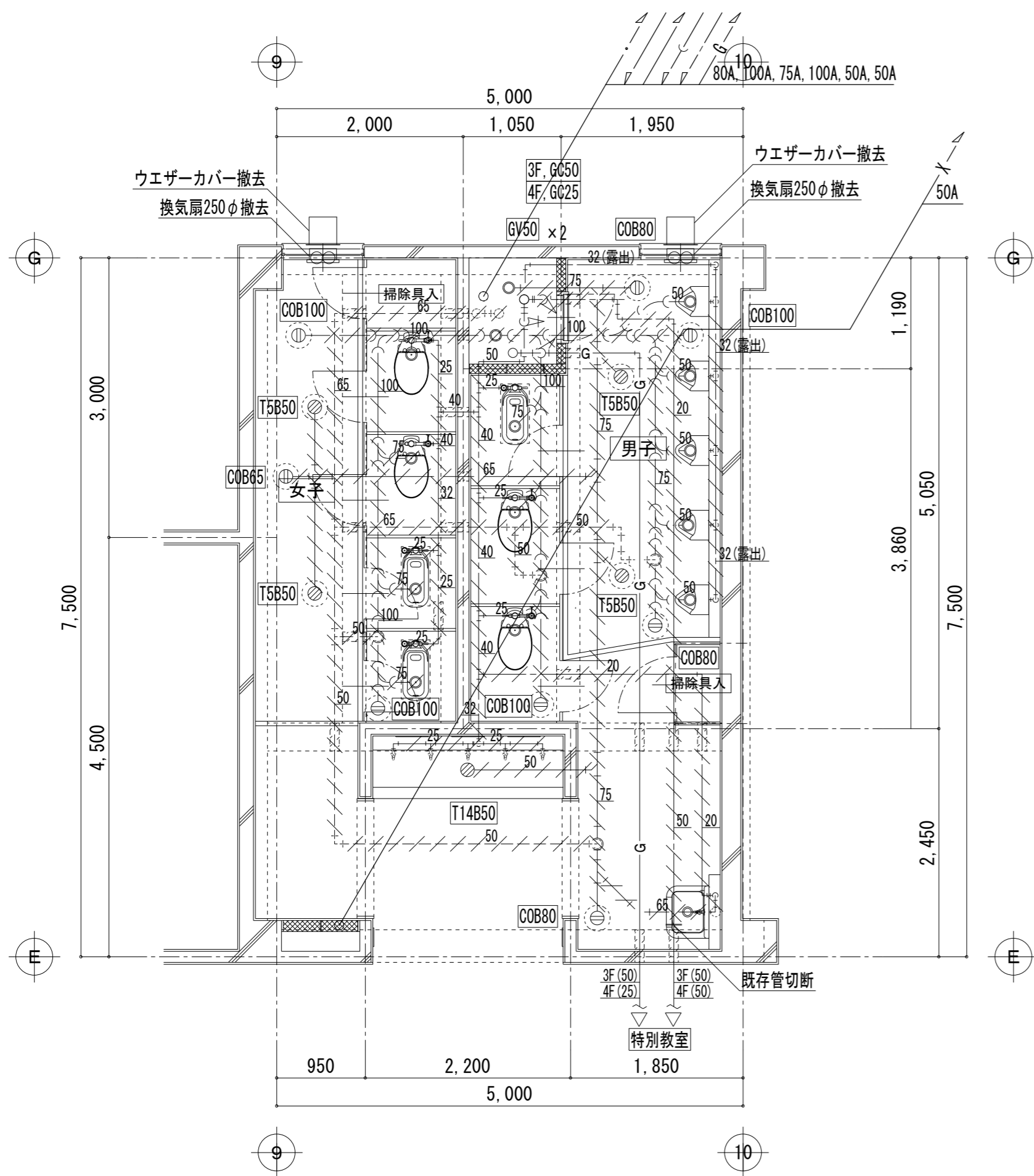
既存撤去管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
////	給水管	PS・天井内	水道用塩ビライニング鋼管
////	汚水管	PS内	排水用鉄管(メカニカル)
////	排水管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
////		PS内	配管用炭素鋼管
////	通気管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
////		PS内	配管用炭素鋼管
-x-	消火栓管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)

- ※注記
1. 衛生器具及び水栓を撤去し処分する。
  2. 天井内及びPS内配管(保温共)を撤去する。
  3. 掃除口、床排水トラップを撤去する。
  4. 消火栓配管は既存のままとする。
  5. 換気扇250φ及びウエザーカバーを撤去する。
  6. 和風便器撤去後の開口閉鎖(補強共)は建築工事とする。

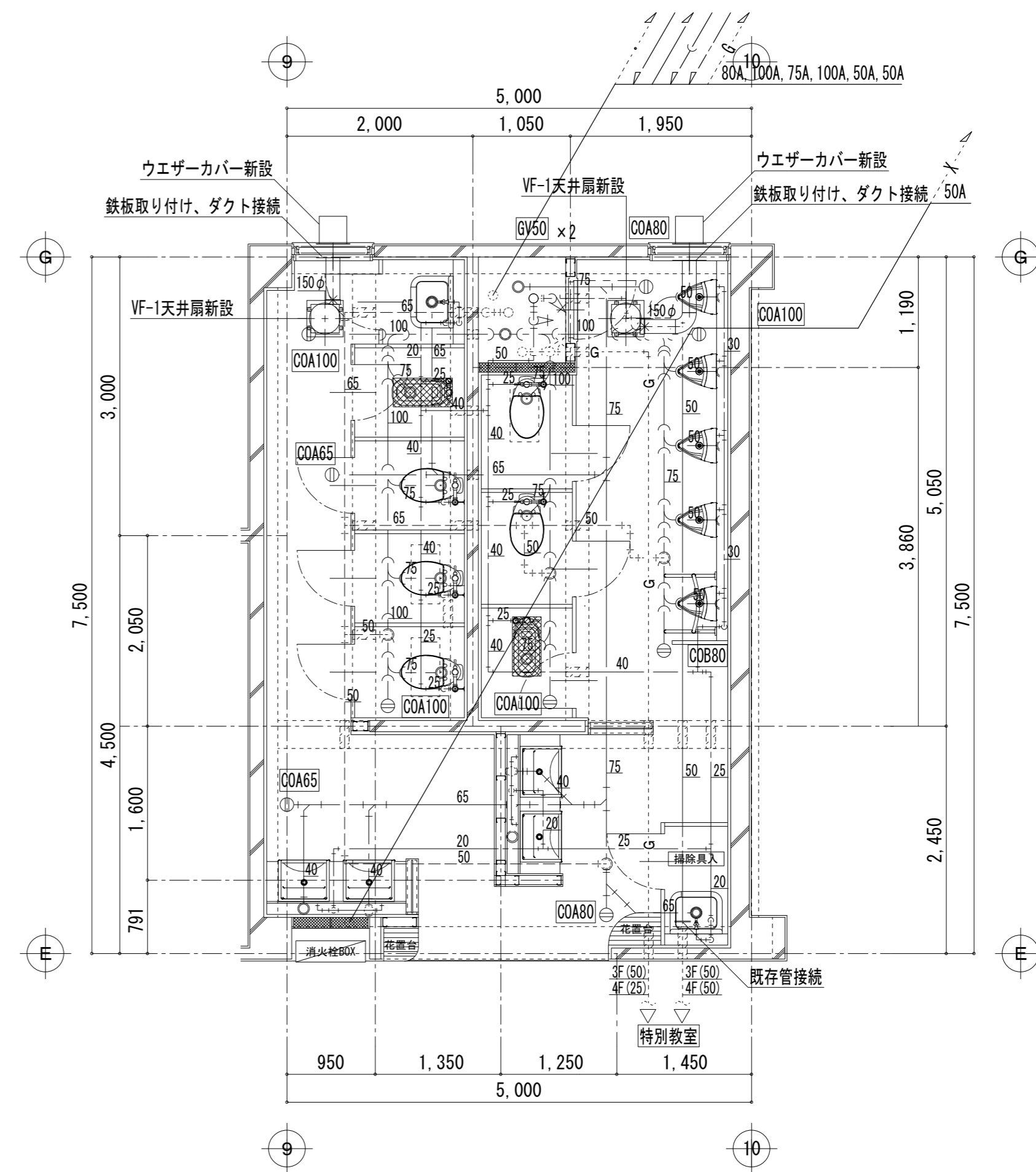
新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
A	給水管	PS・天井内	ステンレス鋼管(拡張接続)
C	汚水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-	排水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-	通気管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-x-	消火栓管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)
-G-	ガス管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)

- ※注記
1. 衛生器具を新設する。
  2. 天井内及びPS内の給排水・汚水・通気管・掃除口を新設する。
  3. 天井扇150φ及びウエザーカバーを新設する。
  4. 新設配管は既存梁貫通スリーブを使用する。
  5. 和風便器用の床研り補修は本工事とする。
  6. 和風便器用の開口補強は建築工事とする。





3-4階平面詳細図 [現況] S=1/50



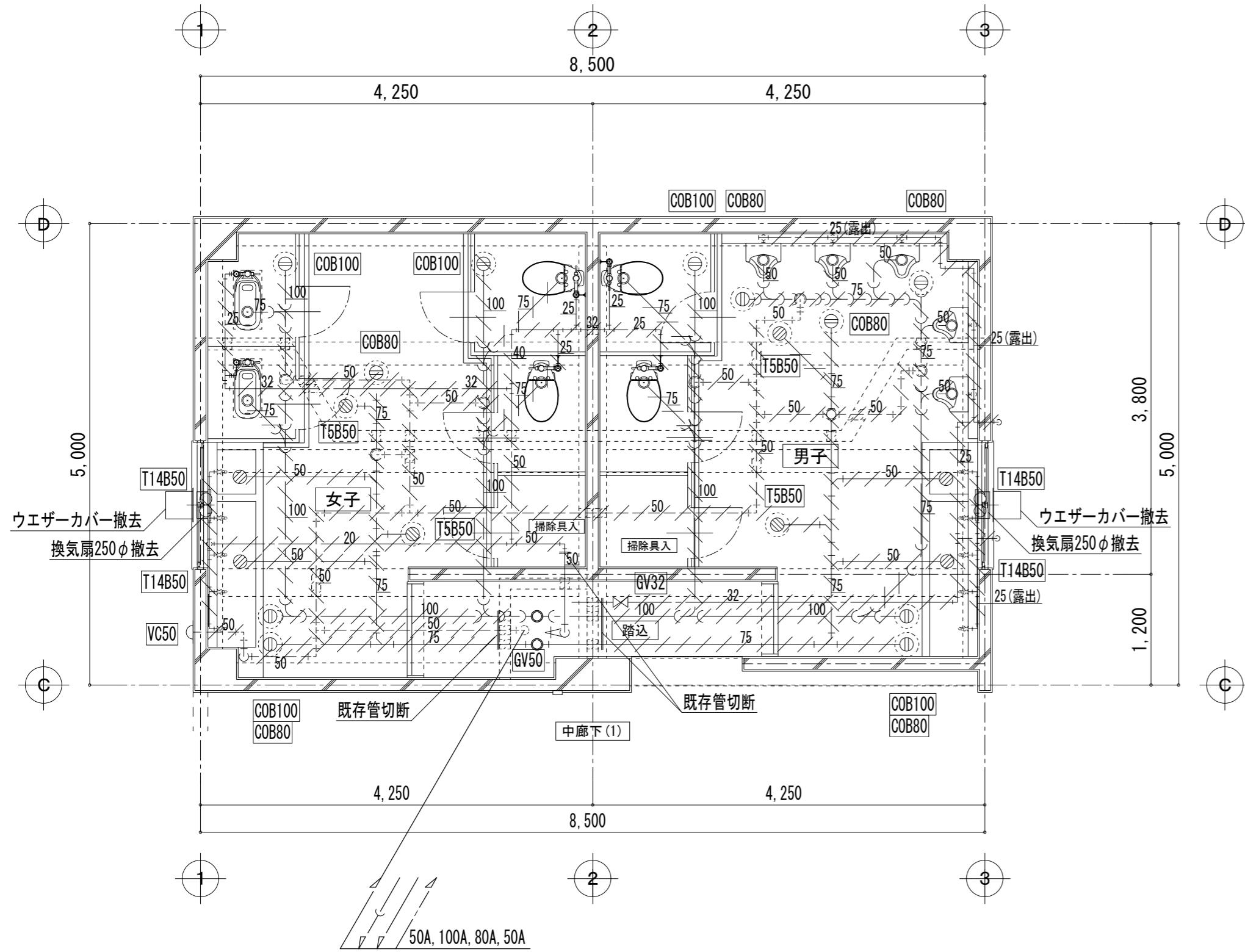
3-4階平面詳細図【改修後】 S=1/50

既存撤去管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
//////	給水管	PS・天井内	水道用塩化ビニル管
//////	汚水管	PS内	排水用鉄管(メカニカル)
//////	排水管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
//////	通気管	PS内	配管用炭素鋼管
//////	通気管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
//////	通気管	PS内	配管用炭素鋼管
//////	通気管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
-x-	消火栓管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)

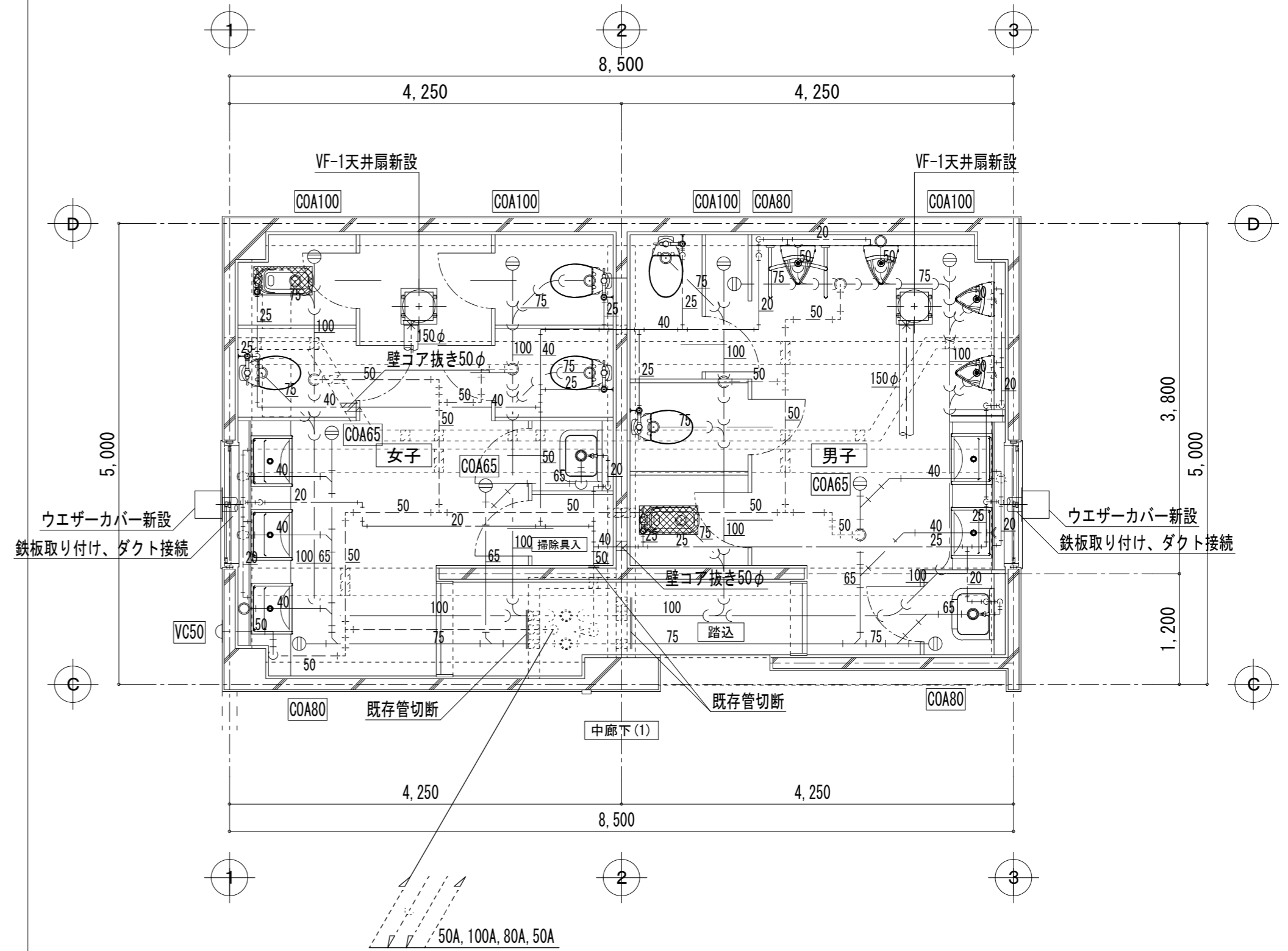
- ※注記
1. 衛生器具及び水栓を撤去し処分する。
  2. 天井内及びPS内配管(保温共)を撤去する。
  3. 掃除口、床排水トラップを撤去する。
  4. 消火栓配管は既存のままとする。
  5. 換気扇250φ及びウエザーカバーを撤去する。
  6. 和風便器撤去後の開口閉鎖(補金共)は建築工事とする。

新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
A	給水管	PS・天井内	ステンレス鋼管(拡管接続)
C	汚水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-	排水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-	通気管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
-x-	消火栓管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)
-g-	ガス管	PS内	配管用炭素鋼管(工事外)

- ※注記
1. 衛生器具を新設する。
  2. 天井内及びPS内の給排水・汚水・通気管・掃除口を新設する。
  3. 天井扇150φ及びウエザーカバーを新設する。
  4. 新設配管は既存梁貫通スリーブを使用する。
  5. 和風便器用の床研り補修は本工事とする。
  6. 和風便器用の開口補修は建築工事とする。



2階平面詳細図 [現況] S=1/50



2階平面詳細図【改修後】 S=1/50

既存撤去管凡例

記号	名称	施工区分	仕様
////	給水管	PS・天井内	水道用塩化ビニル管
////	汚水管	PS内	排水用鉄管(メカニカル)
////	排水管	天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
////	通気管	PS内	配管用炭素鋼管
////		天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)
////		PS内	配管用炭素鋼管
////		天井内	耐火被覆塩化ビニル管(VP)

※注記

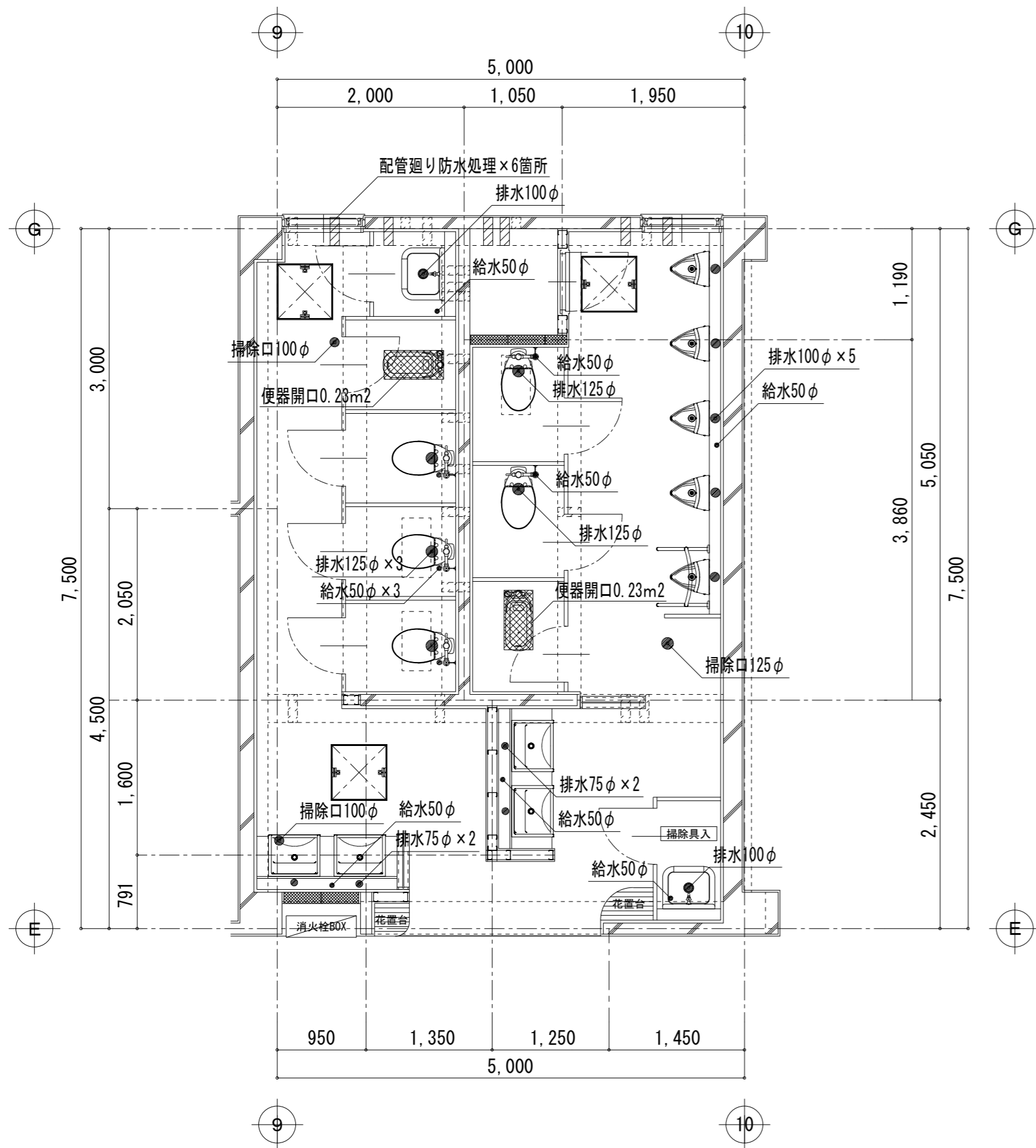
1. 衛生器具及び水栓を撤去し処分する。
2. 天井内及びPS内配管(保温共)を撤去する。
3. 掃除口、床排水トラップを撤去する。
4. 消火栓配管は既存のままとする。
5. 換気扇250φ及びウエザーカバーを撤去する。
6. 和風便器撤去後の開口閉鎖(補筋共)は建築工事とする。

新設管凡例

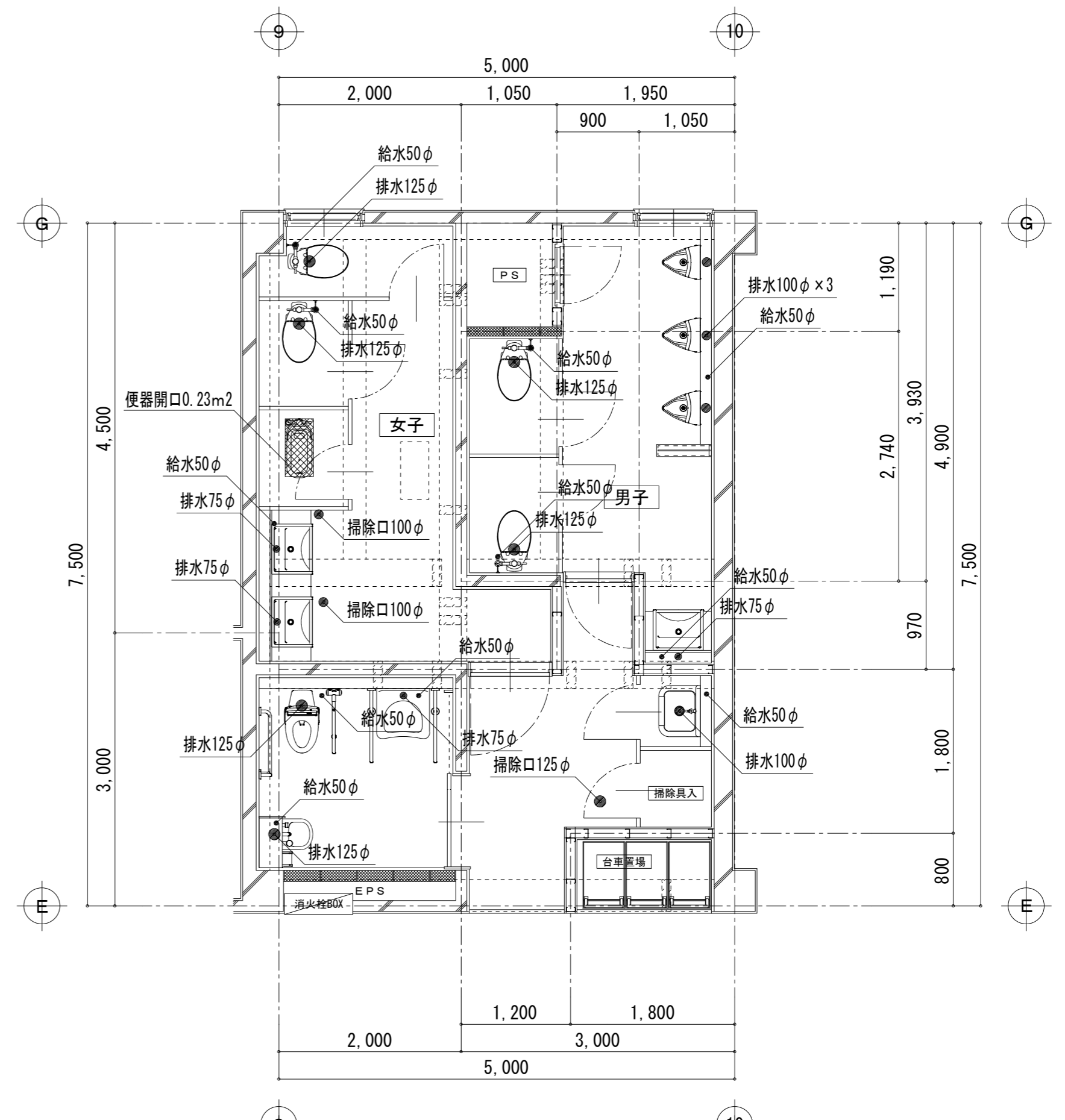
記号	名称	施工区分	仕様
A	給水管	PS・天井内	ステンレス鋼管(拡張接続)
C	汚水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—	排水管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
- - -	通気管	PS・天井内	耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
---	既存管	PS内	

※注記

1. 衛生器具を新設する。
2. 天井内及びPS内の給排水・汚水・通気管を新設する。
3. 換気扇250φ及びウエザーカバーを新設する。
4. 新設配管は既存梁貫通スリーブを使用する。
5. 和風便器用の床研り補修は本工事とする。
6. 和風便器用の開口補筋は建築工事とする。



1階平面詳細図【改修後】S=1/50

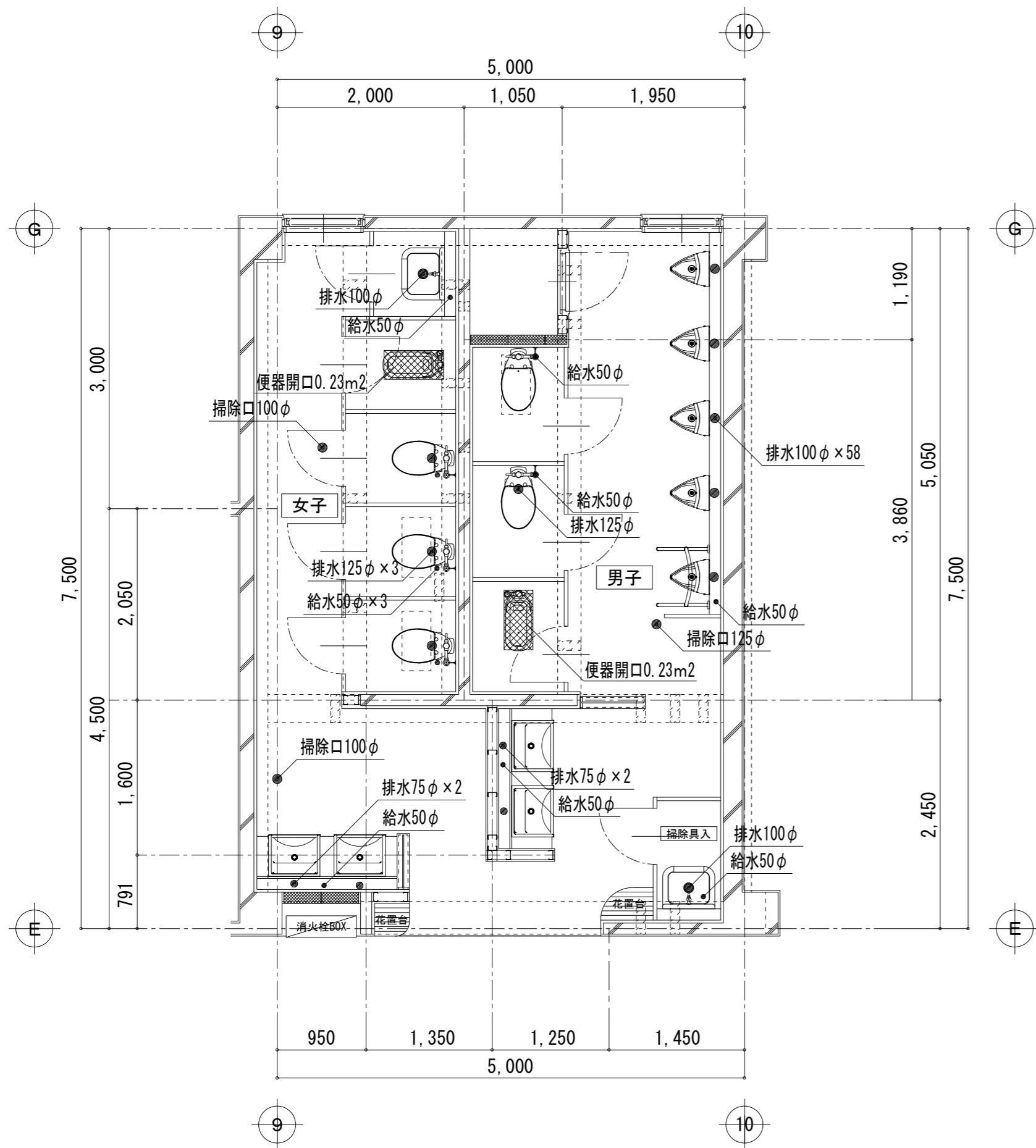


2階（職員）平面詳細図【改修後】S=1/50

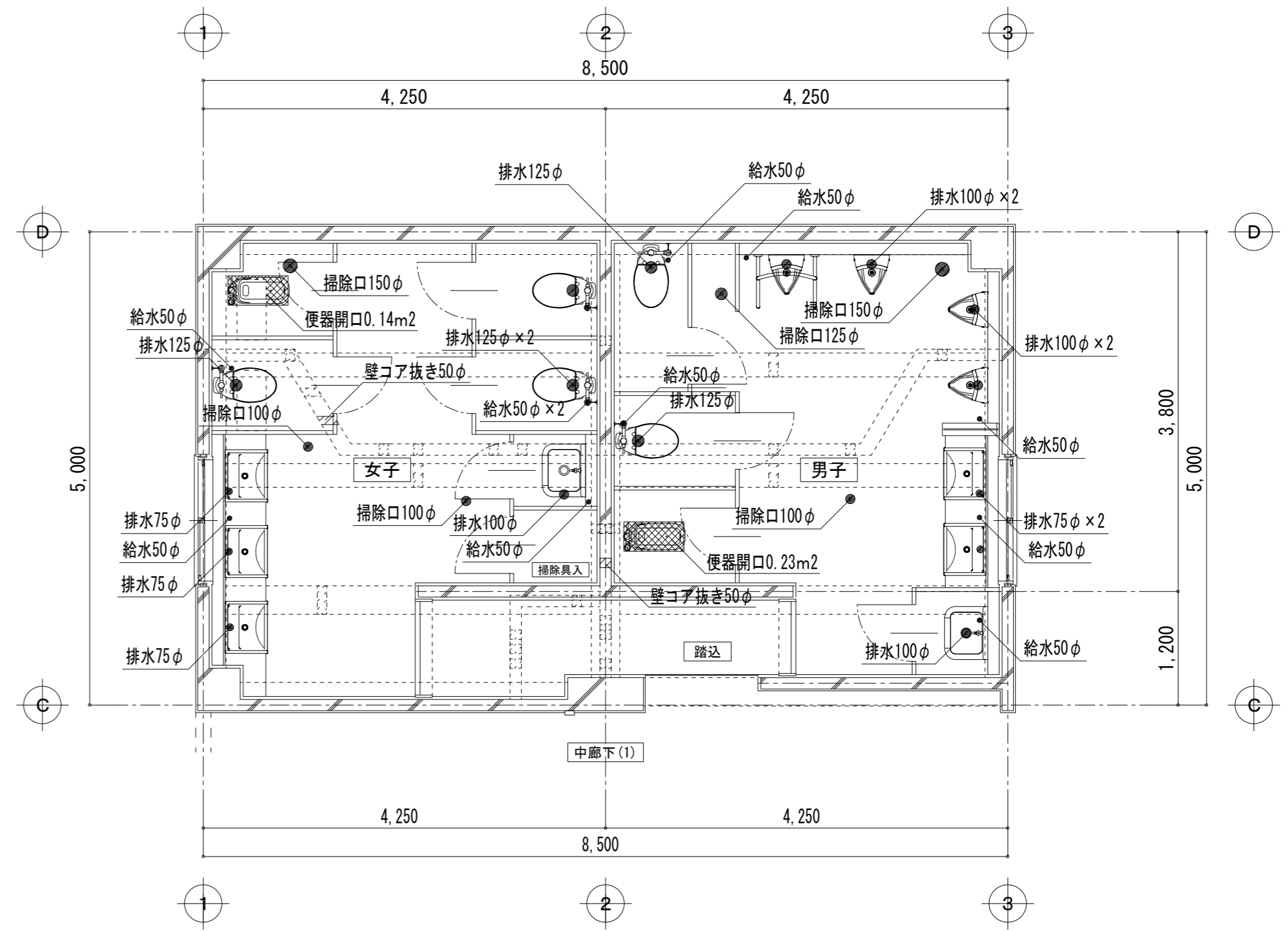
※注記

1. 配管及び器具撤去後の使用しないスリーブは穴埋めする。
2. 和風便器撤去後の開口閉鎖は建築工事とする。
3. 新規の和風便器用開口は本工事とする。
4. 同上開口部の補釘は建築工事とする。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴 建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	M-20
											図面名称	便所(A)1・2階はつり補修参考図【改修後】	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺
											2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71			



3-4階 (B) 平面詳細図【改修後】 S=1/50



2階 (C) 平面詳細図【改修後】 S=1/50

- ※注記
1. 配管及び器具撤去後の使用しないスリーブは穴埋めする。
  2. 和風便器撤去後の開口閉鎖は建築工事とする。
  3. 新規の和風便器用開口は本工事とする。
  4. 同上開口部の補筋は建築工事とする。

富士見市総務部営繕課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(6)第6029号 一級建築士 大臣登録 第137820号 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立みずほ台小学校トイレ改修工事 (第2期工事)	施工年度	令和4年度	図面番号	M-21
	図面名称	便所(B)3・4階 便所(C)2階 はつり補修参考図【改修後】	工事場所	富士見市東みずほ台3丁目地内	縮尺		S=1/50								
										2020.10.30	A2: 1/50, A3: 1/71				